

令和5年度 飯塚市民意識調査

報告書

令和5年9月

飯塚市 行政経営部 総合政策課

目次

I. 調査の概要	5
1. 調査の目的	1
2. 調査時期	1
3. 調査対象	1
4. 調査方法	1
5. 調査主体	1
6. 調査協力機関	1
7. 調査結果の見方	1
II. 回答者の属性	1
(1) 性別	3
(2) 年齢	4
(3) 職業	5
(4) 通勤・通学先	6
(5) 運転免許証及び自家用車の有無	7
(6) 住まいの地区	8
(7) 住まい	9
(8) 結婚の有無	10
(9) 子どもの有無	11
(10) 家族形態	13
(11) 居住年数	14
(12) 居住理由	15
III. 調査結果	17
1. 飯塚市の住みやすさ	17
(1) 飯塚市の住みやすさ	17
(2) 住みやすいと思う理由	19
(3) 住みにくいと思う理由	21
2. 飯塚市に対する愛着	23
3. 飯塚市への定住意向	25
4. 今後の市民の負担と行政サービスのあり方	27
5. 自治体DXの推進について	29
(1) 現在の満足度	29
(2) 今後の重要度	31
(3) 飯塚市に期待する自治体DXの取り組み	33

6. 行政サービスに対する満足度・重要度 -----	35
(1) 取り組みの満足度 -----	35
(2) 施策の重要度 -----	47
(3) ポートフォリオ分析による施策項目の優先性 -----	59
(4) 施策項目の対策必要度 -----	111
7. 今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み -----	115
8. 市民意識についての経年変化 -----	120
(1) 回答者の属性比較 -----	120
(2) 飯塚市の住みやすさ -----	127
(3) 住みやすいと思う理由 -----	128
(4) 住みにくいと思う理由 -----	129
(5) 住みやすいと思う理由と住みにくいと思う理由の比較考察 -----	130
(6) 飯塚市に対する愛着 -----	133
(7) 飯塚市への定住意向 -----	133
(8) ポートフォリオ分析による施策項目の優先性 -----	134
(9) 今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み -----	138
【参考資料】 調査票 -----	139

I . 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、時代と共に変化する市民意識の動向と、多様な市民ニーズを、科学的、統計的に把握し、今後の市の施策・事業の検討・推進・評価の基礎データとして活用するために実施した。

2. 調査時期

令和5年7月1日～7月24日

3. 調査対象

対象者	調査対象数	回収数 (回収率)	有効回収数 (有効回収率)
市内に居住する18歳以上男女	6,000人	2,749人 (45.8%)	2,747人 (45.8%)

4. 調査方法

郵送配布、回答は郵送とオンラインの2種

5. 調査主体

飯塚市 行政経営部 総合政策課

6. 調査協力機関

株式会社 西日本リサーチ・センター

7. 調査結果の見方

(1) 数表、文中に示すN、nは回答率算出上の基数（標本数）である。

N＝標本全数

n＝該当数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）

(2) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。なお、「施策の重要度」の平均値、「現状の満足度」の平均値、対策必要度（「重要度」の平均値×「現状の満足度」の平均値）については、小数第3位を四捨五入し、小数第2位までを表示している。

(3) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超える。

(4) 個人属性の集計結果の各表の上段は回答数、下段は構成比を表している。

(5) グラフにおいては、各属性の「無回答」は表記していない。

(6) 数表、図表に示す選択肢は、スペースの関係で文言を短縮して表記している場合があるので、詳細は巻末の調査票を参照のこと。

II. 回答者の属性

II. 回答者の属性

(1) 性別

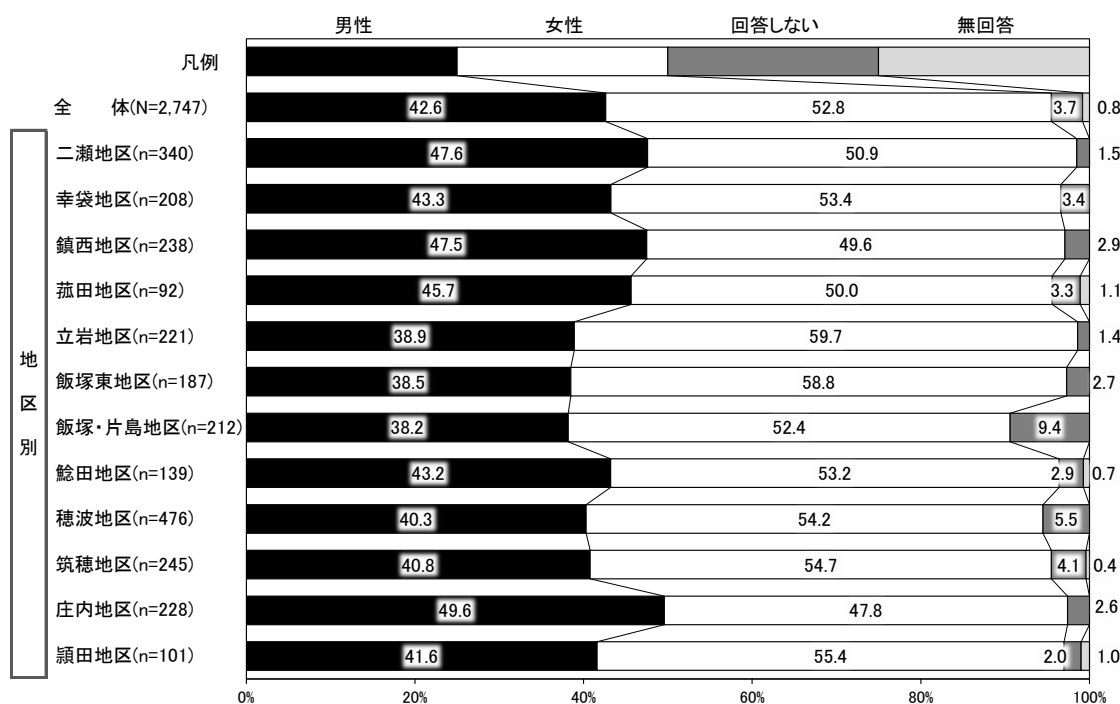
回答者の性別をみると、「男性」が42.6%、「女性」が52.8%、「回答しない」が3.7%となっている。

地区別でみると、「庄内地区」を除いて女性の割合が高く、中でも「立岩地区」、「飯塚東地区」は女性の割合が約6割を占めている。

【回答者の性別】

	サンプル数	男性	女性	回答しない	無回答	
全 体	2,747	1,171	1,451	103	22	
	100.0%	42.6%	52.8%	3.7%	0.8%	
地区別	二瀬地区	340	162	173	5	-
		100.0%	47.6%	50.9%	1.5%	-
	幸袋地区	208	90	111	7	-
		100.0%	43.3%	53.4%	3.4%	-
	鎮西地区	238	113	118	7	-
		100.0%	47.5%	49.6%	2.9%	-
	菰田地区	92	42	46	3	1
		100.0%	45.7%	50.0%	3.3%	1.1%
	立岩地区	221	86	132	3	-
		100.0%	38.9%	59.7%	1.4%	-
	飯塚東地区	187	72	110	5	-
		100.0%	38.5%	58.8%	2.7%	-
	飯塚・片島地区	212	81	111	20	-
		100.0%	38.2%	52.4%	9.4%	-
鯉田地区	139	60	74	4	1	
	100.0%	43.2%	53.2%	2.9%	0.7%	
穂波地区	476	192	258	26	-	
	100.0%	40.3%	54.2%	5.5%	-	
筑穂地区	245	100	134	10	1	
	100.0%	40.8%	54.7%	4.1%	0.4%	
庄内地区	228	113	109	6	-	
	100.0%	49.6%	47.8%	2.6%	-	
穎田地区	101	42	56	2	1	
	100.0%	41.6%	55.4%	2.0%	1.0%	
無回答	60	18	19	5	18	
	100.0%	30.0%	31.7%	8.3%	30.0%	

【性別（全体・地区別）】



(2) 年齢

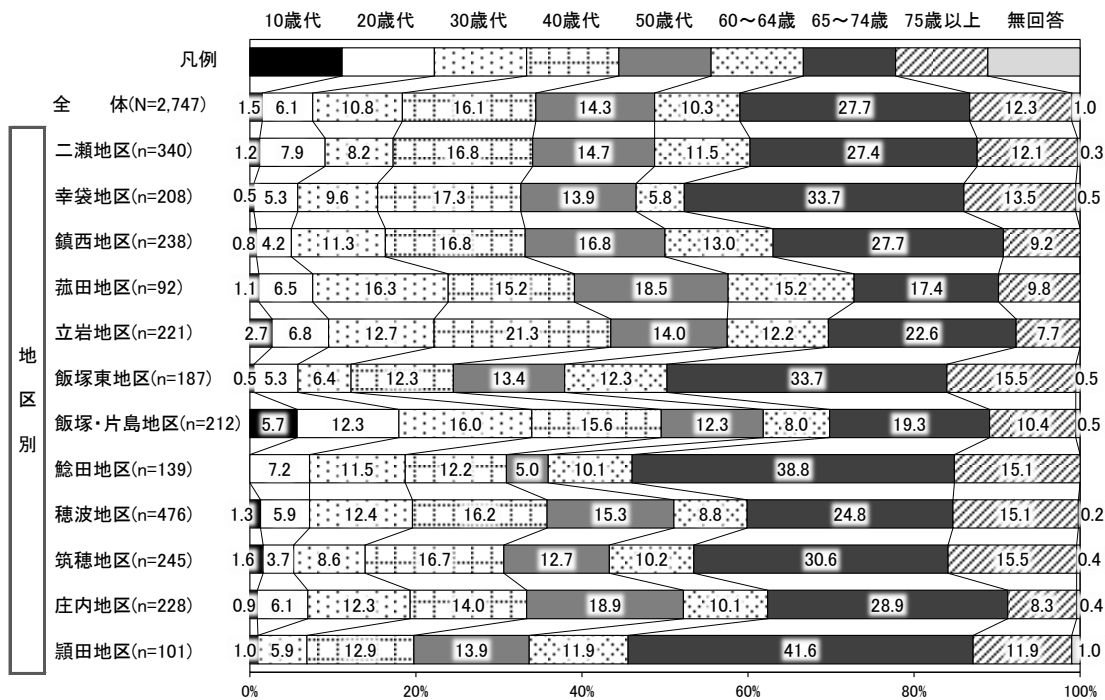
回答者の年齢をみると、年齢層が上がるほど割合が高く、『60歳以上』(50.3%)が5割を超えている。

地区別でみると、飯塚・片島地区は若年層の回答割合が他の地区に比べて高く、『30歳代以下』(34.0%)が唯一3割以上を占めている。

【回答者の年齢】

		サンプル数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答
全 体		2,747	40 1.5%	167 6.1%	298 10.8%	441 16.1%	392 14.3%	283 10.3%	762 27.7%	337 12.3%	27 1.0%
地区別	二瀬地区	340	4 1.2%	27 7.9%	28 8.2%	57 16.8%	50 14.7%	39 11.5%	93 27.4%	41 12.1%	1 0.3%
	幸袋地区	208	1 0.5%	11 5.3%	20 9.6%	36 17.3%	29 13.9%	12 5.8%	70 33.7%	28 13.5%	1 0.5%
	鎮西地区	238	2 0.8%	10 4.2%	27 11.3%	40 16.8%	40 16.8%	31 13.0%	66 27.7%	22 9.2%	-
	菰田地区	92	1 1.1%	6 6.5%	15 16.3%	14 15.2%	17 18.5%	14 15.2%	16 17.4%	9 9.8%	-
	立岩地区	221	6 2.7%	15 6.8%	28 12.7%	47 21.3%	31 14.0%	27 12.2%	50 22.6%	17 7.7%	-
	飯塚東地区	187	1 0.5%	10 5.3%	12 6.4%	23 12.3%	25 13.4%	23 12.3%	63 33.7%	29 15.5%	1 0.5%
	飯塚・片島地区	212	12 5.7%	26 12.3%	34 16.0%	33 15.6%	26 12.3%	17 8.0%	41 19.3%	22 10.4%	1 0.5%
	鯉田地区	139	-	10 7.2%	16 11.5%	17 12.2%	7 5.0%	14 10.1%	54 38.8%	21 15.1%	-
	穂波地区	476	6 1.3%	28 5.9%	59 12.4%	77 16.2%	73 15.3%	42 8.8%	118 24.8%	72 15.1%	1 0.2%
	筑穂地区	245	4 1.6%	9 3.7%	21 8.6%	41 16.7%	31 12.7%	25 10.2%	75 30.6%	38 15.5%	1 0.4%
	庄内地区	228	2 0.9%	14 6.1%	28 12.3%	32 14.0%	43 18.9%	23 10.1%	66 28.9%	19 8.3%	1 0.4%
	穎田地区	101	1 1.0%	-	6 5.9%	13 12.9%	14 13.9%	12 11.9%	42 41.6%	12 11.9%	1 1.0%
	無回答	60	-	1 1.7%	4 6.7%	11 18.3%	6 10.0%	4 6.7%	8 13.3%	7 11.7%	19 31.7%

【年齢（全体・地区別）】



(3) 職業

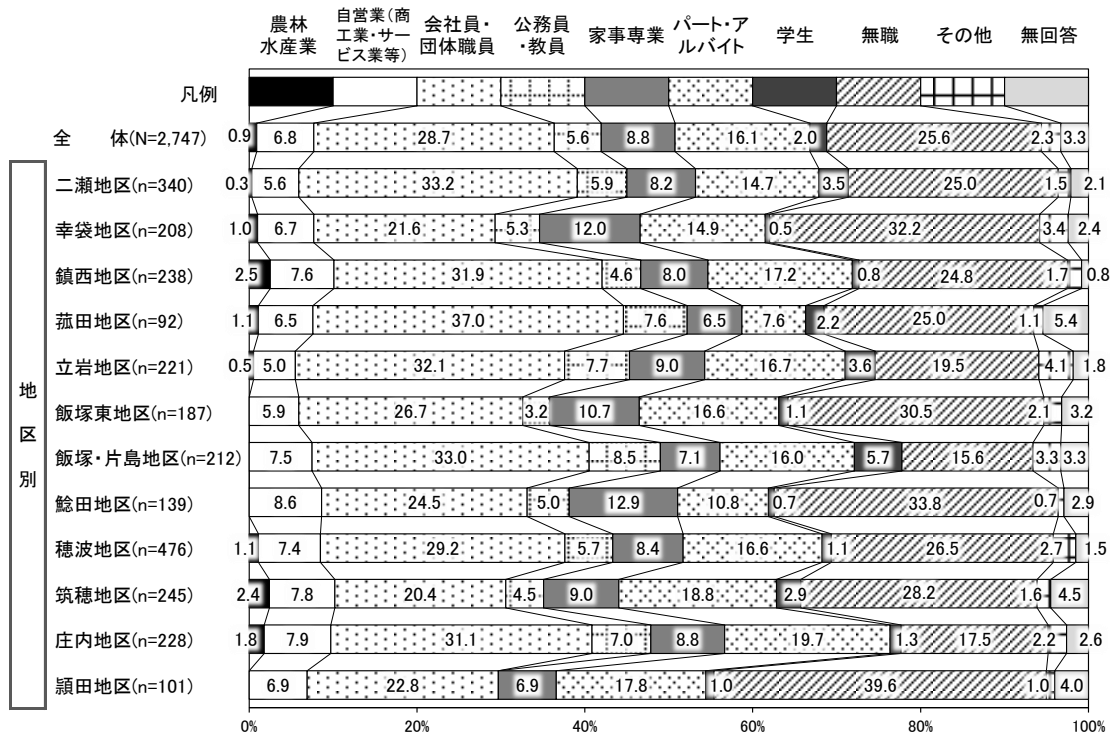
回答者の職業をみると、「会社員・団体職員」(28.7%)の割合が最も高く、次いで「無職」(25.6%)、「パート・アルバイト」(16.1%)などの順となっている。

地区別でみると、菰田地区では「会社員・団体職員」の割合、穎田地区では「無職」割合がそれぞれ4割弱を占めている。

【回答者の職業】

	サンプル数	農林水産業	自営業(商工業・サービス業等)	会社員・団体職員	公務員・教員	家事専業	パート・アルバイト	学生	無職	その他	無回答	
全体	2,747	26	187	788	153	242	441	56	702	62	90	
	100.0%	0.9%	6.8%	28.7%	5.6%	8.8%	16.1%	2.0%	25.6%	2.3%	3.3%	
地区別	二瀬地区	340	1	19	113	20	28	50	12	85	5	7
		100.0%	0.3%	5.6%	33.2%	5.9%	8.2%	14.7%	3.5%	25.0%	1.5%	2.1%
	幸袋地区	208	2	14	45	11	25	31	1	67	7	5
		100.0%	1.0%	6.7%	21.6%	5.3%	12.0%	14.9%	0.5%	32.2%	3.4%	2.4%
	鎮西地区	238	6	18	76	11	19	41	2	59	4	2
		100.0%	2.5%	7.6%	31.9%	4.6%	8.0%	17.2%	0.8%	24.8%	1.7%	0.8%
	菰田地区	92	1	6	34	7	6	7	2	23	1	5
		100.0%	1.1%	6.5%	37.0%	7.6%	6.5%	7.6%	2.2%	25.0%	1.1%	5.4%
	立岩地区	221	1	11	71	17	20	37	8	43	9	4
		100.0%	0.5%	5.0%	32.1%	7.7%	9.0%	16.7%	3.6%	19.5%	4.1%	1.8%
	飯塚東地区	187	-	11	50	6	20	31	2	57	4	6
		100.0%	-	5.9%	26.7%	3.2%	10.7%	16.6%	1.1%	30.5%	2.1%	3.2%
	飯塚・片島地区	212	-	16	70	18	15	34	12	33	7	7
		100.0%	-	7.5%	33.0%	8.5%	7.1%	16.0%	5.7%	15.6%	3.3%	3.3%
鯉田地区	139	-	12	34	7	18	15	1	47	1	4	
	100.0%	-	8.6%	24.5%	5.0%	12.9%	10.8%	0.7%	33.8%	0.7%	2.9%	
穂波地区	476	5	35	139	27	40	79	5	126	13	7	
	100.0%	1.1%	7.4%	29.2%	5.7%	8.4%	16.6%	1.1%	26.5%	2.7%	1.5%	
筑穂地区	245	6	19	50	11	22	46	7	69	4	11	
	100.0%	2.4%	7.8%	20.4%	4.5%	9.0%	18.8%	2.9%	28.2%	1.6%	4.5%	
庄内地区	228	4	18	71	16	20	45	3	40	5	6	
	100.0%	1.8%	7.9%	31.1%	7.0%	8.8%	19.7%	1.3%	17.5%	2.2%	2.6%	
穎田地区	101	-	7	23	-	7	18	1	40	1	4	
	100.0%	-	6.9%	22.8%	-	6.9%	17.8%	1.0%	39.6%	1.0%	4.0%	
無回答	60	-	1	12	2	2	7	-	13	1	22	
	100.0%	-	1.7%	20.0%	3.3%	3.3%	11.7%	-	21.7%	1.7%	36.7%	

【職業（全体・地区別）】



(4) 通勤・通学先

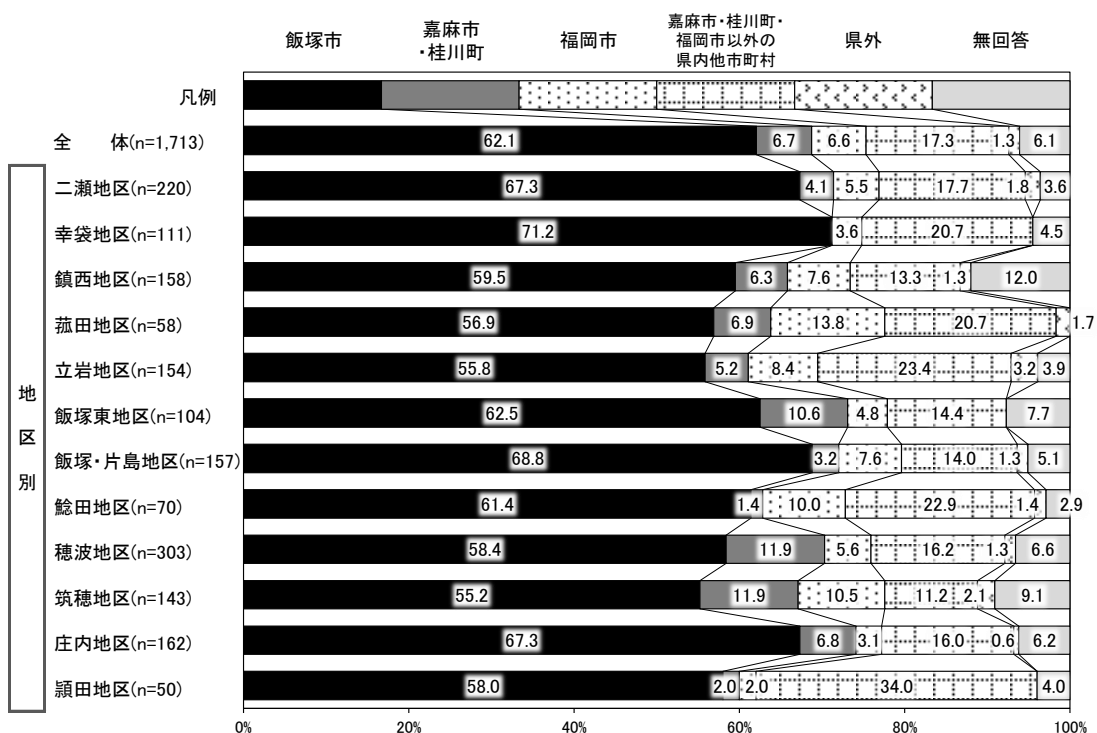
回答者の通勤・通学先をみると、「飯塚市」(62.1%)の割合が最も高く、次いで「嘉麻市・桂川町・福岡市以外の県内市町村」(17.3%)、「嘉麻市・桂川町」(6.7%)、「福岡市」(6.6%)などの順となっている。

地区別でみると、いずれの地区とも「飯塚市」の割合が最も高く、幸袋地区では7割以上(71.2%)を占めている。

【回答者の通勤・通学先】

	サンプル数	飯塚市	嘉麻市・桂川町	福岡市	嘉麻市・桂川町・福岡市以外の県内他市町村	県外	無回答	
全体	1,713 100.0%	1,063 62.1%	114 6.7%	113 6.6%	296 17.3%	23 1.3%	104 6.1%	
地区別	二瀬地区	220 100.0%	148 67.3%	9 4.1%	12 5.5%	39 17.7%	4 1.8%	8 3.6%
	幸袋地区	111 100.0%	79 71.2%	- -	4 3.6%	23 20.7%	- -	5 4.5%
	鎮西地区	158 100.0%	94 59.5%	10 6.3%	12 7.6%	21 13.3%	2 1.3%	19 12.0%
	菰田地区	58 100.0%	33 56.9%	4 6.9%	8 13.8%	12 20.7%	1 1.7%	- -
	立岩地区	154 100.0%	86 55.8%	8 5.2%	13 8.4%	36 23.4%	5 3.2%	6 3.9%
	飯塚東地区	104 100.0%	65 62.5%	11 10.6%	5 4.8%	15 14.4%	- -	8 7.7%
	飯塚・片島地区	157 100.0%	108 68.8%	5 3.2%	12 7.6%	22 14.0%	2 1.3%	8 5.1%
	鯉田地区	70 100.0%	43 61.4%	1 1.4%	7 10.0%	16 22.9%	1 1.4%	2 2.9%
	穂波地区	303 100.0%	177 58.4%	36 11.9%	17 5.6%	49 16.2%	4 1.3%	20 6.6%
	筑穂地区	143 100.0%	79 55.2%	17 11.9%	15 10.5%	16 11.2%	3 2.1%	13 9.1%
	庄内地区	162 100.0%	109 67.3%	11 6.8%	5 3.1%	26 16.0%	1 0.6%	10 6.2%
	颯田地区	50 100.0%	29 58.0%	1 2.0%	1 2.0%	17 34.0%	- -	2 4.0%
	無回答	23 100.0%	13 56.5%	1 4.3%	2 8.7%	4 17.4%	- -	3 13.0%

【通勤・通学先（全体・地区別）】



(5) 運転免許証及び自家用車の有無

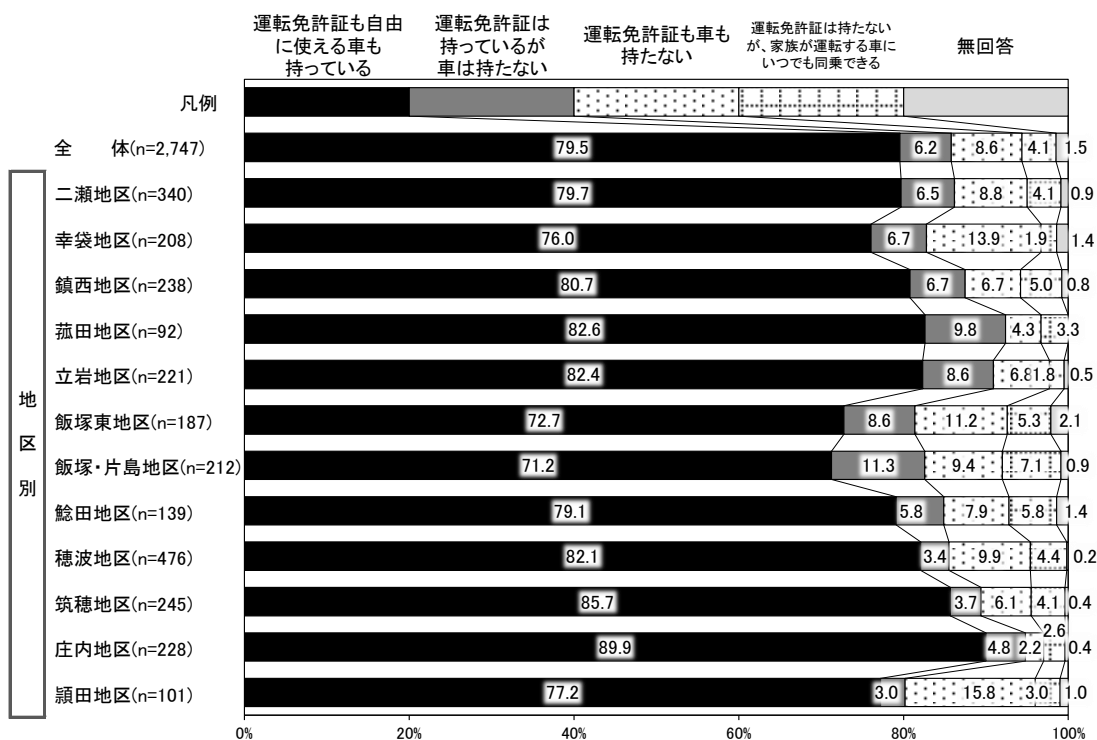
回答者の運転免許証及び自家用車の有無をみると、「運転免許証も自由に使える車も持っている」(79.5%)の割合が最も高く、反対に、「運転免許証も車も持たない」が8.6%となっている。

地区別でみると、庄内地区では「運転免許証も自由に使える車も持っている」、潁田地区では「運転免許証も車も持たない」がやや多くみられる。

【回答者の運転免許証及び自家用車の有無】

	サンプル数	運転免許証も自由に使える車も持っている	運転免許証は持っているが車は持たない	運転免許証も車も持たない	運転免許証は持たないが、家族が運転する車にいつでも同乗できる	無回答	
全体	2,747	2,185 79.5%	171 6.2%	236 8.6%	113 4.1%	42 1.5%	
地区別	二瀬地区	340	271 79.7%	22 6.5%	30 8.8%	14 4.1%	3 0.9%
	幸袋地区	208	158 76.0%	14 6.7%	29 13.9%	4 1.9%	3 1.4%
	鎮西地区	238	192 80.7%	16 6.7%	16 6.7%	12 5.0%	2 0.8%
	菰田地区	92	76 82.6%	9 9.8%	4 4.3%	3 3.3%	-
	立岩地区	221	182 82.4%	19 8.6%	15 6.8%	4 1.8%	1 0.5%
	飯塚東地区	187	136 72.7%	16 8.6%	21 11.2%	10 5.3%	4 2.1%
	飯塚・片島地区	212	151 71.2%	24 11.3%	20 9.4%	15 7.1%	2 0.9%
	鯉田地区	139	110 79.1%	8 5.8%	11 7.9%	8 5.8%	2 1.4%
	穂波地区	476	391 82.1%	16 3.4%	47 9.9%	21 4.4%	1 0.2%
	筑穂地区	245	210 85.7%	9 3.7%	15 6.1%	10 4.1%	1 0.4%
	庄内地区	228	205 89.9%	11 4.8%	5 2.2%	6 2.6%	1 0.4%
	潁田地区	101	78 77.2%	3 3.0%	16 15.8%	3 3.0%	1 1.0%
	無回答	60	25 41.7%	4 6.7%	7 11.7%	3 5.0%	21 35.0%

【運転免許証及び自家用車の有無（全体・地区別）】



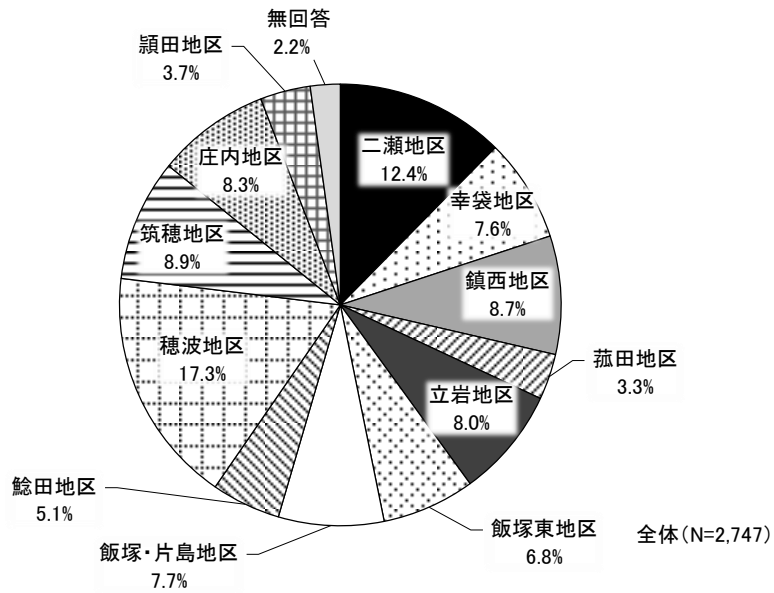
(6) 住まいの地区

回答者のお住いの地区は、以下のとおりとなっている。

【回答者の住まいの地区】

サンプル数	二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	鯉田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	穎田地区	無回答
2,747	340	208	238	92	221	187	212	139	476	245	228	101	60
100.0%	12.4%	7.6%	8.7%	3.3%	8.0%	6.8%	7.7%	5.1%	17.3%	8.9%	8.3%	3.7%	2.2%

【住まいの地区（全体）】



(7) 住まい

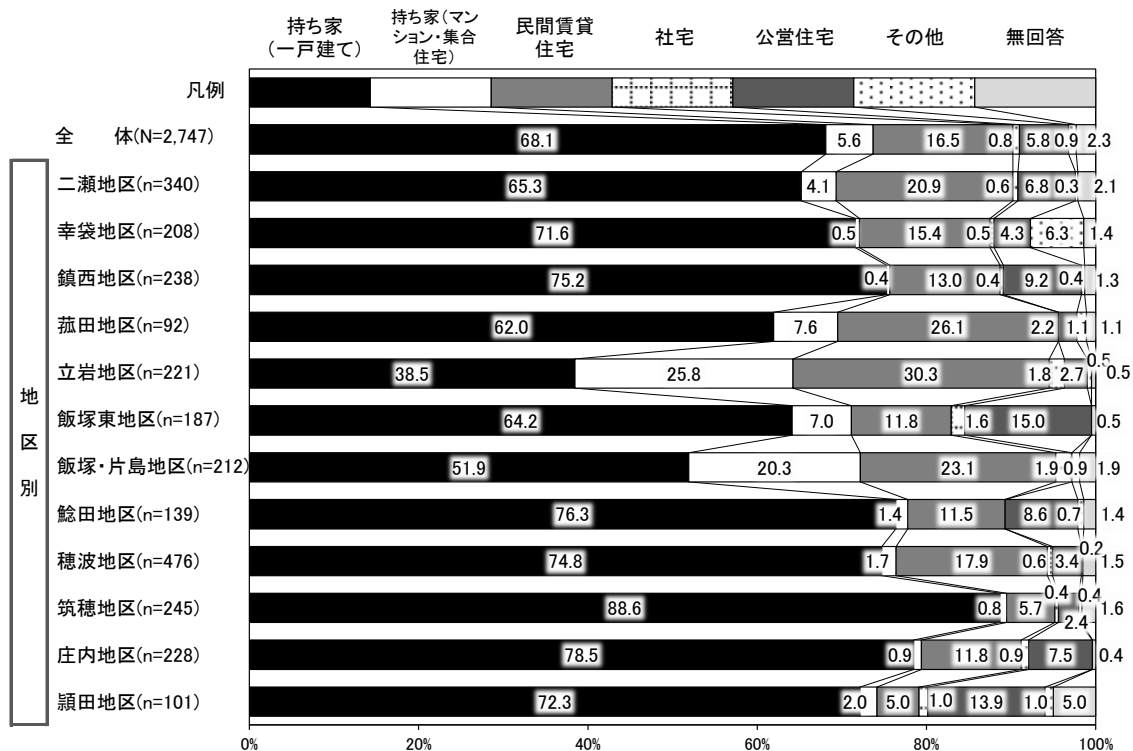
回答者の住まいをみると、「持ち家（一戸建て）」が 68.1%、次いで「民間賃貸住宅」が 16.5%、「公営住宅」(5.8%) などの順となっている。

地区別でみると、筑穂地区では「持ち家（一戸建て）」の割合が 88.6%と最も高く、立岩地区と飯塚・片島地区では「持ち家（マンション・集合住宅）」、「民間賃貸住宅」の割合が高くなっている。

【回答者の住まい】

	サンプル数	持ち家 (一戸建て)	持ち家(マン ション・集合 住宅)	民間賃貸住 宅	社宅	公営住宅	その他	無回答	
全 体	2,747 100.0%	1,870 68.1%	154 5.6%	454 16.5%	22 0.8%	159 5.8%	24 0.9%	64 2.3%	
地区別	二瀬地区	340 100.0%	222 65.3%	14 4.1%	71 20.9%	2 0.6%	23 6.8%	1 0.3%	7 2.1%
	幸袋地区	208 100.0%	149 71.6%	1 0.5%	32 15.4%	1 0.5%	9 4.3%	13 6.3%	3 1.4%
	鎮西地区	238 100.0%	179 75.2%	1 0.4%	31 13.0%	1 0.4%	22 9.2%	1 0.4%	3 1.3%
	菰田地区	92 100.0%	57 62.0%	7 7.6%	24 26.1%	-	2 2.2%	1 1.1%	1 1.1%
	立岩地区	221 100.0%	85 38.5%	57 25.8%	67 30.3%	4 1.8%	6 2.7%	1 0.5%	1 0.5%
	飯塚東地区	187 100.0%	120 64.2%	13 7.0%	22 11.8%	3 1.6%	28 15.0%	-	1 0.5%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	110 51.9%	43 20.3%	49 23.1%	4 1.9%	-	2 0.9%	4 1.9%
	鯉田地区	139 100.0%	106 76.3%	2 1.4%	16 11.5%	-	12 8.6%	1 0.7%	2 1.4%
	穂波地区	476 100.0%	356 74.8%	8 1.7%	85 17.9%	3 0.6%	16 3.4%	1 0.2%	7 1.5%
	筑穂地区	245 100.0%	217 88.6%	2 0.8%	14 5.7%	1 0.4%	6 2.4%	1 0.4%	4 1.6%
	庄内地区	228 100.0%	179 78.5%	2 0.9%	27 11.8%	2 0.9%	17 7.5%	-	1 0.4%
	穎田地区	101 100.0%	73 72.3%	2 2.0%	5 5.0%	1 1.0%	14 13.9%	1 1.0%	5 5.0%
	無回答	60 100.0%	17 28.3%	2 3.3%	11 18.3%	-	4 6.7%	1 1.7%	25 41.7%

【住まい（全体・地区別）】



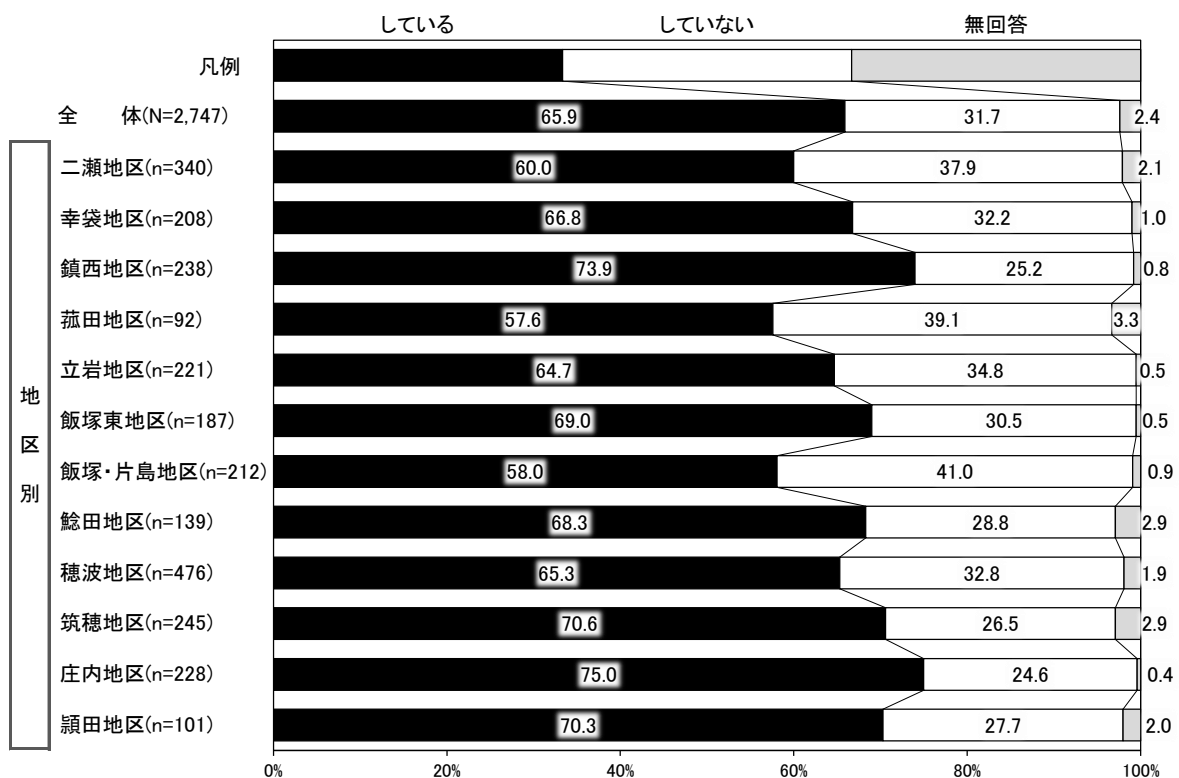
(8) 結婚の有無

回答者の結婚の有無をみると、「している」が65.9%、「していない」が31.7%となっている。地区別でみると、いずれの地区とも「している」の割合が高くなっている。

【回答者の結婚の有無】

		サンプル数	している	していない	無回答
全 体		2,747 100.0%	1,810 65.9%	872 31.7%	65 2.4%
地区別	二瀬地区	340 100.0%	204 60.0%	129 37.9%	7 2.1%
	幸袋地区	208 100.0%	139 66.8%	67 32.2%	2 1.0%
	鎮西地区	238 100.0%	176 73.9%	60 25.2%	2 0.8%
	菰田地区	92 100.0%	53 57.6%	36 39.1%	3 3.3%
	立岩地区	221 100.0%	143 64.7%	77 34.8%	1 0.5%
	飯塚東地区	187 100.0%	129 69.0%	57 30.5%	1 0.5%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	123 58.0%	87 41.0%	2 0.9%
	鯉田地区	139 100.0%	95 68.3%	40 28.8%	4 2.9%
	穂波地区	476 100.0%	311 65.3%	156 32.8%	9 1.9%
	筑穂地区	245 100.0%	173 70.6%	65 26.5%	7 2.9%
	庄内地区	228 100.0%	171 75.0%	56 24.6%	1 0.4%
	穎田地区	101 100.0%	71 70.3%	28 27.7%	2 2.0%
	無回答	60 100.0%	22 36.7%	14 23.3%	24 40.0%

【結婚の有無（全体・地区別）】



(9) 子どもの有無

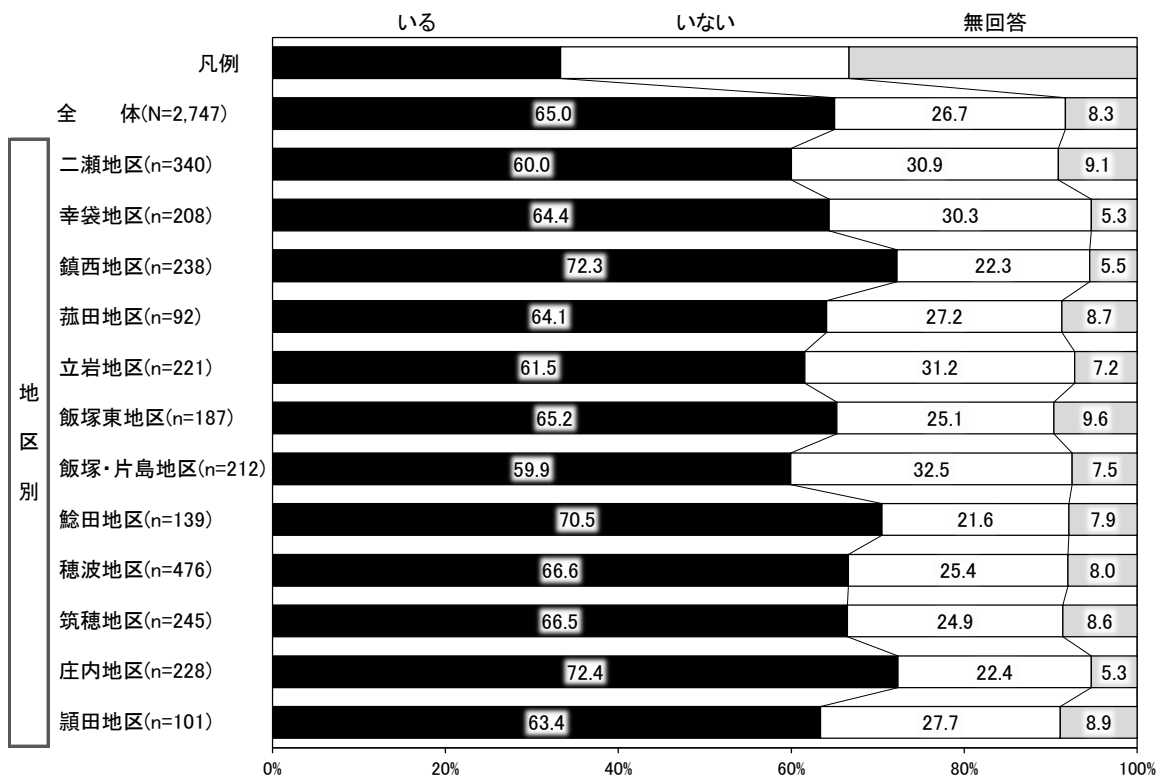
①子どもの有無

回答者の子どもの有無をみると、「いる」が65.0%、「いない」が26.7%となっている。
 地区別でみると、いずれの地区とも全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【回答者の子どもの有無】

		サンプル数	いる	いない	無回答
全 体		2,747 100.0%	1,785 65.0%	733 26.7%	229 8.3%
地区別	二瀬地区	340 100.0%	204 60.0%	105 30.9%	31 9.1%
	幸袋地区	208 100.0%	134 64.4%	63 30.3%	11 5.3%
	鎮西地区	238 100.0%	172 72.3%	53 22.3%	13 5.5%
	菰田地区	92 100.0%	59 64.1%	25 27.2%	8 8.7%
	立岩地区	221 100.0%	136 61.5%	69 31.2%	16 7.2%
	飯塚東地区	187 100.0%	122 65.2%	47 25.1%	18 9.6%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	127 59.9%	69 32.5%	16 7.5%
	鯉田地区	139 100.0%	98 70.5%	30 21.6%	11 7.9%
	穂波地区	476 100.0%	317 66.6%	121 25.4%	38 8.0%
	筑穂地区	245 100.0%	163 66.5%	61 24.9%	21 8.6%
	庄内地区	228 100.0%	165 72.4%	51 22.4%	12 5.3%
	穎田地区	101 100.0%	64 63.4%	28 27.7%	9 8.9%
	無回答	60 100.0%	24 40.0%	11 18.3%	25 41.7%

【子どもの有無（全体・地区別）】



②子どもの年齢

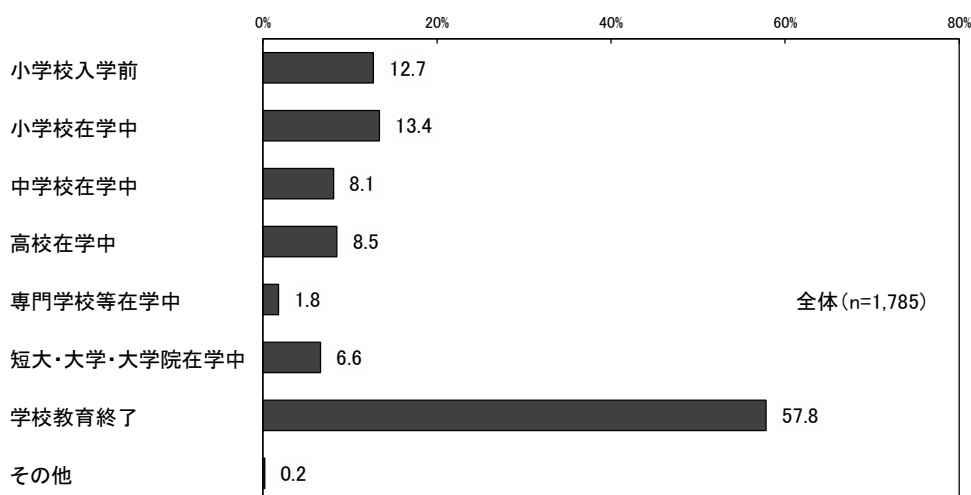
回答者の子どもの年齢をみると、「学校教育終了」(57.8%)の割合が最も高く、次いで「小学校在学中」(13.4%)、「小学校入学前」(12.7%)、「高校在学中」(8.5%)、「中学校在学中」(8.1%)などの順となっている。

地区別でみると、飯塚・片島地区では「小学校入学前」(20.5%)の割合が、唯一2割を超えている。

【回答者の子どもの年齢】

	サンプル数	小学校入学前	小学校在学中	中学校在学中	高校在学中	専門学校等在学中	短大・大学・大学院在学中	学校教育終了	その他	無回答	
全 体	1,785 100.0%	226 12.7%	239 13.4%	144 8.1%	152 8.5%	33 1.8%	118 6.6%	1,031 57.8%	4 0.2%	200 11.2%	
地区別	二瀬地区	204 100.0%	24 11.8%	16 7.8%	15 7.4%	15 7.4%	8 3.9%	16 7.8%	129 63.2%	- -	21 10.3%
	幸袋地区	134 100.0%	12 9.0%	14 10.4%	10 7.5%	11 8.2%	5 3.7%	7 5.2%	84 62.7%	2 1.5%	18 13.4%
	鎮西地区	172 100.0%	22 12.8%	28 16.3%	19 11.0%	18 10.5%	1 0.6%	15 8.7%	98 57.0%	1 0.6%	14 8.1%
	菰田地区	59 100.0%	11 18.6%	7 11.9%	3 5.1%	4 6.8%	3 5.1%	1 1.7%	32 54.2%	- -	6 10.2%
	立岩地区	136 100.0%	22 16.2%	22 16.2%	17 12.5%	13 9.6%	2 1.5%	10 7.4%	71 52.2%	- -	12 8.8%
	飯塚東地区	122 100.0%	11 9.0%	17 13.9%	9 7.4%	14 11.5%	- -	7 5.7%	76 62.3%	1 0.8%	14 11.5%
	飯塚・片島地区	127 100.0%	26 20.5%	22 17.3%	11 8.7%	13 10.2%	2 1.6%	10 7.9%	63 49.6%	- -	12 9.4%
	鯉田地区	98 100.0%	11 11.2%	16 16.3%	5 5.1%	3 3.1%	1 1.0%	3 3.1%	60 61.2%	- -	12 12.2%
	穂波地区	317 100.0%	46 14.5%	37 11.7%	25 7.9%	27 8.5%	5 1.6%	22 6.9%	176 55.5%	- -	32 10.1%
	筑穂地区	163 100.0%	16 9.8%	19 11.7%	10 6.1%	12 7.4%	2 1.2%	10 6.1%	95 58.3%	- -	28 17.2%
	庄内地区	165 100.0%	21 12.7%	29 17.6%	13 7.9%	16 9.7%	1 0.6%	9 5.5%	100 60.6%	- -	17 10.3%
	颯田地区	64 100.0%	2 3.1%	6 9.4%	5 7.8%	5 7.8%	1 1.6%	6 9.4%	38 59.4%	- -	9 14.1%
	無回答	24 100.0%	2 8.3%	6 25.0%	2 8.3%	1 4.2%	2 8.3%	2 8.3%	9 37.5%	- -	5 20.8%

【子どもの年齢（全体）】



(10) 家族形態

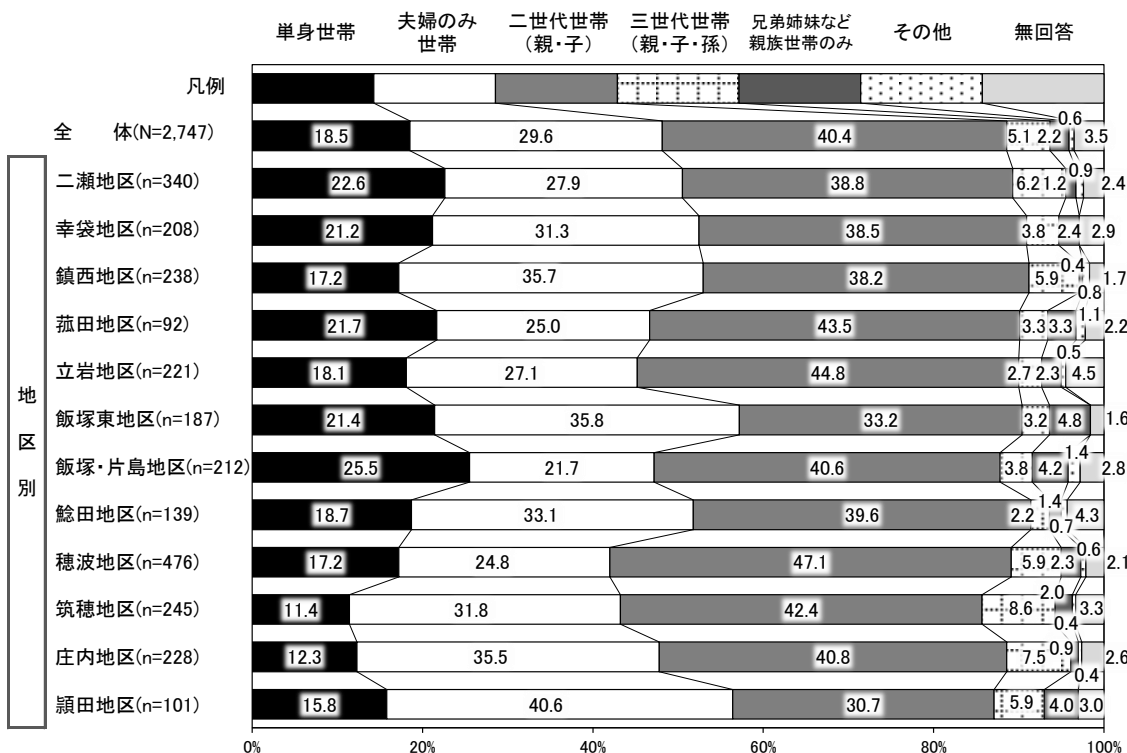
回答者の家族形態をみると、「二世世代世帯（親・子）」（40.4%）の割合が最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」（29.6%）、「単身世帯」（18.5%）、「三世世代世帯（親・子・孫）」（5.1%）などの順となっている。

地区別でみると、飯塚・片島地区では「単身世帯」、穎田地区では「夫婦のみの世帯」の割合が他の地区に比べて高くなっている。

【回答者の家族形態】

		サンプル数	単身世帯	夫婦のみ世帯	二世世代世帯 (親・子)	三世世代世帯 (親・子・孫)	兄弟姉妹など 親族世帯のみ	その他	無回答
全 体		2,747 100.0%	507 18.5%	813 29.6%	1,111 40.4%	141 5.1%	61 2.2%	17 0.6%	97 3.5%
地区別	二瀬地区	340 100.0%	77 22.6%	95 27.9%	132 38.8%	21 6.2%	4 1.2%	3 0.9%	8 2.4%
	幸袋地区	208 100.0%	44 21.2%	65 31.3%	80 38.5%	8 3.8%	5 2.4%	-	6 2.9%
	鎮西地区	238 100.0%	41 17.2%	85 35.7%	91 38.2%	14 5.9%	1 0.4%	2 0.8%	4 1.7%
	菰田地区	92 100.0%	20 21.7%	23 25.0%	40 43.5%	3 3.3%	3 3.3%	1 1.1%	2 2.2%
	立岩地区	221 100.0%	40 18.1%	60 27.1%	99 44.8%	6 2.7%	5 2.3%	1 0.5%	10 4.5%
	飯塚東地区	187 100.0%	40 21.4%	67 35.8%	62 33.2%	6 3.2%	9 4.8%	-	3 1.6%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	54 25.5%	46 21.7%	86 40.6%	8 3.8%	9 4.2%	3 1.4%	6 2.8%
	鯉田地区	139 100.0%	26 18.7%	46 33.1%	55 39.6%	3 2.2%	2 1.4%	1 0.7%	6 4.3%
	穂波地区	476 100.0%	82 17.2%	118 24.8%	224 47.1%	28 5.9%	11 2.3%	3 0.6%	10 2.1%
	筑穂地区	245 100.0%	28 11.4%	78 31.8%	104 42.4%	21 8.6%	5 2.0%	1 0.4%	8 3.3%
	庄内地区	228 100.0%	28 12.3%	81 35.5%	93 40.8%	17 7.5%	2 0.9%	1 0.4%	6 2.6%
	穎田地区	101 100.0%	16 15.8%	41 40.6%	31 30.7%	6 5.9%	4 4.0%	-	3 3.0%
	無回答	60 100.0%	11 18.3%	8 13.3%	14 23.3%	-	1 1.7%	1 1.7%	25 41.7%

【家族形態（全体・地区別）】



(11) 居住年数

回答者の市内での居住年数をみると、「31年以上」（60.8％）の割合が最も高く、次いで「21年～30年」（13.4％）、「1年～10年」（11.5％）などの順となっており、『21年以上』（74.2％）が約4人中3人を占めている。

地区別にみると、いずれの地区とも『21年以上』が6割以上を占めている。一方、『10年以下』（27.2％）の割合が最も高い地区は菰田地区となっている。

【回答者の居住年数】

	サンプル数	1年未満	1年～10年	11年～20年	21年～30年	31年以上	無回答	
全 体	2,747 100.0%	55 2.0%	316 11.5%	310 11.3%	368 13.4%	1,669 60.8%	29 1.1%	
地区別	二瀬地区	340 100.0%	7 2.1%	44 12.9%	27 7.9%	47 13.8%	214 62.9%	1 0.3%
	幸袋地区	208 100.0%	1 0.5%	14 6.7%	27 13.0%	23 11.1%	142 68.3%	1 0.5%
	鎮西地区	238 100.0%	3 1.3%	20 8.4%	23 9.7%	41 17.2%	150 63.0%	1 0.4%
	菰田地区	92 100.0%	2 2.2%	23 25.0%	9 9.8%	5 5.4%	52 56.5%	1 1.1%
	立岩地区	221 100.0%	7 3.2%	45 20.4%	32 14.5%	32 14.5%	105 47.5%	-
	飯塚東地区	187 100.0%	3 1.6%	15 8.0%	22 11.8%	24 12.8%	122 65.2%	1 0.5%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	11 5.2%	35 16.5%	33 15.6%	28 13.2%	105 49.5%	-
	鯉田地区	139 100.0%	2 1.4%	12 8.6%	16 11.5%	9 6.5%	100 71.9%	-
	穂波地区	476 100.0%	8 1.7%	47 9.9%	42 8.8%	76 16.0%	302 63.4%	1 0.2%
	筑穂地区	245 100.0%	3 1.2%	20 8.2%	29 11.8%	33 13.5%	159 64.9%	1 0.4%
	庄内地区	228 100.0%	6 2.6%	27 11.8%	30 13.2%	35 15.4%	127 55.7%	3 1.3%
	颯田地区	101 100.0%	1 1.0%	5 5.0%	12 11.9%	11 10.9%	72 71.3%	-
	無回答	60 100.0%	1 1.7%	9 15.0%	8 13.3%	4 6.7%	19 31.7%	19 31.7%

【居住年数（全体・地区別）】



(12) 居住理由

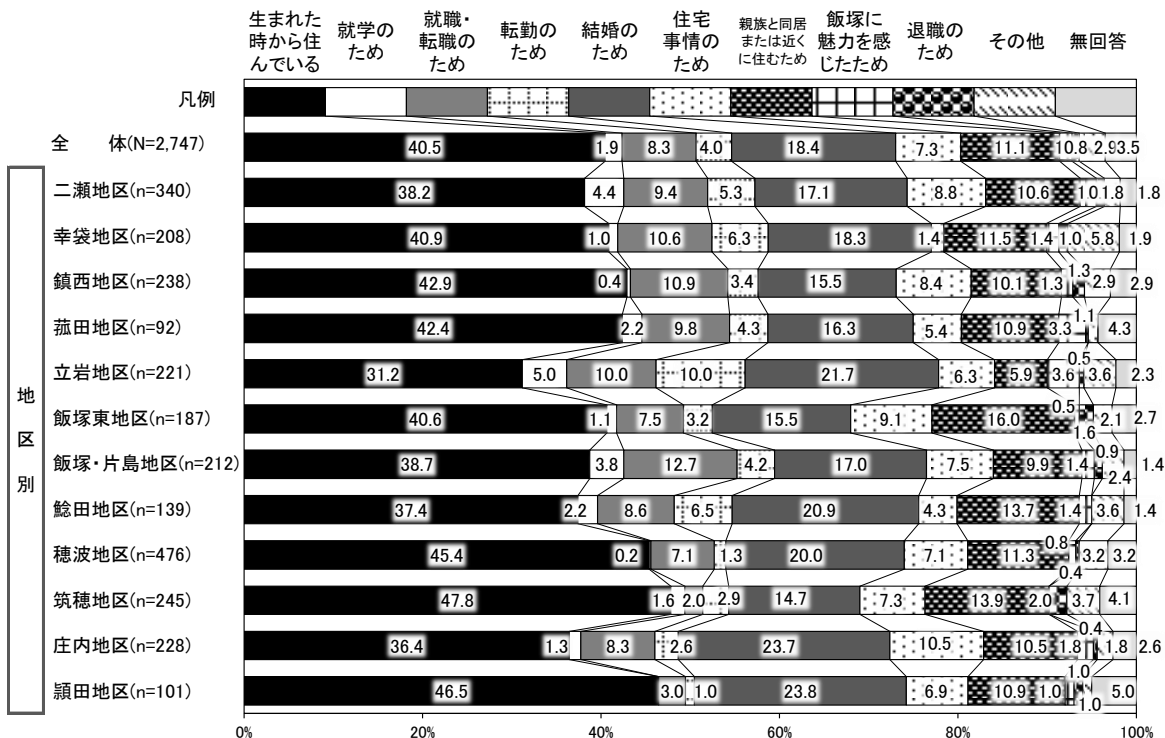
回答者の飯塚市に居住することになった一番の理由をみると、「生まれた時から住んでいる」(40.5%)の割合が最も高く、次いで「結婚のため」(18.4%)、「親族と同居または近くに住むため」(11.1%)、「就職・転職のため」(8.3%)などの順となっている。

地区別にみると、いずれの地区とも全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【回答者の居住理由】

		サンプル数	生まれた時から住んでいる	就学のため	就職・転職のため	転勤のため	結婚のため	住宅事情のため	親族と同居または近くに住むため	飯塚に魅力を感じたため	退職のため	その他	無回答
全 体		2,747	40.5%	1.9%	8.3%	4.0%	18.4%	7.3%	11.1%	10.8%	2.9%	3.5%	
地区別	二瀬地区	340	38.2%	4.4%	9.4%	5.3%	17.1%	8.8%	10.6%	10.1%	1.8%	1.8%	
	幸袋地区	208	40.9%	1.0%	10.6%	6.3%	18.3%	1.4%	11.5%	1.4%	1.0%	5.8%	
	鎮西地区	238	42.9%	0.4%	10.9%	3.4%	15.5%	8.4%	10.1%	1.3%	1.3%	2.9%	
	菰田地区	92	42.4%	2.2%	9.8%	4.3%	16.3%	5.4%	10.9%	3.3%	-	1.1%	
	立岩地区	221	31.2%	5.0%	10.0%	10.0%	21.7%	6.3%	5.9%	3.6%	0.5%	2.3%	
	飯塚東地区	187	40.6%	1.1%	7.5%	3.2%	15.5%	9.1%	16.0%	0.5%	1.6%	2.1%	
	飯塚・片島地区	212	38.7%	3.8%	12.7%	4.2%	17.0%	7.5%	9.9%	1.4%	0.9%	2.4%	
	鯉田地区	139	37.4%	2.2%	8.6%	6.5%	20.9%	4.3%	13.7%	1.4%	-	3.6%	
	穂波地区	476	45.4%	0.2%	7.1%	1.3%	20.0%	7.1%	11.3%	0.8%	0.4%	3.2%	
	筑穂地区	245	47.8%	1.6%	2.0%	2.9%	14.7%	7.3%	13.9%	2.0%	3.7%	4.1%	
	庄内地区	228	36.4%	1.3%	8.3%	2.6%	23.7%	10.5%	10.5%	1.8%	0.4%	1.8%	
	颯田地区	101	46.5%	-	3.0%	1.0%	23.8%	6.9%	10.9%	1.0%	1.0%	1.0%	
	無回答	60	23.3%	1.7%	3.3%	1.7%	10.0%	10.0%	6.7%	-	-	3.3%	

【居住理由（全体・地区別）】



Ⅲ. 調査結果

III. 調査結果

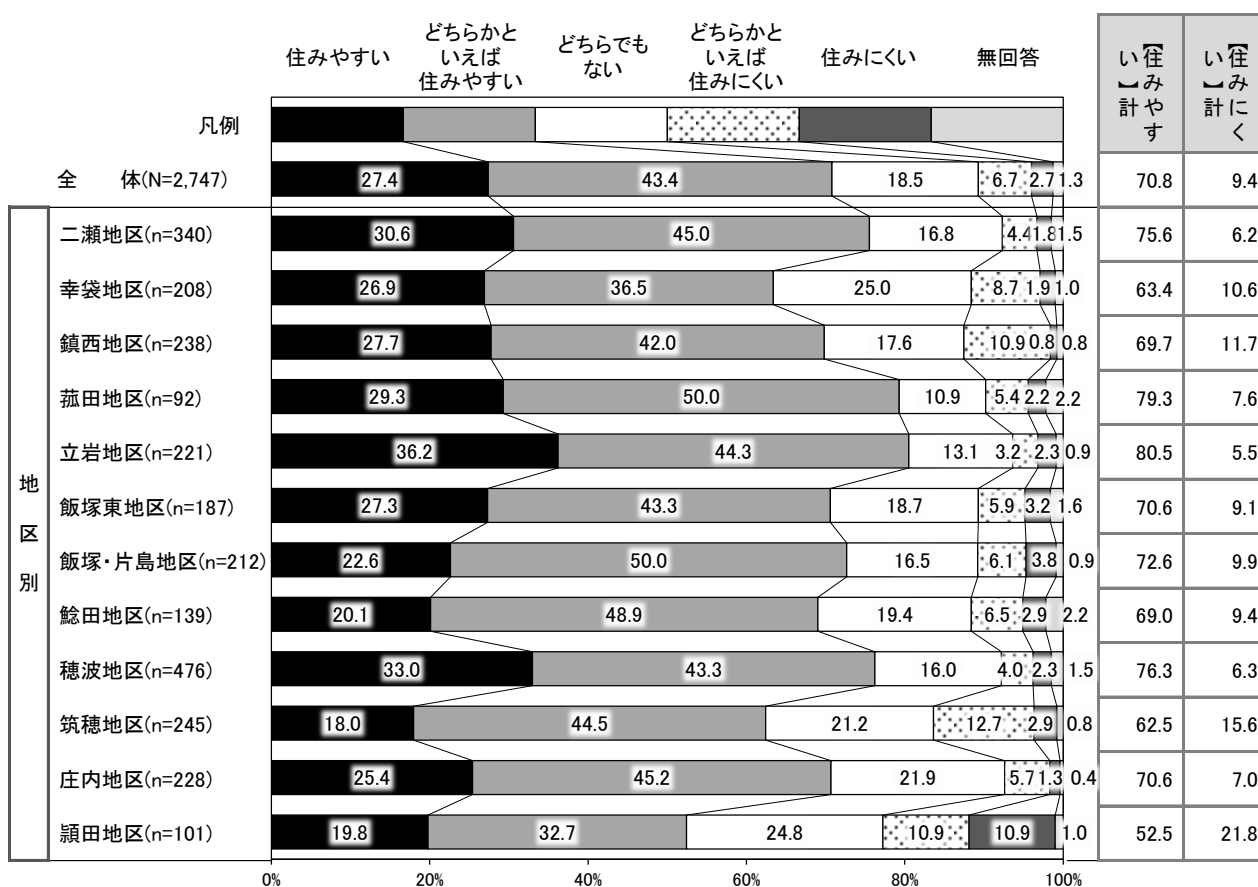
1. 飯塚市の住みやすさ

(1) 飯塚市の住みやすさ

飯塚市の住みやすさをみると、「住みやすい」が27.4%、「どちらかといえば住みやすい」が43.4%となっており、これらを合わせた『住みやすい』(70.8%)の割合は7割を占めている。一方、「住みにくい」(2.7%)、「どちらかといえば住みにくい」(6.7%)を合わせた『住みにくい』(9.4%)の割合は1割となっている。

地区別でみると、『住みやすい』の割合が最も高い地区は立岩地区で80.5%、『住みにくい』の割合は最も高い地区は穎田地区で21.8%となっている。

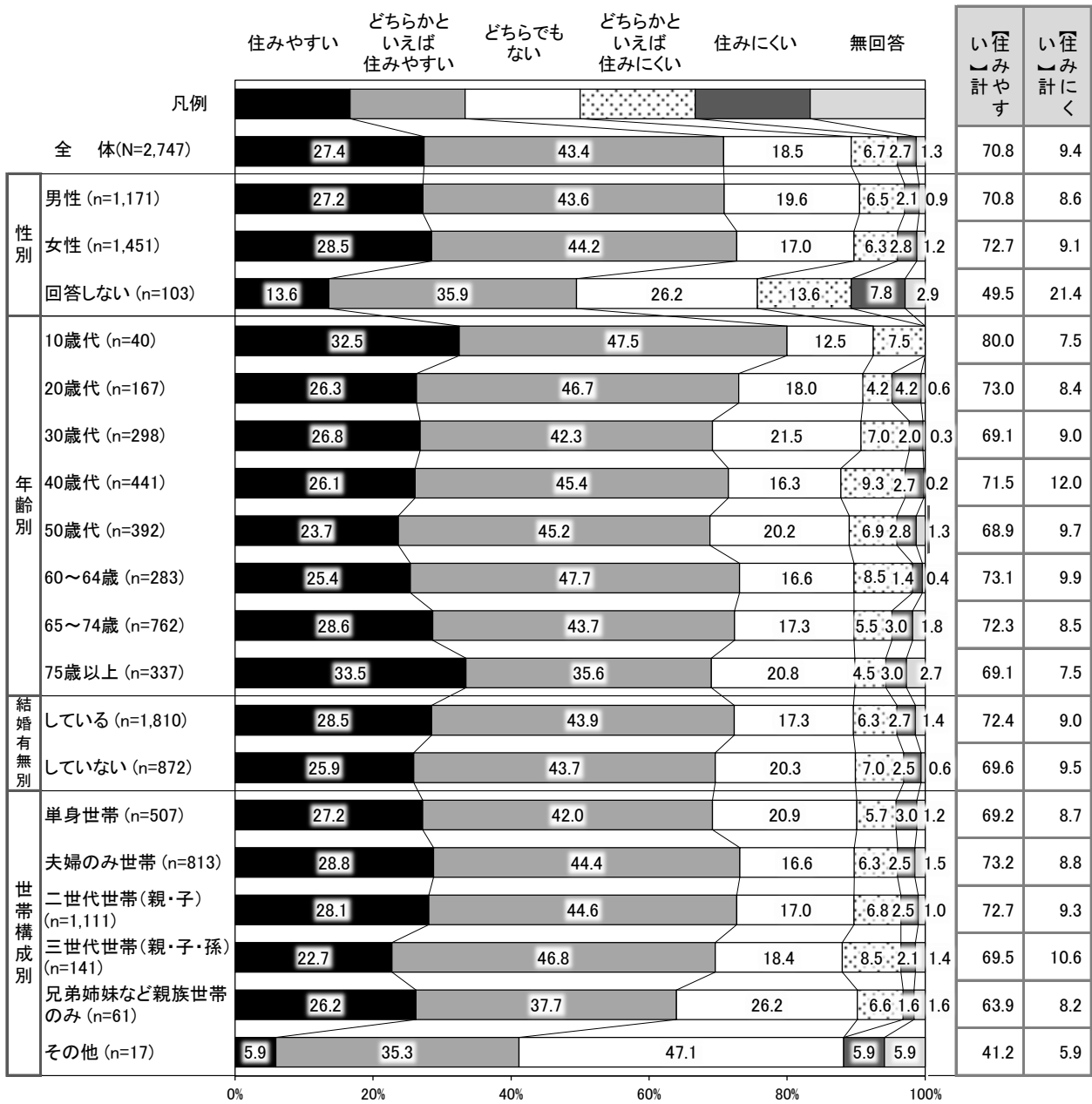
【飯塚市の住みやすさ (全体・地区別)】



年齢別でみると、10歳代では『住みやすい』と答える人が8割弱を占めている。

家族形態別でみると、兄弟姉妹など親族世帯のみの『住みやすい』(63.9%)が他の家族形態に比べてやや低くなっている。

【飯塚市の住みやすさ（全体・性別・年齢別・結婚有無別・家族形態別）】

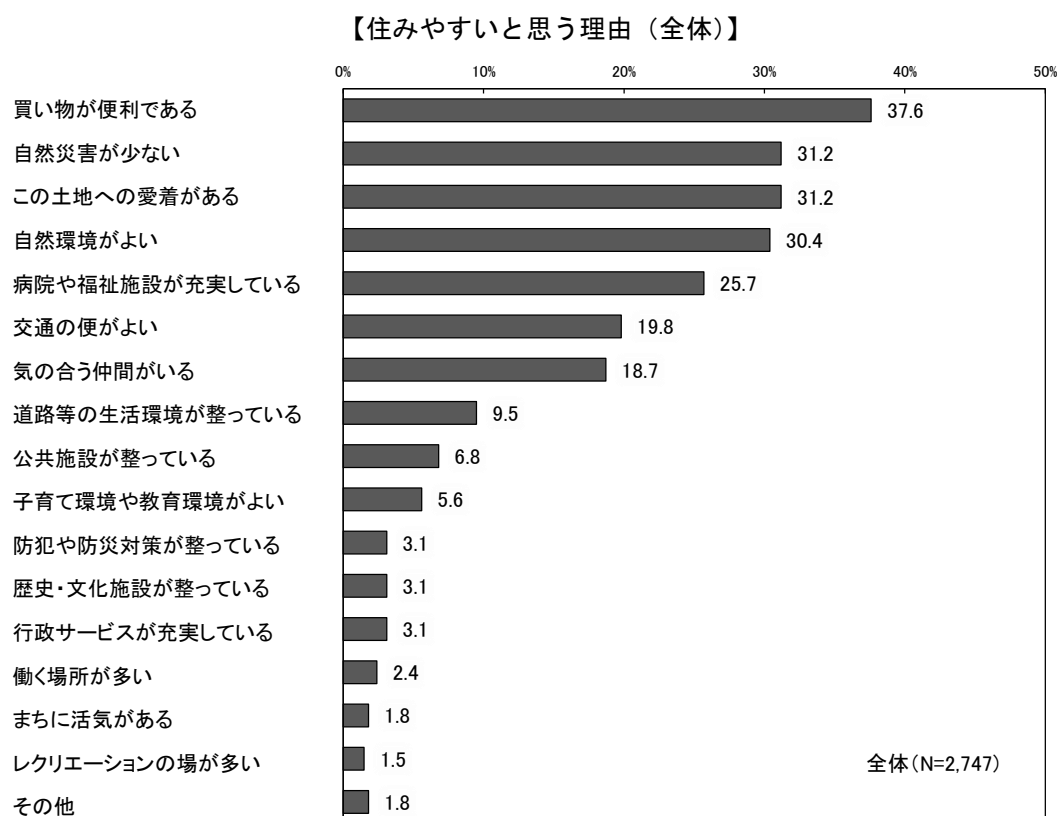


(2) 住みやすいと思う理由

住みやすいと思う理由をみると、「買い物便利である」(37.6%)の割合が最も高く、次いで「自然災害が少ない」、「この土地への愛着がある」(ともに31.2%)、「自然環境がよい」(30.4%)などの順となっている。

地区別でみると、穂波地区は「買い物便利である」(53.2%)、幸袋地区は「この土地への愛着がある」(36.5%)、飯塚東地区は「自然災害が少ない」(40.1%)、筑穂地区は「自然環境がよい」(49.4%)と答える人が他の地区に比べて多くみられる。

年齢別でみると、30歳代では「買い物便利である」、65歳代以上は「自然災害が少ない」と答える人が他の年代に比べて多くなっている。



【住みやすいと思う理由（全体・地区別・性別・年齢別）】

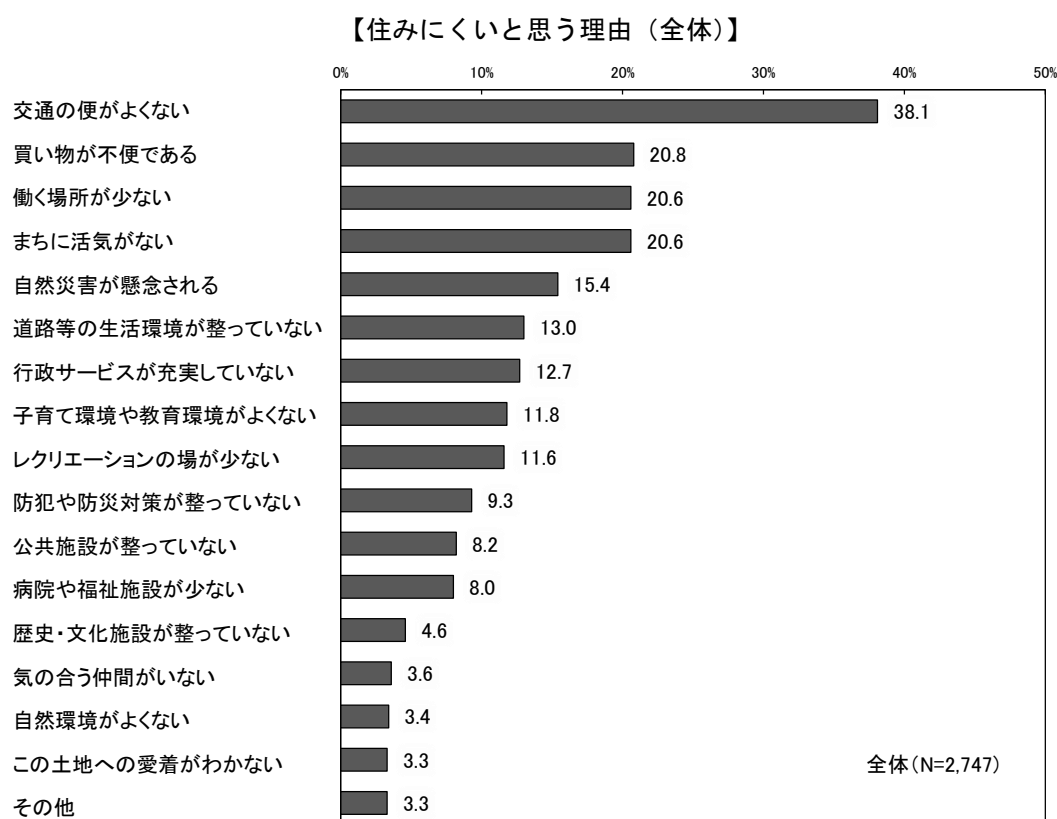
	サンプル数	買い物 が便利 である	この土地 への愛着 がある	自然 災害が 少ない	自然 環境が よい	病院や 福祉施 設が充 実して いる	交通の 便がよ い	気の合 う仲間 がいる	道路等 の生活 環境が 整って いる	公共施 設が整 っている	子育て 環境や 教育環 境がよ い	防犯や 防災対 策が整 っている	歴史・ 文化施 設が整 っている	行政サ ービス が充実 している	働く場 所が多 い	まちな 活気あ る	レクリ エーシ ョンの 場が多 い	その他	
全 体	2,747 100.0%	1,032 37.6%	858 31.2%	857 31.2%	835 30.4%	707 25.7%	545 19.8%	513 18.7%	260 9.5%	187 6.8%	153 5.6%	86 3.1%	86 3.1%	86 3.1%	67 2.4%	50 1.8%	42 1.5%	49 1.8%	
地区別	二瀬地区	340 100.0%	136 40.0%	118 34.7%	106 31.2%	85 25.0%	94 27.6%	51 15.0%	69 20.3%	35 10.3%	24 7.1%	12 3.5%	8 2.4%	13 3.8%	13 3.8%	11 3.2%	6 1.8%	6 1.8%	9 2.6%
	幸袋地区	208 100.0%	58 27.9%	76 36.5%	58 27.9%	60 28.8%	51 24.5%	18 8.7%	45 21.6%	19 9.1%	10 4.8%	11 5.3%	4 1.9%	6 2.9%	7 3.4%	3 1.4%	3 1.4%	6 2.9%	2 1.0%
	鎮西地区	238 100.0%	90 37.8%	73 30.7%	74 31.1%	70 29.4%	62 26.1%	16 6.7%	49 20.6%	15 6.3%	7 2.9%	11 4.6%	4 1.7%	6 2.5%	6 2.5%	6 2.5%	2 0.8%	2 0.8%	5 2.1%
	菰田地区	92 100.0%	45 48.9%	24 26.1%	23 25.0%	24 26.1%	28 30.4%	38 41.3%	10 10.9%	10 10.9%	10 10.9%	6 6.5%	6 6.5%	3 3.3%	3 3.3%	4 4.3%	4 4.3%	1 1.1%	3 3.3%
	立岩地区	221 100.0%	106 48.0%	70 31.7%	58 26.2%	64 29.0%	81 36.7%	89 40.3%	47 21.3%	25 11.3%	22 10.0%	21 9.5%	7 3.2%	9 4.1%	8 3.6%	9 4.1%	6 2.7%	4 1.8%	2 0.9%
	飯塚東地区	187 100.0%	69 36.9%	60 32.1%	75 40.1%	46 24.6%	60 32.1%	42 22.5%	29 15.5%	20 10.7%	13 7.0%	10 5.3%	6 3.2%	6 3.2%	6 3.2%	6 3.2%	3 1.6%	3 1.1%	2 2.1%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	97 45.8%	55 25.9%	49 23.1%	49 23.1%	58 27.4%	60 28.3%	33 15.6%	24 11.3%	15 7.1%	13 6.1%	8 3.8%	5 2.4%	5 2.4%	6 2.8%	4 1.9%	1 0.5%	4 1.9%
	鯉田地区	139 100.0%	44 31.7%	35 25.2%	48 34.5%	41 29.5%	33 23.7%	32 23.0%	32 23.0%	11 7.9%	13 9.4%	11 7.9%	4 2.9%	6 4.3%	5 3.6%	3 2.2%	2 1.4%	2 1.4%	6 4.3%
	穂波地区	476 100.0%	253 53.2%	158 33.2%	163 34.2%	146 30.7%	121 25.4%	108 22.7%	105 22.1%	48 10.1%	31 6.5%	25 5.3%	14 2.9%	14 2.9%	16 3.4%	10 2.1%	12 2.5%	6 1.3%	8 1.7%
	筑穂地区	245 100.0%	35 14.3%	77 31.4%	81 33.1%	121 49.4%	29 11.8%	31 12.7%	38 15.5%	18 7.3%	16 6.5%	10 4.1%	7 2.9%	6 2.4%	5 2.0%	1 0.4%	1 0.4%	2 0.8%	2 0.8%
	庄内地区	228 100.0%	76 33.3%	78 34.2%	83 36.4%	86 37.7%	58 25.4%	49 21.5%	38 16.7%	25 11.0%	15 6.6%	19 8.3%	10 4.4%	8 3.5%	8 3.5%	7 3.1%	6 2.6%	7 3.1%	3 1.3%
	穎田地区	101 100.0%	11 10.9%	27 26.7%	25 24.8%	24 23.8%	23 22.8%	4 4.0%	12 11.9%	8 7.9%	7 6.9%	4 4.0%	5 5.0%	2 2.0%	3 3.0%	-	1 1.0%	2 2.0%	-
	無回答	60 100.0%	12 20.0%	7 11.7%	14 23.3%	19 31.7%	9 15.0%	7 11.7%	6 10.0%	2 3.3%	4 6.7%	-	3 5.0%	2 3.3%	1 1.7%	1 1.7%	-	1 1.7%	1 1.7%
	性別	男性	1,171 100.0%	421 36.0%	363 31.0%	334 28.5%	362 30.9%	309 26.4%	243 20.8%	126 10.8%	83 7.1%	71 6.1%	39 3.3%	37 3.2%	37 3.2%	25 2.1%	32 2.7%	22 1.9%	23 2.0%
女性		1,451 100.0%	572 39.4%	464 32.0%	504 34.7%	446 30.7%	376 25.9%	283 19.5%	313 21.6%	128 8.8%	100 6.9%	82 5.7%	43 3.0%	44 3.0%	46 3.2%	41 2.8%	17 1.2%	19 1.3%	23 1.6%
回答しない		103 100.0%	36 35.0%	27 26.2%	12 11.7%	18 17.5%	17 16.5%	17 16.5%	13 12.6%	6 5.8%	4 3.9%	-	2 1.9%	3 2.9%	2 1.9%	1 1.0%	1 1.0%	-	3 2.9%
無回答		22 100.0%	3 13.6%	4 18.2%	7 31.8%	9 40.9%	5 22.7%	2 9.1%	5 22.7%	-	-	-	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	-	-	1 4.5%	-
年齢別	10歳代	40 100.0%	12 30.0%	8 20.0%	13 32.5%	20 50.0%	7 17.5%	8 20.0%	9 22.5%	4 10.0%	2 5.0%	4 10.0%	2 5.0%	1 2.5%	-	1 2.5%	1 2.5%	-	2 5.0%
	20歳代	167 100.0%	70 41.9%	46 27.5%	26 15.6%	61 36.5%	30 18.0%	43 25.7%	39 23.4%	20 12.0%	13 7.8%	6 3.6%	3 1.8%	5 3.0%	8 4.8%	9 5.4%	9 5.4%	3 1.8%	2 1.2%
	30歳代	298 100.0%	143 48.0%	83 27.9%	59 19.8%	85 28.5%	82 27.5%	69 23.2%	43 14.4%	39 13.1%	23 7.7%	34 11.4%	7 2.3%	7 2.3%	10 3.4%	8 2.7%	11 3.7%	5 1.7%	7 2.3%
	40歳代	441 100.0%	163 37.0%	140 31.7%	83 18.8%	136 30.8%	95 21.5%	94 21.3%	82 18.6%	36 8.2%	28 6.3%	38 8.6%	12 2.7%	14 3.2%	7 1.6%	12 2.7%	7 1.6%	5 1.1%	16 3.6%
	50歳代	392 100.0%	139 35.5%	124 31.6%	89 22.7%	128 32.7%	99 25.3%	76 19.4%	68 17.3%	26 6.6%	23 5.9%	19 4.8%	9 2.3%	12 3.1%	12 3.1%	10 2.6%	4 1.0%	4 1.0%	6 1.5%
	60～64歳	283 100.0%	106 37.5%	97 34.3%	91 32.2%	75 26.5%	66 23.3%	53 18.7%	49 17.3%	22 7.8%	14 4.9%	10 3.5%	8 2.8%	13 4.6%	6 2.1%	5 1.8%	3 1.1%	2 0.7%	5 1.8%
	65～74歳	762 100.0%	277 36.4%	242 31.8%	321 42.1%	228 29.9%	207 27.2%	133 17.5%	150 19.7%	75 9.8%	52 6.8%	27 3.5%	24 3.1%	17 2.2%	19 2.5%	18 2.4%	10 1.3%	17 2.2%	7 0.9%
	75歳以上	337 100.0%	120 35.6%	114 33.8%	166 49.3%	92 27.3%	117 34.7%	67 19.9%	69 20.5%	38 11.3%	31 9.2%	15 4.5%	20 5.9%	15 4.5%	23 6.8%	4 1.2%	5 1.5%	5 1.5%	4 1.2%
無回答	27 100.0%	2 7.4%	4 14.8%	9 33.3%	10 37.0%	4 14.8%	2 7.4%	4 14.8%	-	1 3.7%	-	1 3.7%	2 7.4%	1 3.7%	-	-	1 3.7%	-	

(3) 住みにくいと思う理由

住みにくいと思う理由をみると、「交通の便がよくない」(38.1%)の割合が最も高く、次いで「買い物が不便である」(20.8%)、「働く場所が少ない」、「まちに活気がない」(ともに20.6%)などの順となっている。

地区別でみると、筑穂地区は「交通の便が少ない」、「買い物が不便である」、「働く場所が少ない」、「病院や福祉施設が少ない」の4項目、颯田地区は「交通の便が少ない」、「買い物が不便である」、「まちに活気がない」の3項目の割合が他の地区に比べて高くなっている。

年齢別でみると、10歳代では「交通の便が少ない」、「道路等の生活環境が整っていない」、「レクリエーションの場が少ない」、30歳代・40歳代では「自然災害が懸念される」、「子育て環境や教育環境がよくない」の割合が他の地区に比べて高くなっている。



【住みにくいと思う理由（全体・地区別・性別・年齢別）】

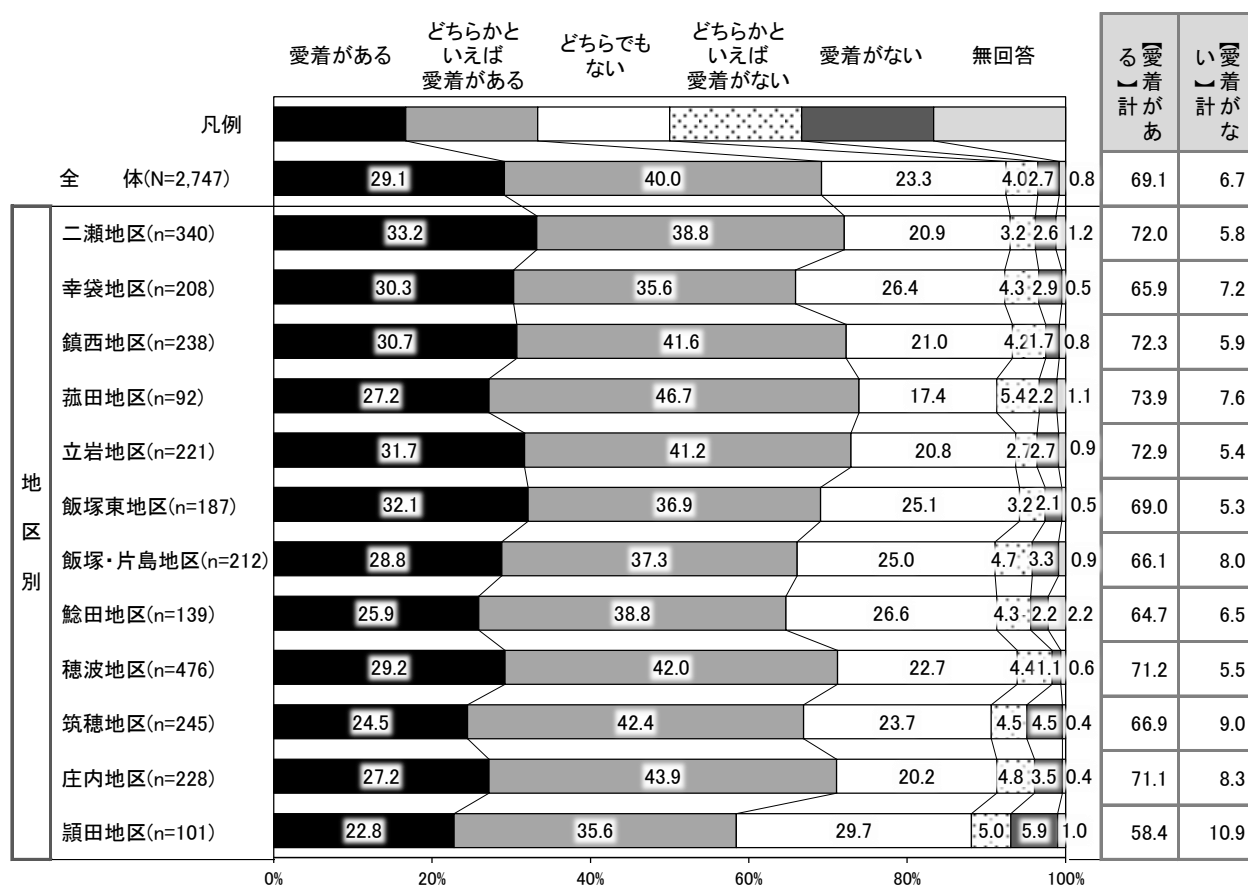
		サンプル数	交通の便がよくない	買い物が不便である	働く場所が少ない	まちに活気がない	自然災害が懸念される	道路等の生活環境が整っていない	行政サービスが充実していない	子育て環境や教育環境がよくない	レクリエーションの場が少ない	防犯や防災対策が整っていない	公共施設が整っていない	病院や福祉施設が少ない	歴史・文化施設が整っていない	気の合う仲間がいない	自然環境がよくない	この土地への愛着がわかない	その他
全体		2,747 100.0%	1,047 38.1%	571 20.8%	567 20.6%	567 20.6%	423 15.4%	356 13.0%	348 12.7%	325 11.8%	319 11.6%	256 9.3%	225 8.2%	219 8.0%	126 4.6%	98 3.6%	93 3.4%	91 3.3%	90 3.3%
地区別	二瀬地区	340 100.0%	135 39.7%	59 17.4%	61 17.9%	58 17.1%	49 14.4%	42 12.4%	36 10.6%	29 8.5%	29 8.5%	28 8.2%	23 6.8%	18 5.3%	17 5.0%	13 3.8%	16 4.7%	10 2.9%	11 3.2%
	幸袋地区	208 100.0%	101 48.6%	42 20.2%	51 24.5%	40 19.2%	46 22.1%	25 12.0%	26 12.5%	21 10.1%	20 9.6%	21 10.1%	11 5.3%	15 7.2%	8 3.8%	3 1.4%	5 2.4%	7 3.4%	5 2.4%
	鎮西地区	238 100.0%	114 47.9%	36 15.1%	49 20.6%	47 19.7%	30 12.6%	33 13.9%	36 15.1%	34 14.3%	26 10.9%	26 10.9%	23 9.7%	13 5.5%	13 5.5%	4 1.7%	4 1.3%	3 2.5%	6 2.5%
	菰田地区	92 100.0%	22 23.9%	13 14.1%	20 21.7%	24 26.1%	13 14.1%	12 13.0%	14 15.2%	15 16.3%	13 14.1%	9 9.8%	7 7.6%	5 5.4%	4 4.3%	7 7.6%	3 3.3%	2 2.2%	2 2.2%
	立岩地区	221 100.0%	57 25.8%	24 10.9%	40 18.1%	44 19.9%	43 19.5%	32 14.5%	21 9.5%	39 17.6%	32 14.5%	24 10.9%	20 9.0%	14 6.3%	12 5.4%	7 3.2%	6 2.7%	8 3.6%	11 5.0%
	飯塚東地区	187 100.0%	65 34.8%	40 21.4%	36 19.3%	42 22.5%	23 12.3%	17 9.1%	21 11.2%	21 11.2%	24 12.8%	15 8.0%	16 8.6%	14 7.5%	7 3.7%	9 4.8%	6 3.2%	6 3.2%	7 3.7%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	67 31.6%	32 15.1%	39 18.4%	47 22.2%	45 21.2%	23 10.8%	27 12.7%	22 10.4%	27 12.7%	21 9.9%	18 8.5%	9 4.2%	8 3.8%	10 4.7%	7 3.3%	13 6.1%	10 4.7%
	鯉田地区	139 100.0%	37 26.6%	27 19.4%	19 13.7%	36 25.9%	23 16.5%	15 10.8%	16 11.5%	12 8.6%	17 12.2%	8 5.8%	7 5.0%	11 7.9%	5 3.6%	2 1.4%	5 3.6%	4 2.9%	3 2.2%
	穂波地区	476 100.0%	159 33.4%	69 14.5%	99 20.8%	92 19.3%	69 14.5%	66 13.9%	61 12.8%	57 12.0%	68 14.3%	48 10.1%	46 9.7%	44 9.2%	21 4.4%	18 3.8%	17 3.6%	12 2.5%	12 2.5%
	筑穂地区	245 100.0%	119 48.6%	95 38.8%	73 29.8%	54 22.0%	39 15.9%	30 12.2%	32 13.1%	30 12.2%	31 12.7%	22 9.0%	24 9.8%	40 16.3%	12 4.9%	8 3.3%	4 1.6%	8 3.3%	7 2.9%
	庄内地区	228 100.0%	86 37.7%	53 23.2%	44 19.3%	36 15.8%	19 8.3%	42 18.4%	31 13.6%	28 12.3%	21 9.2%	15 6.6%	20 8.8%	17 7.5%	8 3.5%	11 4.8%	12 5.3%	9 3.9%	6 2.6%
	穎田地区	101 100.0%	56 55.4%	60 59.4%	18 17.8%	28 27.7%	15 14.9%	9 8.9%	12 11.9%	4 4.0%	4 4.0%	7 6.9%	5 5.0%	12 11.9%	5 5.0%	3 3.0%	3 3.0%	3 3.0%	3 3.0%
	無回答	60 100.0%	29 48.3%	21 35.0%	18 30.0%	19 31.7%	9 15.0%	10 16.7%	15 25.0%	13 21.7%	7 11.7%	9 15.0%	5 8.3%	7 11.7%	6 10.0%	3 5.0%	6 10.0%	2 3.3%	4 6.7%
	性別	男性	1,171 100.0%	408 34.8%	208 17.8%	274 23.4%	237 20.2%	178 15.2%	152 13.0%	144 12.3%	120 10.2%	130 11.1%	105 9.0%	100 8.5%	88 7.5%	46 3.9%	47 4.0%	33 2.8%	36 3.1%
女性		1,451 100.0%	576 39.7%	327 22.5%	251 17.3%	293 20.2%	214 14.7%	188 13.0%	175 12.1%	185 12.7%	171 11.8%	135 9.3%	112 7.7%	118 8.1%	69 4.8%	45 3.1%	56 3.9%	44 3.0%	41 2.8%
回答しない		103 100.0%	51 49.5%	26 25.2%	36 35.0%	28 27.2%	26 25.2%	13 12.6%	24 23.3%	17 16.5%	15 14.6%	13 12.6%	11 10.7%	8 7.8%	6 5.8%	6 5.8%	1 1.0%	10 9.7%	4 3.9%
無回答		22 100.0%	12 54.5%	10 45.5%	6 27.3%	9 40.9%	5 22.7%	3 13.6%	5 22.7%	3 13.6%	3 13.6%	3 13.6%	2 9.1%	5 22.7%	5 22.7%	-	3 13.6%	1 4.5%	1 4.5%
年齢別	10歳代	40 100.0%	22 55.0%	11 27.5%	11 27.5%	5 12.5%	4 10.0%	10 25.0%	3 7.5%	4 10.0%	12 30.0%	5 12.5%	7 17.5%	3 7.5%	2 5.0%	2 5.0%	-	-	1 2.5%
	20歳代	167 100.0%	59 35.3%	30 18.0%	29 17.4%	26 15.6%	26 15.6%	26 15.6%	15 9.0%	30 18.0%	24 14.4%	9 5.4%	14 8.4%	8 4.8%	3 1.8%	11 6.6%	5 3.0%	9 5.4%	3 1.8%
	30歳代	298 100.0%	118 39.6%	46 15.4%	61 20.5%	41 13.8%	78 26.2%	51 17.1%	51 17.1%	71 23.8%	36 12.1%	42 14.1%	27 9.1%	30 10.1%	8 2.7%	13 4.4%	15 5.0%	16 5.4%	15 5.0%
	40歳代	441 100.0%	194 44.0%	88 20.0%	114 25.9%	81 18.4%	102 23.1%	61 13.8%	70 15.9%	94 21.3%	49 11.1%	55 12.5%	43 9.8%	40 9.1%	10 2.3%	19 4.3%	12 2.7%	14 3.2%	23 5.2%
	50歳代	392 100.0%	182 46.4%	81 20.7%	99 25.3%	99 25.3%	80 20.4%	57 14.5%	59 15.1%	45 11.5%	48 12.2%	50 12.8%	39 9.9%	37 9.4%	28 7.1%	15 3.8%	15 3.6%	14 3.8%	17 4.3%
	60～64歳	283 100.0%	97 34.3%	59 20.8%	55 19.4%	61 21.6%	43 15.2%	41 14.5%	30 10.6%	27 9.5%	25 8.8%	25 8.8%	31 11.0%	28 9.9%	19 6.7%	6 2.1%	10 3.5%	10 3.5%	13 4.6%
	65～74歳	762 100.0%	243 31.9%	158 20.7%	137 18.0%	165 21.7%	67 8.8%	86 11.3%	86 11.3%	44 5.8%	85 11.2%	50 6.6%	48 6.3%	47 6.2%	33 4.3%	21 2.8%	21 2.8%	15 2.0%	11 1.4%
	75歳以上	337 100.0%	116 34.4%	86 25.5%	51 15.1%	78 23.1%	17 5.0%	19 5.6%	26 7.7%	6 1.8%	35 10.4%	16 4.7%	14 4.2%	20 5.9%	17 5.0%	11 3.3%	13 3.9%	11 3.3%	6 1.8%
無回答	27 100.0%	16 59.3%	12 44.4%	10 37.0%	11 40.7%	6 22.2%	5 18.5%	8 29.6%	4 14.8%	5 18.5%	4 14.8%	2 7.4%	6 22.2%	6 22.2%	-	3 11.1%	1 3.7%	1 3.7%	

2. 飯塚市に対する愛着

飯塚市に対する愛着をみると、「愛着がある」が29.1%、「どちらかといえば愛着がある」が40.0%となっており、これらを合わせた『愛着がある』(69.1%)と答える人が7割弱を占めている。一方、「愛着がない」(2.7%)、「どちらかといえば愛着がない」(4.0%)を合わせた『愛着がない』(6.7%)と答える人は1割にとどまっている。

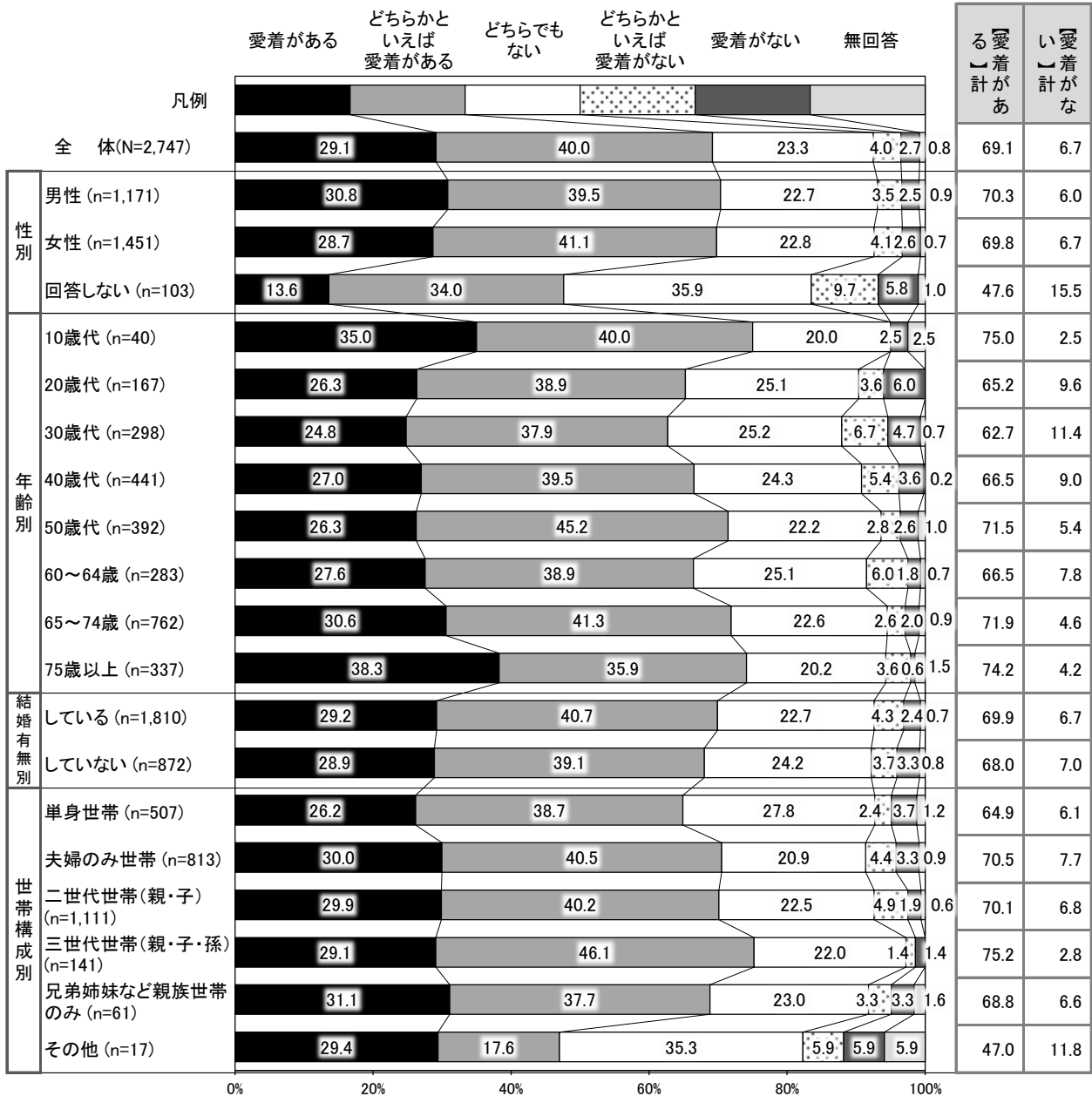
地区別でみると、すべての地区で『愛着がある』と答える人が『愛着がない』と答える人を大きく上回っている。

【飯塚市に対する愛着（全体・地区別）】



年齢別で見ると、10歳代、50歳代、65歳以上では『愛着がある』と答える人が7割以上を占めており、年齢によってややばらつきが見られる。

【飯塚市に対する愛着（全体・性別・年齢別）】

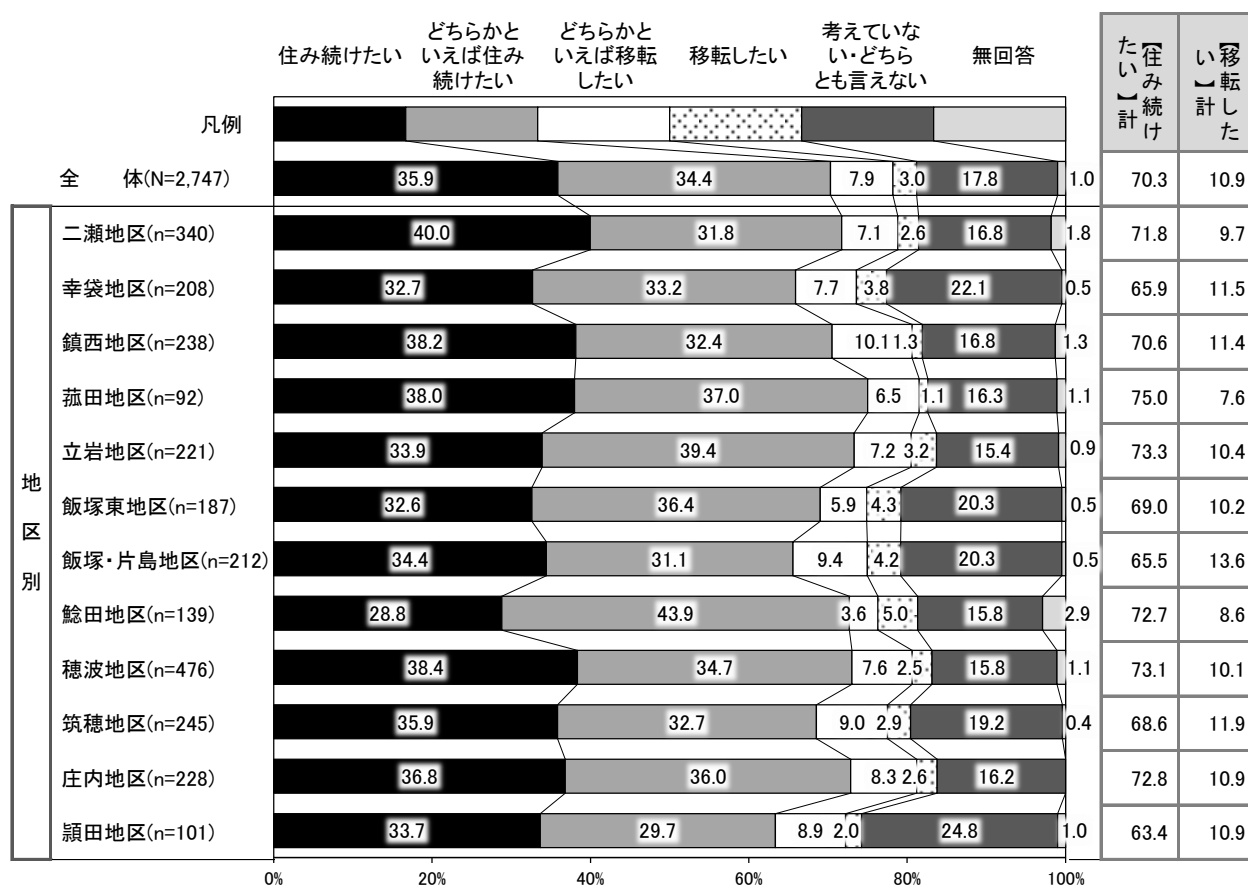


3. 飯塚市への定住意向

飯塚市への定住意向をみると、「住み続けたい」が35.9%、「どちらかといえば住み続けたい」が34.4%と、これらを合わせた『住み続けたい』(70.3%)と答える人が約7割を占めている。一方、「移転したい」(3.0%)、「どちらかといえば移転したい」(7.9%)を合わせた『移転したい』(10.9%)と答える人は1割にとどまっている。

地区別でみると、すべての地区で『住み続けたい』と答える人が『移転したい』と答える人を大きく上回っている。

【飯塚市への定住意向（全体・地区別）】

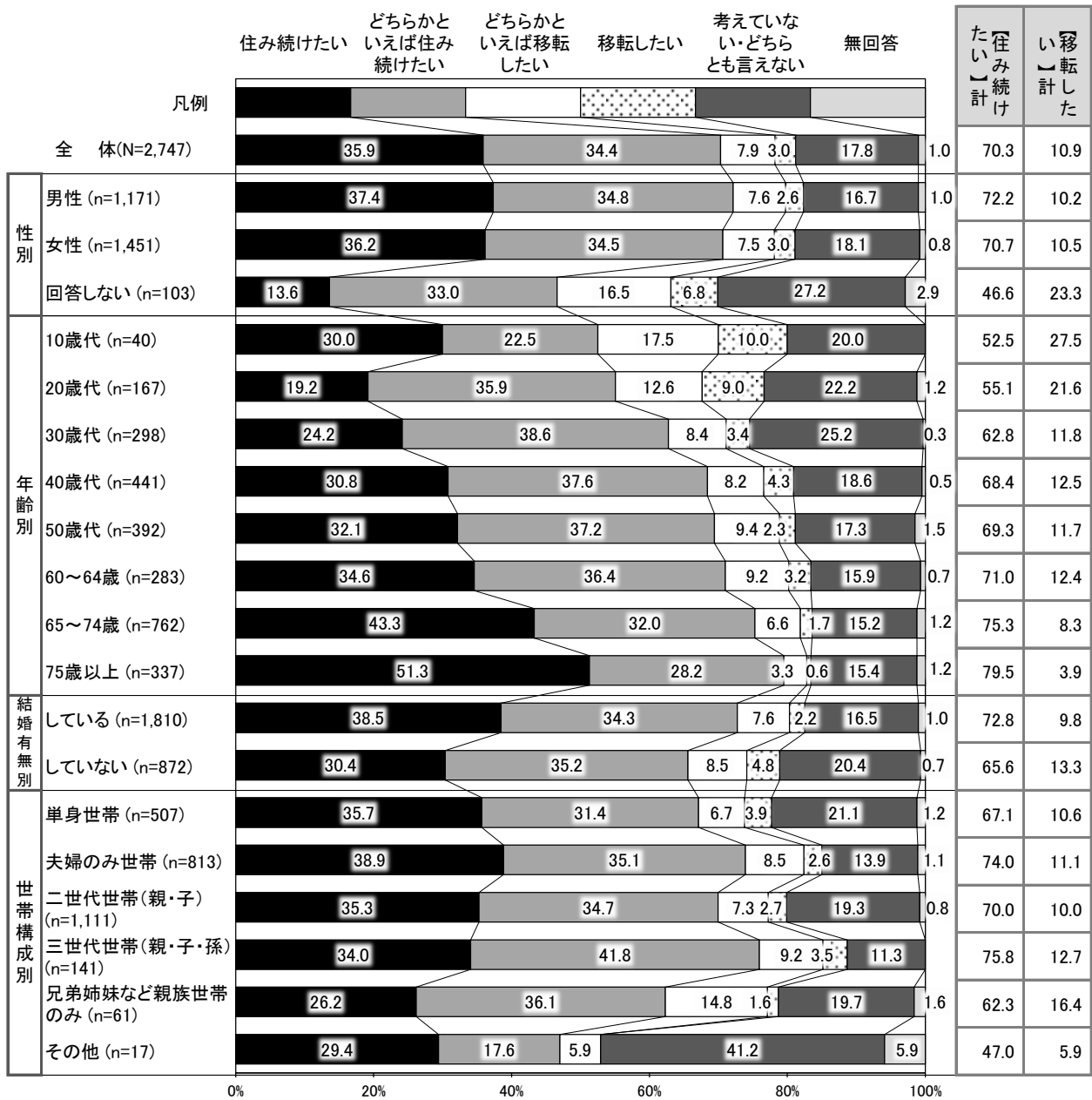


年齢別でみると、年齢が高くなるほど『住み続けたい』と答える人が多くなる傾向がみられ、75歳以上では『住み続けたい』(79.5%)と答える人が約8割を占めている。

結婚有無別でみると、既婚者が『住み続けたい』と答える人が多くなっている。

世帯構成別でみると、夫婦のみ世帯と三世帯世帯では『住み続けたい』の割合がやや高くなっている。

【飯塚市への定住意向（全体・性別・年齢別・結婚有無別・世帯構成別）】

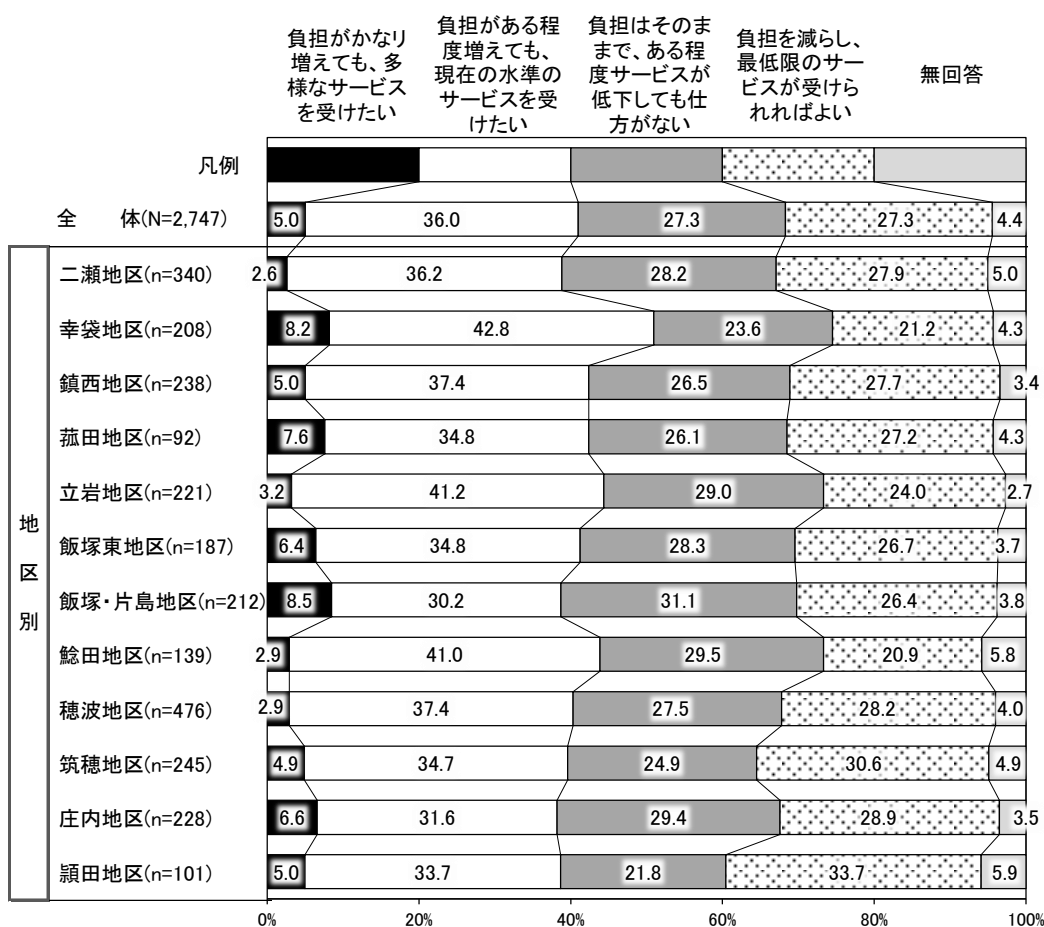


4. 今後の市民の負担と行政サービスのあり方

今後の市民の負担と行政サービスのあり方についてみると、「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」が 36.0%と最も多く、次いで「負担はそのまま、ある程度サービスが低下しても仕方がない」、「負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい」（ともに 27.3%）と続き、「負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい」と答える人は 5.0%にとどまっている。

地区別でみると、すべての地区で「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」と答える人が多い。

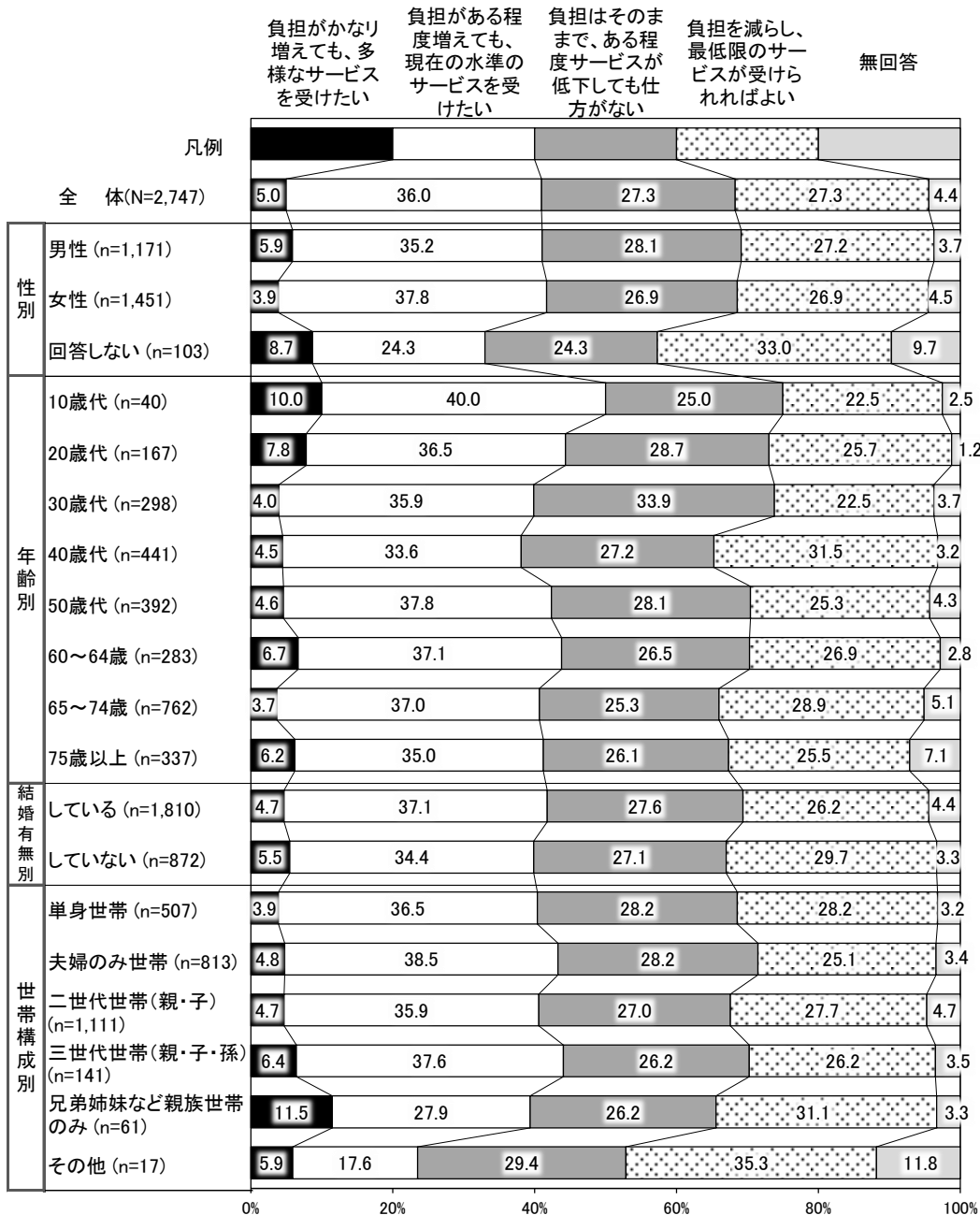
【今後の市民の負担と行政サービスのあり方（全体・地区別）】



年齢別でみると、40歳代では「負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい」(31.5%)が他の年代に比べて高くなっており、65～74歳では「負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい」(3.7%)の割合が他の年代に比べて低くなっている。

世帯構成別でみると、兄弟姉妹など親族世帯のみ、その他を除いたすべての世帯で「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」の割合が高くなっている。

【今後の市民の負担と行政サービスのあり方（全体・性別・年齢別・結婚有無別・世帯構成別）】



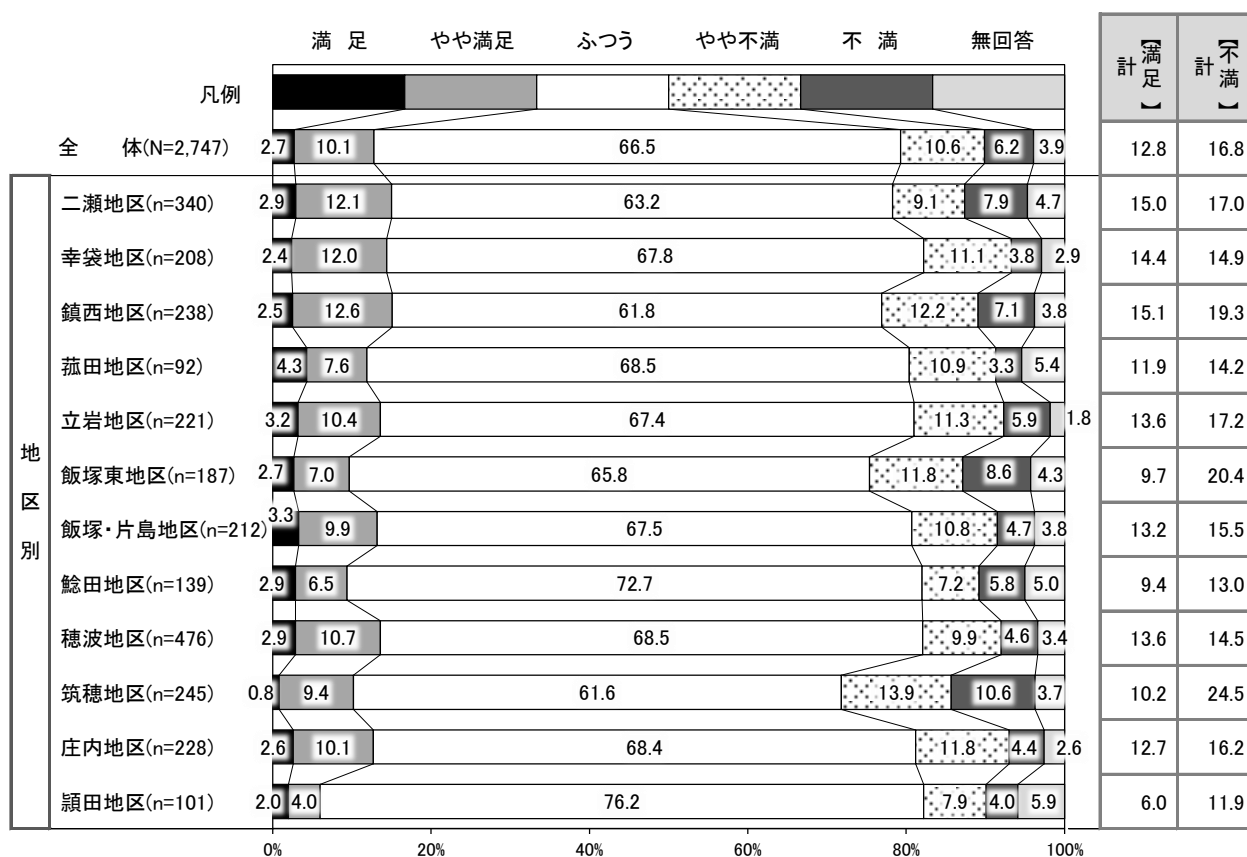
5. 自治体DXの推進について

(1) 現在の満足度

自治体DXの推進について、現在の満足度をみると、「満足」が2.7%、「やや満足」が10.1%と、これらを合わせた『満足』(12.8%)と答える人が1割強を占めている。一方、「不満」(6.2%)、「やや不満」(10.6%)を合わせた『不満』(16.8%)と答える人は1割強と『不満』と答えた人の方が高くなっている。

地区別でみると、すべての地区で『不満』と答える人が『満足』と答える人を上回っている。

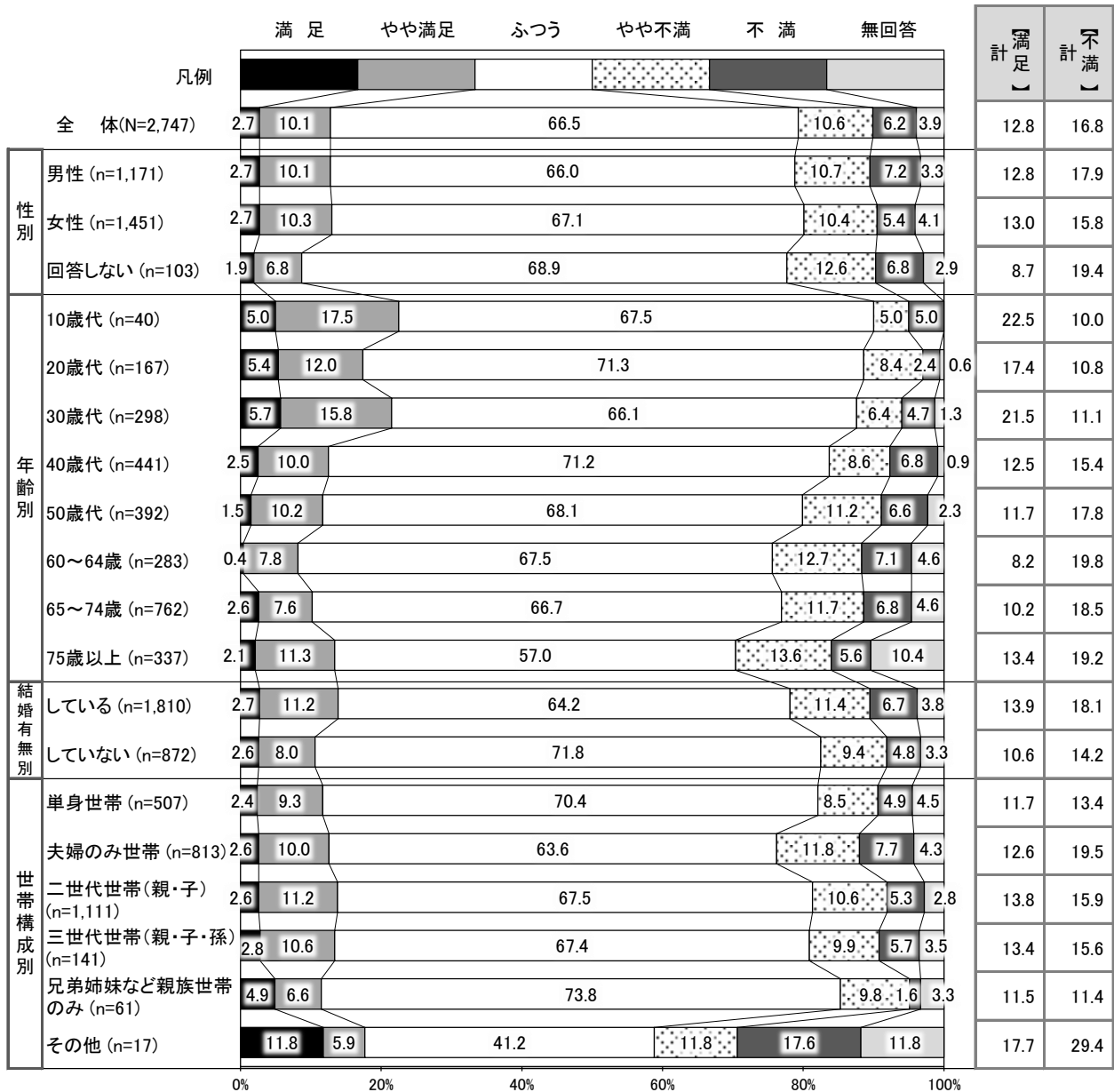
【現在の満足度（全体・地区別）】



年齢別で見ると、30歳代以下では『満足』と答える人の割合が多く、40歳代以上では『不満』と答える人の割合が多く、年齢によってばらつきが見られる。

世帯構成別で見ると、兄弟姉妹など親族世帯のみを除いたすべての世帯で『不満』の割合が高くなっている。

【現在の満足度（全体・性別・年齢別・結婚有無別・世帯構成別）】

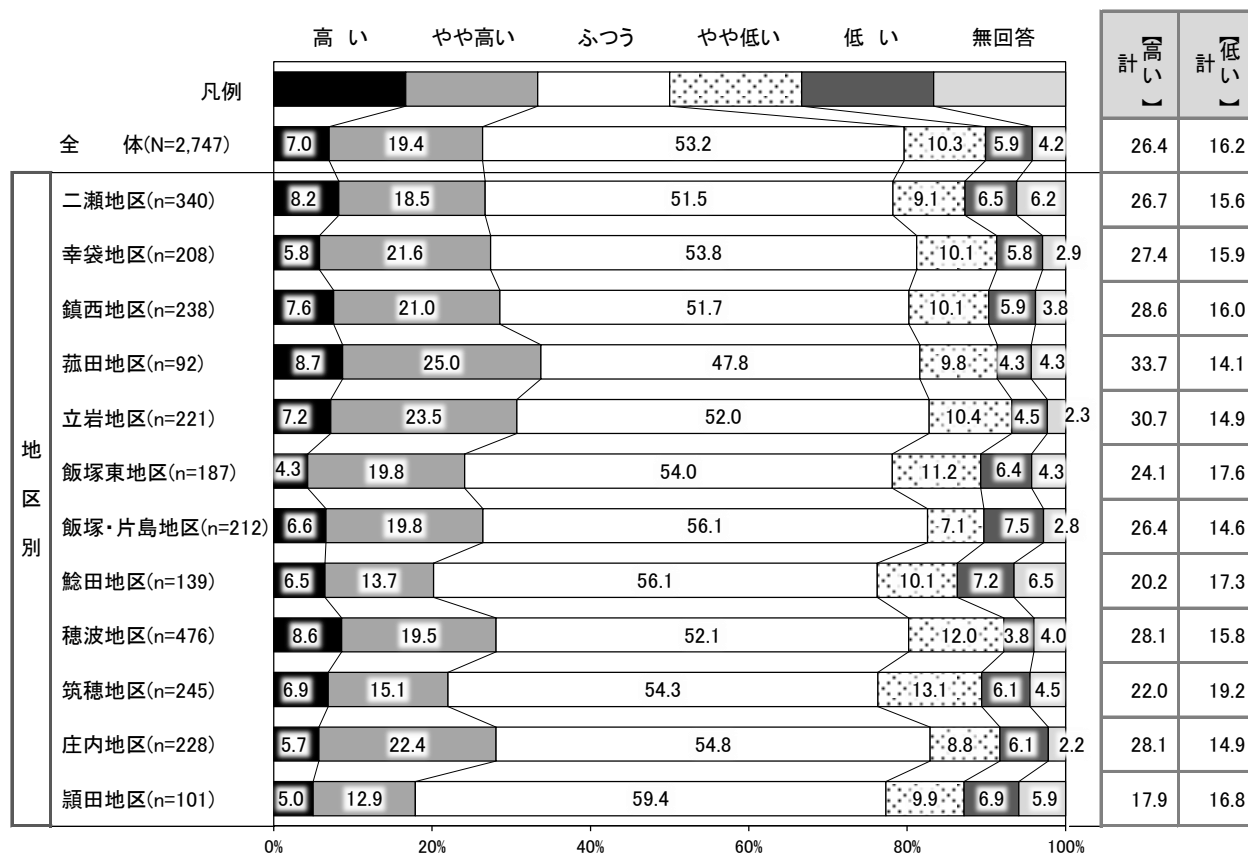


(2) 今後の重要度

自治体DXの推進について、今後の重要度をみると、「高い」が7.0%、「やや高い」が19.4%と、これらを合わせた『高い』(26.4%)と答える人が2割強を占めている。一方、「低い」(5.9%)、「やや低い」(10.3%)を合わせた『低い』(16.2%)と答える人は1割強となっている。

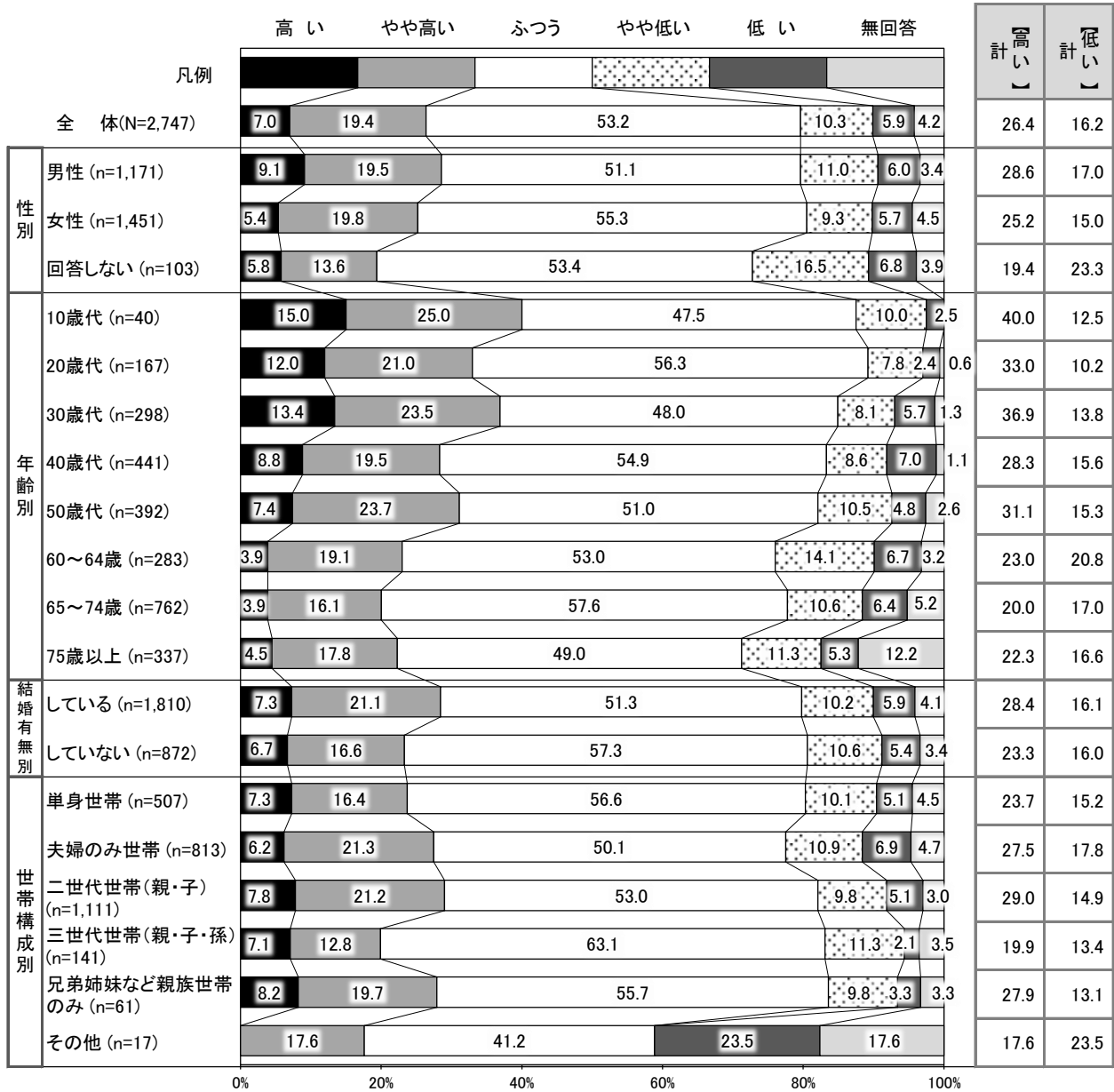
地区別でみると、すべての地区で『高い』と答える人が多く、菰田地区、立岩地区では3割を占めている。

【今後の重要度（全体・地区別）】



年齢別でみると、30歳代以下で『高い』と答える人の割合が多くなっている。
世帯構成別でみると、その他を除いたすべての世帯で『高い』の割合が高くなっている。

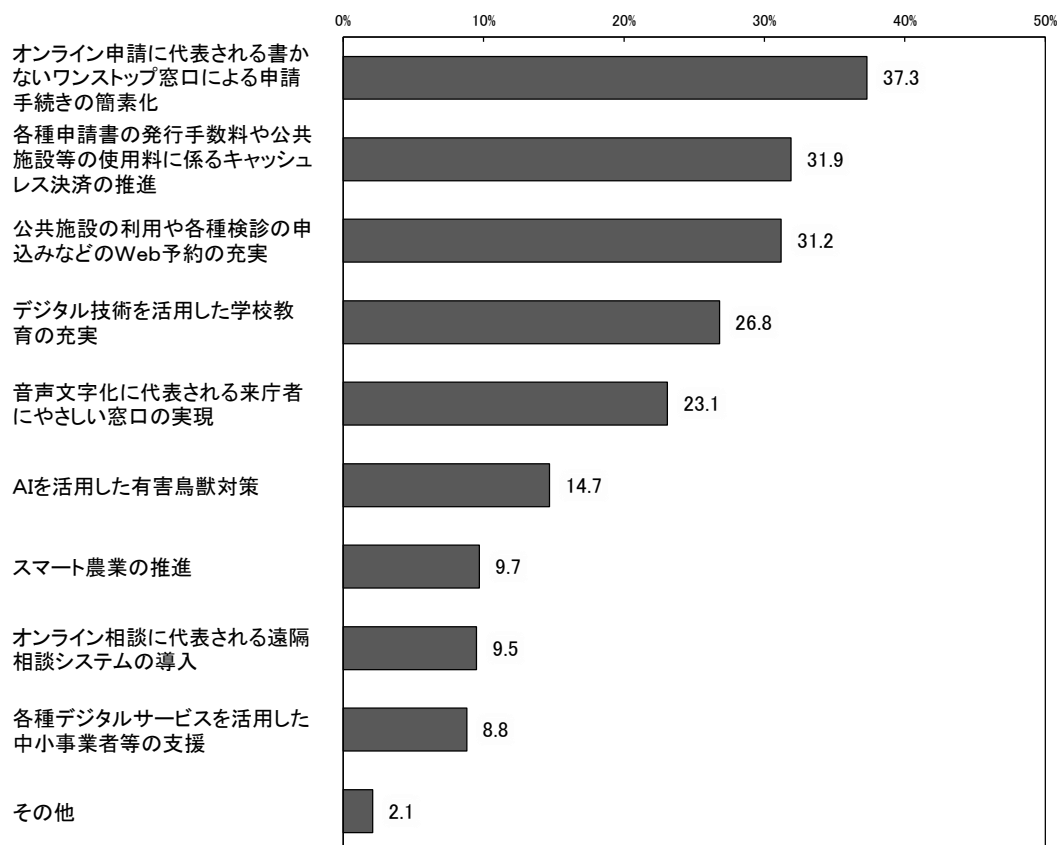
【今後の重要度（全体・性別・年齢別・結婚有無別・世帯構成別）】



(3) 飯塚市に期待する自治体DXの取り組み

飯塚市に期待する自治体DXの取り組みをみると、「オンライン申請に代表される書かないワンストップ窓口による申請手続きの簡素化」(37.3%)の割合が最も高く、次いで「各種申請書の発行手数料や公共施設等の使用料に係るキャッシュレス決済の推進」(31.9%)、「公共施設の利用や各種検診の申込みなどのWeb予約の充実」(31.2%)などの順となっている。

【飯塚市に期待する自治体DXの取り組み（全体）】



地区別でみると、多くの地区で「オンライン申請に代表される書かないワンストップ窓口による申請手続きの簡素化」が最も高くなっている。

年齢別でみると、40歳代以下では「オンライン申請に代表される書かない窓口による申請手続きの簡素化」、「各種申請書の発行手数料や公共施設等の使用料に係るキャッシュレス決済の推進」、「公共施設の利用や各種検診の申込みなどのWeb予約の充実」の割合が高く、50歳代以上では「音声文字化に代表される来庁者にやさしい窓口の実現」の割合も高くなっている。

【飯塚市に期待する自治体DXの取り組み（全体・地区別・性別・年齢別）】

	サンプル数	手続の簡素化	オンライン申請の推進	各種申請書の発行手数料の削減	公共施設の利用や各種検診の申込みなどのWeb予約の充実	デジタル教育技術の活用	音声文字化による来庁者にやさしい窓口の実現	A Iを活用した有害鳥獣対策	スマート農業の推進	オンライン相談に代表される遠隔相談システム	各種デジタルサービス	その他
全体	2,747 100.0%	1,025 37.3%	877 31.9%	856 31.2%	737 26.8%	634 23.1%	405 14.7%	267 9.7%	261 9.5%	241 8.8%	57 2.1%	
地区別	二瀬地区	340 100.0%	131 38.5%	113 33.2%	107 31.5%	82 24.1%	81 23.8%	52 15.3%	33 9.7%	34 10.0%	37 10.9%	8 2.4%
	幸袋地区	208 100.0%	82 39.4%	64 30.8%	59 28.4%	49 23.6%	45 21.6%	33 15.9%	15 7.2%	20 9.6%	18 8.7%	2 1.0%
	鎮西地区	238 100.0%	92 38.7%	83 34.9%	72 30.3%	71 29.8%	58 24.4%	37 15.5%	19 8.0%	22 9.2%	25 10.5%	4 1.7%
	菰田地区	92 100.0%	35 38.0%	39 42.4%	29 31.5%	21 22.8%	20 21.7%	11 12.0%	5 5.4%	13 14.1%	5 5.4%	2 2.2%
	立岩地区	221 100.0%	92 41.6%	84 38.0%	77 34.8%	73 33.0%	43 19.5%	31 14.0%	27 12.2%	28 12.7%	20 9.0%	9 4.1%
	飯塚東地区	187 100.0%	61 32.6%	56 29.9%	56 29.9%	53 28.3%	48 25.7%	27 14.4%	16 8.6%	17 9.1%	16 8.6%	6 3.2%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	74 34.9%	67 31.6%	69 32.5%	49 23.1%	43 20.3%	27 12.7%	14 6.6%	24 11.3%	21 9.9%	5 2.4%
	鮎田地区	139 100.0%	54 38.8%	40 28.8%	45 32.4%	45 32.4%	29 20.9%	25 18.0%	12 8.6%	11 7.9%	8 5.8%	-
	穂波地区	476 100.0%	185 38.9%	153 32.1%	152 31.9%	136 28.6%	124 26.1%	63 13.2%	60 12.6%	42 8.8%	45 9.5%	4 0.8%
	筑穂地区	245 100.0%	85 34.7%	71 29.0%	73 29.8%	67 27.3%	58 23.7%	44 18.0%	36 14.7%	23 9.4%	13 5.3%	9 3.7%
	庄内地区	228 100.0%	95 41.7%	69 30.3%	81 35.5%	58 25.4%	57 25.0%	35 15.4%	22 9.6%	16 7.0%	20 8.8%	3 1.3%
	願田地区	101 100.0%	24 23.8%	25 24.8%	23 22.8%	24 23.8%	23 22.8%	17 16.8%	5 5.0%	8 7.9%	10 9.9%	2 2.0%
	無回答	60 100.0%	15 25.0%	13 21.7%	13 21.7%	9 15.0%	5 8.3%	3 5.0%	3 5.0%	3 5.0%	3 5.0%	3 5.0%
	性別	男性	1,171 100.0%	455 38.9%	396 33.8%	342 29.2%	307 26.2%	235 20.1%	166 14.2%	125 10.7%	134 11.4%	116 9.9%
女性		1,451 100.0%	531 36.6%	443 30.5%	474 32.7%	404 27.8%	380 26.2%	225 15.5%	132 9.1%	116 8.0%	114 7.9%	25 1.7%
回答しない		103 100.0%	34 33.0%	34 33.0%	38 36.9%	23 22.3%	17 16.5%	13 12.6%	9 8.7%	11 10.7%	11 10.7%	2 1.9%
無回答		22 100.0%	5 22.7%	4 18.2%	2 9.1%	3 13.6%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	-	-	1 4.5%
年齢別	10歳代	40 100.0%	14 35.0%	13 32.5%	18 45.0%	16 40.0%	4 10.0%	4 10.0%	4 10.0%	3 7.5%	4 10.0%	-
	20歳代	167 100.0%	89 53.3%	78 46.7%	75 44.9%	35 21.0%	15 9.0%	7 4.2%	18 10.8%	17 10.2%	18 10.8%	1 0.6%
	30歳代	298 100.0%	133 44.6%	143 48.0%	139 46.6%	116 38.9%	19 6.4%	29 9.7%	21 7.0%	24 8.1%	29 9.7%	5 1.7%
	40歳代	441 100.0%	175 39.7%	168 38.1%	178 40.4%	148 33.6%	58 13.2%	60 13.6%	45 10.2%	42 9.5%	51 11.6%	7 1.6%
	50歳代	392 100.0%	164 41.8%	136 34.7%	128 32.7%	97 24.7%	82 20.9%	52 13.3%	48 12.2%	47 12.0%	40 10.2%	11 2.8%
	60～64歳	283 100.0%	118 41.7%	77 27.2%	69 24.4%	75 26.5%	91 32.2%	45 15.9%	26 9.2%	34 12.0%	27 9.5%	4 1.4%
	65～74歳	762 100.0%	246 32.3%	184 24.1%	182 23.9%	187 24.5%	246 32.3%	145 19.0%	70 9.2%	70 9.2%	55 7.2%	22 2.9%
	75歳以上	337 100.0%	79 23.4%	75 22.3%	63 18.7%	59 17.5%	117 34.7%	62 18.4%	33 9.8%	24 7.1%	15 4.5%	5 1.5%
無回答	27 100.0%	7 25.9%	3 11.1%	4 14.8%	4 14.8%	2 7.4%	1 3.7%	2 7.4%	-	2 7.4%	2 7.4%	

6. 行政サービスに対する満足度・重要度

(1) 取り組みの満足度

①全体

飯塚市が行っている様々な行政サービスの取り組みについて、どのくらい満足しているか5段階評価で尋ねてみた。

各施策に対して「満足」あるいは「やや満足」と回答した『満足度』の割合をみると、「【10】保健・医療の充実と連携」(23.8%)が最も高く、次いで「【31】消防・救急体制の充実」(20.5%)、「【9】健幸都市づくりの推進」(17.7%)、「【26】スポーツの振興」(16.5%)、「【30】災害・減災対策の充実」(16.1%)などの順となっている。

一方、「不満」あるいは「やや不満」と回答した『不満度』の割合をみると、「【34】定住環境・公共交通の充実」(37.6%)が最も高く、次いで「【19】商業の振興」(37.3%)、「【20】観光の振興」(31.4%)、「【35】公園・緑地の整備」(29.6%)、「【21】就労支援の充実と労働環境の整備」(28.9%)などの順となっている。

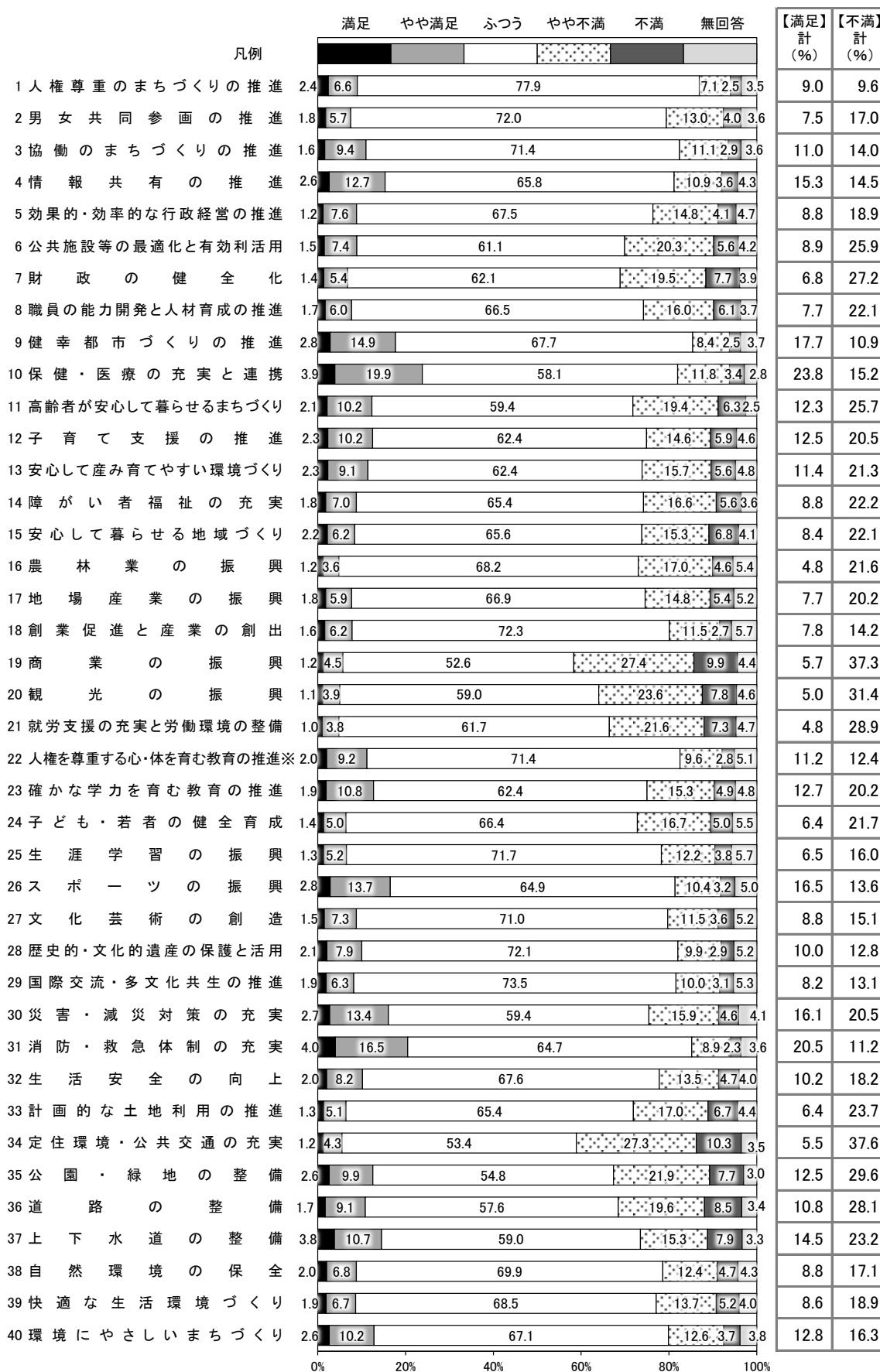
すべての施策について、5段階評価の「ふつう」と回答する人が約半数以上を占めるものの、「【4】情報共有の推進」、「【9】健幸都市づくりの推進」、「【10】保健・医療の充実と連携」、「【26】スポーツの振興」、「【31】消防・救急体制の充実」以外の施策については、『不満度』が『満足度』の割合を大きく上回っている。

【満足度（全体）】

(%)

項目	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	【満足】計		【不満】計	
							順位	順位	順位	順位
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.4	6.6	77.9	7.1	2.5	3.5	19	9.0	40	9.6
2 男女共同参画の推進	1.8	5.7	72.0	13.0	4.0	3.6	31	7.5	26	17.0
3 協働のまちづくりの推進	1.6	9.4	71.4	11.1	2.9	3.6	15	11.0	33	14.0
4 情報共有の推進	2.6	12.7	65.8	10.9	3.6	4.3	6	15.3	31	14.5
5 効果的・効率的な行政経営の推進	1.2	7.6	67.5	14.8	4.1	4.7	24	8.8	22	18.9
6 公共施設等の最適化と有効活用	1.5	7.4	61.1	20.3	5.6	4.2	20	8.9	8	25.9
7 財政の健全化	1.4	5.4	62.1	19.5	7.7	3.9	32	6.8	7	27.2
8 職員の能力開発と人材育成の推進	1.7	6.0	66.5	16.0	6.1	3.7	29	7.7	13	22.1
9 健幸都市づくりの推進	2.8	14.9	67.7	8.4	2.5	3.7	3	17.7	39	10.9
10 保健・医療の充実と連携	3.9	19.9	58.1	11.8	3.4	2.8	1	23.8	29	15.2
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.1	10.2	59.4	19.4	6.3	2.5	12	12.3	9	25.7
12 子育て支援の推進	2.3	10.2	62.4	14.6	5.9	4.6	10	12.5	18	20.5
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.3	9.1	62.4	15.7	5.6	4.8	13	11.4	17	21.3
14 障がい者福祉の充実	1.8	7.0	65.4	16.6	5.6	3.6	21	8.8	12	22.2
15 安心して暮らせる地域づくり	2.2	6.2	65.6	15.3	6.8	4.1	26	8.4	13	22.1
16 農林業の振興	1.2	3.6	68.2	17.0	4.6	5.4	39	4.8	16	21.6
17 地場産業の振興	1.8	5.9	66.9	14.8	5.4	5.2	29	7.7	20	20.2
18 創業促進と産業の創出	1.6	6.2	72.3	11.5	2.7	5.7	28	7.8	32	14.2
19 商業の振興	1.2	4.5	52.6	27.4	9.9	4.4	36	5.7	2	37.3
20 観光の振興	1.1	3.9	59.0	23.6	7.8	4.6	38	5.0	3	31.4
21 就労支援の充実と労働環境の整備	1.0	3.8	61.7	21.6	7.3	4.7	39	4.8	5	28.9
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.0	9.2	71.4	9.6	2.8	5.1	14	11.2	37	12.4
23 確かな学力を育む教育の推進	1.9	10.8	62.4	15.3	4.9	4.8	9	12.7	20	20.2
24 子ども・若者の健全育成	1.4	5.0	66.4	16.7	5.0	5.5	34	6.4	15	21.7
25 生涯学習の振興	1.3	5.2	71.7	12.2	3.8	5.7	33	6.5	28	16.0
26 スポーツの振興	2.8	13.7	64.9	10.4	3.2	5.0	4	16.5	34	13.6
27 文化芸術の創造	1.5	7.3	71.0	11.5	3.6	5.2	21	8.8	30	15.1
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.1	7.9	72.1	9.9	2.9	5.2	18	10.0	36	12.8
29 国際交流・多文化共生の推進	1.9	6.3	73.5	10.0	3.1	5.3	27	8.2	35	13.1
30 災害・減災対策の充実	2.7	13.4	59.4	15.9	4.6	4.1	5	16.1	18	20.5
31 消防・救急体制の充実	4.0	16.5	64.7	8.9	2.3	3.6	2	20.5	38	11.2
32 生活安全の向上	2.0	8.2	67.6	13.5	4.7	4.0	17	10.2	24	18.2
33 計画的な土地利用の推進	1.3	5.1	65.4	17.0	6.7	4.4	35	6.4	10	23.7
34 定住環境・公共交通の充実	1.2	4.3	53.4	27.3	10.3	3.5	37	5.5	1	37.6
35 公園・緑地の整備	2.6	9.9	54.8	21.9	7.7	3.0	10	12.5	4	29.6
36 道路の整備	1.7	9.1	57.6	19.6	8.5	3.4	16	10.8	6	28.1
37 上下水道の整備	3.8	10.7	59.0	15.3	7.9	3.3	7	14.5	11	23.2
38 自然環境の保全	2.0	6.8	69.9	12.4	4.7	4.3	21	8.8	25	17.1
39 快適な生活環境づくり	1.9	6.7	68.5	13.7	5.2	4.0	25	8.6	22	18.9
40 環境にやさしいまちづくり	2.6	10.2	67.1	12.6	3.7	3.8	8	12.8	27	16.3

【満足度（全体）】



※22は「人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進」を簡略化して記入している。

②地区別

『満足度』（「満足」＋「やや満足」）の割合が高い施策を地区別で見ると、いずれの地区とも「【10】保健・医療の充実と連携」、「【31】消防・救急体制の充実」は上位5項目にあげられており、中でも「【10】保健・医療の充実と連携」は上位1～2位となっている。また、上位5項目以外の施策として、筑穂地区では「【22】人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進」が他の地区に比べて割合がやや高くなっている。

一方、『不満度』（「不満」＋「やや不満」）の割合が高い施策を地区別で見ると、いずれの地区とも「【34】定住環境・公共交通の充実」、「【19】商業の振興」は上位1～2位にあげられている。また、飯塚東地区では「【6】公共施設等の最適化と有効利活用」、穎田地区では「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」、筑穂地区では「【33】計画的な土地利用の推進」が他の地区に比べて割合がやや高くなっている。

【満足度（全体、地区別）】

項目	【満足】計(%)												
	全体	地区別											
		二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	鯉田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	頼田地区
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.0	8.9	7.7	9.7	13.0	9.9	6.4	11.3	10.1	8.2	8.6	11.0	6.9
2 男女共同参画の推進	7.5	8.0	6.2	7.1	7.6	9.5	5.8	10.9	6.5	7.1	7.4	6.1	7.9
3 協働のまちづくりの推進	11.0	12.4	12.0	13.5	12.0	10.4	8.6	16.6	12.3	8.4	10.6	12.7	5.0
4 情報共有の推進	15.3	17.7	16.8	13.4	20.7	17.2	9.6	18.8	19.4	12.9	15.1	16.3	11.9
5 効果的・効率的な行政経営の推進	8.8	9.7	8.1	11.4	5.4	13.6	4.2	11.8	7.2	7.6	7.3	9.7	6.9
6 公共施設等の最適化と有効活用	8.9	10.0	7.7	8.9	10.9	9.1	3.2	10.4	10.0	8.0	8.1	11.8	7.9
7 財政の健全化	6.8	7.7	6.3	7.6	8.7	5.5	1.6	10.3	5.1	7.2	7.3	7.5	5.0
8 職員の能力開発と人材育成の推進	7.7	8.6	5.2	10.5	5.4	7.7	3.2	11.8	7.9	7.1	7.7	7.4	7.9
9 健康都市づくりの推進	17.7	18.3	18.3	16.4	21.8	19.0	12.9	20.3	18.7	17.5	15.1	21.1	15.9
10 保健・医療の充実と連携	23.8	24.1	27.9	24.7	23.9	27.6	19.7	24.1	24.4	22.9	21.7	26.8	18.8
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	12.3	14.4	13.0	13.5	9.8	13.6	7.0	9.9	13.0	10.5	12.7	16.6	16.8
12 子育て支援の推進	12.5	10.0	12.5	13.4	17.4	11.7	12.8	14.6	14.4	10.5	11.0	16.2	13.9
13 安心して産み育てやすい環境づくり	11.4	9.4	12.5	10.5	16.3	11.3	12.3	11.8	8.7	9.7	11.1	17.1	12.9
14 障がい者福祉の充実	8.8	9.2	9.7	10.5	10.9	7.2	6.4	12.7	5.0	6.7	8.6	11.8	10.9
15 安心して暮らせる地域づくり	8.4	10.0	6.7	8.8	10.9	5.9	8.1	9.9	11.5	6.9	7.3	10.6	7.0
16 農林業の振興	4.8	5.3	2.0	5.5	3.3	5.5	3.2	7.1	6.5	4.5	5.3	6.6	2.0
17 地場産業の振興	7.7	9.7	5.8	8.8	9.8	9.1	7.5	8.0	8.7	8.4	4.5	7.9	3.0
18 創業促進と産業の創出	7.8	10.6	5.2	8.4	6.5	9.0	6.9	12.2	6.4	7.2	4.9	8.8	4.0
19 商業の振興	5.7	4.7	3.4	5.4	8.7	5.5	4.3	8.0	4.3	7.8	4.1	7.1	2.0
20 観光の振興	5.0	4.7	3.9	5.9	6.5	3.6	2.6	7.0	4.4	5.7	4.9	7.0	1.0
21 就労支援の充実と労働環境の整備	4.8	5.0	2.4	4.6	7.6	3.2	2.2	5.6	5.1	5.1	5.7	7.0	4.0
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	11.2	11.5	12.0	12.6	8.7	11.3	9.1	12.7	9.3	9.0	15.6	12.7	7.9
23 確かな学力を育む教育の推進	12.7	11.8	13.0	16.0	14.2	13.1	10.7	13.2	12.2	10.5	10.6	17.6	12.9
24 子ども・若者の健全育成	6.4	6.5	4.8	6.3	9.8	5.5	6.4	8.9	5.1	4.7	6.5	8.8	7.9
25 生涯学習の振興	6.5	6.5	5.3	6.7	9.8	8.1	4.2	8.5	5.7	5.3	8.9	8.8	3.0
26 スポーツの振興	16.5	15.3	18.7	15.9	18.5	19.0	14.4	18.4	26.6	14.1	13.9	21.5	6.9
27 文化芸術の創造	8.8	6.8	6.2	10.9	13.1	8.2	8.0	12.3	13.6	8.7	9.8	9.7	2.0
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	10.0	10.6	11.5	10.5	9.8	8.6	9.1	12.2	14.4	9.8	9.0	9.3	5.0
29 国際交流・多文化共生の推進	8.2	8.0	5.8	9.7	8.7	8.2	7.5	9.4	10.8	8.4	6.5	10.5	5.0
30 災害・減災対策の充実	16.1	18.5	13.0	15.6	14.2	18.1	14.5	16.1	17.3	15.9	15.1	17.5	11.9
31 消防・救急体制の充実	20.5	24.4	18.7	23.5	20.7	19.9	22.5	21.3	19.4	18.7	16.8	23.2	17.8
32 生活安全の向上	10.2	11.4	7.7	11.8	10.9	10.9	12.9	10.3	10.8	7.4	13.0	9.6	8.9
33 計画的な土地利用の推進	6.4	7.1	5.3	8.8	5.5	6.4	4.2	7.5	6.4	5.7	6.9	6.1	6.9
34 定住環境・公共交通の充実	5.5	5.0	4.8	6.3	5.5	5.4	2.6	5.6	5.7	6.7	6.1	6.6	4.0
35 公園・緑地の整備	12.5	13.9	10.6	13.0	14.2	10.4	10.7	16.0	15.2	12.4	8.9	17.2	8.9
36 道路の整備	10.8	10.6	11.6	9.3	13.0	13.1	8.5	14.6	13.7	9.7	9.8	12.3	6.9
37 上下水道の整備	14.5	16.2	15.9	13.4	18.5	15.4	18.2	16.5	12.2	13.9	10.2	14.4	13.9
38 自然環境の保全	8.8	8.0	6.7	8.4	8.7	10.8	5.4	10.4	13.0	8.0	7.3	12.7	6.9
39 快適な生活環境づくり	8.6	8.3	5.8	8.8	9.8	7.7	6.9	11.8	8.6	8.4	9.4	11.0	7.9
40 環境にやさしいまちづくり	12.8	13.2	9.6	13.1	13.1	11.7	12.8	17.0	15.8	12.0	12.6	16.7	7.9

(注)地区別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

【不満度（全体、地区別）】

項目	【不満】計(%)												
	全体	地区別											
		二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	鯉田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	穎田地区
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.6	10.0	7.7	9.3	9.8	6.4	8.0	10.4	10.1	10.3	11.0	7.0	12.9
2 男女共同参画の推進	17.0	15.3	17.8	21.5	9.8	14.1	18.7	15.5	21.5	16.9	17.2	14.0	17.9
3 協働のまちづくりの推進	14.0	10.3	10.5	19.3	13.1	11.3	15.5	13.2	12.9	13.6	15.1	14.5	17.8
4 情報共有の推進	14.5	15.0	12.9	17.2	14.2	16.3	15.0	12.2	10.1	14.1	13.5	13.6	19.8
5 効果的・効率的な行政経営の推進	18.9	14.5	17.8	19.8	14.1	15.0	21.9	20.8	20.8	16.1	24.1	22.8	22.7
6 公共施設等の最適化と有効活用	25.9	22.1	23.6	29.4	23.9	22.6	34.8	24.5	23.0	24.6	28.6	27.6	29.7
7 財政の健全化	27.2	23.0	22.6	29.0	26.1	23.5	30.5	28.3	27.3	26.7	30.6	28.9	26.7
8 職員の能力開発と人材育成の推進	22.1	20.9	20.2	22.2	17.4	18.6	20.3	17.0	22.3	23.9	26.2	24.6	25.8
9 健康都市づくりの推進	10.9	11.2	8.7	17.3	9.8	9.1	12.3	9.4	9.4	9.9	11.9	8.8	10.9
10 保健・医療の充実と連携	15.2	13.0	10.5	18.5	15.2	13.6	16.6	17.4	14.4	15.3	15.1	16.2	16.8
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	25.7	22.7	23.1	30.2	18.5	17.2	29.5	25.4	25.9	27.4	26.5	25.9	34.7
12 子育て支援の推進	20.5	18.3	16.3	26.0	17.4	19.0	22.4	19.8	15.8	21.7	22.0	19.7	19.9
13 安心して産み育てやすい環境づくり	21.3	18.8	20.2	26.9	22.9	19.4	20.3	19.8	17.2	22.9	22.8	22.4	15.8
14 障がい者福祉の充実	22.2	17.4	19.7	25.6	22.8	14.5	27.8	21.7	18.7	23.9	25.3	20.7	25.7
15 安心して暮らせる地域づくり	22.1	18.3	23.1	20.6	25.0	24.4	27.8	20.7	18.0	21.1	20.4	22.4	29.7
16 農林業の振興	21.6	19.4	23.1	24.8	19.6	17.7	20.3	21.3	13.0	18.7	30.2	22.0	30.7
17 地場産業の振興	20.2	18.0	21.6	24.8	20.6	17.2	20.8	15.1	20.9	19.8	23.6	19.3	20.8
18 創業促進と産業の創出	14.2	10.3	15.4	15.1	9.8	14.5	16.6	11.4	9.3	14.7	20.4	13.6	18.8
19 商業の振興	37.3	38.5	37.9	41.2	34.7	38.5	35.3	38.6	41.0	34.7	37.5	32.1	41.6
20 観光の振興	31.4	29.7	30.3	35.7	26.1	30.3	31.0	31.1	33.1	32.3	30.2	28.1	36.6
21 就労支援の充実と労働環境の整備	28.9	25.9	26.5	33.6	27.1	26.7	28.4	25.5	28.1	28.8	31.8	30.7	31.7
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	12.4	10.6	10.6	13.9	13.1	12.3	15.0	11.8	14.4	13.2	9.8	8.8	14.9
23 確かな学力を育む教育の推進	20.2	16.2	18.3	22.7	22.8	19.4	21.9	18.8	25.9	21.4	21.6	15.7	17.8
24 子ども・若者の健全育成	21.7	17.3	19.7	26.4	24.0	20.8	21.3	17.5	22.3	25.0	25.3	16.7	20.8
25 生涯学習の振興	16.0	14.1	16.4	18.5	20.7	14.5	16.0	13.2	15.8	17.5	15.1	14.5	12.9
26 スポーツの振興	13.6	11.8	12.0	16.0	16.3	11.3	17.6	8.5	9.4	14.8	14.3	16.2	13.9
27 文化芸術の創造	15.1	16.2	13.0	12.6	16.3	15.4	17.1	13.2	11.5	16.4	14.3	15.8	16.9
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	12.8	11.7	13.0	13.0	15.2	13.6	13.9	11.8	10.8	12.0	13.1	11.9	14.9
29 国際交流・多文化共生の推進	13.1	8.8	12.5	14.3	10.9	10.8	17.1	10.9	10.8	14.5	14.2	14.0	14.8
30 災害・減災対策の充実	20.5	16.1	22.6	24.8	19.6	17.2	21.4	21.7	13.7	21.8	24.1	15.4	26.7
31 消防・救急体制の充実	11.2	9.4	11.5	11.4	14.2	8.6	10.2	8.5	10.8	12.4	13.1	11.8	15.9
32 生活安全の向上	18.2	12.4	20.2	20.1	15.3	16.8	17.1	17.5	23.0	19.1	20.4	18.4	18.8
33 計画的な土地利用の推進	23.7	20.0	25.1	26.8	18.5	18.5	24.1	19.8	25.2	24.7	31.1	22.0	25.7
34 定住環境・公共交通の充実	37.6	36.2	42.3	39.5	41.3	33.5	40.7	30.2	36.7	36.3	42.9	34.2	39.6
35 公園・緑地の整備	29.6	24.7	30.8	34.5	36.9	31.7	26.2	25.9	22.3	32.5	32.2	25.4	29.7
36 道路の整備	28.1	29.5	29.4	29.4	32.6	24.4	28.4	22.1	26.6	29.2	24.0	30.3	28.7
37 上下水道の整備	23.2	17.4	25.1	26.0	22.8	16.3	18.1	12.7	31.6	26.9	24.1	29.8	28.7
38 自然環境の保全	17.1	17.3	23.0	13.9	17.4	11.4	12.8	14.6	14.4	17.9	22.5	17.1	22.8
39 快適な生活環境づくり	18.9	19.4	19.7	18.5	16.3	12.7	15.5	12.2	21.6	21.1	24.0	18.8	24.7
40 環境にやさしいまちづくり	16.3	15.8	14.4	14.3	17.3	10.8	14.9	14.6	15.1	18.1	18.4	18.5	22.8

(注) 地区別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

③性別

『満足度』（「満足」＋「やや満足」）の割合が高い施策を性別で見ると、男性・女性はいずれも「【10】保健・医療の充実と連携」、回答しないは「【31】消防・救急体制の充実」が1位となっている。

一方、『不満度』（「不満」＋「やや不満」）の割合が高い施策を性別で見ると、男性・女性・回答しないはいずれも「【34】定住環境・公共交通の充実」、「【19】商業の振興」が上位1～2位にあげられている。

【満足度（全体・性別）】

項目	【満足】計(%)			
	全体	性別		
		男性	女性	回答しない
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.0	10.3	8.1	7.8
2 男女共同参画の推進	7.5	8.7	6.7	3.8
3 協働のまちづくりの推進	11.0	12.1	10.6	6.8
4 情報共有の推進	15.3	14.9	15.9	9.7
5 効果的・効率的な行政経営の推進	8.8	10.5	8.0	2.9
6 公共施設等の最適化と有効利活用	8.9	10.1	8.0	4.8
7 財政の健全化	6.8	7.9	6.2	2.9
8 職員の能力開発と人材育成の推進	7.7	8.5	7.3	2.9
9 健幸都市づくりの推進	17.7	16.5	19.2	9.7
10 保健・医療の充実と連携	23.8	24.1	24.3	13.6
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	12.3	14.6	10.9	8.7
12 子育て支援の推進	12.5	12.3	13.0	7.8
13 安心して産み育てやすい環境づくり	11.4	11.9	11.2	6.8
14 障がい者福祉の充実	8.8	9.6	8.3	5.8
15 安心して暮らせる地域づくり	8.4	10.0	7.1	6.8
16 農林業の振興	4.8	5.6	4.5	2.0
17 地場産業の振興	7.7	9.6	6.5	4.8
18 創業促進と産業の創出	7.8	9.9	6.6	1.0
19 商業の振興	5.7	7.2	4.3	5.8
20 観光の振興	5.0	5.8	4.3	3.9
21 就労支援の充実と労働環境の整備	4.8	5.6	4.2	3.9
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	11.2	11.1	11.2	10.7
23 確かな学力を育む教育の推進	12.7	14.5	11.4	7.8
24 子ども・若者の健全育成	6.4	6.2	6.6	3.8
25 生涯学習の振興	6.5	7.6	5.8	4.8
26 スポーツの振興	16.5	17.9	15.9	8.7
27 文化芸術の創造	8.8	8.9	8.6	9.7
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	10.0	10.6	9.4	11.7
29 国際交流・多文化共生の推進	8.2	8.6	7.8	7.7
30 災害・減災対策の充実	16.1	16.6	15.7	11.7
31 消防・救急体制の充実	20.5	22.2	19.7	11.7
32 生活安全の向上	10.2	11.1	9.8	3.9
33 計画的な土地利用の推進	6.4	7.5	5.7	3.9
34 定住環境・公共交通の充実	5.5	6.4	4.9	3.9
35 公園・緑地の整備	12.5	14.5	10.8	15.6
36 道路の整備	10.8	12.6	9.5	7.7
37 上下水道の整備	14.5	16.1	13.7	8.8
38 自然環境の保全	8.8	10.5	7.1	11.7
39 快適な生活環境づくり	8.6	9.0	8.4	6.8
40 環境にやさしいまちづくり	12.8	12.8	13.1	8.7

(注)性別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

【不満度（全体・性別）】

項目	【不満】計(%)			
	全体	性別		
		男性	女性	回答しない
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.6	10.4	8.2	15.6
2 男女共同参画の推進	17.0	15.7	17.6	20.4
3 協働のまちづくりの推進	14.0	15.0	12.5	20.3
4 情報共有の推進	14.5	17.6	11.9	16.5
5 効果的・効率的な行政経営の推進	18.9	21.1	16.1	33.0
6 公共施設等の最適化と有効利活用	25.9	29.9	22.0	35.9
7 財政の健全化	27.2	28.0	25.2	44.7
8 職員の能力開発と人材育成の推進	22.1	23.5	19.7	37.9
9 健幸都市づくりの推進	10.9	12.3	9.2	16.5
10 保健・医療の充実と連携	15.2	16.7	13.5	22.3
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	25.7	24.7	25.5	35.0
12 子育て支援の推進	20.5	20.9	19.1	36.0
13 安心して産み育てやすい環境づくり	21.3	21.6	20.2	35.0
14 障がい者福祉の充実	22.2	22.2	21.3	33.1
15 安心して暮らせる地域づくり	22.1	21.9	21.6	30.1
16 農林業の振興	21.6	25.4	18.0	25.2
17 地場産業の振興	20.2	24.8	16.2	23.3
18 創業促進と産業の創出	14.2	17.1	11.8	16.5
19 商業の振興	37.3	38.8	35.4	47.6
20 観光の振興	31.4	33.8	28.7	42.8
21 就労支援の充実と労働環境の整備	28.9	29.5	27.3	41.8
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	12.4	13.2	11.2	17.5
23 確かな学力を育む教育の推進	20.2	20.2	19.2	31.1
24 子ども・若者の健全育成	21.7	21.8	21.0	30.1
25 生涯学習の振興	16.0	17.2	14.1	26.2
26 スポーツの振興	13.6	16.4	11.1	16.5
27 文化芸術の創造	15.1	16.9	12.9	23.3
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	12.8	14.1	11.2	15.5
29 国際交流・多文化共生の推進	13.1	14.0	11.3	23.3
30 災害・減災対策の充実	20.5	21.7	18.7	31.0
31 消防・救急体制の充実	11.2	11.6	10.3	19.4
32 生活安全の向上	18.2	21.0	15.1	31.1
33 計画的な土地利用の推進	23.7	25.3	21.6	34.0
34 定住環境・公共交通の充実	37.6	37.6	36.6	47.6
35 公園・緑地の整備	29.6	28.9	29.1	46.7
36 道路の整備	28.1	29.5	26.7	33.0
37 上下水道の整備	23.2	25.8	20.8	23.3
38 自然環境の保全	17.1	17.0	16.6	22.3
39 快適な生活環境づくり	18.9	20.0	17.9	19.4
40 環境にやさしいまちづくり	16.3	16.6	15.3	24.3

(注)性別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

④年齢別

『満足度』（「満足」＋「やや満足」）の割合が高い施策を年齢別で見ると、いずれの年齢とも「【10】保健・医療の充実と連携」、「【31】消防・救急体制の充実」は上位1～2位にあげられており、中でも「【10】保健・医療の充実と連携」は75歳以上の割合がやや高くなっている。また、上位5項目以外の施策として、10歳代では「【37】上下水道の整備」が他の地区に比べて割合が高くなっている。

一方、『不満度』（「不満」＋「やや不満」）の割合が高い施策を年齢別で見ると、40歳代以上では「【19】商業の振興」、「【34】定住環境・公共交通の充実」が上位1～2位にあげられている。また、10歳代では「【35】公園・緑地の整備」、20歳代では「【20】観光の振興」、30歳代では「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」が1位となっている。

【満足度（全体・年齢別）】

項目	【満足】計(%)								
	全体	年齢別							
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.0	25.0	15.0	9.0	6.5	11.0	8.1	8.2	8.3
2 男女共同参画の推進	7.5	30.0	14.4	7.4	6.6	8.5	6.8	5.0	8.0
3 協働のまちづくりの推進	11.0	30.0	24.0	10.4	9.8	10.2	8.5	9.7	11.3
4 情報共有の推進	15.3	25.0	19.8	18.8	14.2	14.3	9.6	15.4	16.0
5 効果的・効率的な行政経営の推進	8.8	25.0	16.2	8.0	7.4	7.4	7.5	7.0	13.1
6 公共施設等の最適化と有効活用	8.9	17.5	18.0	9.7	9.1	8.5	5.7	6.9	9.2
7 財政の健全化	6.8	20.0	11.4	7.7	5.9	5.9	5.6	6.3	6.8
8 職員の能力開発と人材育成の推進	7.7	25.0	10.8	8.1	5.3	6.7	5.7	6.8	11.9
9 健康都市づくりの推進	17.7	25.0	20.4	20.4	13.6	17.3	14.2	17.8	21.4
10 保健・医療の充実と連携	23.8	30.0	22.2	20.1	21.3	18.1	19.1	28.0	32.3
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	12.3	22.5	18.0	9.4	9.7	9.5	10.9	12.5	19.3
12 子育て支援の推進	12.5	12.5	13.8	20.1	13.4	11.0	10.9	11.5	9.5
13 安心して産み育てやすい環境づくり	11.4	17.5	14.4	14.8	14.0	11.7	7.8	9.3	10.1
14 障がい者福祉の充実	8.8	17.5	13.8	7.7	8.2	8.4	8.1	7.8	10.4
15 安心して暮らせる地域づくり	8.4	17.5	16.2	5.7	7.5	8.4	5.6	7.8	10.4
16 農林業の振興	4.8	22.5	14.4	5.0	4.5	3.6	3.9	3.1	4.5
17 地場産業の振興	7.7	22.5	13.2	9.7	6.8	7.6	5.0	6.2	8.9
18 創業促進と産業の創出	7.8	20.0	12.6	6.4	5.7	8.7	5.3	8.1	8.6
19 商業の振興	5.7	20.0	10.2	7.1	5.9	6.2	2.8	4.5	5.1
20 観光の振興	5.0	20.0	10.8	6.7	4.1	5.1	2.5	4.1	4.2
21 就労支援の充実と労働環境の整備	4.8	12.5	12.0	6.3	3.9	4.6	3.9	3.8	3.6
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	11.2	25.0	16.2	12.8	10.9	12.5	8.1	8.7	13.1
23 確かな学力を育む教育の推進	12.7	27.5	16.2	15.1	12.7	15.5	7.8	10.5	12.8
24 子ども・若者の健全育成	6.4	17.5	10.8	9.4	6.4	6.2	4.6	4.5	6.5
25 生涯学習の振興	6.5	20.0	11.4	9.7	7.0	4.6	4.6	5.3	6.5
26 スポーツの振興	16.5	25.0	21.0	16.8	19.2	15.0	12.4	15.6	16.6
27 文化芸術の創造	8.8	12.5	14.4	9.7	7.3	8.7	5.3	8.8	10.7
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	10.0	27.5	18.6	8.7	10.2	9.5	6.4	9.6	9.8
29 国際交流・多文化共生の推進	8.2	17.5	11.4	7.7	9.5	9.2	6.4	6.8	7.7
30 災害・減災対策の充実	16.1	32.5	19.8	15.4	16.1	14.0	12.4	15.0	20.5
31 消防・救急体制の充実	20.5	32.5	20.4	18.1	19.3	16.3	15.6	22.2	28.5
32 生活安全の向上	10.2	20.0	13.8	10.0	7.3	9.2	8.5	10.0	13.7
33 計画的な土地利用の推進	6.4	20.0	13.8	7.4	5.0	5.1	4.6	5.4	7.1
34 定住環境・公共交通の充実	5.5	25.0	10.8	6.4	4.1	3.8	3.2	5.5	5.7
35 公園・緑地の整備	12.5	22.5	21.0	17.8	15.4	10.2	8.2	10.2	11.3
36 道路の整備	10.8	17.5	15.6	11.4	11.4	8.7	6.8	11.1	11.6
37 上下水道の整備	14.5	35.0	19.8	17.1	13.4	11.0	7.8	14.1	19.5
38 自然環境の保全	8.8	27.5	18.0	9.7	9.8	10.2	4.9	6.3	6.9
39 快適な生活環境づくり	8.6	20.0	17.4	12.7	7.0	8.7	4.6	7.3	7.7
40 環境にやさしいまちづくり	12.8	27.5	19.2	14.1	12.2	11.2	7.1	12.2	16.7

(注)年齢別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

【不満度（全体・年齢別）】

項目	【不満】計(%)								
	全体	年齢別							
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.6	5.0	5.4	10.8	10.0	10.0	10.9	8.9	9.5
2 男女共同参画の推進	17.0	5.0	10.2	14.1	14.3	17.3	19.4	19.8	17.8
3 協働のまちづくりの推進	14.0	12.5	9.0	8.7	15.2	15.6	18.0	14.6	12.2
4 情報共有の推進	14.5	7.5	11.4	14.8	17.7	13.8	15.9	14.3	12.2
5 効果的・効率的な行政経営の推進	18.9	5.0	14.4	23.1	18.1	20.9	20.2	19.4	15.1
6 公共施設等の最適化と有効利活用	25.9	12.5	21.6	25.8	24.5	25.7	31.5	27.0	24.4
7 財政の健全化	27.2	12.5	21.0	31.9	27.9	34.2	32.2	25.2	17.8
8 職員の能力開発と人材育成の推進	22.1	15.0	17.4	19.8	22.7	28.6	28.6	20.6	16.4
9 健康都市づくりの推進	10.9	2.5	6.0	11.7	11.1	10.7	12.4	12.2	8.6
10 保健・医療の充実と連携	15.2	12.5	11.4	21.2	17.6	20.9	16.2	12.8	6.5
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	25.7	15.0	13.8	18.4	24.1	31.9	32.1	27.7	22.0
12 子育て支援の推進	20.5	20.0	24.0	33.9	28.5	22.2	17.0	13.9	11.6
13 安心して産み育てやすい環境づくり	21.3	15.0	24.6	36.2	26.1	22.2	20.1	16.2	12.2
14 障がい者福祉の充実	22.2	10.0	11.4	19.2	20.9	25.8	25.5	25.3	17.8
15 安心して暮らせる地域づくり	22.1	10.0	17.4	25.8	25.2	23.5	23.3	23.1	12.2
16 農林業の振興	21.6	12.5	12.0	16.8	19.0	27.3	23.0	22.1	24.7
17 地場産業の振興	20.2	2.5	12.6	14.8	20.6	25.7	22.3	22.3	16.0
18 創業促進と産業の創出	14.2	12.5	9.6	11.7	15.6	17.1	15.5	14.1	12.8
19 商業の振興	37.3	25.0	26.4	32.9	39.4	42.6	42.4	37.8	33.6
20 観光の振興	31.4	30.0	28.8	26.2	29.4	34.7	36.0	33.2	27.9
21 就労支援の充実と労働環境の整備	28.9	20.0	18.6	25.9	30.8	37.7	29.3	29.3	21.4
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	12.4	10.0	14.4	11.8	15.2	12.0	13.4	11.4	8.0
23 確かな学力を育む教育の推進	20.2	17.5	18.6	21.5	27.2	21.9	22.9	15.7	14.8
24 子ども・若者の健全育成	21.7	12.5	24.6	23.9	23.2	25.5	22.3	19.2	16.6
25 生涯学習の振興	16.0	10.0	14.4	15.1	14.8	20.2	18.0	15.8	11.6
26 スポーツの振興	13.6	17.5	10.2	10.7	12.5	18.8	16.6	12.0	13.1
27 文化芸術の創造	15.1	20.0	9.6	11.8	12.2	19.1	19.1	15.6	14.0
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	12.8	10.0	10.2	9.4	10.2	15.3	13.5	14.0	12.5
29 国際交流・多文化共生の推進	13.1	17.5	13.8	9.1	10.4	15.1	13.4	13.5	13.7
30 災害・減災対策の充実	20.5	15.0	18.6	22.5	20.4	26.6	21.5	18.5	16.1
31 消防・救急体制の充実	11.2	5.0	9.6	10.0	13.6	17.4	11.7	9.0	7.4
32 生活安全の向上	18.2	15.0	15.0	20.5	20.4	22.0	20.5	16.4	12.5
33 計画的な土地利用の推進	23.7	27.5	18.6	22.1	22.2	28.6	25.4	24.0	20.2
34 定住環境・公共交通の充実	37.6	20.0	22.2	34.5	34.9	45.4	43.5	38.6	36.2
35 公園・緑地の整備	29.6	32.5	19.2	31.9	29.9	32.4	31.4	28.6	29.0
36 道路の整備	28.1	27.5	24.6	29.8	29.7	35.7	30.0	25.2	22.0
37 上下水道の整備	23.2	15.0	15.6	18.8	24.0	29.1	28.2	24.1	16.4
38 自然環境の保全	17.1	10.0	8.4	12.1	13.4	19.1	20.4	19.0	20.8
39 快適な生活環境づくり	18.9	7.5	7.8	13.5	13.3	22.5	24.0	22.3	20.5
40 環境にやさしいまちづくり	16.3	5.0	7.2	14.1	14.5	24.0	16.6	16.8	15.2

(注)年齢別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

(2) 施策の重要度

①全体

飯塚市が行うべき各施策が、どのくらい重要かを5段階評価で尋ねてみた。

各施策に対して「高い」あるいは「やや高い」と回答した『高い重要度』の割合をみると、「【31】消防・救急体制の充実」(49.8%)が最も高く、次いで「【30】災害・減災対策の充実」(49.6%)、「【10】保健・医療の充実と連携」(49.3%)、「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」(47.9%)、「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」(45.2%)などの順となっている。

一方、「低い」あるいは「やや低い」と回答した『低い重要度』の割合をみると、「【19】商業の振興」(15.9%)が最も高く、次いで「【20】観光の振興」(15.9%)、「【34】定住環境・公共交通の充実」(14.8%)、「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」(13.5%)、「【35】公園・緑地の整備」(13.4%)などの順となっている。

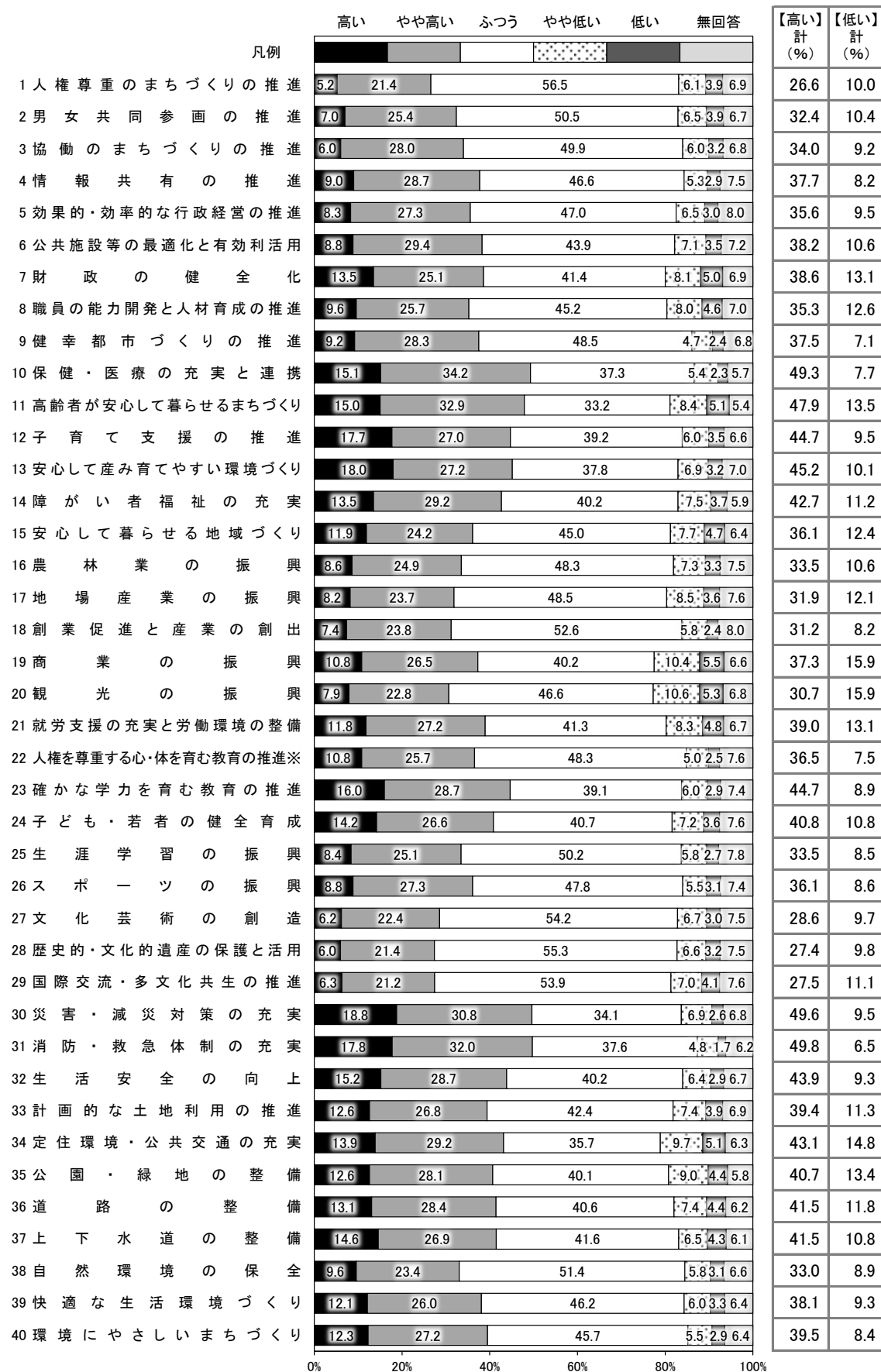
すべての施策について、5段階評価の「ふつう」と回答する人が中心となっているが、『重要度が高い』の割合が『重要度が低い』を上回る施策は皆無となっている。

【重要度（全体）】

(%)

項目	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	無回答	【高い】計		【低い】計	
							順位	順位	順位	順位
1 人権尊重のまちづくりの推進	5.2	21.4	56.5	6.1	3.9	6.9	40	26.6	21	10.0
2 男女共同参画の推進	7.0	25.4	50.5	6.5	3.9	6.7	33	32.4	19	10.4
3 協働のまちづくりの推進	6.0	28.0	49.9	6.0	3.2	6.8	29	34.0	29	9.2
4 情報共有の推進	9.0	28.7	46.6	5.3	2.9	7.5	21	37.7	35	8.2
5 効果的・効率的な行政経営の推進	8.3	27.3	47.0	6.5	3.0	8.0	27	35.6	24	9.5
6 公共施設等の最適化と有効活用	8.8	29.4	43.9	7.1	3.5	7.2	19	38.2	17	10.6
7 財政の健全化	13.5	25.1	41.4	8.1	5.0	6.9	18	38.6	7	13.1
8 職員の能力開発と人材育成の推進	9.6	25.7	45.2	8.0	4.6	7.0	28	35.3	8	12.6
9 健幸都市づくりの推進	9.2	28.3	48.5	4.7	2.4	6.8	22	37.5	39	7.1
10 保健・医療の充実と連携	15.1	34.2	37.3	5.4	2.3	5.7	3	49.3	37	7.7
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	15.0	32.9	33.2	8.4	5.1	5.4	4	47.9	4	13.5
12 子育て支援の推進	17.7	27.0	39.2	6.0	3.5	6.6	6	44.7	24	9.5
13 安心して産み育てやすい環境づくり	18.0	27.2	37.8	6.9	3.2	7.0	5	45.2	20	10.1
14 障がい者福祉の充実	13.5	29.2	40.2	7.5	3.7	5.9	10	42.7	13	11.2
15 安心して暮らせる地域づくり	11.9	24.2	45.0	7.7	4.7	6.4	25	36.1	9	12.4
16 農林業の振興	8.6	24.9	48.3	7.3	3.3	7.5	30	33.5	17	10.6
17 地場産業の振興	8.2	23.7	48.5	8.5	3.6	7.6	34	31.9	10	12.1
18 創業促進と産業の創出	7.4	23.8	52.6	5.8	2.4	8.0	35	31.2	35	8.2
19 商業の振興	10.8	26.5	40.2	10.4	5.5	6.6	23	37.3	1	15.9
20 観光の振興	7.9	22.8	46.6	10.6	5.3	6.8	36	30.7	2	15.9
21 就労支援の充実と労働環境の整備	11.8	27.2	41.3	8.3	4.8	6.7	17	39.0	6	13.1
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	10.8	25.7	48.3	5.0	2.5	7.6	24	36.5	38	7.5
23 確かな学力を育む教育の推進	16.0	28.7	39.1	6.0	2.9	7.4	6	44.7	30	8.9
24 子ども・若者の健全育成	14.2	26.6	40.7	7.2	3.6	7.6	13	40.8	15	10.8
25 生涯学習の振興	8.4	25.1	50.2	5.8	2.7	7.8	30	33.5	33	8.5
26 スポーツの振興	8.8	27.3	47.8	5.5	3.1	7.4	25	36.1	32	8.6
27 文化芸術の創造	6.2	22.4	54.2	6.7	3.0	7.5	37	28.6	23	9.7
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	6.0	21.4	55.3	6.6	3.2	7.5	39	27.4	22	9.8
29 国際交流・多文化共生の推進	6.3	21.2	53.9	7.0	4.1	7.6	38	27.5	14	11.1
30 災害・減災対策の充実	18.8	30.8	34.1	6.9	2.6	6.8	2	49.6	24	9.5
31 消防・救急体制の充実	17.8	32.0	37.6	4.8	1.7	6.2	1	49.8	40	6.5
32 生活安全の向上	15.2	28.7	40.2	6.4	2.9	6.7	8	43.9	27	9.3
33 計画的な土地利用の推進	12.6	26.8	42.4	7.4	3.9	6.9	16	39.4	12	11.3
34 定住環境・公共交通の充実	13.9	29.2	35.7	9.7	5.1	6.3	9	43.1	3	14.8
35 公園・緑地の整備	12.6	28.1	40.1	9.0	4.4	5.8	14	40.7	5	13.4
36 道路の整備	13.1	28.4	40.6	7.4	4.4	6.2	11	41.5	11	11.8
37 上下水道の整備	14.6	26.9	41.6	6.5	4.3	6.1	11	41.5	15	10.8
38 自然環境の保全	9.6	23.4	51.4	5.8	3.1	6.6	32	33.0	30	8.9
39 快適な生活環境づくり	12.1	26.0	46.2	6.0	3.3	6.4	20	38.1	27	9.3
40 環境にやさしいまちづくり	12.3	27.2	45.7	5.5	2.9	6.4	15	39.5	34	8.4

【重要度（全体）】



※22は「人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進」を簡略化して記入している。

②地区別

『重要度』（「高い」＋「やや高い」）の割合が高い施策を地区別で見ると、「【10】保健・医療の充実と連携」は筑穂地区、「【30】災害・減災対策の充実」は飯塚東地区を除いてそれぞれ上位5項目にあげられており、中でも「【30】災害・減災対策の充実」は12地区中5地区で1位となっている。また、上位5項目以外の施策として、菰田地区は「【9】健幸都市づくりの推進」が他の地区に比べて割合が高くなっている。

一方、『重要度』（「低い」＋「やや低い」）の割合が低い施策を地区別で見ると、いずれの地区とも「【19】商業の振興」は上位1～2位にあげられている。

【高い重要度（全体・地区別）】

項目	【高い】計(%)												
	全体	地区別											
		二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	鯉田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	頼田地区
1 人権尊重のまちづくりの推進	26.6	27.1	25.5	28.1	32.6	30.8	26.2	21.2	27.3	29.2	24.9	24.5	23.8
2 男女共同参画の推進	32.4	33.6	29.3	29.8	30.4	40.2	31.0	25.0	30.3	35.7	33.4	33.3	31.6
3 協働のまちづくりの推進	34.0	34.2	32.2	35.7	39.1	37.6	31.5	31.2	36.7	35.3	35.9	32.5	29.7
4 情報共有の推進	37.7	39.4	34.7	34.5	45.6	48.4	37.4	34.9	36.0	41.2	36.4	34.2	29.7
5 効果的・効率的な行政経営の推進	35.6	37.6	35.6	36.2	38.0	43.0	32.7	29.3	33.8	37.8	35.5	34.2	30.7
6 公共施設等の最適化と有効活用	38.2	40.6	35.5	39.5	39.1	43.9	33.6	34.9	37.4	41.6	37.2	38.6	33.7
7 財政の健全化	38.6	39.4	35.6	37.4	40.3	45.7	35.3	35.8	35.9	41.6	39.2	41.2	31.6
8 職員の能力開発と人材育成の推進	35.3	35.6	32.7	38.3	39.1	38.4	31.6	33.0	32.4	38.1	36.0	36.4	31.7
9 健康都市づくりの推進	37.5	37.9	31.3	34.0	48.9	47.5	37.4	37.8	37.4	36.6	37.6	37.7	35.6
10 保健・医療の充実と連携	49.3	51.2	47.2	48.3	51.1	52.5	48.2	44.3	47.5	53.8	46.6	54.0	43.6
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	47.9	48.9	45.2	50.5	47.8	54.3	49.2	39.2	46.0	50.4	48.2	49.6	45.6
12 子育て支援の推進	44.7	47.4	41.4	48.7	46.8	52.1	40.6	38.2	42.4	44.5	48.6	50.8	31.7
13 安心して産み育てやすい環境づくり	45.2	48.5	41.8	46.2	47.9	50.7	40.6	41.0	42.4	46.6	47.3	50.4	35.6
14 障がい者福祉の充実	42.7	43.8	40.3	43.3	40.2	44.3	43.9	34.4	46.8	45.0	45.4	44.7	38.6
15 安心して暮らせる地域づくり	36.1	35.6	29.3	39.1	38.0	38.4	33.7	34.0	39.6	38.4	35.5	39.5	35.6
16 農林業の振興	33.5	36.4	29.8	33.2	26.1	36.2	32.1	28.8	35.2	35.3	35.5	35.0	32.6
17 地場産業の振興	31.9	36.2	25.5	34.5	30.4	38.9	33.2	30.2	26.7	32.6	28.9	35.1	26.8
18 創業促進と産業の創出	31.2	35.0	29.3	32.3	29.3	35.7	32.1	27.9	31.6	31.3	27.7	32.0	29.7
19 商業の振興	37.3	37.7	32.2	36.2	41.3	43.4	39.0	37.8	33.1	40.7	31.4	40.3	35.6
20 観光の振興	30.7	30.5	29.4	29.8	30.5	33.1	33.1	29.7	24.4	33.4	24.9	37.8	29.8
21 就労支援の充実と労働環境の整備	39.0	42.1	34.6	40.0	40.2	38.9	39.0	34.0	32.4	43.5	38.3	41.7	37.7
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	36.5	34.1	34.1	37.9	32.6	39.4	38.6	31.1	42.4	40.6	36.3	37.7	31.7
23 確かな学力を育む教育の推進	44.7	47.7	40.4	44.5	42.4	51.6	46.0	37.8	47.4	46.1	44.5	48.7	37.6
24 子ども・若者の健全育成	40.8	42.3	37.0	42.4	35.9	46.6	45.5	34.9	45.3	42.0	40.0	44.3	25.7
25 生涯学習の振興	33.5	35.5	27.0	35.3	34.8	37.5	33.7	28.3	36.0	38.1	31.0	36.0	21.8
26 スポーツの振興	36.1	33.0	32.2	35.3	31.5	42.1	40.7	30.2	46.8	37.4	36.8	42.9	24.8
27 文化芸術の創造	28.6	26.8	26.4	29.4	25.0	27.1	30.5	26.9	34.6	31.1	29.8	30.7	19.8
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	27.4	28.0	27.9	28.2	25.0	27.2	28.3	25.9	28.8	27.9	26.9	32.4	22.8
29 国際交流・多文化共生の推進	27.5	29.1	25.9	26.1	23.9	26.2	26.3	27.4	32.3	28.8	26.6	30.7	21.8
30 災害・減災対策の充実	49.6	52.4	45.2	50.0	50.0	55.2	45.4	43.8	51.1	54.4	50.2	50.0	40.6
31 消防・救急体制の充実	49.8	52.4	48.5	53.4	53.3	52.5	48.1	44.8	49.6	51.9	46.5	53.1	43.6
32 生活安全の向上	43.9	45.6	37.0	42.4	44.5	49.8	43.3	40.5	45.3	45.6	47.4	46.0	36.6
33 計画的な土地利用の推進	39.4	40.0	36.1	41.2	37.0	44.3	34.8	35.9	43.1	41.6	43.7	39.0	29.7
34 定住環境・公共交通の充実	43.1	40.3	39.9	47.9	41.3	43.4	45.4	34.5	41.7	47.7	47.4	47.4	36.7
35 公園・緑地の整備	40.7	41.8	35.6	44.6	35.9	47.1	39.6	36.3	38.1	45.2	37.1	46.9	30.7
36 道路の整備	41.5	40.9	37.0	42.8	45.6	48.0	42.3	39.2	40.3	45.2	35.9	45.2	30.7
37 上下水道の整備	41.5	43.6	38.4	38.6	43.4	46.2	39.1	38.7	41.0	45.4	38.8	46.0	32.7
38 自然環境の保全	33.0	33.5	28.4	33.2	33.7	33.1	28.4	29.2	36.7	36.6	34.7	38.6	27.7
39 快適な生活環境づくり	38.1	38.5	32.2	40.7	34.8	36.2	35.8	34.5	40.2	42.9	37.5	44.3	32.7
40 環境にやさしいまちづくり	39.5	43.2	38.0	37.4	38.1	40.7	35.8	39.2	38.9	43.5	40.0	42.1	27.7

(注)地区別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

【低い重要度（全体・地区別）】

項目	【低い】計(%)												
	全体	地区別											
		二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	鯉田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	穎田地区
1 人権尊重のまちづくりの推進	10.0	10.6	6.7	9.6	13.0	7.2	8.5	12.2	12.9	9.7	9.8	10.1	11.9
2 男女共同参画の推進	10.4	9.7	7.7	9.6	16.3	7.7	8.5	13.7	15.1	10.7	9.0	9.6	10.9
3 協働のまちづくりの推進	9.2	7.4	6.7	7.9	10.9	7.7	11.8	10.4	7.9	10.1	8.1	9.6	14.8
4 情報共有の推進	8.2	8.9	5.3	6.7	9.7	5.0	9.6	9.9	6.5	8.2	7.0	8.8	12.8
5 効果的・効率的な行政経営の推進	9.5	8.9	9.1	7.5	7.6	7.7	10.6	10.4	12.2	9.0	9.4	9.7	16.8
6 公共施設等の最適化と有効活用	10.6	10.0	8.2	8.9	10.9	7.7	12.8	10.3	12.9	12.4	9.4	9.7	15.8
7 財政の健全化	13.1	13.2	8.6	9.3	8.6	10.8	10.7	13.7	15.8	14.0	14.7	14.4	20.8
8 職員の能力開発と人材育成の推進	12.6	12.9	9.6	10.9	9.7	10.8	10.6	12.3	13.7	13.7	11.8	13.2	19.8
9 健康都市づくりの推進	7.1	6.2	7.7	8.0	8.7	5.0	6.9	5.2	7.2	6.8	6.5	8.8	11.9
10 保健・医療の充実と連携	7.7	5.6	6.2	6.3	8.7	5.0	7.0	9.9	10.1	6.7	9.4	7.1	14.9
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	13.5	12.6	10.5	11.7	15.2	9.1	10.7	16.1	15.8	15.3	13.9	12.8	20.8
12 子育て支援の推進	9.5	9.7	7.2	9.6	12.0	7.3	8.0	10.3	11.6	10.8	6.5	7.4	12.9
13 安心して産み育てやすい環境づくり	10.1	10.0	8.7	8.9	14.1	7.2	8.0	11.8	13.7	9.8	9.0	10.1	12.8
14 障がい者福祉の充実	11.2	9.7	8.1	7.9	14.1	6.8	12.8	15.1	11.5	12.8	12.2	7.9	16.8
15 安心して暮らせる地域づくり	12.4	12.3	12.5	9.7	14.1	10.8	13.4	16.1	15.9	11.0	11.0	10.5	17.8
16 農林業の振興	10.6	8.5	11.5	9.2	14.1	9.5	13.9	13.2	8.6	8.8	11.0	8.8	16.8
17 地場産業の振興	12.1	10.0	12.5	11.0	14.1	9.1	12.3	10.8	15.1	12.4	12.3	10.9	16.8
18 創業促進と産業の創出	8.2	6.5	8.2	5.5	9.8	7.3	8.5	8.5	7.9	9.2	9.3	6.5	10.9
19 商業の振興	15.9	15.6	14.4	12.6	19.5	13.5	15.5	18.4	21.6	14.7	15.1	14.9	20.8
20 観光の振興	15.9	18.2	13.5	12.6	19.5	12.2	11.2	15.5	20.8	14.9	17.5	15.4	21.8
21 就労支援の充実と労働環境の整備	13.1	12.6	11.5	9.7	15.2	8.6	11.8	13.6	18.7	12.6	13.1	14.4	19.8
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	7.5	6.7	7.7	6.3	10.9	5.0	9.1	6.1	10.1	7.8	7.0	5.3	9.9
23 確かな学力を育む教育の推進	8.9	6.2	8.7	7.6	13.1	5.5	9.1	7.0	14.4	11.4	9.0	6.1	11.9
24 子ども・若者の健全育成	10.8	9.4	8.2	9.7	15.3	8.6	12.3	9.9	12.2	12.2	13.9	7.8	12.8
25 生涯学習の振興	8.5	7.4	9.6	6.7	10.9	7.2	10.1	7.5	10.1	8.2	11.0	5.3	9.9
26 スポーツの振興	8.6	8.0	7.7	6.3	15.2	7.7	11.3	6.1	7.2	9.3	9.4	8.8	10.9
27 文化芸術の創造	9.7	8.9	8.2	7.1	15.3	9.5	11.7	6.6	10.8	9.6	10.6	10.5	14.8
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	9.8	9.1	7.7	7.9	16.3	9.9	11.8	8.9	8.7	10.9	9.8	8.3	10.9
29 国際交流・多文化共生の推進	11.1	10.0	10.1	11.4	17.4	8.6	13.9	7.5	11.5	12.2	9.8	10.1	14.8
30 災害・減災対策の充実	9.5	8.6	11.6	10.1	10.9	5.5	9.6	9.9	12.2	8.4	11.0	7.1	11.9
31 消防・救急体制の充実	6.5	4.4	7.3	6.7	7.6	4.1	6.9	4.2	10.8	6.4	7.7	5.3	10.0
32 生活安全の向上	9.3	6.5	11.5	8.0	9.8	6.8	11.2	9.9	15.8	8.4	9.0	6.1	14.8
33 計画的な土地利用の推進	11.3	8.5	12.5	9.3	9.8	7.7	12.3	11.3	14.4	10.9	13.9	10.1	17.8
34 定住環境・公共交通の充実	14.8	14.7	14.9	13.4	17.4	13.1	17.1	16.1	14.4	11.9	15.1	14.0	22.8
35 公園・緑地の整備	13.4	10.8	14.9	13.0	15.2	12.2	10.7	14.2	12.2	13.0	14.3	12.3	21.8
36 道路の整備	11.8	13.8	11.5	8.8	9.7	7.3	10.2	10.3	14.4	11.4	10.2	14.4	16.8
37 上下水道の整備	10.8	9.4	11.5	10.1	10.9	7.7	9.6	7.5	15.1	10.7	11.0	11.0	21.8
38 自然環境の保全	8.9	8.9	12.0	6.3	10.9	3.2	7.0	6.6	10.1	9.2	11.5	7.0	15.8
39 快適な生活環境づくり	9.3	9.4	11.1	6.8	8.7	5.0	9.0	7.5	10.8	9.9	12.3	7.5	14.8
40 環境にやさしいまちづくり	8.4	8.0	8.2	7.5	8.7	4.6	8.0	8.5	10.8	8.6	10.6	7.1	11.9

(注)地区別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

③性別

『重要度』（「高い」＋「やや高い」）の割合が高い施策を性別で見ると、全体結果とほぼ同様の傾向を示しており、男性は「【30】災害・減災対策の充実」、女性は「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」、回答しないは「【10】保健・医療の充実と連携」が1位となっている。

一方、『重要度』（「低い」＋「やや低い」）の割合が低い施策を性別で見ると、男性は「【20】観光の振興」、女性は「【19】商業の振興」、回答しないは「【8】職員の能力開発と人材育成の推進」が1位となっている。

【高い重要度（全体・性別）】

項目	【高い】計(%)			
	全体	性別		
		男性	女性	回答しない
1 人権尊重のまちづくりの推進	26.6	26.8	26.3	29.2
2 男女共同参画の推進	32.4	29.3	34.7	34.0
3 協働のまちづくりの推進	34.0	32.1	35.7	32.0
4 情報共有の推進	37.7	37.5	38.6	31.0
5 効果的・効率的な行政経営の推進	35.6	35.5	36.1	30.1
6 公共施設等の最適化と有効利活用	38.2	38.9	38.2	34.0
7 財政の健全化	38.6	38.9	38.6	36.9
8 職員の能力開発と人材育成の推進	35.3	35.6	35.3	33.0
9 健幸都市づくりの推進	37.5	36.5	38.6	33.0
10 保健・医療の充実と連携	49.3	49.8	49.5	43.7
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	47.9	46.6	49.7	40.8
12 子育て支援の推進	44.7	46.1	44.3	35.9
13 安心して産み育てやすい環境づくり	45.2	45.6	45.8	34.9
14 障がい者福祉の充実	42.7	41.5	44.1	36.9
15 安心して暮らせる地域づくり	36.1	36.7	36.1	33.0
16 農林業の振興	33.5	34.5	32.6	35.9
17 地場産業の振興	31.9	36.9	28.7	24.3
18 創業促進と産業の創出	31.2	34.9	28.8	23.4
19 商業の振興	37.3	38.7	36.3	36.9
20 観光の振興	30.7	31.9	29.8	33.1
21 就労支援の充実と労働環境の整備	39.0	39.0	39.0	38.9
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	36.5	34.2	39.0	31.0
23 確かな学力を育む教育の推進	44.7	44.4	45.9	35.9
24 子ども・若者の健全育成	40.8	39.1	42.9	34.0
25 生涯学習の振興	33.5	33.1	34.1	33.0
26 スポーツの振興	36.1	36.5	36.4	31.1
27 文化芸術の創造	28.6	28.7	28.1	34.0
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	27.4	29.2	26.0	30.1
29 国際交流・多文化共生の推進	27.5	28.7	26.5	27.1
30 災害・減災対策の充実	49.6	51.1	49.3	41.7
31 消防・救急体制の充実	49.8	51.0	49.6	42.7
32 生活安全の向上	43.9	45.6	43.0	42.7
33 計画的な土地利用の推進	39.4	38.6	40.2	39.8
34 定住環境・公共交通の充実	43.1	43.1	43.9	37.8
35 公園・緑地の整備	40.7	40.6	41.6	37.8
36 道路の整備	41.5	43.5	40.2	36.9
37 上下水道の整備	41.5	43.1	40.6	36.9
38 自然環境の保全	33.0	34.1	32.5	33.9
39 快適な生活環境づくり	38.1	39.1	37.7	34.9
40 環境にやさしいまちづくり	39.5	38.6	41.0	33.0

(注)性別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

【低い重要度（全体・性別）】

項目	【低い】計(%)			
	全体	性別		
		男性	女性	回答しない
1 人権尊重のまちづくりの推進	10.0	10.6	9.1	16.5
2 男女共同参画の推進	10.4	11.4	9.1	15.5
3 協働のまちづくりの推進	9.2	10.2	8.2	11.6
4 情報共有の推進	8.2	8.9	7.2	12.6
5 効果的・効率的な行政経営の推進	9.5	10.3	8.4	15.5
6 公共施設等の最適化と有効利活用	10.6	11.6	9.4	17.4
7 財政の健全化	13.1	14.2	11.4	23.3
8 職員の能力開発と人材育成の推進	12.6	14.4	10.2	24.3
9 健幸都市づくりの推進	7.1	8.1	6.1	11.6
10 保健・医療の充実と連携	7.7	7.3	7.5	10.7
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	13.5	13.9	12.9	18.4
12 子育て支援の推進	9.5	10.1	8.4	18.4
13 安心して産み育てやすい環境づくり	10.1	10.1	9.5	17.5
14 障がい者福祉の充実	11.2	11.8	10.2	17.5
15 安心して暮らせる地域づくり	12.4	12.8	11.7	17.5
16 農林業の振興	10.6	12.2	9.1	14.5
17 地場産業の振興	12.1	13.9	10.0	19.4
18 創業促進と産業の創出	8.2	8.4	7.6	12.7
19 商業の振興	15.9	17.4	14.5	20.4
20 観光の振興	15.9	18.0	13.7	21.4
21 就労支援の充実と労働環境の整備	13.1	13.8	12.1	20.4
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	7.5	9.2	5.7	10.7
23 確かな学力を育む教育の推進	8.9	10.1	7.3	14.5
24 子ども・若者の健全育成	10.8	12.0	9.3	19.4
25 生涯学習の振興	8.5	9.7	6.8	15.6
26 スポーツの振興	8.6	10.4	7.0	11.7
27 文化芸術の創造	9.7	11.1	8.4	14.5
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	9.8	11.0	8.8	10.7
29 国際交流・多文化共生の推進	11.1	12.0	10.2	13.6
30 災害・減災対策の充実	9.5	9.8	8.6	16.6
31 消防・救急体制の充実	6.5	7.3	5.5	10.7
32 生活安全の向上	9.3	10.6	7.7	15.6
33 計画的な土地利用の推進	11.3	12.1	10.3	14.6
34 定住環境・公共交通の充実	14.8	15.1	14.1	22.4
35 公園・緑地の整備	13.4	13.2	13.0	22.3
36 道路の整備	11.8	11.6	11.5	16.5
37 上下水道の整備	10.8	11.6	10.3	10.7
38 自然環境の保全	8.9	9.4	8.1	11.6
39 快適な生活環境づくり	9.3	10.2	8.5	9.7
40 環境にやさしいまちづくり	8.4	9.2	7.5	11.7

(注)性別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

④年齢別

『重要度』（「高い」＋「やや高い」）の割合が高い施策を年齢別で見ると、「【10】保健・医療の充実と連携」は30歳代を除き、「【30】災害・減災対策の充実」は10歳代を除いて上位5項目にあげられている。30歳代は「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」が1位、「【12】子育て支援の推進」が2位となっている。

一方、『重要度』（「低い」＋「やや低い」）の割合が低い施策を年齢別で見ると、「【20】観光の振興」はすべての年齢層、「【19】商業の振興」は30歳代を除いて上位5項目にあげられている。

【高い重要度（全体・年齢別）】

項目	【高い】計(%)								
	全体	年齢別							
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1 人権尊重のまちづくりの推進	26.6	32.5	33.0	28.6	22.7	23.7	29.0	26.8	27.9
2 男女共同参画の推進	32.4	35.0	36.6	32.5	29.5	31.6	32.1	32.8	33.5
3 協働のまちづくりの推進	34.0	37.5	36.6	31.3	32.9	33.2	34.7	34.4	36.2
4 情報共有の推進	37.7	37.5	47.9	45.0	39.7	38.0	35.0	34.6	33.8
5 効果的・効率的な行政経営の推進	35.6	37.5	39.6	40.3	37.2	38.5	31.4	32.8	33.9
6 公共施設等の最適化と有効活用	38.2	42.5	41.9	45.3	39.5	38.5	35.0	36.8	34.4
7 財政の健全化	38.6	35.0	40.2	48.3	41.3	43.9	38.1	35.0	28.8
8 職員の能力開発と人材育成の推進	35.3	45.0	37.1	37.6	30.6	37.8	32.2	36.6	34.1
9 健康都市づくりの推進	37.5	45.0	36.0	42.3	34.9	35.0	36.8	40.3	34.4
10 保健・医療の充実と連携	49.3	52.5	49.1	52.0	49.9	48.0	50.5	50.0	46.6
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	47.9	42.5	38.9	42.9	46.1	48.5	54.1	50.8	48.3
12 子育て支援の推進	44.7	52.5	53.2	64.4	47.9	43.1	41.0	40.3	33.8
13 安心して産み育てやすい環境づくり	45.2	52.5	53.2	65.4	46.7	44.1	43.1	39.0	38.6
14 障がい者福祉の充実	42.7	50.0	40.2	48.4	40.8	43.1	45.6	41.8	40.4
15 安心して暮らせる地域づくり	36.1	60.0	40.8	42.3	36.7	36.0	36.4	34.5	29.6
16 農林業の振興	33.5	42.5	33.6	33.2	32.5	37.0	35.0	33.2	29.6
17 地場産業の振興	31.9	30.0	30.0	30.8	32.7	37.3	35.0	31.8	25.8
18 創業促進と産業の創出	31.2	30.0	31.2	27.5	29.7	33.7	29.4	33.1	31.1
19 商業の振興	37.3	42.5	39.5	42.9	37.6	39.1	35.6	36.5	31.7
20 観光の振興	30.7	37.5	34.8	33.9	26.1	32.9	32.5	31.7	25.8
21 就労支援の充実と労働環境の整備	39.0	47.5	44.4	45.7	40.6	43.6	36.7	36.7	28.8
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	36.5	45.0	39.0	46.3	36.1	35.0	35.0	35.8	32.3
23 確かな学力を育む教育の推進	44.7	55.0	44.4	58.1	47.2	45.7	41.3	41.6	38.9
24 子ども・若者の健全育成	40.8	47.5	43.8	56.0	39.2	40.6	40.2	38.1	35.3
25 生涯学習の振興	33.5	45.0	32.4	41.0	30.6	36.2	33.9	32.7	29.6
26 スポーツの振興	36.1	52.5	35.4	36.6	36.8	36.5	34.6	37.0	33.2
27 文化芸術の創造	28.6	40.0	27.0	27.2	23.6	30.9	30.0	29.7	29.3
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	27.4	37.5	23.4	28.2	22.9	27.1	26.5	30.0	30.0
29 国際交流・多文化共生の推進	27.5	47.5	29.4	28.5	26.3	28.1	26.2	27.3	25.5
30 災害・減災対策の充実	49.6	42.5	50.3	55.7	51.0	53.0	48.0	49.5	42.4
31 消防・救急体制の充実	49.8	50.0	46.8	52.6	49.5	50.5	48.7	52.1	45.1
32 生活安全の向上	43.9	45.0	42.0	51.3	45.3	43.9	43.8	44.3	37.1
33 計画的な土地利用の推進	39.4	50.0	42.6	45.3	40.9	39.5	38.1	38.3	33.5
34 定住環境・公共交通の充実	43.1	52.5	44.3	48.0	41.0	48.9	42.4	41.7	38.3
35 公園・緑地の整備	40.7	37.5	47.4	53.0	40.8	39.8	39.9	38.2	36.2
36 道路の整備	41.5	45.0	49.1	48.3	39.3	42.9	41.4	39.7	37.4
37 上下水道の整備	41.5	47.5	43.8	44.3	38.5	40.8	41.3	41.8	41.9
38 自然環境の保全	33.0	40.0	31.8	33.6	31.0	35.9	35.0	33.5	30.5
39 快適な生活環境づくり	38.1	42.5	37.2	39.9	34.2	39.5	39.2	39.1	37.4
40 環境にやさしいまちづくり	39.5	50.0	40.2	39.6	34.4	44.9	36.4	39.7	41.6

(注)年齢別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

【低い重要度（全体・年齢別）】

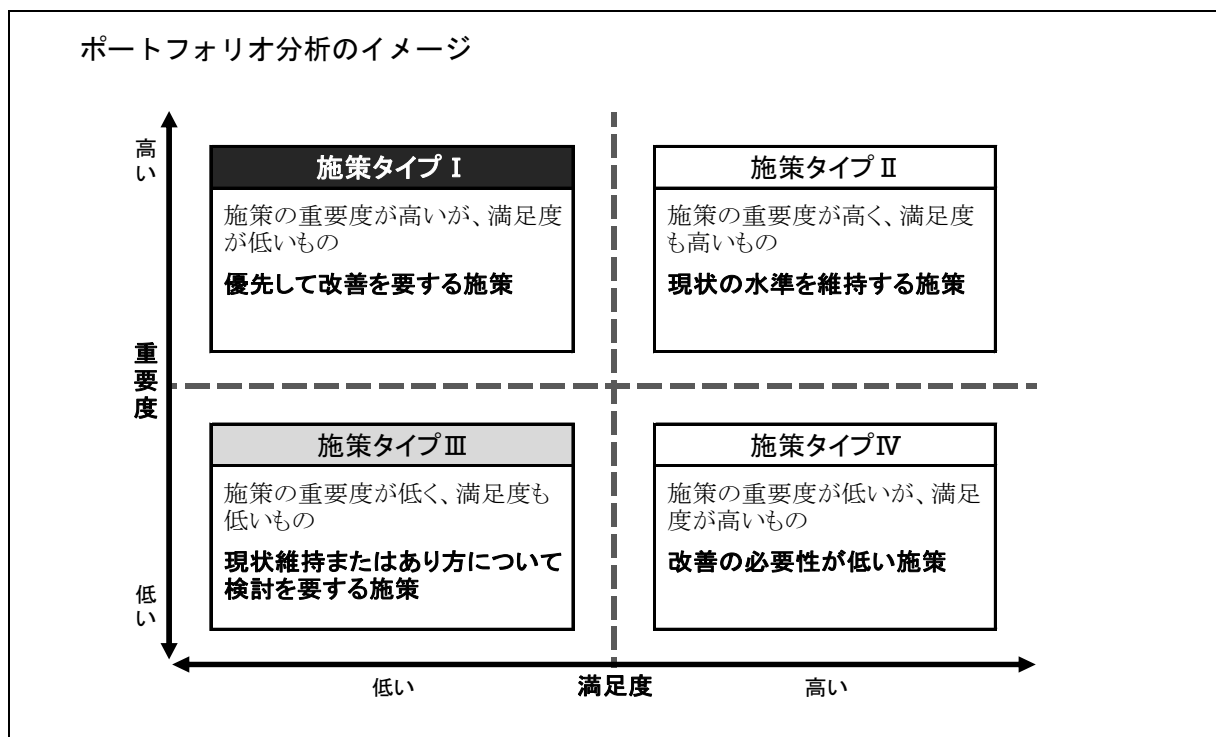
項目	【低い】計(%)								
	全体	年齢別							
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1 人権尊重のまちづくりの推進	10.0	10.0	6.6	12.4	13.6	12.0	11.3	8.2	5.4
2 男女共同参画の推進	10.4	5.0	6.6	14.1	12.9	12.7	11.7	9.4	4.8
3 協働のまちづくりの推進	9.2	7.5	8.4	10.4	11.6	10.7	10.6	8.0	5.6
4 情報共有の推進	8.2	5.0	4.2	8.4	7.2	9.5	10.2	8.5	6.8
5 効果的・効率的な行政経営の推進	9.5	2.5	9.0	9.4	10.7	10.4	10.6	9.7	6.8
6 公共施設等の最適化と有効利活用	10.6	7.5	7.8	9.0	10.0	10.9	14.2	11.4	9.5
7 財政の健全化	13.1	7.5	11.4	10.4	14.7	14.3	17.4	12.7	10.1
8 職員の能力開発と人材育成の推進	12.6	12.5	6.6	10.1	17.7	14.7	16.3	10.9	8.6
9 健康都市づくりの推進	7.1	5.0	5.4	6.3	7.3	7.2	9.5	7.8	5.4
10 保健・医療の充実と連携	7.7	7.5	4.8	8.4	7.9	8.7	9.9	7.9	3.6
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	13.5	7.5	12.6	12.0	13.1	15.6	18.4	13.4	10.1
12 子育て支援の推進	9.5	7.5	7.8	11.0	12.9	12.5	12.3	6.4	5.6
13 安心して産み育てやすい環境づくり	10.1	5.0	7.8	12.4	10.7	12.8	12.0	9.3	5.9
14 障がい者福祉の充実	11.2	10.0	4.8	7.4	13.8	13.5	12.7	12.1	8.0
15 安心して暮らせる地域づくり	12.4	2.5	7.8	11.4	14.7	15.6	16.2	12.3	6.8
16 農林業の振興	10.6	10.0	6.6	7.7	12.7	12.2	11.3	9.7	11.9
17 地場産業の振興	12.1	10.0	10.8	10.4	13.4	11.5	12.7	12.6	11.0
18 創業促進と産業の創出	8.2	12.5	7.2	7.7	8.4	10.5	10.3	7.6	5.0
19 商業の振興	15.9	12.5	10.8	11.4	15.0	17.1	24.0	16.1	15.7
20 観光の振興	15.9	15.0	10.8	13.1	17.5	17.1	19.8	15.5	15.2
21 就労支援の充実と労働環境の整備	13.1	12.5	5.4	9.4	13.6	15.8	16.6	13.3	12.8
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	7.5	7.5	6.0	6.3	10.7	9.7	9.2	6.0	3.6
23 確かな学力を育む教育の推進	8.9	5.0	4.8	7.1	9.3	12.5	13.0	7.8	6.8
24 子ども・若者の健全育成	10.8	7.5	7.2	9.7	11.4	13.5	15.9	9.8	7.7
25 生涯学習の振興	8.5	7.5	5.4	8.4	9.9	11.2	11.7	6.6	6.2
26 スポーツの振興	8.6	10.0	5.4	9.1	9.3	12.3	10.9	6.9	6.5
27 文化芸術の創造	9.7	10.0	8.4	9.4	11.1	11.2	12.4	9.1	6.8
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	9.8	7.5	9.0	8.4	11.8	12.0	11.7	8.2	8.6
29 国際交流・多文化共生の推進	11.1	10.0	12.0	13.1	13.2	13.7	11.3	8.8	8.3
30 災害・減災対策の充実	9.5	7.5	5.4	7.4	12.0	11.3	12.0	8.6	7.4
31 消防・救急体制の充実	6.5	7.5	3.0	5.7	7.8	9.5	9.2	5.2	4.5
32 生活安全の向上	9.3	5.0	7.2	8.8	10.2	11.3	12.7	8.4	6.5
33 計画的な土地利用の推進	11.3	5.0	6.0	7.0	12.7	11.7	16.3	11.5	10.7
34 定住環境・公共交通の充実	14.8	7.5	6.0	10.8	15.5	15.6	19.8	15.2	16.7
35 公園・緑地の整備	13.4	10.0	6.0	9.4	14.3	15.1	15.2	13.9	15.2
36 道路の整備	11.8	7.5	6.0	8.4	11.8	14.2	15.9	11.3	12.2
37 上下水道の整備	10.8	5.0	5.4	7.1	12.4	13.5	14.8	11.2	8.0
38 自然環境の保全	8.9	2.5	3.6	7.0	9.7	9.4	9.9	8.8	10.7
39 快適な生活環境づくり	9.3	2.5	4.2	5.7	8.2	9.7	13.8	10.4	10.4
40 環境にやさしいまちづくり	8.4	2.5	4.2	5.0	9.8	9.2	11.3	8.8	8.3

(注)年齢別に各項目の割合を比較し、上位5位を太字で示している。

(3) ポートフォリオ分析による施策項目の優先性

施策項目の優先性を検討するために、各項目の「満足度」の平均値と「重要度」の平均値から、ポートフォリオ分析を行った。

ポートフォリオ分析とは、「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にとり、各項目の分布状況を示した散布図を4つの領域に分類したものである。2本の補助軸は「満足度」の全項目（40項目）の平均値と、「重要度」の全項目（40項目）の平均値を示している。



「満足度」と「重要度」の平均値は以下のような配点をし、無回答を除外して平均値を算出している。平均値が高い方が重要度や満足度が高いということになる。

【「満足度」、「重要度」得点化にあたっての配点】

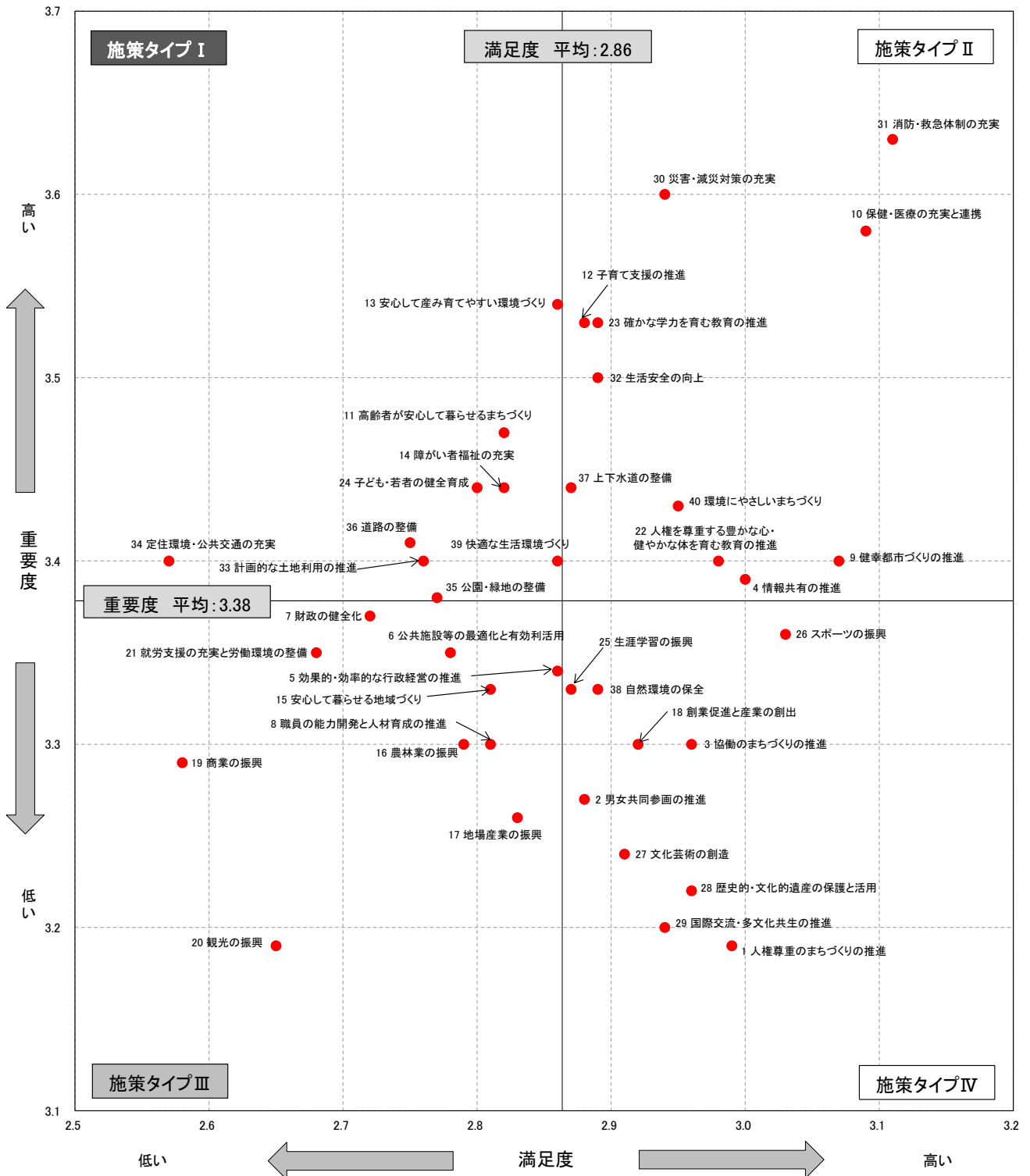
満足度		重要度	
満足	5点	高い	5点
やや満足	4点	やや高い	4点
ふつう	3点	ふつう	3点
やや不満	2点	やや低い	2点
不満	1点	低い	1点

①全体

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など9項目が該当している。

また、施策の重要度が低く、満足度も低い【施策タイプⅢ】には、満足度が2番目に低い「【19】商業の振興」など10項目が入っている。

【ポートフォリオ分析（全体）】



【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（全体）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.99	6	3.19	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.88	18	3.27	34	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.96	8	3.30	29	IV
4 情報共有の推進	3.00	5	3.39	19	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.86	22	3.34	25	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.78	32	3.35	23	III
7 財政の健全化	2.72	36	3.37	21	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.81	28	3.30	29	III
9 健幸都市づくりの推進	3.07	3	3.40	14	II
10 保健・医療の充実と連携	3.09	2	3.58	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.82	26	3.47	8	I
12 子育て支援の推進	2.88	18	3.53	5	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.86	22	3.54	4	I
14 障がい者福祉の充実	2.82	26	3.44	9	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.81	28	3.33	26	III
16 農林業の振興	2.79	31	3.30	29	III
17 地場産業の振興	2.83	25	3.26	35	III
18 創業促進と産業の創出	2.92	13	3.30	29	IV
19 商業の振興	2.58	39	3.29	33	III
20 観光の振興	2.65	38	3.19	39	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.68	37	3.35	23	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.98	7	3.40	14	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.89	15	3.53	5	II
24 子ども・若者の健全育成	2.80	30	3.44	9	I
25 生涯学習の振興	2.87	20	3.33	26	IV
26 スポーツの振興	3.03	4	3.36	22	IV
27 文化芸術の創造	2.91	14	3.24	36	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.96	8	3.22	37	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.94	11	3.20	38	IV
30 災害・減災対策の充実	2.94	11	3.60	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.11	1	3.63	1	II
32 生活安全の向上	2.89	15	3.50	7	II
33 計画的な土地利用の推進	2.76	34	3.40	14	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.57	40	3.40	14	I
35 公園・緑地の整備	2.77	33	3.38	20	I
36 道路の整備	2.75	35	3.41	13	I
37 上下水道の整備	2.87	20	3.44	9	II
38 自然環境の保全	2.89	15	3.33	26	IV
39 快適な生活環境づくり	2.86	22	3.40	14	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.95	10	3.43	12	II
平均値	2.86		3.38		

※施策タイプについて

タイプ	分類
施策タイプⅠ	施策の重要度が高いが、満足度が低いもの
施策タイプⅡ	施策の重要度が高く、満足度も高いもの
施策タイプⅢ	施策の重要度が低く、満足度も低いもの
施策タイプⅣ	施策の重要度が低いが、満足度が高いもの

②地区別

地区別でみると、施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】は「穂波地区」で最も多く、13項目が該当している。また、40施策のうち、「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」、「【14】障がい者福祉の充実」、「【24】子ども・若者の健全育成」は12地区中10地区において【施策タイプⅠ】となっている。

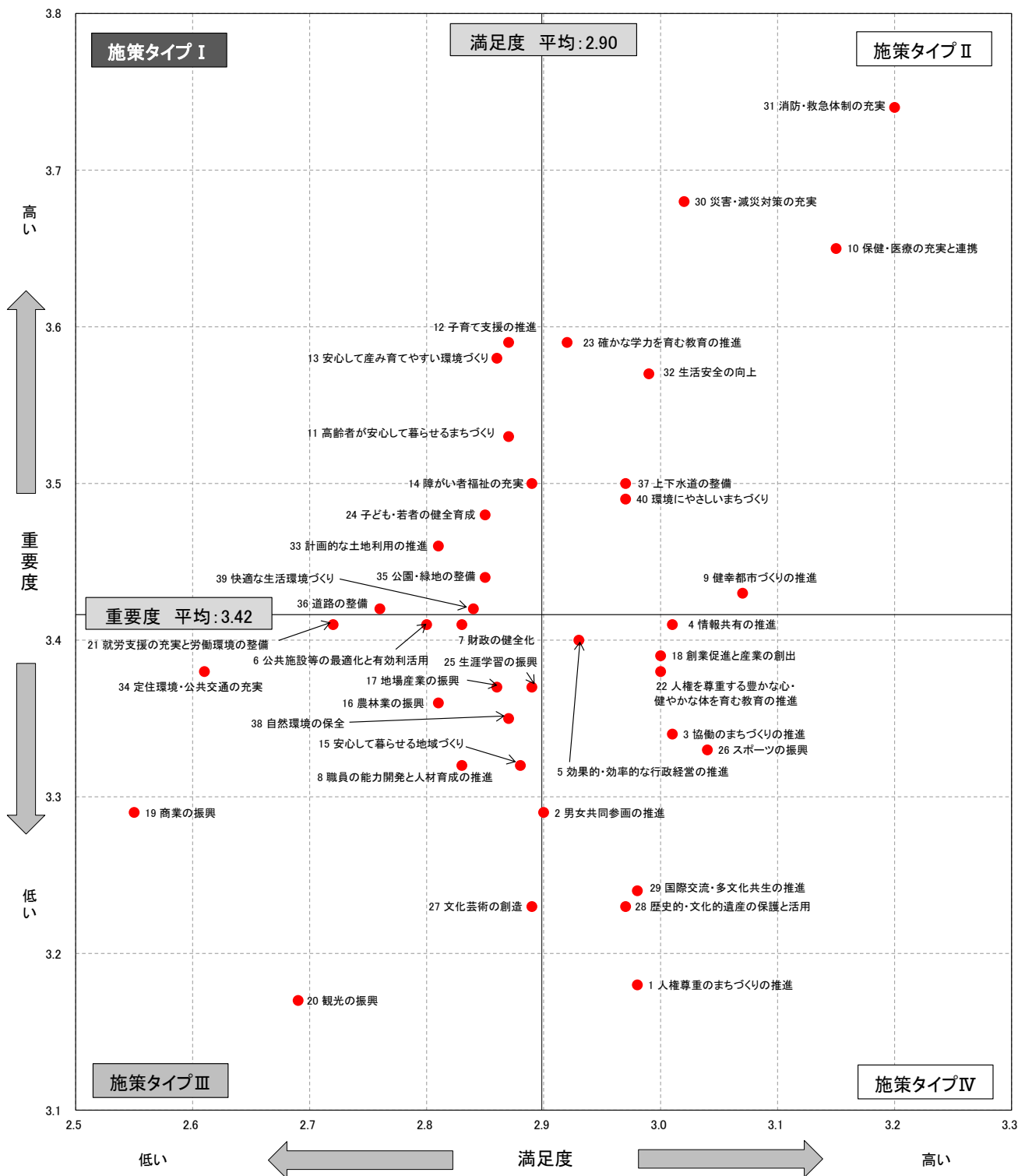
【ポートフォリオ分析による施策タイプの比較（全体・地区別）】

	全体	地区別											
		二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	鯉田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	穎田地区
1 人権尊重のまちづくりの推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
2 男女共同参画の推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ
3 協働のまちづくりの推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
4 情報共有の推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ
5 効果的・効率的な行政経営の推進	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
6 公共施設等の最適化と有効活用	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
7 財政の健全化	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
8 職員の能力開発と人材育成の推進	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
9 健康都市づくりの推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ
10 保健・医療の充実と連携	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
12 子育て支援の推進	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
13 安心して産み育てやすい環境づくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
14 障がい者福祉の充実	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
15 安心して暮らせる地域づくり	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ
16 農林業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
17 地場産業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
18 創業促進と産業の創出	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅱ
19 商業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
20 観光の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
21 就労支援の充実と労働環境の整備	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
23 確かな学力を育む教育の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
24 子ども・若者の健全育成	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
25 生涯学習の振興	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
26 スポーツの振興	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ
27 文化芸術の創造	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
29 国際交流・多文化共生の推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
30 災害・減災対策の充実	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ
31 消防・救急体制の充実	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
32 生活安全の向上	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
33 計画的な土地利用の推進	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ
34 定住環境・公共交通の充実	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
35 公園・緑地の整備	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ
36 道路の整備	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
37 上下水道の整備	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
38 自然環境の保全	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ
39 快適な生活環境づくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ
40 環境にやさしいまちづくり	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ

・二瀬地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【36】道路の整備」など9施策が該当している。なお、40施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（二瀬地区）】



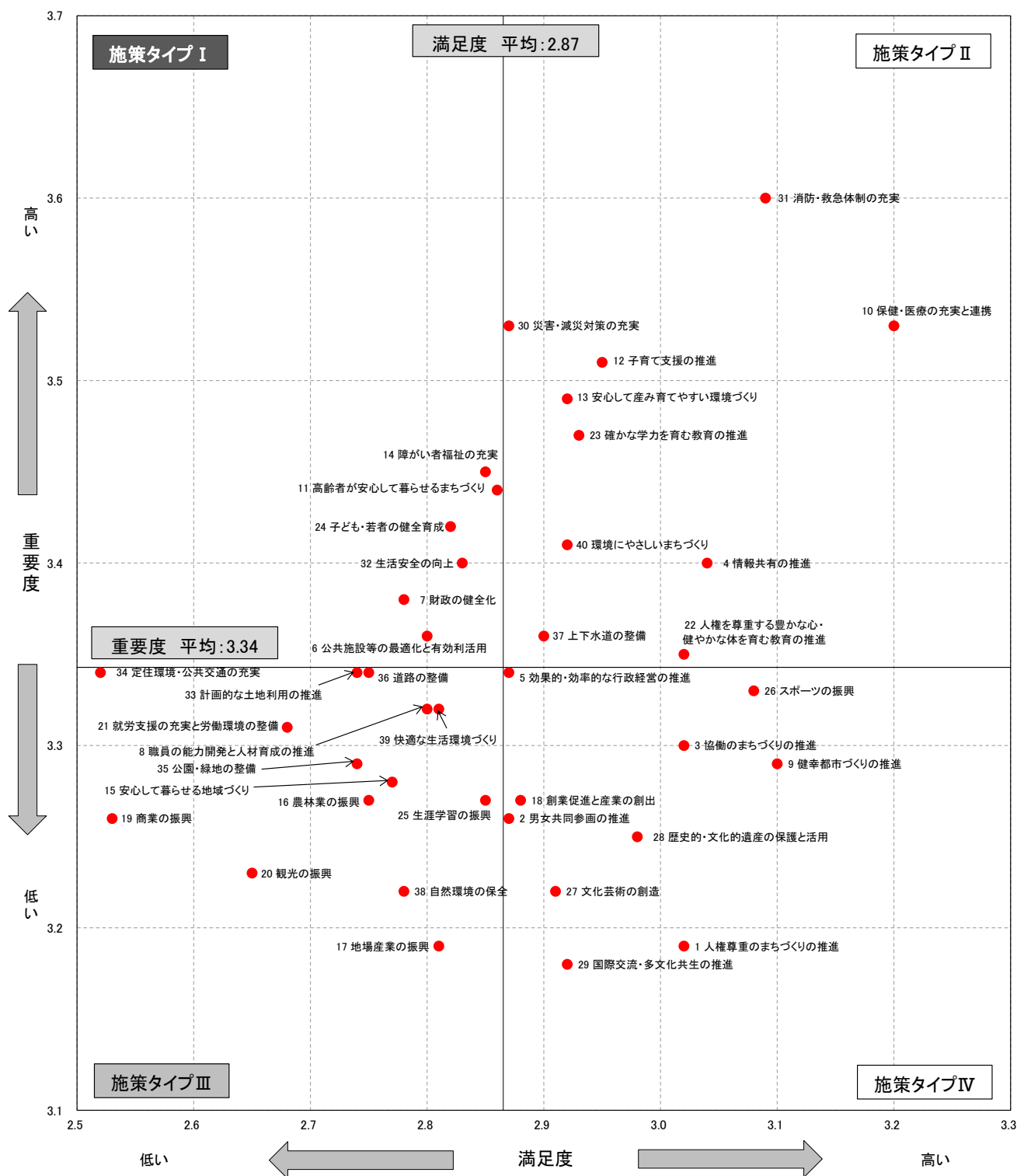
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（二瀬地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.98	11	3.18	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.90	18	3.29	34	IV
3 協働のまちづくりの推進	3.01	6	3.34	30	IV
4 情報共有の推進	3.01	6	3.41	18	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.93	16	3.40	22	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.83	31	3.41	18	III
7 財政の健全化	2.80	35	3.41	18	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.83	31	3.32	32	III
9 健幸都市づくりの推進	3.07	3	3.43	15	II
10 保健・医療の充実と連携	3.15	2	3.65	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.87	23	3.53	8	I
12 子育て支援の推進	2.87	23	3.59	4	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.86	26	3.58	6	I
14 障がい者福祉の充実	2.89	19	3.50	9	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.88	22	3.32	32	III
16 農林業の振興	2.81	33	3.36	28	III
17 地場産業の振興	2.86	26	3.37	26	III
18 創業促進と産業の創出	3.00	8	3.39	23	IV
19 商業の振興	2.55	40	3.29	34	III
20 観光の振興	2.69	38	3.17	40	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.72	37	3.41	18	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.00	8	3.38	24	IV
23 確かな学力を育む教育の推進	2.92	17	3.59	4	II
24 子ども・若者の健全育成	2.85	28	3.48	12	I
25 生涯学習の振興	2.89	19	3.37	26	III
26 スポーツの振興	3.04	4	3.33	31	IV
27 文化芸術の創造	2.89	19	3.23	37	III
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.97	13	3.23	37	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.98	11	3.24	36	IV
30 災害・減災対策の充実	3.02	5	3.68	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.20	1	3.74	1	II
32 生活安全の向上	2.99	10	3.57	7	II
33 計画的な土地利用の推進	2.81	33	3.46	13	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.61	39	3.38	24	III
35 公園・緑地の整備	2.85	28	3.44	14	I
36 道路の整備	2.76	36	3.42	16	I
37 上下水道の整備	2.97	13	3.50	9	II
38 自然環境の保全	2.87	23	3.35	29	III
39 快適な生活環境づくり	2.84	30	3.42	16	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.97	13	3.49	11	II
平均値	2.90		3.42		

・幸袋地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【7】財政の健全化」など6施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（幸袋地区）】



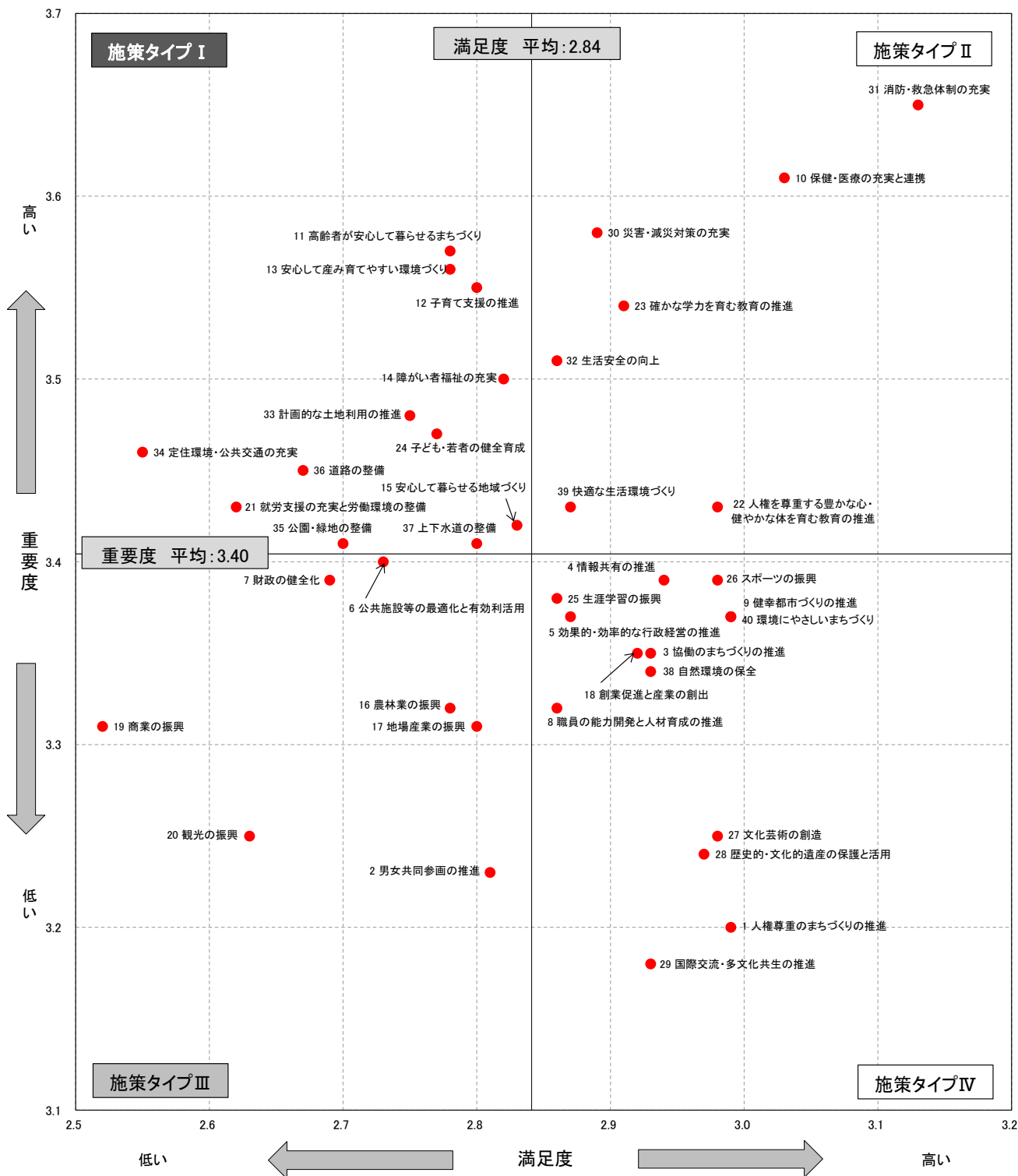
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（幸袋地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.02	6	3.19	38	IV
2 男女共同参画の推進	2.87	18	3.26	32	IV
3 協働のまちづくりの推進	3.02	6	3.30	25	IV
4 情報共有の推進	3.04	5	3.40	11	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.87	18	3.34	17	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.80	28	3.36	14	I
7 財政の健全化	2.78	30	3.38	13	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.80	28	3.32	22	III
9 健幸都市づくりの推進	3.10	2	3.29	26	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.20	1	3.53	2	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.86	21	3.44	8	I
12 子育て支援の推進	2.95	10	3.51	4	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.92	12	3.49	5	II
14 障がい者福祉の充実	2.85	22	3.45	7	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.77	32	3.28	28	III
16 農林業の振興	2.75	33	3.27	29	III
17 地場産業の振興	2.81	26	3.19	38	III
18 創業促進と産業の創出	2.88	17	3.27	29	IV
19 商業の振興	2.53	39	3.26	32	III
20 観光の振興	2.65	38	3.23	35	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.68	37	3.31	24	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.02	6	3.35	16	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.93	11	3.47	6	II
24 子ども・若者の健全育成	2.82	25	3.42	9	I
25 生涯学習の振興	2.85	22	3.27	29	III
26 スポーツの振興	3.08	4	3.33	21	IV
27 文化芸術の創造	2.91	15	3.22	36	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.98	9	3.25	34	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.92	12	3.18	40	IV
30 災害・減災対策の充実	2.87	18	3.53	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.09	3	3.60	1	II
32 生活安全の向上	2.83	24	3.40	11	I
33 計画的な土地利用の推進	2.74	35	3.34	17	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.52	40	3.34	17	III
35 公園・緑地の整備	2.74	35	3.29	26	III
36 道路の整備	2.75	33	3.34	17	III
37 上下水道の整備	2.90	16	3.36	14	II
38 自然環境の保全	2.78	30	3.22	36	III
39 快適な生活環境づくり	2.81	26	3.32	22	III
40 環境にやさしいまちづくり	2.92	12	3.41	10	II
平均値	2.87		3.34		

・鎮西地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【34】定住環境・公共交通の充実」など12施策が該当している。なお、40施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（鎮西地区）】



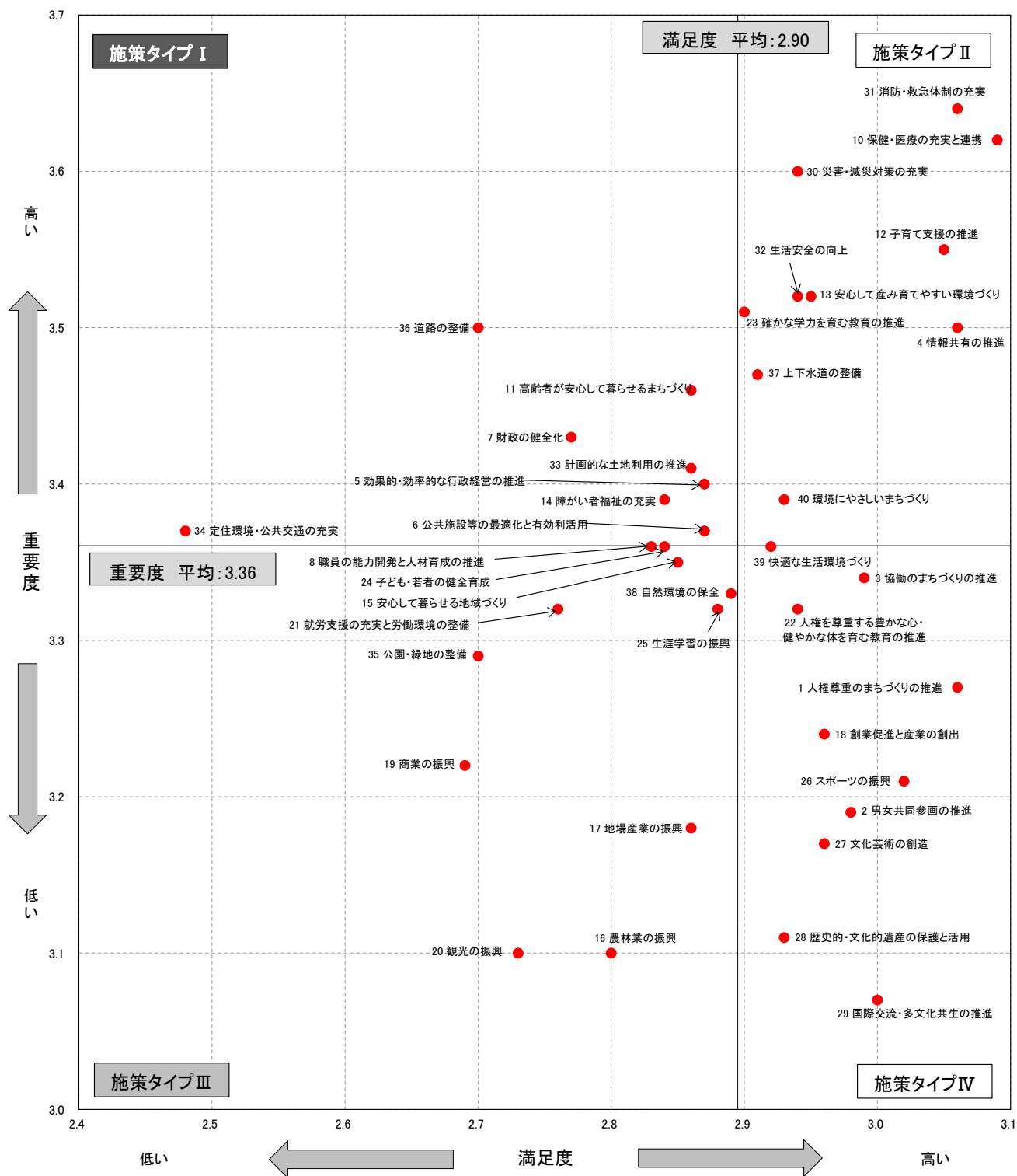
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（鎮西地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.99	3	3.20	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.81	24	3.23	38	III
3 協働のまちづくりの推進	2.93	11	3.35	28	IV
4 情報共有の推進	2.94	10	3.39	21	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.87	17	3.37	25	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.73	33	3.40	20	III
7 財政の健全化	2.69	35	3.39	21	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.86	19	3.32	31	IV
9 健幸都市づくりの推進	2.99	3	3.37	25	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.03	2	3.61	2	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.78	28	3.57	4	I
12 子育て支援の推進	2.80	25	3.55	6	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.78	28	3.56	5	I
14 障がい者福祉の充実	2.82	23	3.50	9	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.83	22	3.42	17	I
16 農林業の振興	2.78	28	3.32	31	III
17 地場産業の振興	2.80	25	3.31	33	III
18 創業促進と産業の創出	2.92	14	3.35	28	IV
19 商業の振興	2.52	40	3.31	33	III
20 観光の振興	2.63	37	3.25	35	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.62	38	3.43	14	I
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.98	6	3.43	14	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.91	15	3.54	7	II
24 子ども・若者の健全育成	2.77	31	3.47	11	I
25 生涯学習の振興	2.86	19	3.38	24	IV
26 スポーツの振興	2.98	6	3.39	21	IV
27 文化芸術の創造	2.98	6	3.25	35	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.97	9	3.24	37	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.93	11	3.18	40	IV
30 災害・減災対策の充実	2.89	16	3.58	3	II
31 消防・救急体制の充実	3.13	1	3.65	1	II
32 生活安全の向上	2.86	19	3.51	8	II
33 計画的な土地利用の推進	2.75	32	3.48	10	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.55	39	3.46	12	I
35 公園・緑地の整備	2.70	34	3.41	18	I
36 道路の整備	2.67	36	3.45	13	I
37 上下水道の整備	2.80	25	3.41	18	I
38 自然環境の保全	2.93	11	3.34	30	IV
39 快適な生活環境づくり	2.87	17	3.43	14	II
40 環境にやさしいまちづくり	2.99	3	3.37	25	IV
平均値	2.84		3.40		

・菰田地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など8施策が該当している。

【ポートフォリオ分析（菰田地区）】



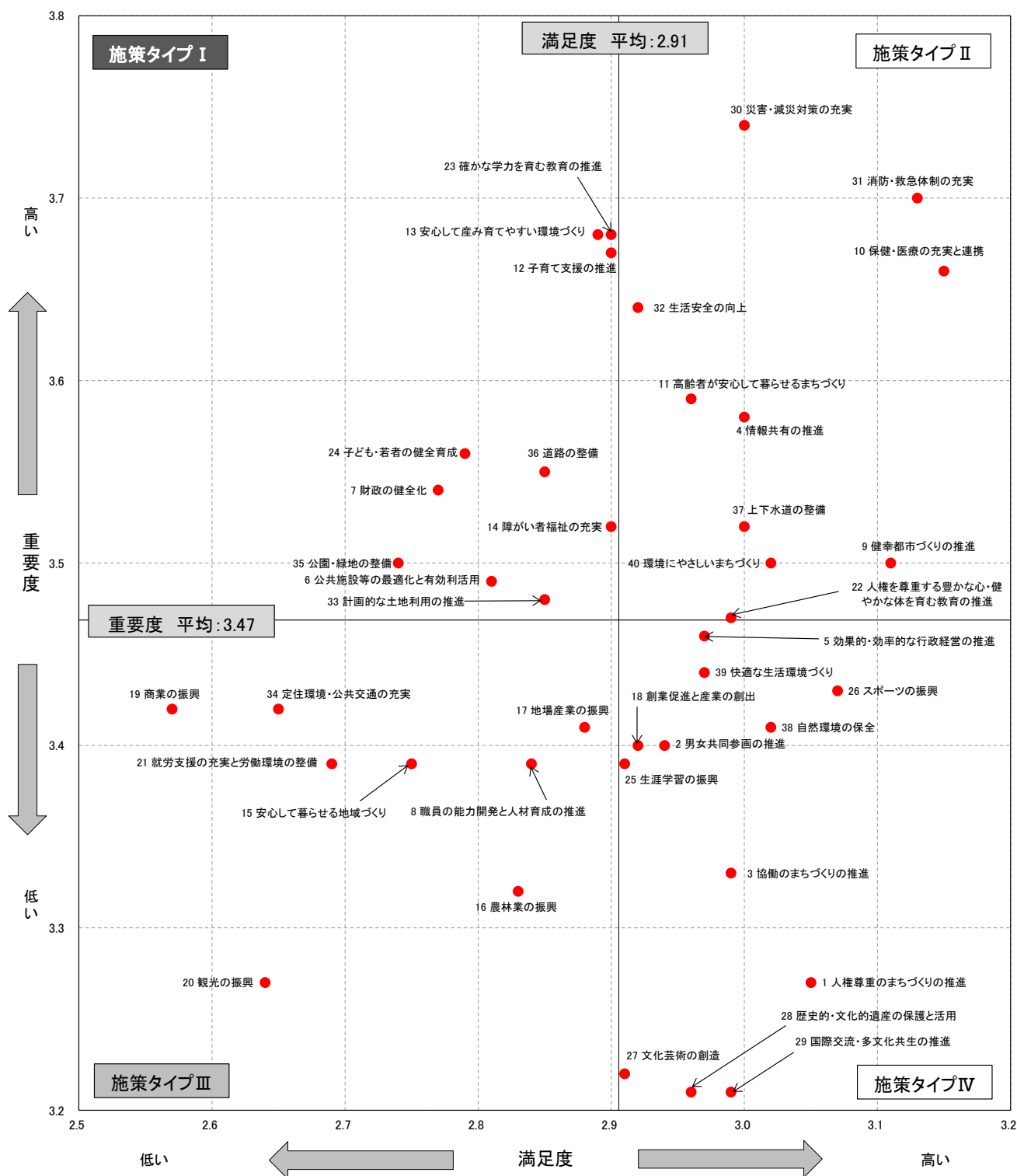
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（菟田地区）】

	満足度		重要度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.06	3	3.27	30	IV
2 男女共同参画の推進	2.98	10	3.19	34	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.99	9	3.34	24	IV
4 情報共有の推進	3.06	3	3.50	9	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.87	24	3.40	15	I
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.87	24	3.37	18	I
7 財政の健全化	2.77	34	3.43	13	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.83	32	3.36	20	III
9 健幸都市づくりの推進	3.13	1	3.56	4	II
10 保健・医療の充実と連携	3.09	2	3.62	2	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.86	26	3.46	12	I
12 子育て支援の推進	3.05	6	3.55	5	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.95	13	3.52	6	II
14 障がい者福祉の充実	2.84	30	3.39	16	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.85	29	3.35	23	III
16 農林業の振興	2.80	33	3.10	38	III
17 地場産業の振興	2.86	26	3.18	35	III
18 創業促進と産業の創出	2.96	11	3.24	31	IV
19 商業の振興	2.69	39	3.22	32	III
20 観光の振興	2.73	36	3.10	38	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.76	35	3.32	26	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.94	14	3.32	26	IV
23 確かな学力を育む教育の推進	2.90	21	3.51	8	II
24 子ども・若者の健全育成	2.84	30	3.36	20	III
25 生涯学習の振興	2.88	23	3.32	26	III
26 スポーツの振興	3.02	7	3.21	33	IV
27 文化芸術の創造	2.96	11	3.17	36	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.93	17	3.11	37	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	3.00	8	3.07	40	IV
30 災害・減災対策の充実	2.94	14	3.60	3	II
31 消防・救急体制の充実	3.06	3	3.64	1	II
32 生活安全の向上	2.94	14	3.52	6	II
33 計画的な土地利用の推進	2.86	26	3.41	14	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.48	40	3.37	18	I
35 公園・緑地の整備	2.70	37	3.29	29	III
36 道路の整備	2.70	37	3.50	9	I
37 上下水道の整備	2.91	20	3.47	11	II
38 自然環境の保全	2.89	22	3.33	25	III
39 快適な生活環境づくり	2.92	19	3.36	20	IV
40 環境にやさしいまちづくり	2.93	17	3.39	16	II
平均値	2.90		3.36		

・立岩地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【35】公園・緑地の整備」など10施策が該当している。なお、40施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（立岩地区）】



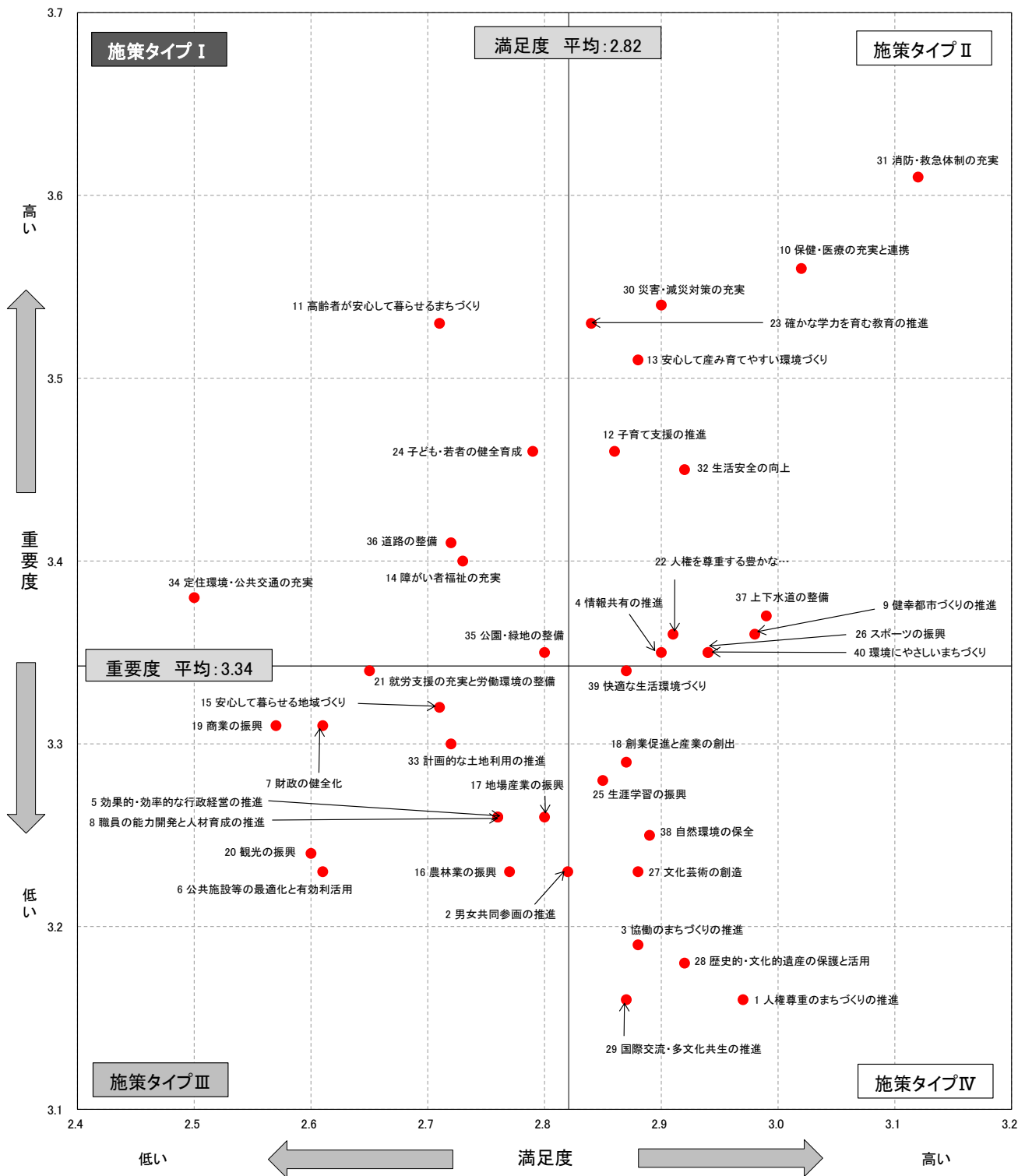
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（立岩地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.05	5	3.27	36	IV
2 男女共同参画の推進	2.94	18	3.40	28	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.99	11	3.33	34	IV
4 情報共有の推進	3.00	8	3.58	9	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.97	14	3.46	21	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.81	32	3.49	18	I
7 財政の健全化	2.77	34	3.54	12	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.84	30	3.39	30	III
9 健幸都市づくりの推進	3.11	3	3.50	15	II
10 保健・医療の充実と連携	3.15	1	3.66	6	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.96	16	3.59	8	II
12 子育て支援の推進	2.90	23	3.67	5	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.89	26	3.68	3	I
14 障がい者福祉の充実	2.90	23	3.52	13	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.75	35	3.39	30	III
16 農林業の振興	2.83	31	3.32	35	III
17 地場産業の振興	2.88	27	3.41	26	III
18 創業促進と産業の創出	2.92	19	3.40	28	IV
19 商業の振興	2.57	40	3.42	24	III
20 観光の振興	2.64	39	3.27	36	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.69	37	3.39	30	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.99	11	3.47	20	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.90	23	3.68	3	I
24 子ども・若者の健全育成	2.79	33	3.56	10	I
25 生涯学習の振興	2.91	21	3.39	30	IV
26 スポーツの振興	3.07	4	3.43	23	IV
27 文化芸術の創造	2.91	21	3.22	38	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.96	16	3.21	39	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.99	11	3.21	39	IV
30 災害・減災対策の充実	3.00	8	3.74	1	II
31 消防・救急体制の充実	3.13	2	3.70	2	II
32 生活安全の向上	2.92	19	3.64	7	II
33 計画的な土地利用の推進	2.85	28	3.48	19	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.65	38	3.42	24	III
35 公園・緑地の整備	2.74	36	3.50	15	I
36 道路の整備	2.85	28	3.55	11	I
37 上下水道の整備	3.00	8	3.52	13	II
38 自然環境の保全	3.02	6	3.41	26	IV
39 快適な生活環境づくり	2.97	14	3.44	22	IV
40 環境にやさしいまちづくり	3.02	6	3.50	15	II
平均値	2.91		3.47		

・飯塚東地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など6施策が該当している。

【ポートフォリオ分析（飯塚東地区）】



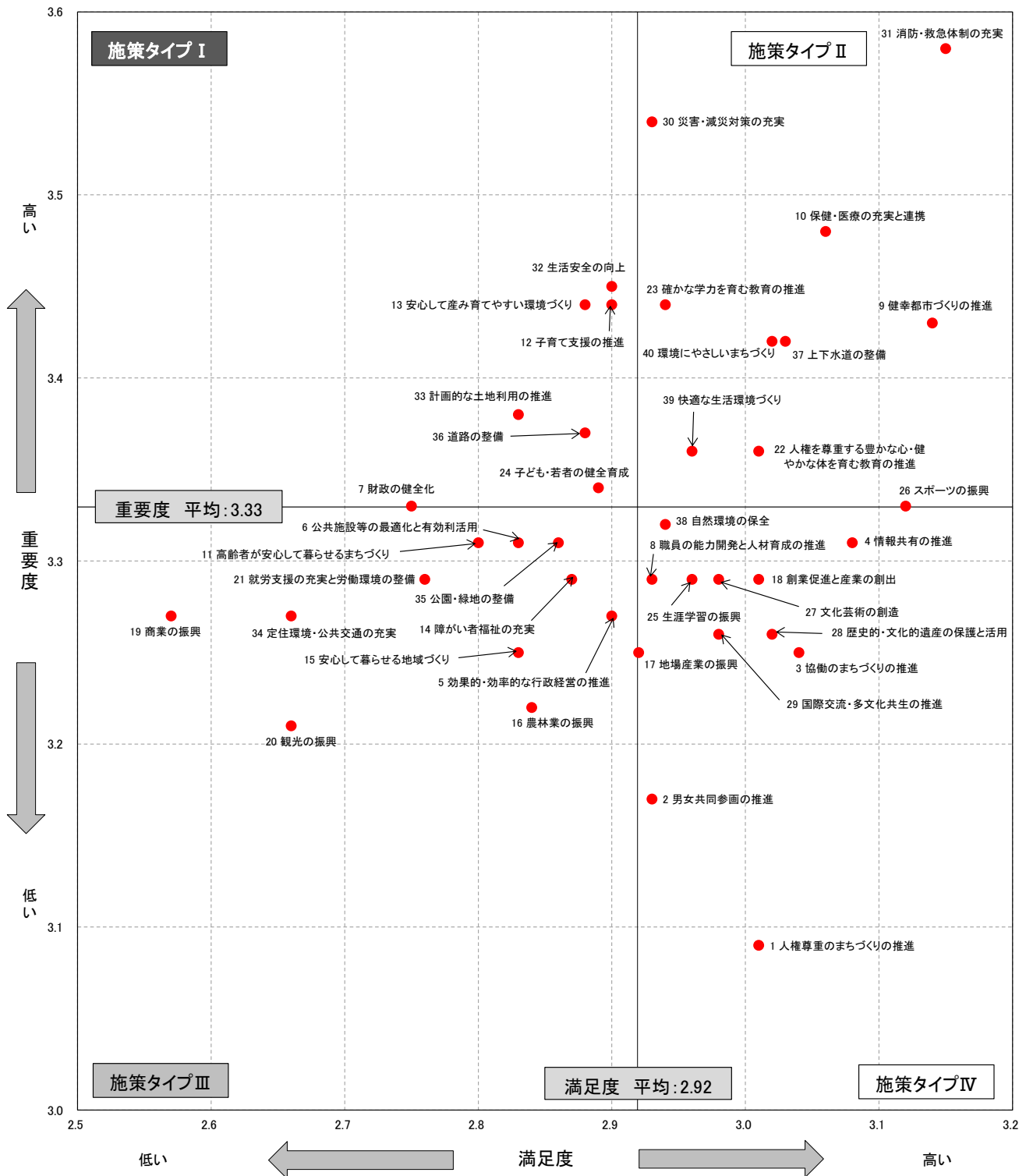
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（飯塚東地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.97	5	3.16	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.82	23	3.23	33	III
3 協働のまちづくりの推進	2.88	14	3.19	37	IV
4 情報共有の推進	2.90	11	3.35	16	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.76	28	3.26	28	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.61	36	3.23	33	III
7 財政の健全化	2.61	36	3.31	23	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.76	28	3.26	28	III
9 健幸都市づくりの推進	2.98	4	3.36	14	II
10 保健・医療の充実と連携	3.02	2	3.56	2	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.71	33	3.53	4	I
12 子育て支援の推進	2.86	20	3.46	7	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.88	14	3.51	6	II
14 障がい者福祉の充実	2.73	30	3.40	11	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.71	33	3.32	22	III
16 農林業の振興	2.77	27	3.23	33	III
17 地場産業の振興	2.80	24	3.26	28	III
18 創業促進と産業の創出	2.87	17	3.29	26	IV
19 商業の振興	2.57	39	3.31	23	III
20 観光の振興	2.60	38	3.24	32	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.65	35	3.34	20	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.91	10	3.36	14	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.84	22	3.53	4	II
24 子ども・若者の健全育成	2.79	26	3.46	7	I
25 生涯学習の振興	2.85	21	3.28	27	IV
26 スポーツの振興	2.94	6	3.35	16	II
27 文化芸術の創造	2.88	14	3.23	33	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.92	8	3.18	38	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.87	17	3.16	39	IV
30 災害・減災対策の充実	2.90	11	3.54	3	II
31 消防・救急体制の充実	3.12	1	3.61	1	II
32 生活安全の向上	2.92	8	3.45	9	II
33 計画的な土地利用の推進	2.72	31	3.30	25	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.50	40	3.38	12	I
35 公園・緑地の整備	2.80	24	3.35	16	I
36 道路の整備	2.72	31	3.41	10	I
37 上下水道の整備	2.99	3	3.37	13	II
38 自然環境の保全	2.89	13	3.25	31	IV
39 快適な生活環境づくり	2.87	17	3.34	20	IV
40 環境にやさしいまちづくり	2.94	6	3.35	16	II
平均値	2.82		3.34		

・飯塚・片島地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【7】財政の健全化」など7施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（飯塚・片島地区）】



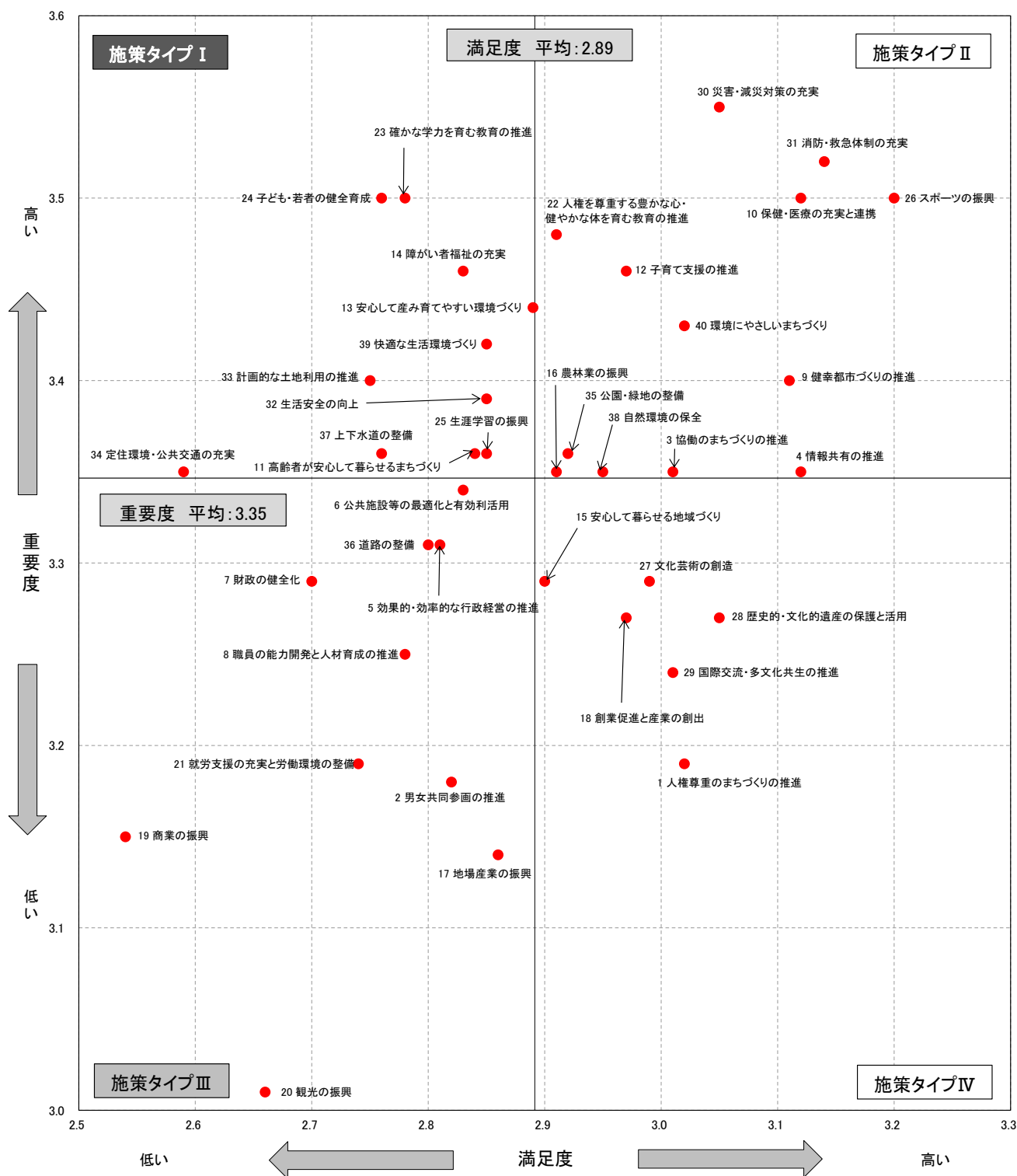
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（飯塚・片島地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.01	10	3.09	40	IV
2 男女共同参画の推進	2.93	19	3.17	39	IV
3 協働のまちづくりの推進	3.04	6	3.25	34	IV
4 情報共有の推進	3.08	4	3.31	19	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.90	23	3.27	29	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.83	32	3.31	19	III
7 財政の健全化	2.75	37	3.33	16	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.93	19	3.29	23	IV
9 健幸都市づくりの推進	3.14	2	3.43	8	II
10 保健・医療の充実と連携	3.06	5	3.48	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.80	35	3.31	19	III
12 子育て支援の推進	2.90	23	3.44	5	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.88	27	3.44	5	I
14 障がい者福祉の充実	2.87	29	3.29	23	III
15 安心して暮らせる地域づくり	2.83	32	3.25	34	III
16 農林業の振興	2.84	31	3.22	37	III
17 地場産業の振興	2.92	22	3.25	34	IV
18 創業促進と産業の創出	3.01	10	3.29	23	IV
19 商業の振興	2.57	40	3.27	29	III
20 観光の振興	2.66	38	3.21	38	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.76	36	3.29	23	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.01	10	3.36	13	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.94	17	3.44	5	II
24 子ども・若者の健全育成	2.89	26	3.34	15	I
25 生涯学習の振興	2.96	15	3.29	23	IV
26 スポーツの振興	3.12	3	3.33	16	II
27 文化芸術の創造	2.98	13	3.29	23	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	3.02	8	3.26	32	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.98	13	3.26	32	IV
30 災害・減災対策の充実	2.93	19	3.54	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.15	1	3.58	1	II
32 生活安全の向上	2.90	23	3.45	4	I
33 計画的な土地利用の推進	2.83	32	3.38	11	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.66	38	3.27	29	III
35 公園・緑地の整備	2.86	30	3.31	19	III
36 道路の整備	2.88	27	3.37	12	I
37 上下水道の整備	3.03	7	3.42	9	II
38 自然環境の保全	2.94	17	3.32	18	IV
39 快適な生活環境づくり	2.96	15	3.36	13	II
40 環境にやさしいまちづくり	3.02	8	3.42	9	II
平均値	2.92		3.33		

・総田地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、「【34】定住環境・公共交通の充実」など 11 施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプ III】に入っている。

【ポートフォリオ分析（総田地区）】



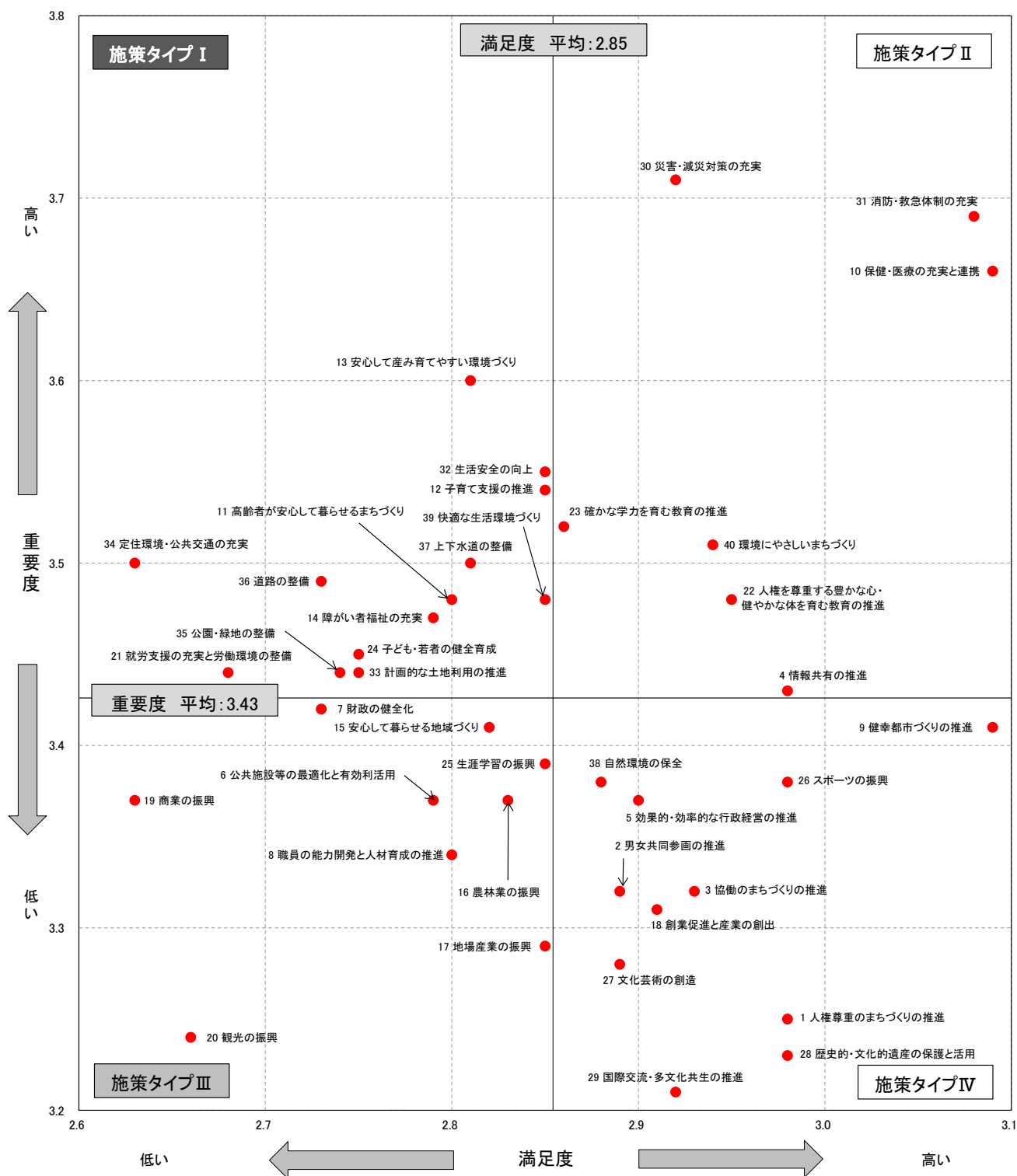
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（総田地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.02	8	3.19	35	IV
2 男女共同参画の推進	2.82	28	3.18	37	III
3 協働のまちづくりの推進	3.01	10	3.35	20	II
4 情報共有の推進	3.12	3	3.35	20	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.81	29	3.31	26	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.83	26	3.34	25	III
7 財政の健全化	2.70	37	3.29	28	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.78	31	3.25	33	III
9 健幸都市づくりの推進	3.11	5	3.40	13	II
10 保健・医療の充実と連携	3.12	3	3.50	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.84	25	3.36	16	I
12 子育て支援の推進	2.97	13	3.46	8	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.89	20	3.44	10	I
14 障がい者福祉の充実	2.83	26	3.46	8	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.90	19	3.29	28	IV
16 農林業の振興	2.91	17	3.35	20	II
17 地場産業の振興	2.86	21	3.14	39	III
18 創業促進と産業の創出	2.97	13	3.27	31	IV
19 商業の振興	2.54	40	3.15	38	III
20 観光の振興	2.66	38	3.01	40	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.74	36	3.19	35	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.91	17	3.48	7	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.78	31	3.50	3	I
24 子ども・若者の健全育成	2.76	33	3.50	3	I
25 生涯学習の振興	2.85	22	3.36	16	I
26 スポーツの振興	3.20	1	3.50	3	II
27 文化芸術の創造	2.99	12	3.29	28	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	3.05	6	3.27	31	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	3.01	10	3.24	34	IV
30 災害・減災対策の充実	3.05	6	3.55	1	II
31 消防・救急体制の充実	3.14	2	3.52	2	II
32 生活安全の向上	2.85	22	3.39	15	I
33 計画的な土地利用の推進	2.75	35	3.40	13	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.59	39	3.35	20	I
35 公園・緑地の整備	2.92	16	3.36	16	II
36 道路の整備	2.80	30	3.31	26	III
37 上下水道の整備	2.76	33	3.36	16	I
38 自然環境の保全	2.95	15	3.35	20	II
39 快適な生活環境づくり	2.85	22	3.42	12	I
40 環境にやさしいまちづくり	3.02	8	3.43	11	II
平均値	2.89		3.35		

・穂波地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など13施策が該当している。なお、「【34】定住環境・公共交通の充実」と満足度の得点と同じで40施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（穂波地区）】



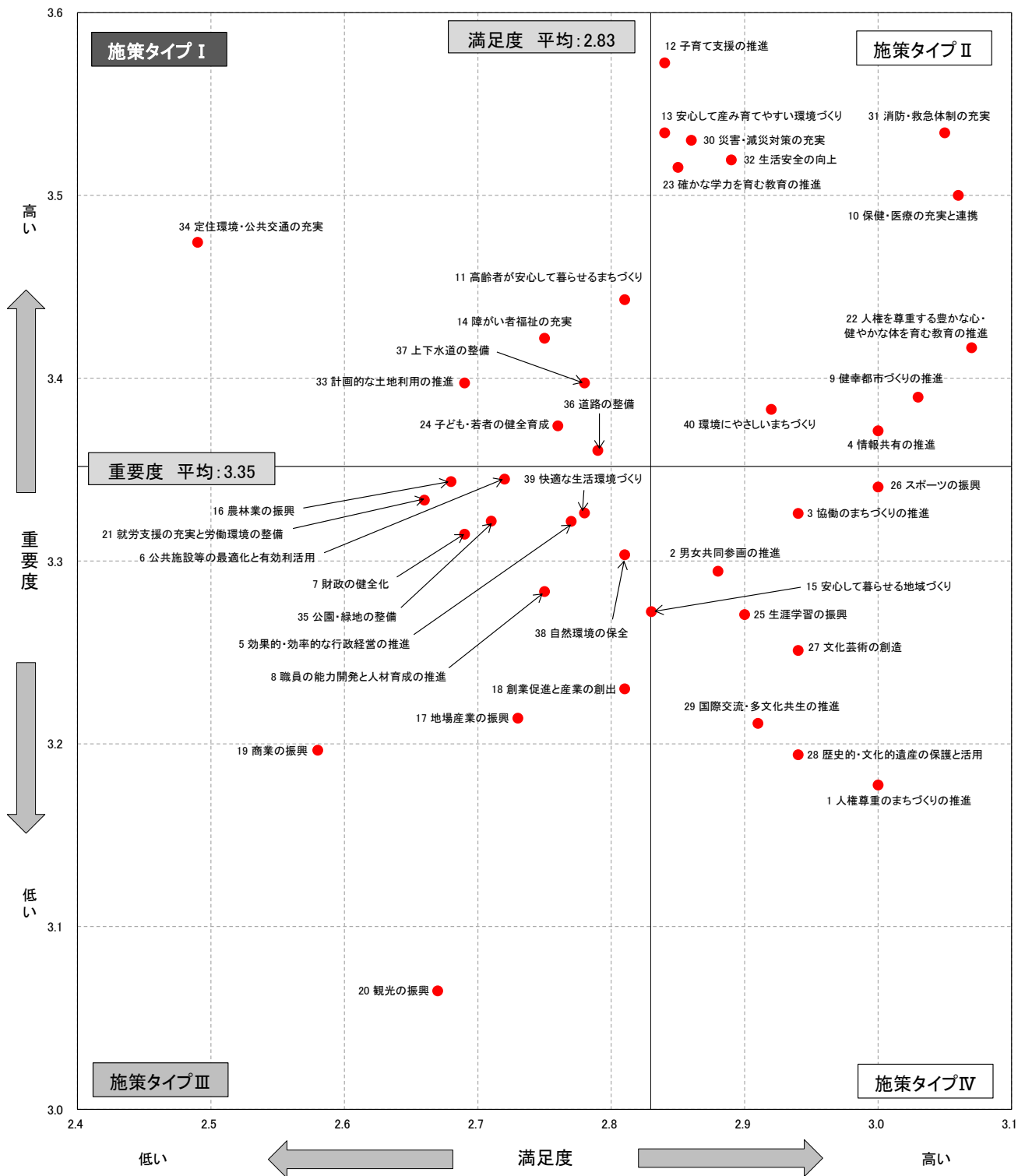
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（穂波地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.98	4	3.25	37	IV
2 男女共同参画の推進	2.89	15	3.32	32	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.93	10	3.32	32	IV
4 情報共有の推進	2.98	4	3.43	20	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.90	14	3.37	27	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.79	30	3.37	27	III
7 財政の健全化	2.73	35	3.42	21	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.80	28	3.34	31	III
9 健幸都市づくりの推進	3.09	1	3.41	22	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.09	1	3.66	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.80	28	3.48	12	I
12 子育て支援の推進	2.85	19	3.55	5	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.81	26	3.60	4	I
14 障がい者福祉の充実	2.79	30	3.47	15	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.82	25	3.41	22	III
16 農林業の振興	2.83	24	3.37	27	III
17 地場産業の振興	2.85	19	3.29	35	III
18 創業促進と産業の創出	2.91	13	3.31	34	IV
19 商業の振興	2.63	39	3.37	27	III
20 観光の振興	2.66	38	3.24	38	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.68	37	3.44	17	I
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.95	8	3.48	12	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.86	18	3.52	7	II
24 子ども・若者の健全育成	2.75	32	3.45	16	I
25 生涯学習の振興	2.85	19	3.39	24	III
26 スポーツの振興	2.98	4	3.38	25	IV
27 文化芸術の創造	2.89	15	3.28	36	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.98	4	3.23	39	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.92	11	3.21	40	IV
30 災害・減災対策の充実	2.92	11	3.71	1	II
31 消防・救急体制の充実	3.08	3	3.69	2	II
32 生活安全の向上	2.85	19	3.54	6	I
33 計画的な土地利用の推進	2.75	32	3.44	17	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.63	39	3.50	9	I
35 公園・緑地の整備	2.74	34	3.44	17	I
36 道路の整備	2.73	35	3.49	11	I
37 上下水道の整備	2.81	26	3.50	9	I
38 自然環境の保全	2.88	17	3.38	25	IV
39 快適な生活環境づくり	2.85	19	3.48	12	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.94	9	3.51	8	II
平均値	2.85		3.43		

・筑穂地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など7施策が該当している。

【ポートフォリオ分析（筑穂地区）】



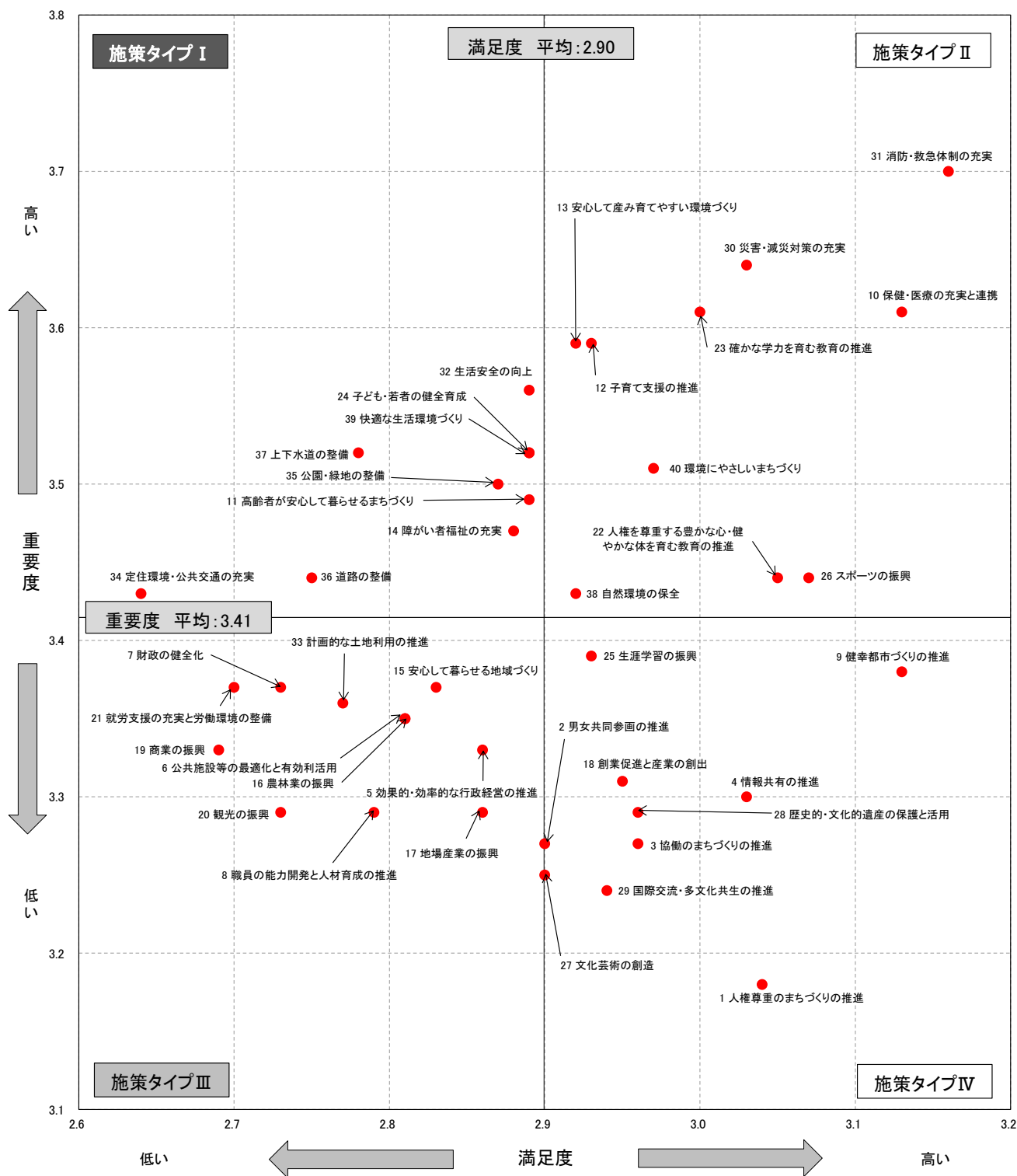
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（筑穂地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.00	5	3.18	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.88	15	3.29	29	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.94	8	3.33	24	IV
4 情報共有の推進	3.00	5	3.37	17	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.77	27	3.32	26	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.72	32	3.34	19	III
7 財政の健全化	2.69	34	3.31	27	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.75	29	3.28	30	III
9 健幸都市づくりの推進	3.03	4	3.39	14	II
10 保健・医療の充実と連携	3.06	2	3.50	7	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.81	21	3.44	9	I
12 子育て支援の推進	2.84	18	3.57	1	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.84	18	3.53	2	II
14 障がい者福祉の充実	2.75	29	3.42	10	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.83	20	3.27	31	IV
16 農林業の振興	2.68	36	3.34	20	III
17 地場産業の振興	2.73	31	3.21	35	III
18 創業促進と産業の創出	2.81	21	3.23	34	III
19 商業の振興	2.58	39	3.20	37	III
20 観光の振興	2.67	37	3.06	40	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.66	38	3.33	22	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.07	1	3.42	11	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.85	17	3.52	6	II
24 子ども・若者の健全育成	2.76	28	3.37	16	I
25 生涯学習の振興	2.90	13	3.27	32	IV
26 スポーツの振興	3.00	5	3.34	21	IV
27 文化芸術の創造	2.94	8	3.25	33	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.94	8	3.19	38	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.91	12	3.21	36	IV
30 災害・減災対策の充実	2.86	16	3.53	4	II
31 消防・救急体制の充実	3.05	3	3.53	2	II
32 生活安全の向上	2.89	14	3.52	5	II
33 計画的な土地利用の推進	2.69	34	3.40	12	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.49	40	3.47	8	I
35 公園・緑地の整備	2.71	33	3.32	25	III
36 道路の整備	2.79	24	3.36	18	I
37 上下水道の整備	2.78	25	3.40	12	I
38 自然環境の保全	2.81	21	3.30	28	III
39 快適な生活環境づくり	2.78	25	3.33	23	III
40 環境にやさしいまちづくり	2.92	11	3.38	15	II
平均値	2.83		3.35		

・庄内地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など9施策が該当している。

【ポートフォリオ分析（庄内地区）】



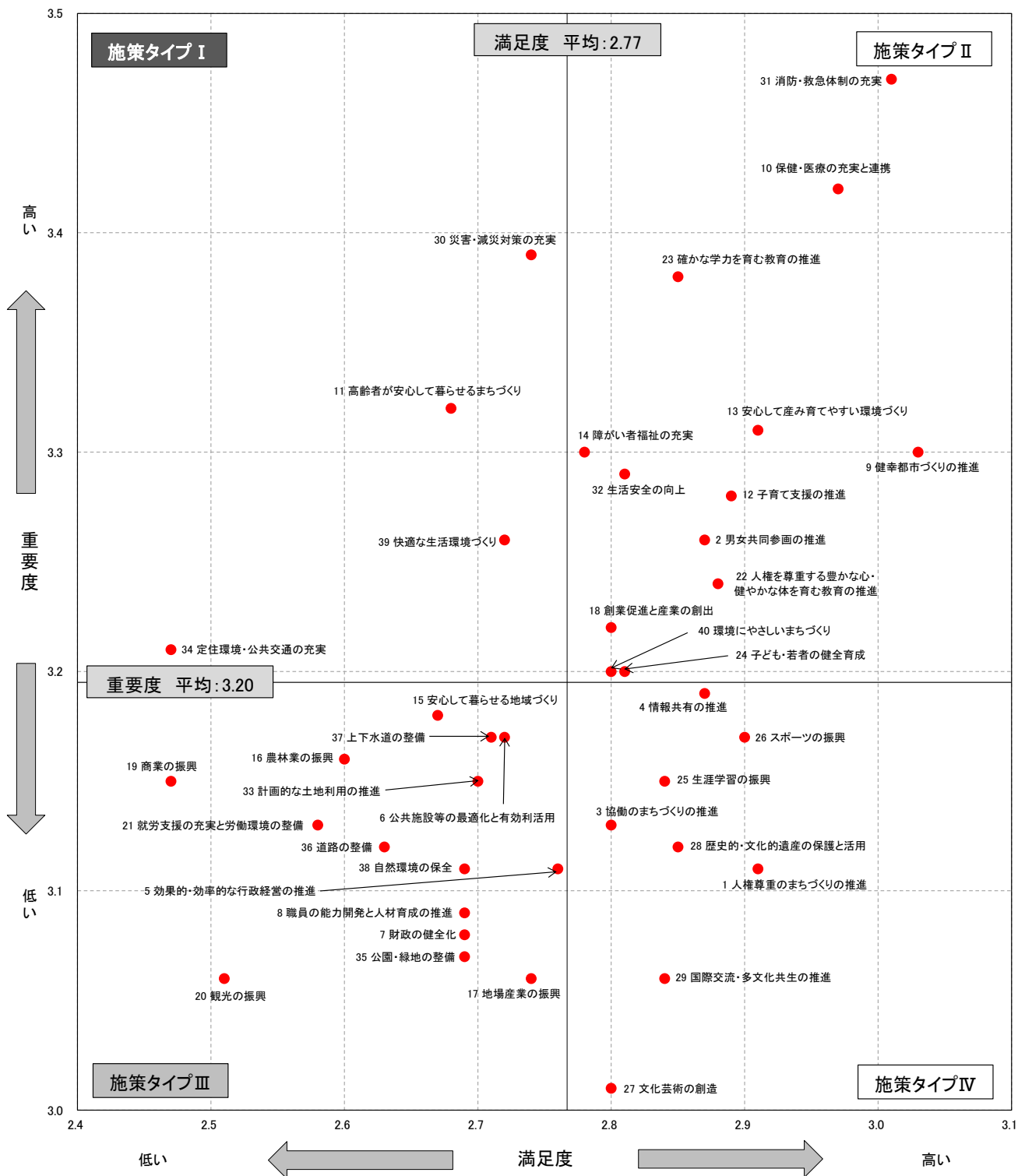
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（庄内地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.04	6	3.18	40	IV
2 男女共同参画の推進	2.90	19	3.27	36	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.96	11	3.27	36	IV
4 情報共有の推進	3.03	7	3.30	31	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.86	27	3.33	28	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.81	30	3.35	26	III
7 財政の健全化	2.73	36	3.37	22	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.79	32	3.29	32	III
9 健幸都市づくりの推進	3.13	2	3.38	21	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.13	2	3.61	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.89	21	3.49	13	I
12 子育て支援の推進	2.93	15	3.59	5	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.92	17	3.59	5	II
14 障がい者福祉の充実	2.88	25	3.47	14	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.83	29	3.37	22	III
16 農林業の振興	2.81	30	3.35	26	III
17 地場産業の振興	2.86	27	3.29	32	III
18 創業促進と産業の創出	2.95	13	3.31	30	IV
19 商業の振興	2.69	39	3.33	28	III
20 観光の振興	2.73	36	3.29	32	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.70	38	3.37	22	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.05	5	3.44	15	II
23 確かな学力を育む教育の推進	3.00	9	3.61	3	II
24 子ども・若者の健全育成	2.89	21	3.52	8	I
25 生涯学習の振興	2.93	15	3.39	20	IV
26 スポーツの振興	3.07	4	3.44	15	II
27 文化芸術の創造	2.90	19	3.25	38	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.96	11	3.29	32	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.94	14	3.24	39	IV
30 災害・減災対策の充実	3.03	7	3.64	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.16	1	3.70	1	II
32 生活安全の向上	2.89	21	3.56	7	I
33 計画的な土地利用の推進	2.77	34	3.36	25	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.64	40	3.43	18	I
35 公園・緑地の整備	2.87	26	3.50	12	I
36 道路の整備	2.75	35	3.44	15	I
37 上下水道の整備	2.78	33	3.52	8	I
38 自然環境の保全	2.92	17	3.43	18	II
39 快適な生活環境づくり	2.89	21	3.52	8	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.97	10	3.51	11	II
平均値	2.90		3.41		

・ 穎田地区

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、「【34】定住環境・公共交通の充実」など 4 施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプ III】に入っている。

【ポートフォリオ分析（穎田地区）】



【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（穎田地区）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.91	4	3.11	31	IV
2 男女共同参画の推進	2.87	9	3.26	11	II
3 協働のまちづくりの推進	2.80	17	3.13	27	IV
4 情報共有の推進	2.87	9	3.19	18	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.76	22	3.11	31	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.72	25	3.17	20	III
7 財政の健全化	2.69	29	3.08	35	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.69	29	3.09	34	III
9 健幸都市づくりの推進	3.03	1	3.30	7	II
10 保健・医療の充実と連携	2.97	3	3.42	2	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.68	33	3.32	5	I
12 子育て支援の推進	2.89	7	3.28	10	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.91	4	3.31	6	II
14 障がい者福祉の充実	2.78	21	3.30	7	II
15 安心して暮らせる地域づくり	2.67	34	3.18	19	III
16 農林業の振興	2.60	36	3.16	23	III
17 地場産業の振興	2.74	23	3.06	37	III
18 創業促進と産業の創出	2.80	17	3.22	14	II
19 商業の振興	2.47	39	3.15	24	III
20 観光の振興	2.51	38	3.06	37	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.58	37	3.13	27	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.88	8	3.24	13	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.85	11	3.38	4	II
24 子ども・若者の健全育成	2.81	15	3.20	16	II
25 生涯学習の振興	2.84	13	3.15	24	IV
26 スポーツの振興	2.90	6	3.17	20	IV
27 文化芸術の創造	2.80	17	3.01	40	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.85	11	3.12	29	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.84	13	3.06	37	IV
30 災害・減災対策の充実	2.74	23	3.39	3	I
31 消防・救急体制の充実	3.01	2	3.47	1	II
32 生活安全の向上	2.81	15	3.29	9	II
33 計画的な土地利用の推進	2.70	28	3.15	24	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.47	39	3.21	15	I
35 公園・緑地の整備	2.69	29	3.07	36	III
36 道路の整備	2.63	35	3.12	29	III
37 上下水道の整備	2.71	27	3.17	20	III
38 自然環境の保全	2.69	29	3.11	31	III
39 快適な生活環境づくり	2.72	25	3.26	11	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.80	17	3.20	16	II
平均値	2.77		3.20		

②性別

性別でみると、施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】は「男性」、「女性」、「回答しない」ともに「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」、「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」の2項目が該当している。また、40施策のうち、「【14】障がい者福祉の充実」、「【24】子ども・若者の健全育成」、「【34】定住環境・公共交通の充実」、「【36】道路の整備」、「【39】快適な生活環境づくり」は男女ともに【施策タイプⅠ】となっている。

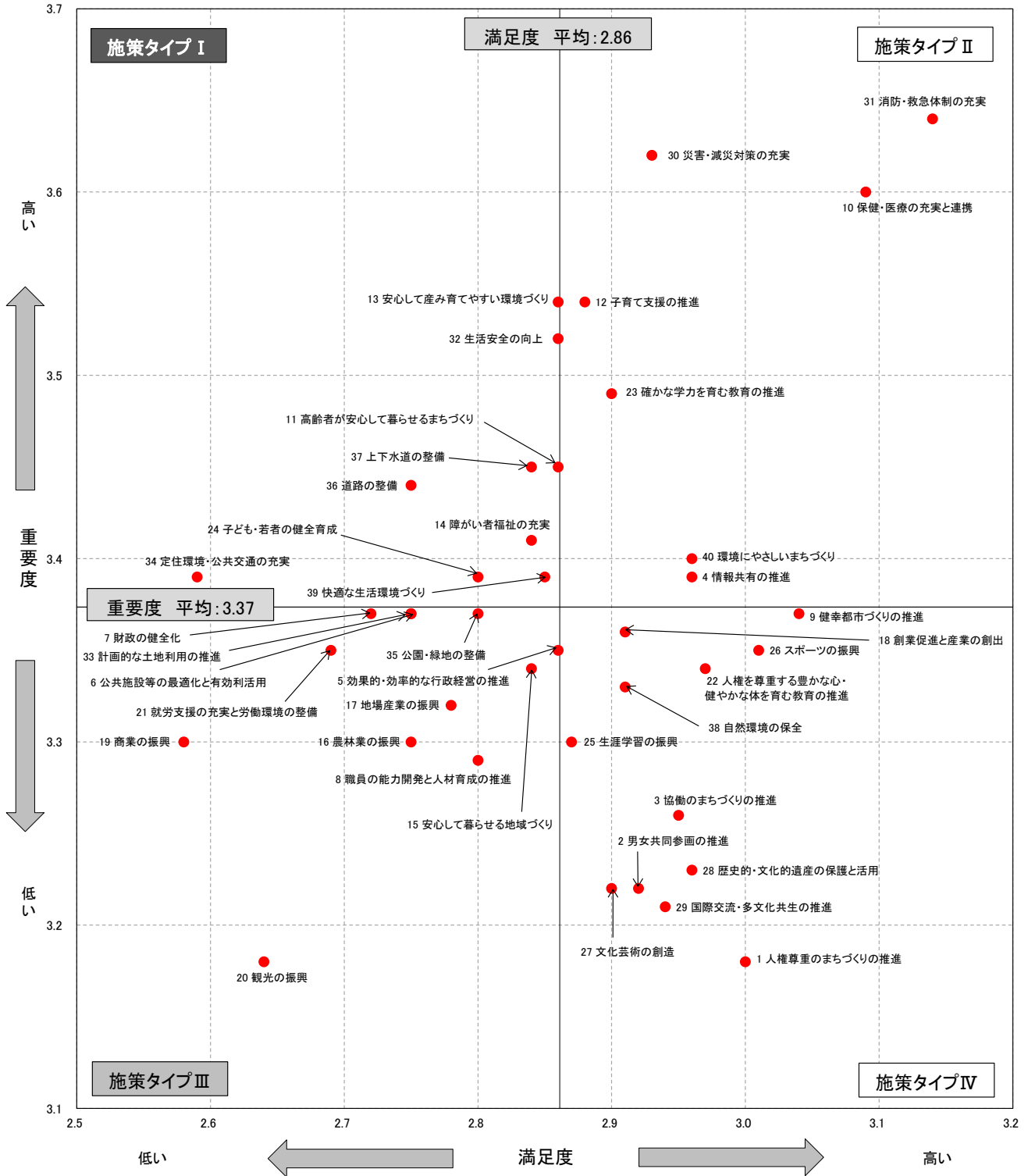
【ポートフォリオ分析による施策タイプの比較（全体・性別）】

	全体	性別		
		男性	女性	回答しない
1 人権尊重のまちづくりの推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
2 男女共同参画の推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ
3 協働のまちづくりの推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
4 情報共有の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ
5 効率的・効率的な行政経営の推進	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ
6 公共施設等の最適化と有効利活用	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
7 財政の健全化	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
8 職員の能力開発と人材育成の推進	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
9 健幸都市づくりの推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ
10 保健・医療の充実と連携	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
12 子育て支援の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ
13 安心して産み育てやすい環境づくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
14 障がい者福祉の充実	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
15 安心して暮らせる地域づくり	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
16 農林業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ
17 地場産業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ
18 創業促進と産業の創出	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
19 商業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
20 観光の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
21 就労支援の充実と労働環境の整備	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ
23 確かな学力を育む教育の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ
24 子ども・若者の健全育成	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
25 生涯学習の振興	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ
26 スポーツの振興	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
27 文化芸術の創造	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
29 国際交流・多文化共生の推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
30 災害・減災対策の充実	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ
31 消防・救急体制の充実	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
32 生活安全の向上	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
33 計画的な土地利用の推進	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ
34 定住環境・公共交通の充実	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
35 公園・緑地の整備	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ
36 道路の整備	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
37 上下水道の整備	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ
38 自然環境の保全	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅱ
39 快適な生活環境づくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
40 環境にやさしいまちづくり	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ

・男性

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【34】定住環境・公共交通の充実」など9施策が該当している。なお、40施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（男性）】



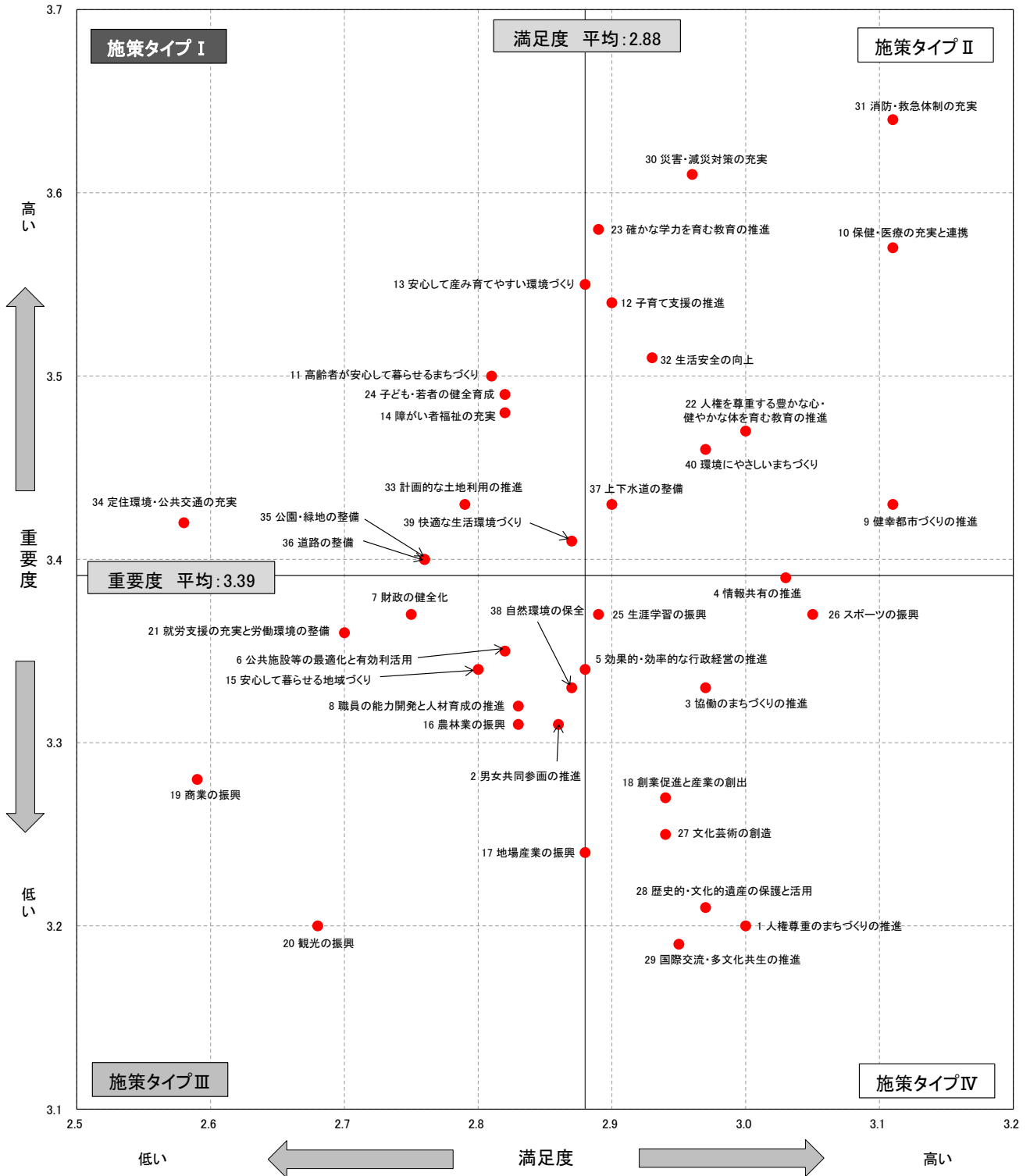
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（男性）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.00	5	3.18	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.92	13	3.22	36	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.95	10	3.26	34	IV
4 情報共有の推進	2.96	7	3.39	13	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.86	20	3.35	23	III
6 公共施設等の最適化と有効活用	2.75	32	3.37	17	III
7 財政の健全化	2.72	36	3.37	17	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.80	28	3.29	33	III
9 健幸都市づくりの推進	3.04	3	3.37	17	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.09	2	3.60	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.86	20	3.45	8	I
12 子育て支援の推進	2.88	18	3.54	4	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.86	20	3.54	4	I
14 障がい者福祉の充実	2.84	25	3.41	11	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.84	25	3.34	26	III
16 農林業の振興	2.75	32	3.30	30	III
17 地場産業の振興	2.78	31	3.32	29	III
18 創業促進と産業の創出	2.91	14	3.36	22	IV
19 商業の振興	2.58	40	3.30	30	III
20 観光の振興	2.64	38	3.18	39	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.69	37	3.35	23	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.97	6	3.34	26	IV
23 確かな学力を育む教育の推進	2.90	16	3.49	7	II
24 子ども・若者の健全育成	2.80	28	3.39	13	I
25 生涯学習の振興	2.87	19	3.30	30	IV
26 スポーツの振興	3.01	4	3.35	23	IV
27 文化芸術の創造	2.90	16	3.22	36	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.96	7	3.23	35	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.94	11	3.21	38	IV
30 災害・減災対策の充実	2.93	12	3.62	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.14	1	3.64	1	II
32 生活安全の向上	2.86	20	3.52	6	I
33 計画的な土地利用の推進	2.75	32	3.37	17	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.59	39	3.39	13	I
35 公園・緑地の整備	2.80	28	3.37	17	III
36 道路の整備	2.75	32	3.44	10	I
37 上下水道の整備	2.84	25	3.45	8	I
38 自然環境の保全	2.91	14	3.33	28	IV
39 快適な生活環境づくり	2.85	24	3.39	13	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.96	7	3.40	12	II
平均値	2.86		3.37		

・女性

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など9施策が該当している。

【ポートフォリオ分析（女性）】



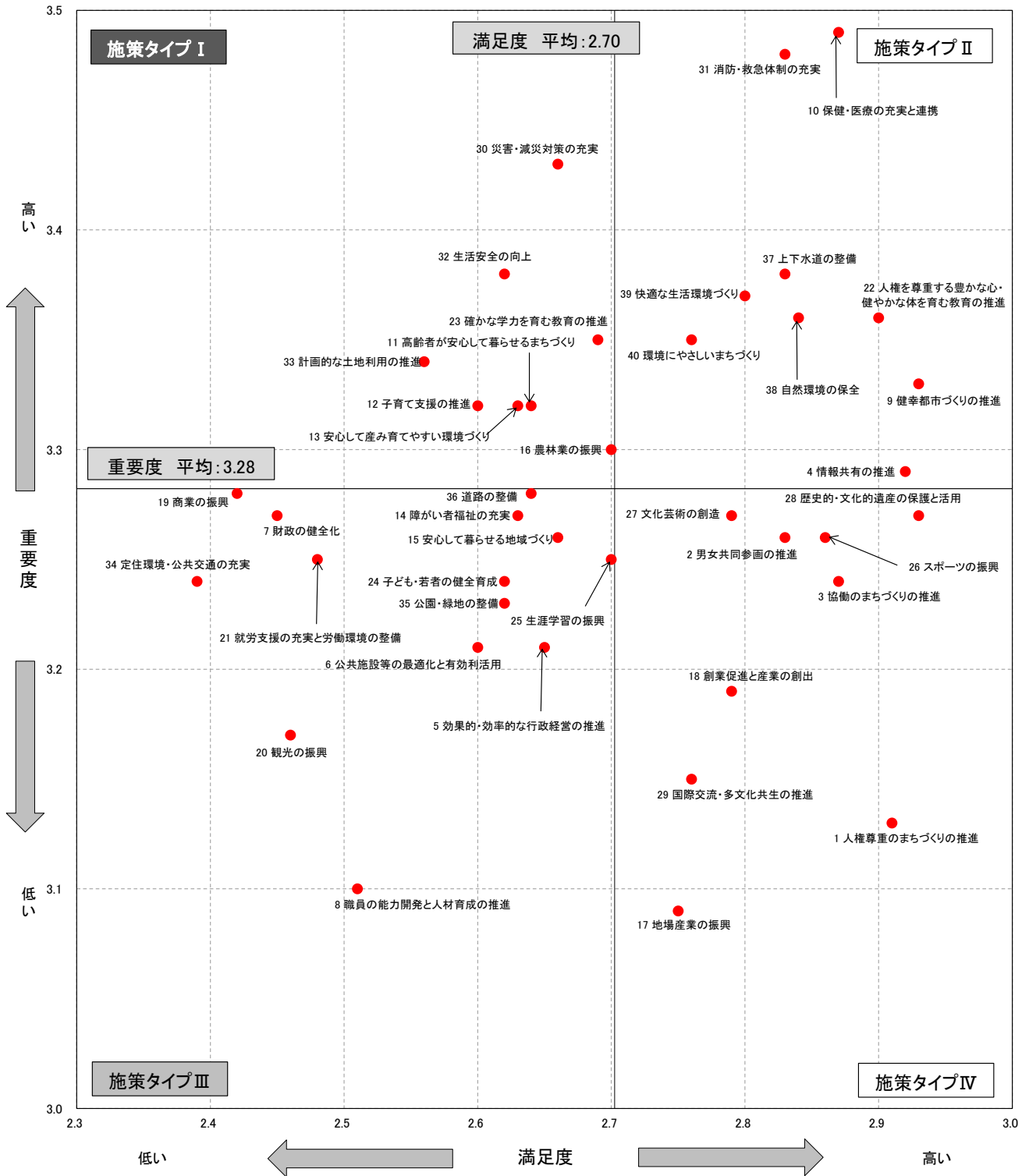
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（女性）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.00	6	3.20	38	IV
2 男女共同参画の推進	2.86	25	3.31	31	III
3 協働のまちづくりの推進	2.97	8	3.33	28	IV
4 情報共有の推進	3.03	5	3.39	20	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.88	20	3.34	26	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.82	28	3.35	25	III
7 財政の健全化	2.75	36	3.37	21	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.83	26	3.32	30	III
9 健幸都市づくりの推進	3.11	1	3.43	13	II
10 保健・医療の充実と連携	3.11	1	3.57	4	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.81	31	3.50	8	I
12 子育て支援の推進	2.90	16	3.54	6	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.88	20	3.55	5	I
14 障がい者福祉の充実	2.82	28	3.48	10	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.80	32	3.34	26	III
16 農林業の振興	2.83	26	3.31	31	III
17 地場産業の振興	2.88	20	3.24	36	III
18 創業促進と産業の創出	2.94	13	3.27	34	IV
19 商業の振興	2.59	39	3.28	33	III
20 観光の振興	2.68	38	3.20	38	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.70	37	3.36	24	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.00	6	3.47	11	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.89	18	3.58	3	II
24 子ども・若者の健全育成	2.82	28	3.49	9	I
25 生涯学習の振興	2.89	18	3.37	21	IV
26 スポーツの振興	3.05	4	3.37	21	IV
27 文化芸術の創造	2.94	13	3.25	35	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.97	8	3.21	37	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.95	12	3.19	40	IV
30 災害・減災対策の充実	2.96	11	3.61	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.11	1	3.64	1	II
32 生活安全の向上	2.93	15	3.51	7	II
33 計画的な土地利用の推進	2.79	33	3.43	13	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.58	40	3.42	16	I
35 公園・緑地の整備	2.76	34	3.40	18	I
36 道路の整備	2.76	34	3.40	18	I
37 上下水道の整備	2.90	16	3.43	13	II
38 自然環境の保全	2.87	23	3.33	28	III
39 快適な生活環境づくり	2.87	23	3.41	17	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.97	8	3.46	12	II
平均値	2.88		3.39		

・回答しない

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【33】計画的な土地利用の促進」など8施策が該当している。なお、40施策のうち満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（回答しない）】



【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（回答しない）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.91	4	3.13	38	IV
2 男女共同参画の推進	2.83	10	3.26	24	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.87	6	3.24	29	IV
4 情報共有の推進	2.92	3	3.29	17	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.65	24	3.21	33	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.60	32	3.21	33	III
7 財政の健全化	2.45	38	3.27	20	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.51	35	3.10	39	III
9 健幸都市づくりの推進	2.93	1	3.33	12	II
10 保健・医療の充実と連携	2.87	6	3.49	1	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.64	25	3.32	13	I
12 子育て支援の推進	2.60	32	3.32	13	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.63	27	3.32	13	I
14 障がい者福祉の充実	2.63	27	3.27	20	III
15 安心して暮らせる地域づくり	2.66	22	3.26	24	III
16 農林業の振興	2.70	19	3.30	16	I
17 地場産業の振興	2.75	18	3.09	40	IV
18 創業促進と産業の創出	2.79	14	3.19	35	IV
19 商業の振興	2.42	39	3.28	18	III
20 観光の振興	2.46	37	3.17	36	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.48	36	3.25	27	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.90	5	3.36	7	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.69	21	3.35	9	I
24 子ども・若者の健全育成	2.62	29	3.24	29	III
25 生涯学習の振興	2.70	19	3.25	27	III
26 スポーツの振興	2.86	8	3.26	24	IV
27 文化芸術の創造	2.79	14	3.27	20	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.93	1	3.27	20	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.76	16	3.15	37	IV
30 災害・減災対策の充実	2.66	22	3.43	3	I
31 消防・救急体制の充実	2.83	10	3.48	2	II
32 生活安全の向上	2.62	29	3.38	4	I
33 計画的な土地利用の推進	2.56	34	3.34	11	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.39	40	3.24	29	III
35 公園・緑地の整備	2.62	29	3.23	32	III
36 道路の整備	2.64	25	3.28	18	III
37 上下水道の整備	2.83	10	3.38	4	II
38 自然環境の保全	2.84	9	3.36	7	II
39 快適な生活環境づくり	2.80	13	3.37	6	II
40 環境にやさしいまちづくり	2.76	16	3.35	9	II
平均値	2.70		3.28		

③年齢別

年齢別でみると、施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】は「40歳代」で最も多く、14項目が該当している。また、40施策のうち、「【14】障がい者福祉の充実」、「【24】子ども・若者の健全育成」、「【36】道路の整備」は8区分中7区分において【施策タイプⅠ】となっている。

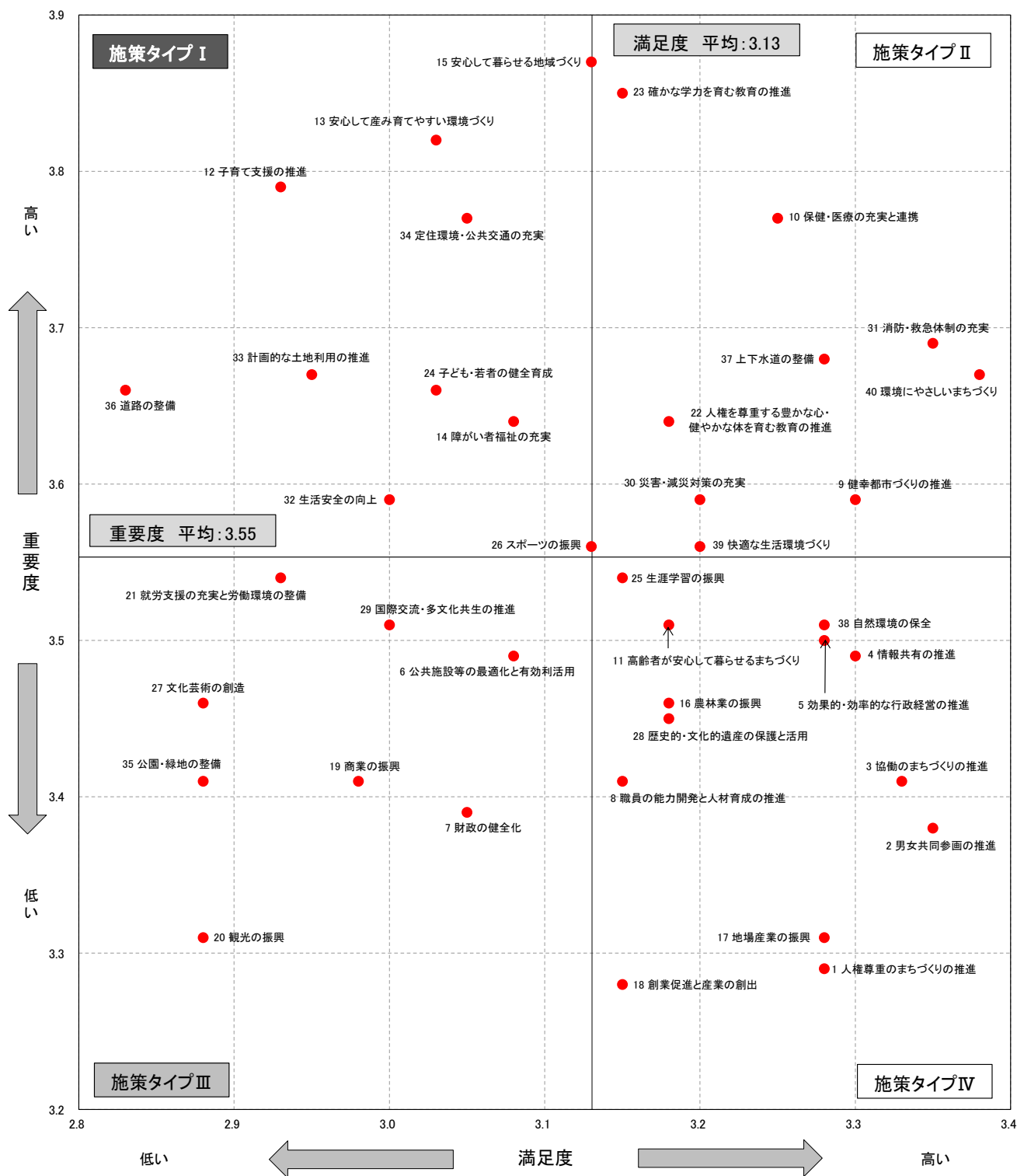
【ポートフォリオ分析による施策タイプの比較（全体・年齢別）】

	全体	年齢別							
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1 人権尊重のまちづくりの推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
2 男女共同参画の推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅰ
3 協働のまちづくりの推進	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ
4 情報共有の推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
5 効果的・効率的な行政経営の推進	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ
6 公共施設等の最適化と有効利活用	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
7 財政の健全化	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
8 職員の能力開発と人材育成の推進	Ⅲ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ
9 健康都市づくりの推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
10 保健・医療の充実と連携	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	Ⅰ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
12 子育て支援の推進	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
13 安心して産み育てやすい環境づくり	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
14 障がい者福祉の充実	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
15 安心して暮らせる地域づくり	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ
16 農林業の振興	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
17 地場産業の振興	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
18 創業促進と産業の創出	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ
19 商業の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
20 観光の振興	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
21 就労支援の充実と労働環境の整備	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
23 確かな学力を育む教育の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
24 子ども・若者の健全育成	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ
25 生涯学習の振興	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ
26 スポーツの振興	Ⅳ	Ⅰ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ
27 文化芸術の創造	Ⅳ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
29 国際交流・多文化共生の推進	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ
30 災害・減災対策の充実	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
31 消防・救急体制の充実	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
32 生活安全の向上	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
33 計画的な土地利用の推進	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
34 定住環境・公共交通の充実	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
35 公園・緑地の整備	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
36 道路の整備	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
37 上下水道の整備	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ
38 自然環境の保全	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ
39 快適な生活環境づくり	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
40 環境にやさしいまちづくり	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ

・10 歳代

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、満足度が最も低い「【36】道路の整備」など 10 施策が該当している。

【ポートフォリオ分析（10 歳代）】



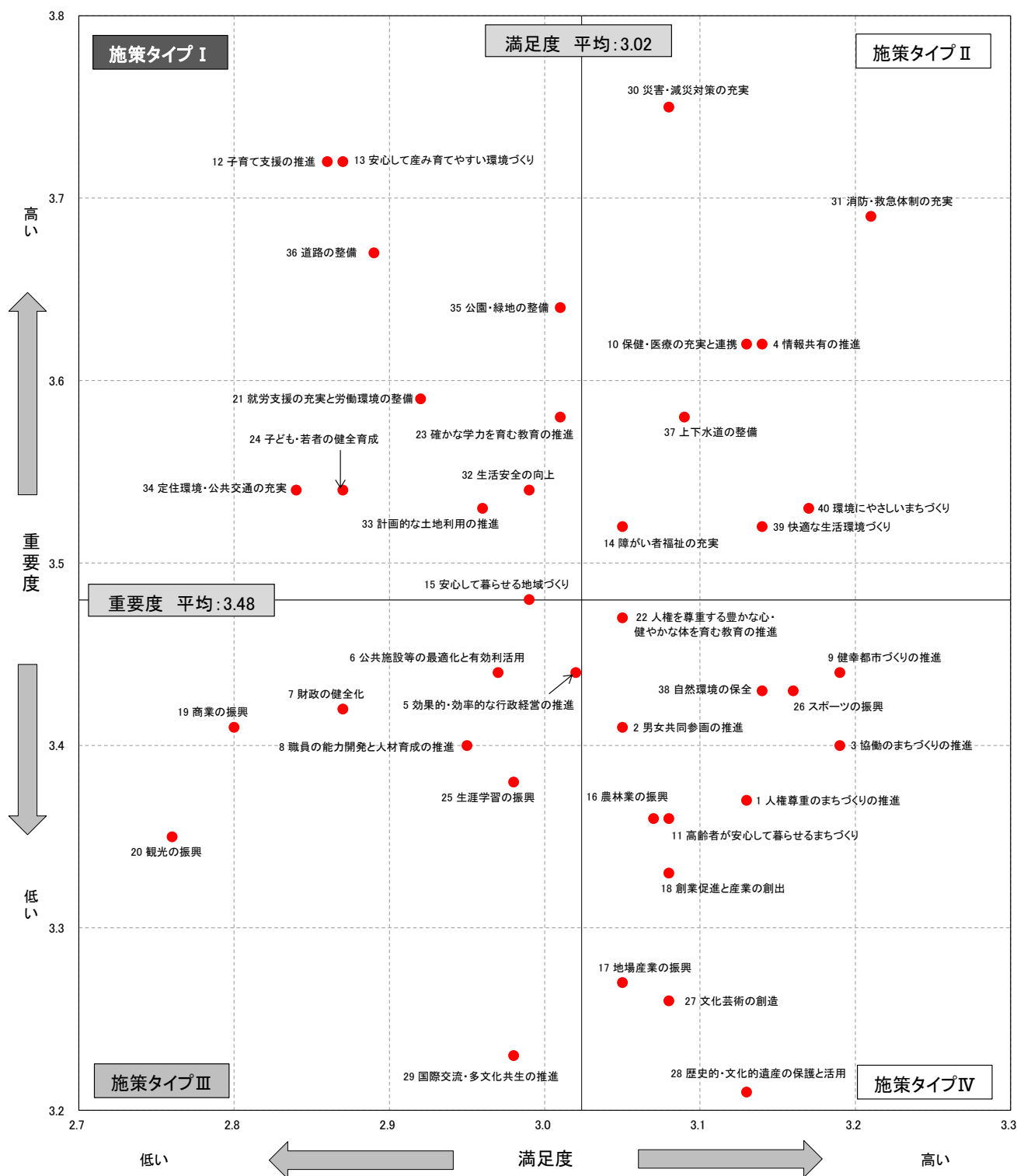
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（10歳代）】

	満足度		重要度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.28	7	3.29	39	IV
2 男女共同参画の推進	3.35	2	3.38	36	IV
3 協働のまちづくりの推進	3.33	4	3.41	31	IV
4 情報共有の推進	3.30	5	3.49	26	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	3.28	7	3.50	25	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	3.08	25	3.49	26	III
7 財政の健全化	3.05	27	3.39	35	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	3.15	19	3.41	31	IV
9 健幸都市づくりの推進	3.30	5	3.59	15	II
10 保健・医療の充実と連携	3.25	12	3.77	5	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	3.18	15	3.51	22	IV
12 子育て支援の推進	2.93	35	3.79	4	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	3.03	29	3.82	3	I
14 障がい者福祉の充実	3.08	25	3.64	13	I
15 安心して暮らせる地域づくり	3.13	23	3.87	1	I
16 農林業の振興	3.18	15	3.46	28	IV
17 地場産業の振興	3.28	7	3.31	37	IV
18 創業促進と産業の創出	3.15	19	3.28	40	IV
19 商業の振興	2.98	33	3.41	31	III
20 観光の振興	2.88	37	3.31	37	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.93	35	3.54	20	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.18	15	3.64	13	II
23 確かな学力を育む教育の推進	3.15	19	3.85	2	II
24 子ども・若者の健全育成	3.03	29	3.66	11	I
25 生涯学習の振興	3.15	19	3.54	20	IV
26 スポーツの振興	3.13	23	3.56	18	I
27 文化芸術の創造	2.88	37	3.46	28	III
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	3.18	15	3.45	30	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	3.00	31	3.51	22	III
30 災害・減災対策の充実	3.20	13	3.59	15	II
31 消防・救急体制の充実	3.35	2	3.69	7	II
32 生活安全の向上	3.00	31	3.59	15	I
33 計画的な土地利用の推進	2.95	34	3.67	9	I
34 定住環境・公共交通の充実	3.05	27	3.77	5	I
35 公園・緑地の整備	2.88	37	3.41	31	III
36 道路の整備	2.83	40	3.66	11	I
37 上下水道の整備	3.28	7	3.68	8	II
38 自然環境の保全	3.28	7	3.51	22	IV
39 快適な生活環境づくり	3.20	13	3.56	18	II
40 環境にやさしいまちづくり	3.38	1	3.67	9	II
平均値	3.13		3.55		

・20 歳代

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、「【34】定住環境・公共交通の充実」など 11 施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【20】観光の振興」は、【施策タイプ III】に入っている。

【ポートフォリオ分析 (20 歳代)】



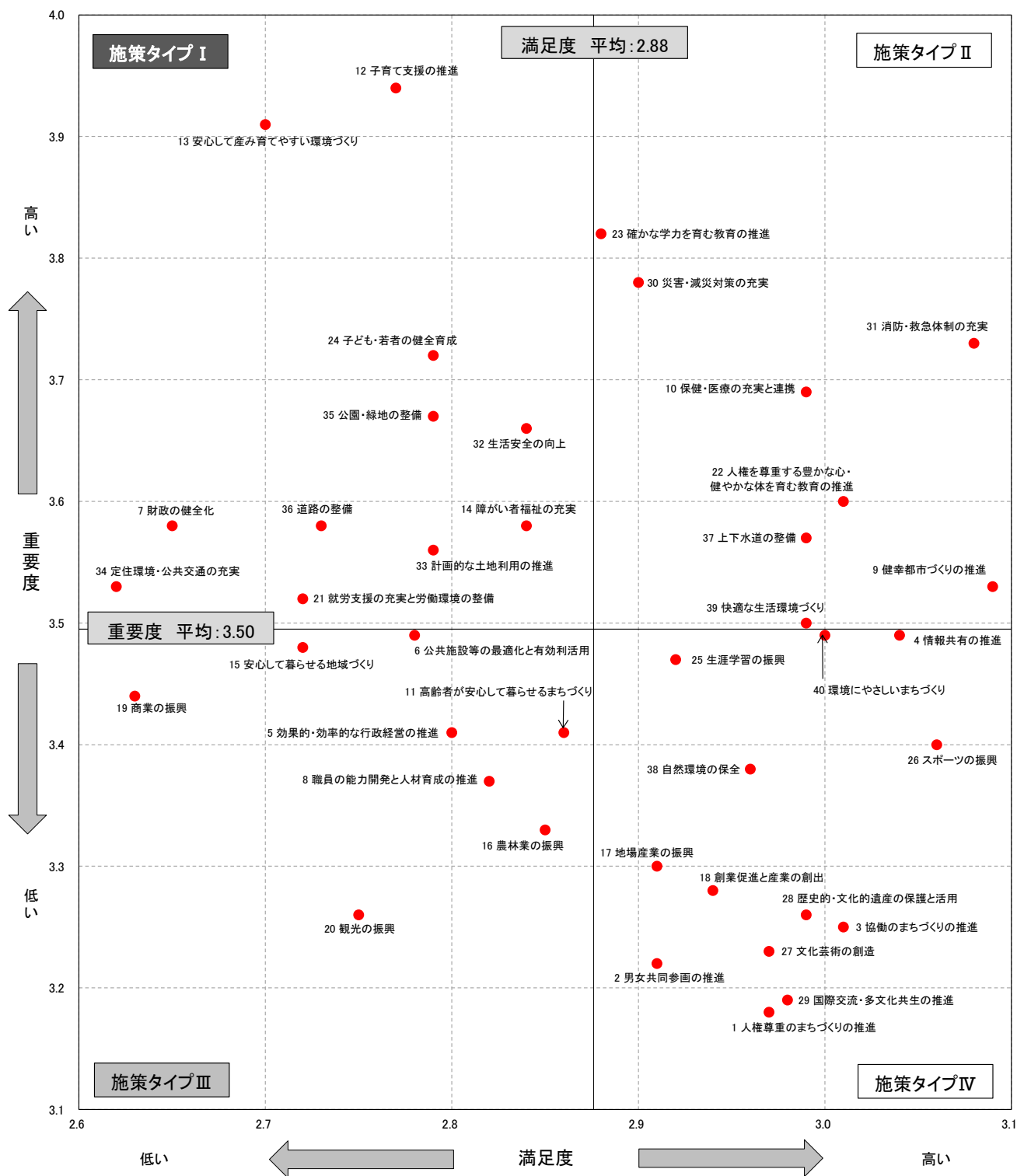
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（20歳代）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.13	9	3.37	32	IV
2 男女共同参画の推進	3.05	18	3.41	27	IV
3 協働のまちづくりの推進	3.19	2	3.40	29	IV
4 情報共有の推進	3.14	6	3.62	7	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	3.02	22	3.44	21	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.97	29	3.44	21	III
7 財政の健全化	2.87	34	3.42	26	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.95	31	3.40	29	III
9 健幸都市づくりの推進	3.19	2	3.44	21	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.13	9	3.62	7	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	3.08	13	3.36	33	IV
12 子育て支援の推進	2.86	37	3.72	2	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.87	34	3.72	2	I
14 障がい者福祉の充実	3.05	18	3.52	17	II
15 安心して暮らせる地域づくり	2.99	25	3.48	19	I
16 農林業の振興	3.07	17	3.36	33	IV
17 地場産業の振興	3.05	18	3.27	37	IV
18 創業促進と産業の創出	3.08	13	3.33	36	IV
19 商業の振興	2.80	39	3.41	27	III
20 観光の振興	2.76	40	3.35	35	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.92	32	3.59	9	I
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.05	18	3.47	20	IV
23 確かな学力を育む教育の推進	3.01	23	3.58	10	I
24 子ども・若者の健全育成	2.87	34	3.54	12	I
25 生涯学習の振興	2.98	27	3.38	31	III
26 スポーツの振興	3.14	6	3.43	24	IV
27 文化芸術の創造	3.08	13	3.26	38	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	3.13	9	3.21	40	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.98	27	3.23	39	III
30 災害・減災対策の充実	3.08	13	3.75	1	II
31 消防・救急体制の充実	3.21	1	3.69	4	II
32 生活安全の向上	2.99	25	3.54	12	I
33 計画的な土地利用の推進	2.96	30	3.53	15	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.84	38	3.54	12	I
35 公園・緑地の整備	3.01	23	3.64	6	I
36 道路の整備	2.89	33	3.67	5	I
37 上下水道の整備	3.09	12	3.58	10	II
38 自然環境の保全	3.16	5	3.43	24	IV
39 快適な生活環境づくり	3.14	6	3.52	17	II
40 環境にやさしいまちづくり	3.17	4	3.53	15	II
平均値	3.02		3.48		

・30 歳代

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など 11 施策が該当している。

【ポートフォリオ分析 (30 歳代)】



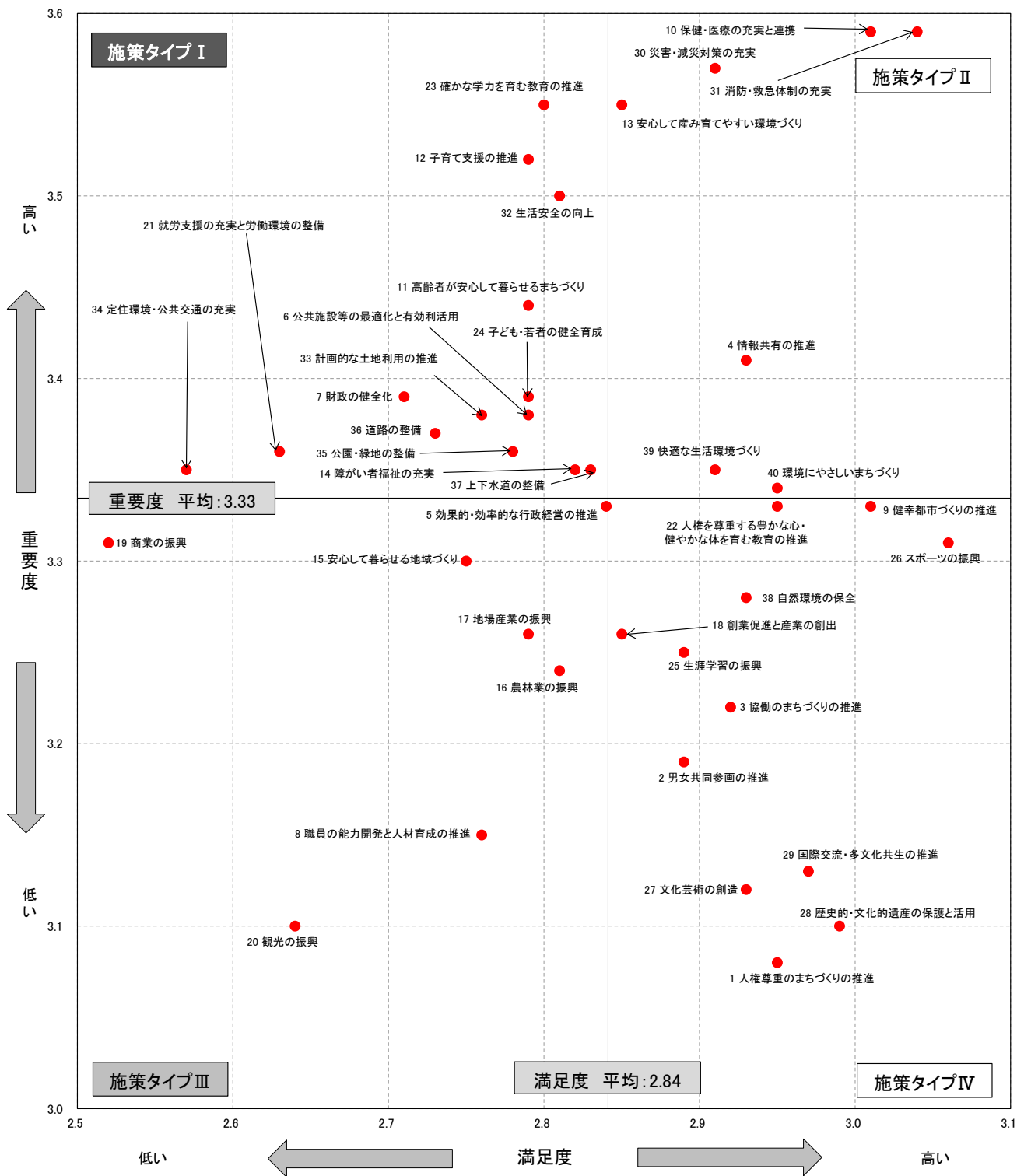
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（30歳代）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.97	13	3.18	40	IV
2 男女共同参画の推進	2.91	18	3.22	38	IV
3 協働のまちづくりの推進	3.01	5	3.25	36	IV
4 情報共有の推進	3.04	4	3.49	20	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.80	27	3.41	26	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.78	31	3.49	20	III
7 財政の健全化	2.65	38	3.58	11	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.82	26	3.37	30	III
9 健幸都市づくりの推進	3.09	1	3.53	16	II
10 保健・医療の充実と連携	2.99	8	3.69	7	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.86	22	3.41	26	III
12 子育て支援の推進	2.77	32	3.94	1	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.70	37	3.91	2	I
14 障がい者福祉の充実	2.84	24	3.58	11	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.72	35	3.48	23	III
16 農林業の振興	2.85	23	3.33	31	III
17 地場産業の振興	2.91	18	3.30	32	IV
18 創業促進と産業の創出	2.94	16	3.28	33	IV
19 商業の振興	2.63	39	3.44	25	III
20 観光の振興	2.75	33	3.26	34	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.72	35	3.52	18	I
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.01	5	3.60	10	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.88	21	3.82	3	II
24 子ども・若者の健全育成	2.79	28	3.72	6	I
25 生涯学習の振興	2.92	17	3.47	24	IV
26 スポーツの振興	3.06	3	3.40	28	IV
27 文化芸術の創造	2.97	13	3.23	37	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.99	8	3.26	34	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.98	12	3.19	39	IV
30 災害・減災対策の充実	2.90	20	3.78	4	II
31 消防・救急体制の充実	3.08	2	3.73	5	II
32 生活安全の向上	2.84	24	3.66	9	I
33 計画的な土地利用の推進	2.79	28	3.56	15	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.62	40	3.53	16	I
35 公園・緑地の整備	2.79	28	3.67	8	I
36 道路の整備	2.73	34	3.58	11	I
37 上下水道の整備	2.99	8	3.57	14	II
38 自然環境の保全	2.96	15	3.38	29	IV
39 快適な生活環境づくり	2.99	8	3.50	19	II
40 環境にやさしいまちづくり	3.00	7	3.49	20	IV
平均値	2.88		3.50		

・40 歳代

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、「【34】定住環境・公共交通の充実」など 14 施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」は、【施策タイプ III】に入っている。

【ポートフォリオ分析（40 歳代）】



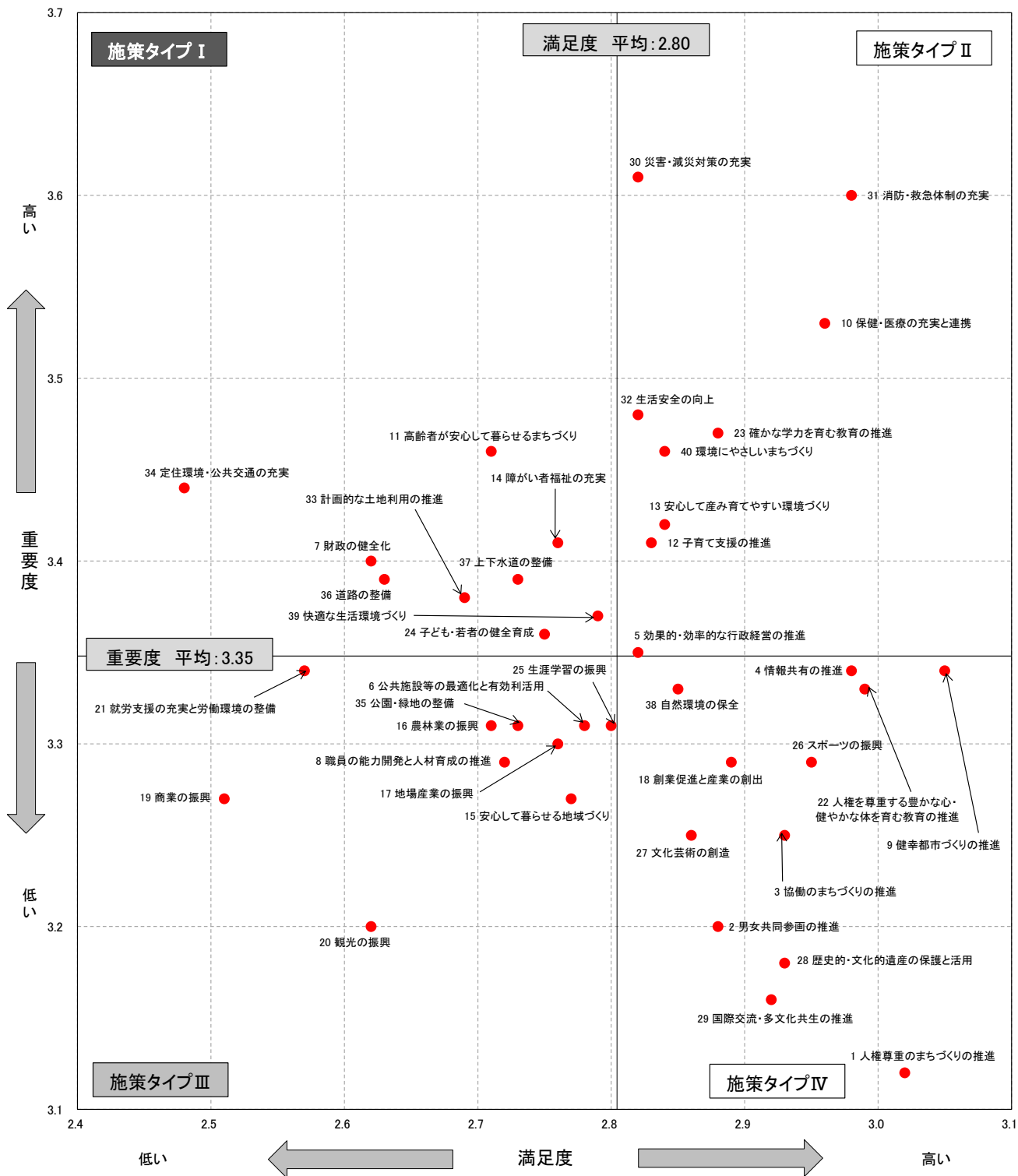
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（40歳代）】

	満足度		重要度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.95	7	3.08	40	IV
2 男女共同参画の推進	2.89	16	3.19	34	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.92	13	3.22	33	IV
4 情報共有の推進	2.93	10	3.41	9	II
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.84	20	3.33	22	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.79	26	3.38	12	I
7 財政の健全化	2.71	36	3.39	10	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.76	32	3.15	35	III
9 健幸都市づくりの推進	3.01	3	3.33	22	IV
10 保健・医療の充実と連携	3.01	3	3.59	1	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.79	26	3.44	8	I
12 子育て支援の推進	2.79	26	3.52	6	I
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.85	18	3.55	4	II
14 障がい者福祉の充実	2.82	22	3.35	17	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.75	34	3.30	27	III
16 農林業の振興	2.81	23	3.24	32	III
17 地場産業の振興	2.79	26	3.26	29	III
18 創業促進と産業の創出	2.85	18	3.26	29	IV
19 商業の振興	2.52	40	3.31	25	III
20 観光の振興	2.64	37	3.10	38	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.63	38	3.36	15	I
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.95	7	3.33	22	IV
23 確かな学力を育む教育の推進	2.80	25	3.55	4	I
24 子ども・若者の健全育成	2.79	26	3.39	10	I
25 生涯学習の振興	2.89	16	3.25	31	IV
26 スポーツの振興	3.06	1	3.31	25	IV
27 文化芸術の創造	2.93	10	3.12	37	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.99	5	3.10	38	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.97	6	3.13	36	IV
30 災害・減災対策の充実	2.91	14	3.57	3	II
31 消防・救急体制の充実	3.04	2	3.59	1	II
32 生活安全の向上	2.81	23	3.50	7	I
33 計画的な土地利用の推進	2.76	32	3.38	12	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.57	39	3.35	17	I
35 公園・緑地の整備	2.78	31	3.36	15	I
36 道路の整備	2.73	35	3.37	14	I
37 上下水道の整備	2.83	21	3.35	17	I
38 自然環境の保全	2.93	10	3.28	28	IV
39 快適な生活環境づくり	2.91	14	3.35	17	II
40 環境にやさしいまちづくり	2.95	7	3.34	21	II
平均値	2.84		3.33		

・50 歳代

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など 9 施策が該当している。

【ポートフォリオ分析 (50 歳代)】



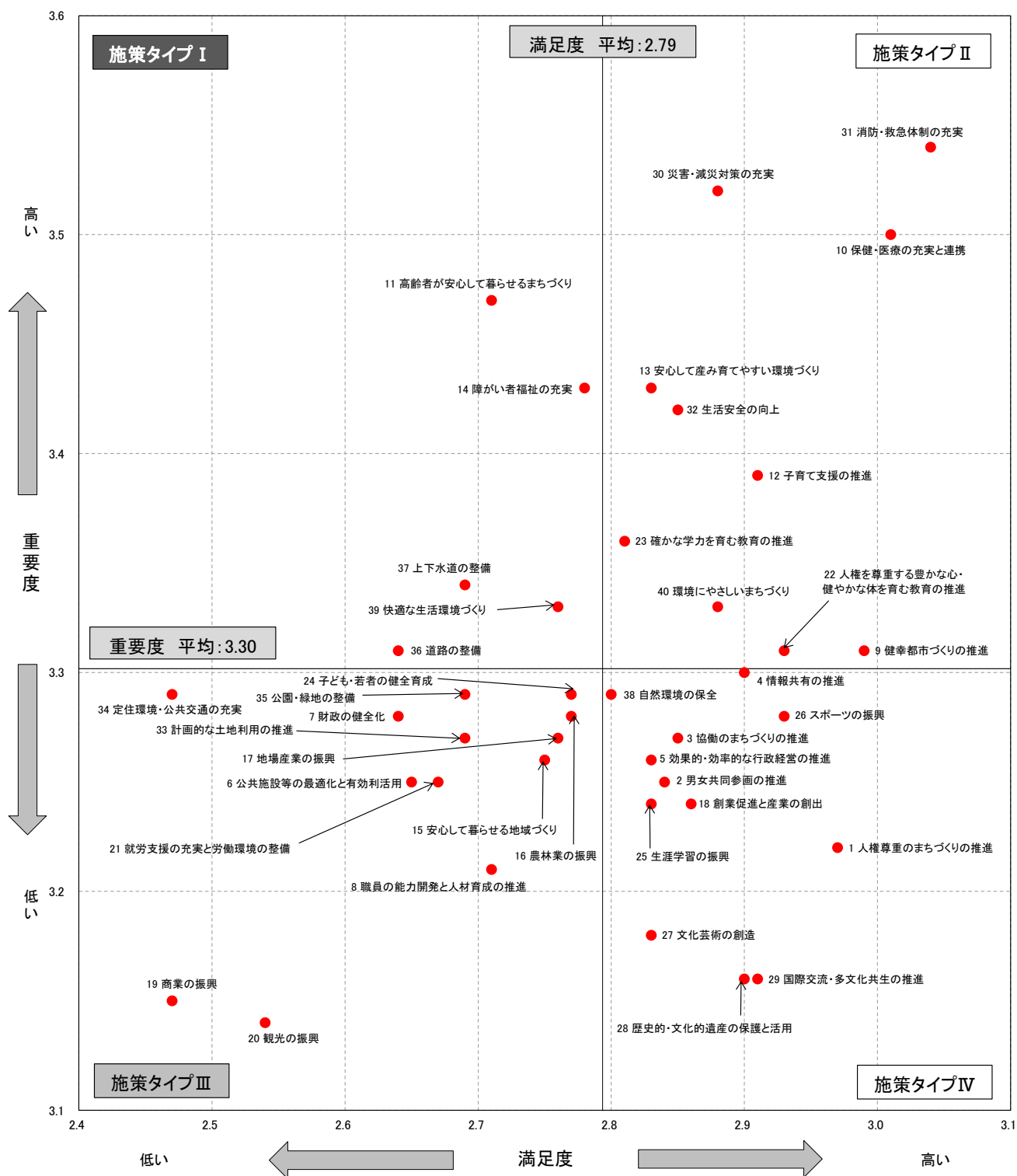
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（50歳代）】

	満足度		重要度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.02	2	3.12	40	IV
2 男女共同参画の推進	2.88	12	3.20	36	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.93	8	3.25	34	IV
4 情報共有の推進	2.98	4	3.34	19	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.82	19	3.35	18	II
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.78	24	3.31	24	III
7 財政の健全化	2.62	36	3.40	12	I
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.72	31	3.29	29	III
9 健幸都市づくりの推進	3.05	1	3.34	19	IV
10 保健・医療の充実と連携	2.96	6	3.53	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.71	32	3.46	6	I
12 子育て支援の推進	2.83	18	3.41	10	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.84	16	3.42	9	II
14 障がい者福祉の充実	2.76	26	3.41	10	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.77	25	3.27	32	III
16 農林業の振興	2.71	32	3.31	24	III
17 地場産業の振興	2.76	26	3.30	28	III
18 創業促進と産業の創出	2.89	11	3.29	29	IV
19 商業の振興	2.51	39	3.27	32	III
20 観光の振興	2.62	36	3.20	36	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.57	38	3.34	19	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.99	3	3.33	22	IV
23 確かな学力を育む教育の推進	2.88	12	3.47	5	II
24 子ども・若者の健全育成	2.75	28	3.36	17	I
25 生涯学習の振興	2.80	22	3.31	24	III
26 スポーツの振興	2.95	7	3.29	29	IV
27 文化芸術の創造	2.86	14	3.25	34	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.93	8	3.18	38	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.92	10	3.16	39	IV
30 災害・減災対策の充実	2.82	19	3.61	1	II
31 消防・救急体制の充実	2.98	4	3.60	2	II
32 生活安全の向上	2.82	19	3.48	4	II
33 計画的な土地利用の推進	2.69	34	3.38	15	I
34 定住環境・公共交通の充実	2.48	40	3.44	8	I
35 公園・緑地の整備	2.73	29	3.31	24	III
36 道路の整備	2.63	35	3.39	13	I
37 上下水道の整備	2.73	29	3.39	13	I
38 自然環境の保全	2.85	15	3.33	22	IV
39 快適な生活環境づくり	2.79	23	3.37	16	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.84	16	3.46	6	II
平均値	2.80		3.35		

・60～64 歳

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、「【36】道路の整備」など 5 施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【19】商業の振興」、「【34】定住環境・公共交通の充実」は、【施策タイプ III】に入っている。

【ポートフォリオ分析（60～64 歳）】



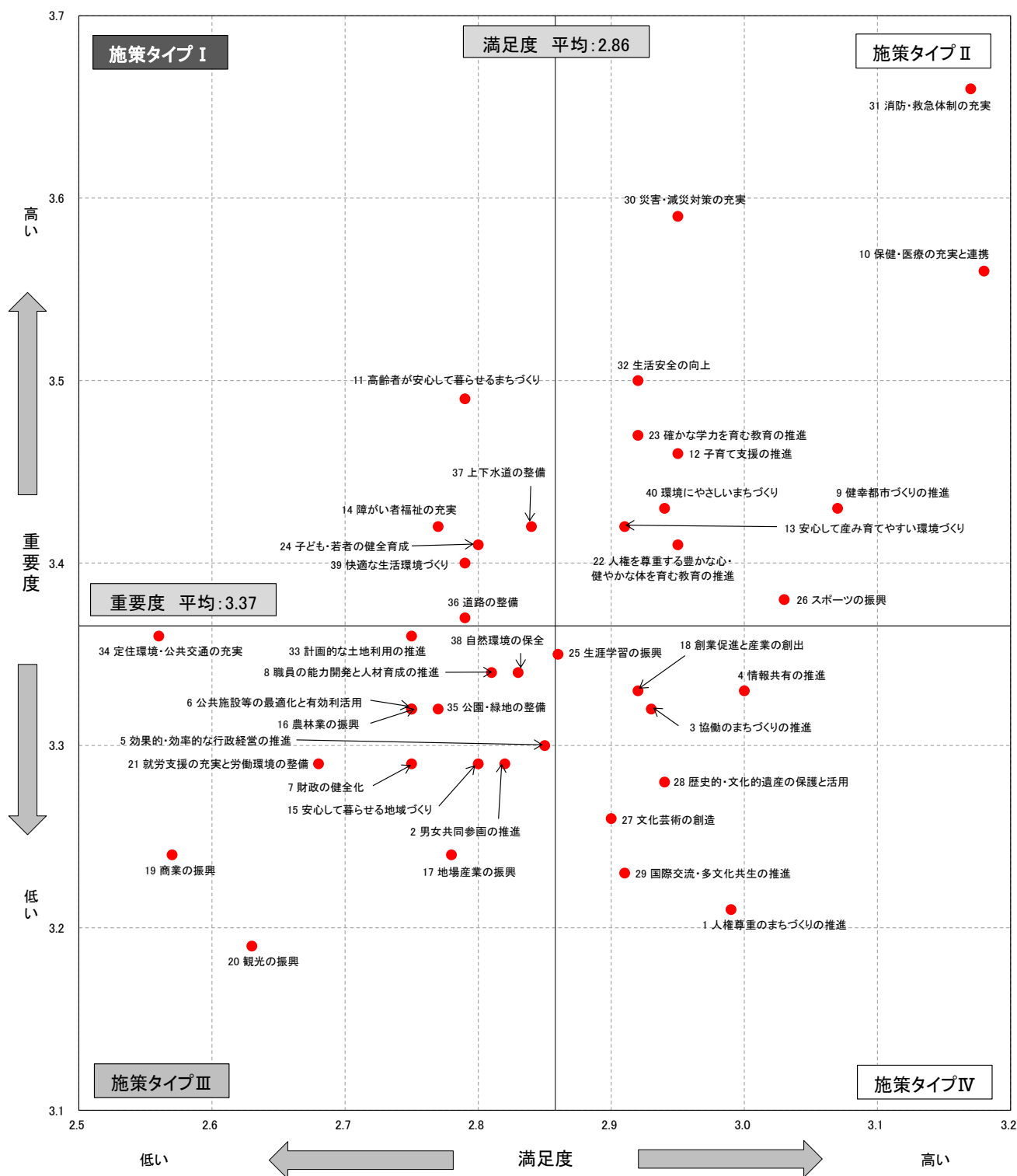
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（60～64歳）】

	満足度		重要度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.97	4	3.22	34	IV
2 男女共同参画の推進	2.84	16	3.25	29	IV
3 協働のまちづくりの推進	2.85	14	3.27	24	IV
4 情報共有の推進	2.90	9	3.30	16	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.83	17	3.26	27	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.65	35	3.25	29	III
7 財政の健全化	2.64	36	3.28	21	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.71	29	3.21	35	III
9 健幸都市づくりの推進	2.99	3	3.31	13	II
10 保健・医療の充実と連携	3.01	2	3.50	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.71	29	3.47	4	I
12 子育て支援の推進	2.91	7	3.39	8	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.83	17	3.43	5	II
14 障がい者福祉の充実	2.78	23	3.43	5	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.75	28	3.26	27	III
16 農林業の振興	2.77	24	3.28	21	III
17 地場産業の振興	2.76	26	3.27	24	III
18 創業促進と産業の創出	2.86	13	3.24	32	IV
19 商業の振興	2.47	39	3.15	39	III
20 観光の振興	2.54	38	3.14	40	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.67	34	3.25	29	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.93	5	3.31	13	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.81	21	3.36	9	II
24 子ども・若者の健全育成	2.77	24	3.29	17	III
25 生涯学習の振興	2.83	17	3.24	32	IV
26 スポーツの振興	2.93	5	3.28	21	IV
27 文化芸術の創造	2.83	17	3.18	36	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.90	9	3.16	37	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.91	7	3.16	37	IV
30 災害・減災対策の充実	2.88	11	3.52	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.04	1	3.54	1	II
32 生活安全の向上	2.85	14	3.42	7	II
33 計画的な土地利用の推進	2.69	31	3.27	24	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.47	39	3.29	17	III
35 公園・緑地の整備	2.69	31	3.29	17	III
36 道路の整備	2.64	36	3.31	13	I
37 上下水道の整備	2.69	31	3.34	10	I
38 自然環境の保全	2.80	22	3.29	17	IV
39 快適な生活環境づくり	2.76	26	3.33	11	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.88	11	3.33	11	II
平均値	2.79		3.30		

・65～74 歳

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプ I】には、「【14】障がい者福祉の充実」など 6 施策が該当している。なお、40 施策のうち満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」は、【施策タイプ III】に入っている。

【ポートフォリオ分析 (65～74 歳)】



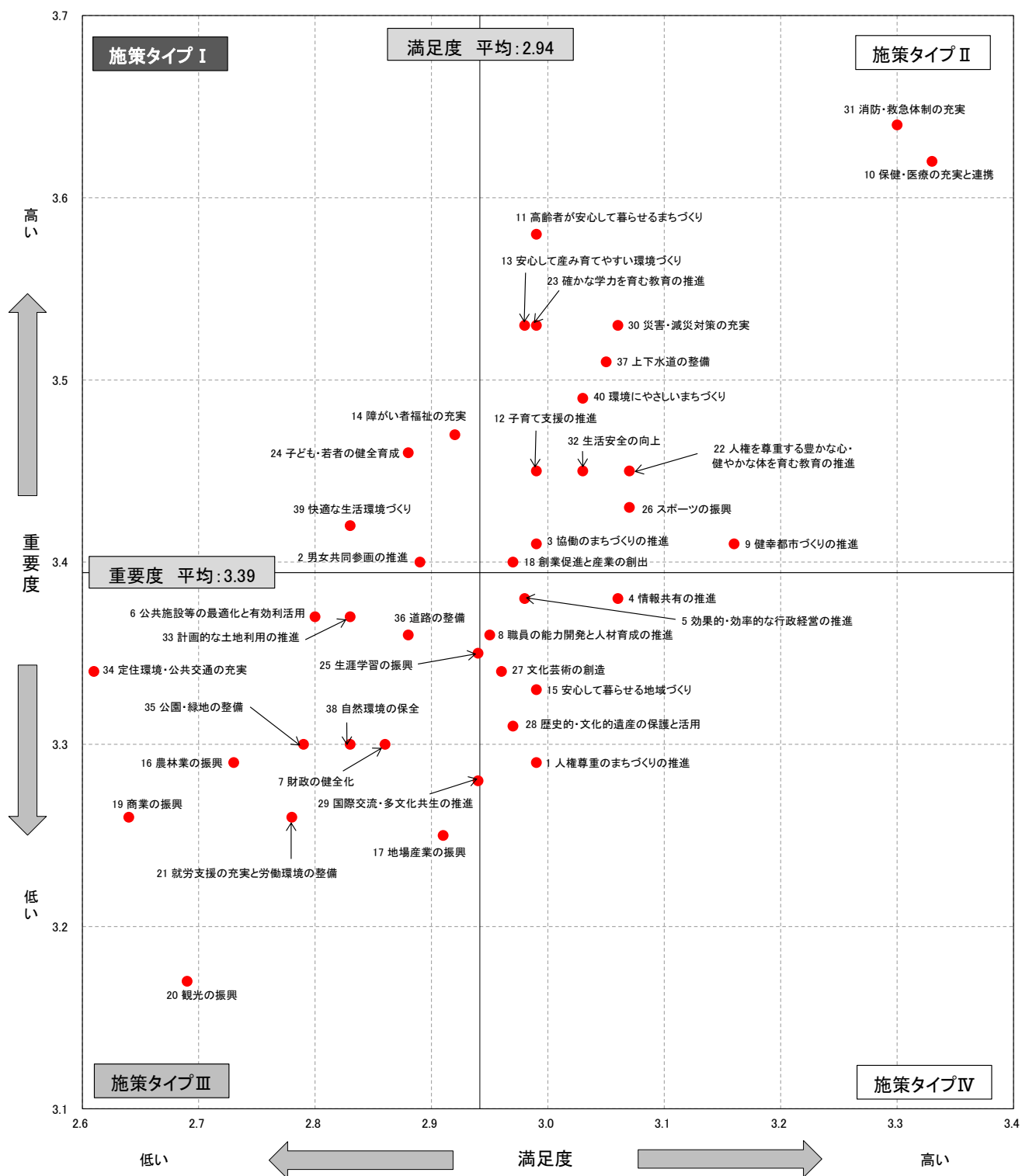
【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（65～74歳）】

	満足度		重要度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.99	6	3.21	39	IV
2 男女共同参画の推進	2.82	23	3.29	30	III
3 協働のまちづくりの推進	2.93	12	3.32	25	IV
4 情報共有の推進	3.00	5	3.33	23	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.85	20	3.30	29	III
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.75	33	3.32	25	III
7 財政の健全化	2.75	33	3.29	30	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.81	24	3.34	21	III
9 健幸都市づくりの推進	3.07	3	3.43	8	II
10 保健・医療の充実と連携	3.18	1	3.56	3	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.79	27	3.49	5	I
12 子育て支援の推進	2.95	7	3.46	7	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.91	16	3.42	10	II
14 障がい者福祉の充実	2.77	31	3.42	10	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.80	25	3.29	30	III
16 農林業の振興	2.75	33	3.32	25	III
17 地場産業の振興	2.78	30	3.24	36	III
18 創業促進と産業の創出	2.92	13	3.33	23	IV
19 商業の振興	2.57	39	3.24	36	III
20 観光の振興	2.63	38	3.19	40	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.68	37	3.29	30	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.95	7	3.41	13	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.92	13	3.47	6	II
24 子ども・若者の健全育成	2.80	25	3.41	13	I
25 生涯学習の振興	2.86	19	3.35	20	IV
26 スポーツの振興	3.03	4	3.38	16	II
27 文化芸術の創造	2.90	18	3.26	35	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.94	10	3.28	34	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.91	16	3.23	38	IV
30 災害・減災対策の充実	2.95	7	3.59	2	II
31 消防・救急体制の充実	3.17	2	3.66	1	II
32 生活安全の向上	2.92	13	3.50	4	II
33 計画的な土地利用の推進	2.75	33	3.36	18	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.56	40	3.36	18	III
35 公園・緑地の整備	2.77	31	3.32	25	III
36 道路の整備	2.79	27	3.37	17	I
37 上下水道の整備	2.84	21	3.42	10	I
38 自然環境の保全	2.83	22	3.34	21	III
39 快適な生活環境づくり	2.79	27	3.40	15	I
40 環境にやさしいまちづくり	2.94	10	3.43	8	II
平均値	2.86		3.37		

・75歳以上

施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、「【39】快適な生活環境づくり」など4施策が該当している。なお、40施策のうち満足度が最も低い「【34】定住環境・公共交通の充実」は、【施策タイプⅢ】に入っている。

【ポートフォリオ分析（75歳以上）】



【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性（75歳以上）】

	満足度		重要度		施策 タイプ
	得点	順位	得点	順位	
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.99	11	3.29	34	IV
2 男女共同参画の推進	2.89	27	3.40	18	I
3 協働のまちづくりの推進	2.99	11	3.41	16	II
4 情報共有の推進	3.06	6	3.38	20	IV
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.98	17	3.38	20	IV
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.80	34	3.37	22	III
7 財政の健全化	2.86	30	3.30	31	III
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.95	22	3.36	24	IV
9 健幸都市づくりの推進	3.16	3	3.41	16	II
10 保健・医療の充実と連携	3.33	1	3.62	2	II
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.99	11	3.58	3	II
12 子育て支援の推進	2.99	11	3.45	11	II
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.98	17	3.53	4	II
14 障がい者福祉の充実	2.92	25	3.47	9	I
15 安心して暮らせる地域づくり	2.99	11	3.33	29	IV
16 農林業の振興	2.73	37	3.29	34	III
17 地場産業の振興	2.91	26	3.25	39	III
18 創業促進と産業の創出	2.97	19	3.40	18	II
19 商業の振興	2.64	39	3.26	37	III
20 観光の振興	2.69	38	3.17	40	III
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.78	36	3.26	37	III
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.07	4	3.45	11	II
23 確かな学力を育む教育の推進	2.99	11	3.53	4	II
24 子ども・若者の健全育成	2.88	28	3.46	10	I
25 生涯学習の振興	2.94	23	3.35	26	III
26 スポーツの振興	3.07	4	3.43	14	II
27 文化芸術の創造	2.96	21	3.34	27	IV
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.97	19	3.31	30	IV
29 国際交流・多文化共生の推進	2.94	23	3.28	36	III
30 災害・減災対策の充実	3.06	6	3.53	4	II
31 消防・救急体制の充実	3.30	2	3.64	1	II
32 生活安全の向上	3.03	9	3.45	11	II
33 計画的な土地利用の推進	2.83	31	3.37	22	III
34 定住環境・公共交通の充実	2.61	40	3.34	27	III
35 公園・緑地の整備	2.79	35	3.30	31	III
36 道路の整備	2.88	28	3.36	24	III
37 上下水道の整備	3.05	8	3.51	7	II
38 自然環境の保全	2.83	31	3.30	31	III
39 快適な生活環境づくり	2.83	31	3.42	15	I
40 環境にやさしいまちづくり	3.03	9	3.49	8	II
平均値	2.94		3.39		

(4) 施策項目の対策必要度

施策項目の優先性を検討する資料として、「現状の不満度」と「重要度」を乗じた値の大小により、対策必要度を算出し優先順位をつけた。

- ・「不満度」：ポートフォリオ分析の「満足度」が低いほど得点が高くなるようにした。
- ・「重要度」：ポートフォリオ分析と同様の値を用いた。

この2つの値を乗じた値が大きいものを「対策必要度」とし、不満や重要度の大きい項目の値が高くなるように設定している。

■対策必要度の算出方法

対策必要度	=	不満度		×	重要度	
		満足	1点		高い	5点
		やや満足	2点		やや高い	4点
		ふつう	3点		ふつう	3点
		やや不満	4点		やや低い	2点
		不満	5点		低い	1点

対策必要度の高い施策としては、「【34】定住環境・公共交通の充実」、「【19】商業の振興」、「【21】就労支援の充実と労働環境の整備」、「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」、「【36】道路の整備」が上位5項目となっている。

一方、対策必要度の低い施策項目をみると、「【1】人権尊重のまちづくりの推進」、「【28】歴史的・文化的遺産の保護と活用」、「【29】国際交流・多文化共生の推進」、「【9】健幸都市づくりの推進」「【26】スポーツの振興」が下位5項目となっている。

【対策必要度の推移（全体）】

項目	対策必要度	
	得点	順位
1 人権尊重のまちづくりの推進	9.44	40
2 男女共同参画の推進	10.10	31
3 協働のまちづくりの推進	9.86	35
4 情報共有の推進	9.97	33
5 効果的・効率的な行政経営の推進	10.32	23
6 公共施設等の最適化と有効利活用	10.63	16
7 財政の健全化	10.85	10
8 職員の能力開発と人材育成の推進	10.33	22
9 健幸都市づくりの推進	9.72	37
10 保健・医療の充実と連携	10.13	29
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	10.78	12
12 子育て支援の推進	10.83	11
13 安心して産み育てやすい環境づくり	10.95	4
14 障がい者福祉の充実	10.72	14
15 安心して暮らせる地域づくり	10.39	21
16 農林業の振興	10.53	19
17 地場産業の振興	10.19	28
18 創業促進と産業の創出	10.06	32
19 商業の振興	11.12	2
20 観光の振興	10.52	20
21 就労支援の充実と労働環境の整備	10.98	3
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	10.13	30
23 確かな学力を育む教育の推進	10.86	8
24 子ども・若者の健全育成	10.88	6
25 生涯学習の振興	10.30	24
26 スポーツの振興	9.78	36
27 文化芸術の創造	9.88	34
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	9.63	39
29 国際交流・多文化共生の推進	9.67	38
30 災害・減災対策の充実	10.88	7
31 消防・救急体制の充実	10.29	26
32 生活安全の向上	10.77	13
33 計画的な土地利用の推進	10.86	9
34 定住環境・公共交通の充実	11.52	1
35 公園・緑地の整備	10.71	15
36 道路の整備	10.94	5
37 上下水道の整備	10.57	17
38 自然環境の保全	10.25	27
39 快適な生活環境づくり	10.53	18
40 環境にやさしいまちづくり	10.30	25
平均値	10.43	

対策必要度の高い施策上位 10 項目を地区別でみると、飯塚・片島地区を除く地区では「【34】定住環境・公共交通の充実」は 1 位か 2 位となっている。また、「【19】「商業の振興」は 12 地区中 7 地区で 1 位～3 位にあがっている。

【施策項目の上位 10 位（全体・地区別）】

	全体	地区別											
		二瀬地区	幸袋地区	鎮西地区	菰田地区	立岩地区	飯塚東地区	飯塚・片島地区	餘田地区	穂波地区	筑穂地区	庄内地区	額田地区
1 位	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	19 商業の振興	34 定住環境・公共交通の充実	19 商業の振興	24 子ども・若者の健全育成	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実
2 位	19 商業の振興	19 商業の振興	19 商業の振興	21 就労支援の充実と労働環境の整備	36 道路の整備	34 定住環境・公共交通の充実	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	30 災害・減災対策の充実	34 定住環境・公共交通の充実	13 安心して産み育てやすい環境づくり	12 子育て支援の推進	37 上下水道の整備	19 商業の振興
3 位	21 就労支援の充実と労働環境の整備	21 就労支援の充実と労働環境の整備	21 就労支援の充実と労働環境の整備	19 商業の振興	7 財政の健全化	13 安心して産み育てやすい環境づくり	19 商業の振興	7 財政の健全化	23 確かな学力を育む教育の推進	21 就労支援の充実と労働環境の整備	16 農林業の振興	36 道路の整備	16 農林業の振興
4 位	13 安心して産み育てやすい環境づくり	13 安心して産み育てやすい環境づくり	30 災害・減災対策の充実	36 道路の整備	30 災害・減災対策の充実	23 確かな学力を育む教育の推進	7 財政の健全化	34 定住環境・公共交通の充実	14 障がい者福祉の充実	30 災害・減災対策の充実	13 安心して産み育てやすい環境づくり	19 商業の振興	30 災害・減災対策の充実
5 位	36 道路の整備	12 子育て支援の推進	24 子ども・若者の健全育成	13 安心して産み育てやすい環境づくり	23 確かな学力を育む教育の推進	24 子ども・若者の健全育成	36 道路の整備	33 計画的な土地利用の推進	37 上下水道の整備	19 商業の振興	33 計画的な土地利用の推進	21 就労支援の充実と労働環境の整備	20 観光の振興
6 位	24 子ども・若者の健全育成	23 確かな学力を育む教育の推進	33 計画的な土地利用の推進	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	5 効果的・効率的な行政経営の推進	35 公園・緑地の整備	23 確かな学力を育む教育の推進	21 就労支援の充実と労働環境の整備	33 計画的な土地利用の推進	36 道路の整備	21 就労支援の充実と労働環境の整備	32 生活安全の向上	23 確かな学力を育む教育の推進
7 位	30 災害・減災対策の充実	36 道路の整備	7 財政の健全化	33 計画的な土地利用の推進	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	12 子育て支援の推進	14 障がい者福祉の充実	32 生活安全の向上	19 商業の振興	33 計画的な土地利用の推進	14 障がい者福祉の充実	39 快適な生活環境づくり	21 就労支援の充実と労働環境の整備
8 位	23 確かな学力を育む教育の推進	33 計画的な土地利用の推進	20 観光の振興	24 子ども・若者の健全育成	31 消防・救急体制の充実	7 財政の健全化	21 就労支援の充実と労働環境の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	39 快適な生活環境づくり	24 子ども・若者の健全育成	23 確かな学力を育む教育の推進	24 子ども・若者の健全育成	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
9 位	33 計画的な土地利用の推進	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	36 道路の整備	12 子育て支援の推進	8 職員の能力開発と人材育成の推進	36 道路の整備	24 子ども・若者の健全育成	20 観光の振興	22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	32 生活安全の向上	30 災害・減災対策の充実	35 公園・緑地の整備	32 生活安全の向上
10 位	7 財政の健全化	24 子ども・若者の健全育成	14 障がい者福祉の充実	7 財政の健全化	32 生活安全の向上	30 災害・減災対策の充実	30 災害・減災対策の充実	12 子育て支援の推進	7 財政の健全化	7 財政の健全化	35 公園・緑地の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	39 快適な生活環境づくり

対策必要度の高い施策上位 10 項目を性別でみると、全体結果と同様に男女とも1位は「【34】定住環境・公共交通の充実」である。

対策必要度の高い施策上位 10 項目を年齢別でみると、40 歳代以上では「【34】定住環境・公共交通の充実」は1位となっているが、30 歳代以下では「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」「【12】子育て支援の推進」の対策必要度が高くなっている。

【施策項目の上位 10 位（全体・性別・年齢別）】

	全体	性別			年齢別								
		男性	女性	回答しない	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	
1位	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	19 商業の振興	36 道路の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	13 安心して産み育てやすい環境づくり	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	34 定住環境・公共交通の充実	
2位	19 商業の振興	19 商業の振興	23 確かな学力を育む教育の推進	34 定住環境・公共交通の充実	12 子育て支援の推進	12 子育て支援の推進	12 子育て支援の推進	19 商業の振興	30 災害・減災対策の充実	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	19 商業の振興	
3位	21 就労支援の充実と労働環境の整備	36 道路の整備	19 商業の振興	7 財政の健全化	15 安心して暮らせる地域づくり	36 道路の整備	23 確かな学力を育む教育の推進	23 確かな学力を育む教育の推進	19 商業の振興	19 商業の振興	19 商業の振興	39 快適な生活環境づくり	
4位	13 安心して産み育てやすい環境づくり	13 安心して産み育てやすい環境づくり	24 子ども・若者の健全育成	21 就労支援の充実と労働環境の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	21 就労支援の充実と労働環境の整備	34 定住環境・公共交通の充実	21 就労支援の充実と労働環境の整備	21 就労支援の充実と労働環境の整備	36 道路の整備	14 障がい者福祉の充実	24 子ども・若者の健全育成	
5位	36 道路の整備	21 就労支援の充実と労働環境の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	33 計画的な土地利用の推進	33 計画的な土地利用の推進	34 定住環境・公共交通の充実	7 財政の健全化	32 生活安全の向上	36 道路の整備	37 上下水道の整備	16 農林業の振興	6 公共施設等の最適化と有効利活用	
6位	24 子ども・若者の健全育成	30 災害・減災対策の充実	21 就労支援の充実と労働環境の整備	30 災害・減災対策の充実	34 定住環境・公共交通の充実	24 子ども・若者の健全育成	24 子ども・若者の健全育成	12 子育て支援の推進	7 財政の健全化	30 災害・減災対策の充実	24 子ども・若者の健全育成	23 確かな学力を育む教育の推進	
7位	30 災害・減災対策の充実	32 生活安全の向上	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	32 生活安全の向上	23 確かな学力を育む教育の推進	19 商業の振興	35 公園・緑地の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	14 障がい者福祉の充実	21 就労支援の充実と労働環境の整備	16 農林業の振興	
8位	23 確かな学力を育む教育の推進	12 子育て支援の推進	33 計画的な土地利用の推進	20 観光の振興	24 子ども・若者の健全育成	30 災害・減災対策の充実	36 道路の整備	7 財政の健全化	33 計画的な土地利用の推進	7 財政の健全化	33 計画的な土地利用の推進	33 計画的な土地利用の推進	
9位	33 計画的な土地利用の推進	7 財政の健全化	14 障がい者福祉の充実	12 子育て支援の推進	27 文化芸術の創造	35 公園・緑地の整備	19 商業の振興	36 道路の整備	37 上下水道の整備	35 公園・緑地の整備	30 災害・減災対策の充実	2 男女共同参画の推進	
10位	7 財政の健全化	6 公共施設等の最適化と有効利活用	36 道路の整備	13 安心して産み育てやすい環境づくり	21 就労支援の充実と労働環境の整備	20 観光の振興	30 災害・減災対策の充実	11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	32 生活安全の向上	39 快適な生活環境づくり	39 快適な生活環境づくり	14 障がい者福祉の充実	

7. 今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み

今後、特に力を入れてほしいと感じている行政サービスの取り組みをみると、最も重要・2番目に重要・3番目に重要な施策のいずれかで選んだ回答者が最も多かった施策は「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」で、全体の23.9%を占めている。次いで「【34】定住環境・公共交通の充実」(18.2%)、「【12】子育て支援の推進」(18.2%)などの順となっている。

それぞれの順位ごとに見ると、最も重要な施策では、「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」が11.0%と最も多く、次いで「【12】子育て支援の推進」(9.1%)、「【7】財政の健全化」(7.1%)、「【34】定住環境・公共交通の充実」(6.4%)、「【30】災害・減災対策の充実」(5.7%)となっている。

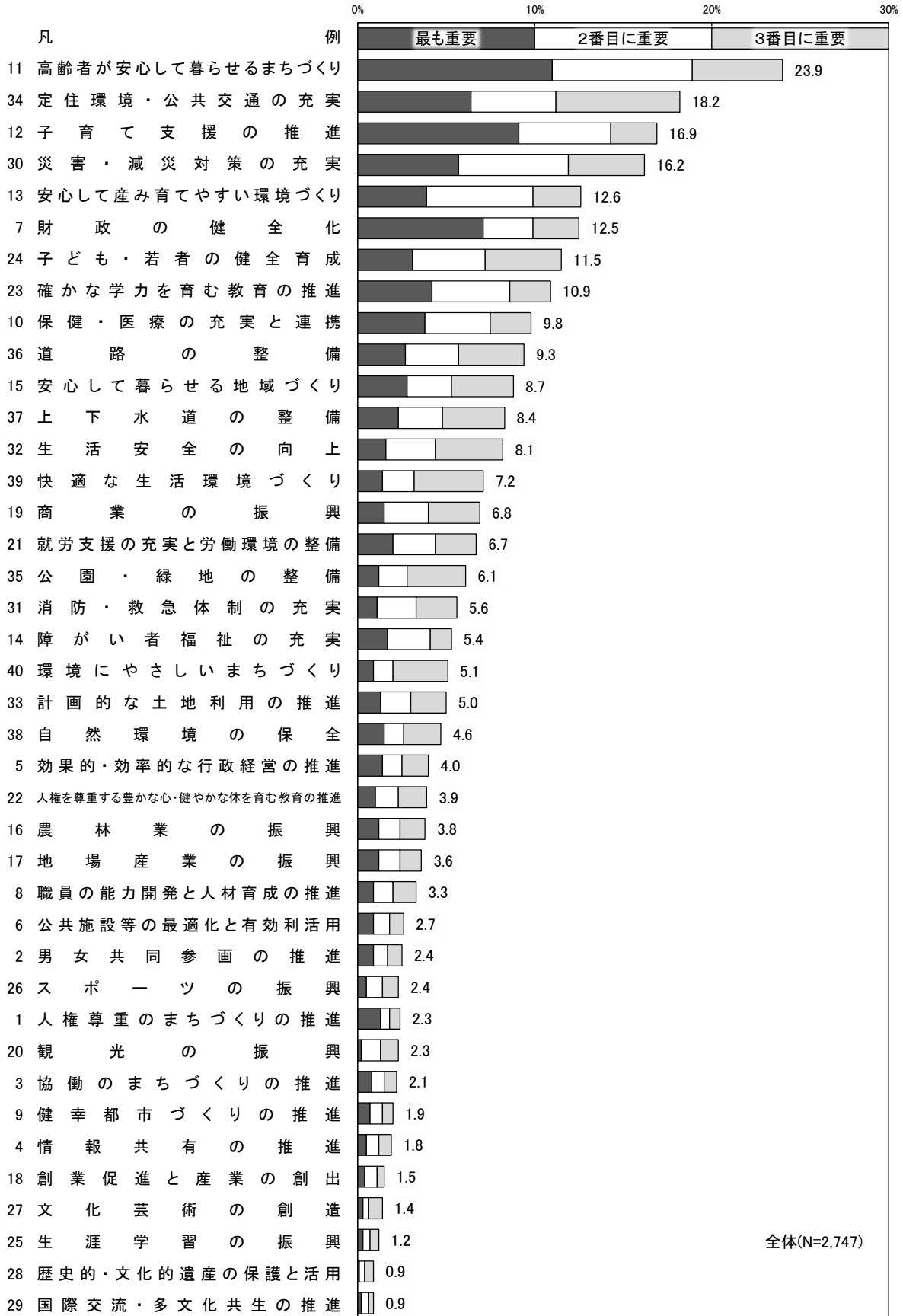
2番目に重要な施策では、「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」が7.9%と最も多く、次いで「【30】災害・減災対策の充実」(6.2%)、「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」(6.0%)、「【12】子育て支援の推進」(5.2%)、「【34】定住環境・公共交通の充実」(4.8%)となっている。

3番目に重要な施策では、「【34】定住環境・公共交通の充実」が7.0%と最も多く、次いで「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」(5.1%)、「【24】子ども・若者の健全育成」、「【30】災害・減災対策の充実」(ともに4.3%)、「【39】快適な生活環境づくり」(3.9%)となっている。

地区別でみると、すべての地区で「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」と答える人が多くみられる。幸袋地区では「【14】障がい者福祉の充実」、「【30】災害・減災対策の充実」、颯田地区では「【34】定住環境・公共交通の充実」、「【37】上下水道の整備」と回答する人が他の地区に比べて多くなっている。

年齢別でみると、40歳代以下では「【12】子育て支援の推進」、50歳代以上は「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」と答える人が最も多くなっている。また、30歳代以下では「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」、「【24】子ども・若者の健全育成」と回答する人が他の世代に比べて多くなっている。

【今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み 重要な施策3つ（全体）】



【今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み 重要な施策3つ（全体・地区別・性別・年齢別①）】

	サンプル数	高齢者が安心して暮らせるまちづくり	定住環境・公共交通の充実	子育て支援の推進	災害・減災対策の充実	安心して産み育てやすい環境づくり	財政の健全化	子ども・若者の健全育成	確かな学力を育む教育の推進	保健・医療の充実と連携	道路の整備	安心して暮らせる地域づくり	上下水道の整備	生活安全の向上	快適な生活環境づくり	
全体	2,747 100.0%	657 23.9%	499 18.2%	465 16.9%	444 16.2%	346 12.6%	343 12.5%	315 11.5%	300 10.9%	270 9.8%	256 9.3%	240 8.7%	230 8.4%	223 8.1%	197 7.2%	
地区別	二瀬地区	340 100.0%	90 26.5%	61 17.9%	58 17.1%	66 19.4%	43 12.6%	46 13.5%	30 8.8%	34 10.0%	37 10.9%	35 10.3%	33 9.7%	24 7.1%	29 8.5%	24 7.1%
	幸袋地区	208 100.0%	46 22.1%	42 20.2%	28 13.5%	50 24.0%	22 10.6%	23 11.1%	22 10.6%	17 8.2%	20 9.6%	18 8.7%	18 8.7%	16 7.7%	25 12.0%	11 5.3%
	鎮西地区	238 100.0%	59 24.8%	52 21.8%	49 20.6%	30 12.6%	36 15.1%	29 12.2%	27 11.3%	34 14.3%	17 7.1%	21 8.8%	23 9.7%	21 8.8%	22 9.2%	12 5.0%
	菰田地区	92 100.0%	23 25.0%	20 21.7%	20 21.7%	20 21.7%	13 14.1%	11 12.0%	14 15.2%	12 13.0%	6 6.5%	11 12.0%	8 8.7%	7 7.6%	5 5.4%	2 2.2%
	立岩地区	221 100.0%	51 23.1%	36 16.3%	38 17.2%	32 14.5%	30 13.6%	33 14.9%	26 11.8%	30 13.6%	30 13.6%	19 8.6%	15 6.8%	13 5.9%	14 6.3%	11 5.0%
	飯塚東地区	187 100.0%	47 25.1%	38 20.3%	25 13.4%	25 13.4%	17 9.1%	23 12.3%	32 17.1%	21 11.2%	24 12.8%	12 6.4%	24 12.8%	9 4.8%	10 5.3%	14 7.5%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	46 21.7%	26 12.3%	41 19.3%	36 17.0%	24 11.3%	27 12.7%	23 10.8%	18 8.5%	28 13.2%	17 8.0%	22 10.4%	10 4.7%	22 10.4%	19 9.0%
	鯉田地区	139 100.0%	35 25.2%	24 17.3%	21 15.1%	17 12.2%	18 12.9%	20 14.4%	18 12.9%	19 13.7%	14 10.1%	14 10.1%	6 4.3%	14 10.1%	9 6.5%	12 8.6%
	穂波地区	476 100.0%	111 23.3%	64 13.4%	92 19.3%	85 17.9%	58 12.2%	63 13.2%	61 12.8%	46 9.7%	44 9.2%	50 10.5%	40 8.4%	54 11.3%	41 8.6%	42 8.8%
	筑穂地区	245 100.0%	54 22.0%	60 24.5%	35 14.3%	38 15.5%	39 15.9%	22 9.0%	23 9.4%	35 14.3%	9 9.0%	16 6.5%	16 6.5%	21 8.6%	20 8.2%	19 7.8%
	庄内地区	228 100.0%	57 25.0%	42 18.4%	41 18.0%	26 11.4%	37 16.2%	29 12.7%	28 12.3%	23 10.1%	17 7.5%	27 11.8%	20 8.8%	20 8.8%	14 6.1%	16 7.0%
	穎田地区	101 100.0%	30 29.7%	27 26.7%	8 7.9%	13 12.9%	7 6.9%	9 8.9%	5 5.0%	4 4.0%	8 7.9%	9 8.9%	14 13.9%	15 14.9%	8 7.9%	9 8.9%
	無回答	60 100.0%	8 13.3%	7 11.7%	9 15.0%	6 10.0%	2 3.3%	8 13.3%	6 10.0%	7 11.7%	3 5.0%	7 11.7%	1 1.7%	6 10.0%	4 6.7%	6 10.0%
	性別	男性	1,171 100.0%	244 20.8%	192 16.4%	202 17.3%	208 17.8%	133 11.4%	156 13.3%	131 11.2%	130 11.1%	112 9.6%	125 10.7%	94 8.0%	106 9.1%	105 9.0%
女性		1,451 100.0%	393 27.1%	286 19.7%	240 16.5%	213 14.7%	204 14.1%	166 11.4%	170 11.7%	157 10.8%	145 10.0%	115 7.9%	132 9.1%	111 7.6%	105 7.2%	110 7.6%
回答しない		103 100.0%	19 18.4%	14 13.6%	23 22.3%	20 19.4%	9 8.7%	18 17.5%	11 10.7%	13 12.6%	13 12.6%	13 12.6%	14 13.6%	11 10.7%	12 11.7%	3 2.9%
無回答		22 100.0%	1 4.5%	7 31.8%	-	3 13.6%	-	3 13.6%	3 13.6%	-	-	3 13.6%	-	2 9.1%	1 4.5%	4 18.2%
年齢別	10歳代	40 100.0%	9 22.5%	3 7.5%	10 25.0%	7 17.5%	4 10.0%	3 7.5%	9 22.5%	2 5.0%	2 5.0%	7 17.5%	4 10.0%	3 7.5%	6 15.0%	2 5.0%
	20歳代	167 100.0%	14 8.4%	13 7.8%	52 31.1%	22 13.2%	33 19.8%	25 15.0%	22 13.2%	12 7.2%	20 12.0%	18 10.8%	19 11.4%	7 4.2%	18 10.8%	13 7.8%
	30歳代	298 100.0%	21 7.0%	27 9.1%	134 45.0%	49 16.4%	87 29.2%	27 9.1%	48 16.1%	47 15.8%	37 12.4%	26 8.7%	30 10.1%	12 4.0%	28 9.4%	17 5.7%
	40歳代	441 100.0%	82 18.6%	69 15.6%	115 26.1%	76 17.2%	64 14.5%	57 12.9%	54 12.2%	72 16.3%	46 10.4%	43 9.8%	37 8.4%	45 10.2%	31 7.0%	23 5.2%
	50歳代	392 100.0%	98 25.0%	72 18.4%	45 11.5%	76 19.4%	41 10.5%	65 16.6%	43 11.0%	55 14.0%	53 13.5%	41 10.5%	42 10.7%	40 10.2%	34 8.7%	32 8.2%
	60～64歳	283 100.0%	97 34.3%	55 19.4%	32 11.3%	57 20.1%	29 10.2%	40 14.1%	26 9.2%	23 8.1%	24 8.5%	29 10.2%	29 10.2%	28 9.9%	28 9.9%	26 9.2%
	65～74歳	762 100.0%	231 30.3%	169 22.2%	61 8.0%	110 14.4%	67 8.8%	89 11.7%	83 10.9%	64 8.4%	64 8.4%	66 8.7%	58 7.6%	68 8.9%	55 7.2%	54 7.1%
	75歳以上	337 100.0%	100 29.7%	86 25.5%	14 4.2%	43 12.8%	21 6.2%	32 9.5%	28 8.3%	25 7.4%	22 6.5%	23 6.8%	21 6.2%	25 7.4%	22 6.5%	26 7.7%
	無回答	27 100.0%	5 18.5%	5 18.5%	2 7.4%	4 14.8%	-	5 18.5%	2 7.4%	-	2 7.4%	3 11.1%	-	2 7.4%	1 3.7%	4 14.8%

【今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み 重要な施策3つ（全体・地区別・性別・年齢別）②】

	サンプル数	商業の振興	環境の整備 就労支援の充実と労働	公園・緑地の整備	消防・救急体制の充実	障がい者福祉の充実	くりにやさしいまちづくり	進計画的な土地利用の推	自然環境の保全	経営的・効率的な行政	効果的・率率的な行政	教育の推進 心・健やかな体を育む	人権を尊重する豊かな	農林業の振興	地場産業の振興	職員の能力開発と人材	有効活用 公共施設等の最適化と
全体	2,747	187	184	167	154	148	140	138	127	109	107	104	98	91	75		
	100.0%	6.8%	6.7%	6.1%	5.6%	5.4%	5.1%	5.0%	4.6%	4.0%	3.9%	3.8%	3.6%	3.3%	2.7%		
地区別	二瀬地区	340	29	24	22	18	15	18	16	20	13	15	4	14	16	7	
		100.0%	8.5%	7.1%	6.5%	5.3%	4.4%	5.3%	4.7%	5.9%	3.8%	4.4%	1.2%	4.1%	4.7%	2.1%	
	幸袋地区	208	14	9	15	10	23	10	10	9	6	6	8	8	4	5	
		100.0%	6.7%	4.3%	7.2%	4.8%	11.1%	4.8%	4.8%	4.3%	2.9%	2.9%	3.8%	3.8%	1.9%	2.4%	
	鎮西地区	238	22	15	16	16	12	11	14	6	10	4	10	11	7	7	
		100.0%	9.2%	6.3%	6.7%	6.7%	5.0%	4.6%	5.9%	2.5%	4.2%	1.7%	4.2%	4.6%	2.9%	2.9%	
	菰田地区	92	6	6	5	3	6	3	1		1	4	1	2		5	
		100.0%	6.5%	6.5%	5.4%	3.3%	6.5%	3.3%	1.1%		1.1%	4.3%	1.1%	2.2%		5.4%	
	立岩地区	221	20	14	17	11	8	8	8	8	11	15	9	10	8	8	
		100.0%	9.0%	6.3%	7.7%	5.0%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	5.0%	6.8%	4.1%	4.5%	3.6%	3.6%	
	飯塚東地区	187	15	11	7	13	14	8	7	5	7	10	10	7	1	7	
		100.0%	8.0%	5.9%	3.7%	7.0%	7.5%	4.3%	3.7%	2.7%	3.7%	5.3%	5.3%	3.7%	0.5%	3.7%	
	飯塚・片島地区	212	23	17	19	18	7	10	11	15	9	6	5	6	6	7	
		100.0%	10.8%	8.0%	9.0%	8.5%	3.3%	4.7%	5.2%	7.1%	4.2%	2.8%	2.4%	2.8%	2.8%	3.3%	
鯉田地区	139	8	6	6	6	8	8	4	4	10	6	4	4	6	3		
	100.0%	5.8%	4.3%	4.3%	4.3%	5.8%	5.8%	2.9%	2.9%	7.2%	4.3%	2.9%	2.9%	4.3%	2.2%		
穂波地区	476	26	37	33	30	22	24	32	18	21	17	16	16	19	13		
	100.0%	5.5%	7.8%	6.9%	6.3%	4.6%	5.0%	6.7%	3.8%	4.4%	3.6%	3.4%	3.4%	4.0%	2.7%		
筑穂地区	245	9	15	10	11	11	14	20	19	9	10	21	10	11	5		
	100.0%	3.7%	6.1%	4.1%	4.5%	4.5%	5.7%	8.2%	7.8%	3.7%	4.1%	8.6%	4.1%	4.5%	2.0%		
庄内地区	228	7	18	11	12	14	15	11	13	11	11	11	9	6	5		
	100.0%	3.1%	7.9%	4.8%	5.3%	6.1%	6.6%	4.8%	5.7%	4.8%	4.8%	4.8%	3.9%	2.6%	2.2%		
颯田地区	101	4	8	4	6	6	5	3	5		2	2	1	4	2		
	100.0%	4.0%	7.9%	4.0%	5.9%	5.9%	5.0%	3.0%	5.0%		2.0%	2.0%	1.0%	4.0%	2.0%		
無回答	60	4	4	2		2	6	1	5	1	1	3		3	1		
	100.0%	6.7%	6.7%	3.3%		3.3%	10.0%	1.7%	8.3%	1.7%	1.7%	5.0%		5.0%	1.7%		
性別	男性	1,171	84	83	73	69	74	50	63	47	47	43	53	53	43	35	
		100.0%	7.2%	7.1%	6.2%	5.9%	6.3%	4.3%	5.4%	4.0%	4.0%	3.7%	4.5%	4.5%	3.7%	3.0%	
	女性	1,451	95	88	85	78	74	83	70	73	59	62	48	45	45	39	
		100.0%	6.5%	6.1%	5.9%	5.4%	5.1%	5.7%	4.8%	5.0%	4.1%	4.3%	3.3%	3.1%	3.1%	2.7%	
回答しない	103	8	11	9	7		5	5	6	3	2	3		2			
	100.0%	7.8%	10.7%	8.7%	6.8%		4.9%	4.9%	5.8%	2.9%	1.9%	2.9%		1.9%			
無回答	22		2				2		1					1	1		
	100.0%		9.1%				9.1%		4.5%					4.5%	4.5%		
年齢別	10歳代	40	2	4	6	3	1	1	6	3	1	1			1	2	
		100.0%	5.0%	10.0%	15.0%	7.5%	2.5%	2.5%	15.0%	7.5%	2.5%	2.5%			2.5%	5.0%	
	20歳代	167	16	17	14	8	11	7	9	6	15	5	3	5	1	6	
		100.0%	9.6%	10.2%	8.4%	4.8%	6.6%	4.2%	5.4%	3.6%	9.0%	3.0%	1.8%	3.0%	0.6%	3.6%	
	30歳代	298	17	24	32	17	19	11	16	9	8	16	5	10	5	5	
		100.0%	5.7%	8.1%	10.7%	5.7%	6.4%	3.7%	5.4%	3.0%	2.7%	5.4%	1.7%	3.4%	1.7%	1.7%	
	40歳代	441	36	31	32	23	16	23	19	26	23	19	10	23	14	10	
		100.0%	8.2%	7.0%	7.3%	5.2%	3.6%	5.2%	4.3%	5.9%	5.2%	4.3%	2.3%	5.2%	3.2%	2.3%	
	50歳代	392	39	34	18	30	30	18	20	18	14	8	20	21	12	7	
	100.0%	9.9%	8.7%	4.6%	7.7%	7.7%	4.6%	5.1%	4.6%	3.6%	2.0%	5.1%	5.4%	3.1%	1.8%		
60～64歳	283	14	25	10	14	12	16	18	12	11	11	9	8	14	9		
	100.0%	4.9%	8.8%	3.5%	4.9%	4.2%	5.7%	6.4%	4.2%	3.9%	3.9%	3.2%	2.8%	4.9%	3.2%		
65～74歳	762	42	36	34	42	48	44	34	34	23	34	46	23	30	21		
	100.0%	5.5%	4.7%	4.5%	5.5%	6.3%	5.8%	4.5%	4.5%	3.0%	4.5%	6.0%	3.0%	3.9%	2.8%		
75歳以上	337	21	10	20	17	11	19	15	17	14	13	10	7	13	14		
	100.0%	6.2%	3.0%	5.9%	5.0%	3.3%	5.6%	4.5%	5.0%	4.2%	3.9%	3.0%	2.1%	3.9%	4.2%		
無回答	27		3	1			1	1	2			1	1	1	1		
	100.0%		11.1%	3.7%			3.7%	3.7%	7.4%			3.7%	3.7%	3.7%	3.7%		

【今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み 重要な施策3つ（全体・地区別・性別・年齢別）③】

	サンプル数	男女共同参画の推進	スポーツの振興	人権尊重のまちづくりの推進	観光の振興	進協働のまちづくりの推進	健幸都市づくりの推進	情報共有の推進	創業促進と産業の創出	文化芸術の創造	生涯学習の振興	国際交流・多文化共生の推進	歴史的・文化的遺産の保護と活用
全体	2,747 100.0%	67 2.4%	65 2.4%	64 2.3%	63 2.3%	59 2.1%	52 1.9%	50 1.8%	42 1.5%	39 1.4%	34 1.2%	25 0.9%	24 0.9%
地区別	二瀬地区	340 100.0%	7 2.1%	7 2.1%	9 2.6%	9 2.6%	6 1.8%	7 2.1%	4 1.2%	8 2.4%	3 0.9%	4 1.2%	2 0.6%
	幸袋地区	208 100.0%	6 2.9%	3 1.4%	3 1.4%	5 2.4%	5 2.4%	2 1.0%	4 1.9%	3 1.4%	1 0.5%	3 1.4%	1 0.5%
	鎮西地区	238 100.0%	4 1.7%	8 3.4%	5 2.1%	6 2.5%	4 1.7%	3 1.3%	5 2.1%	5 2.1%	1 0.4%	5 2.1%	1 0.4%
	菰田地区	92 100.0%	- -	2 2.2%	3 3.3%	2 2.2%	2 2.2%	2 2.2%	4 4.3%	1 1.1%	3 3.3%	- -	1 1.1%
	立岩地区	221 100.0%	3 1.4%	6 2.7%	5 2.3%	9 4.1%	3 1.4%	4 1.8%	5 2.3%	4 1.8%	1 0.5%	4 1.8%	- -
	飯塚東地区	187 100.0%	6 3.2%	9 4.8%	3 1.6%	3 1.6%	3 1.6%	4 2.1%	2 1.1%	- -	2 1.1%	4 2.1%	4 2.1%
	飯塚・片島地区	212 100.0%	6 2.8%	1 0.5%	9 4.2%	9 4.2%	3 1.4%	4 1.9%	4 1.9%	4 1.9%	1 0.5%	1 0.5%	3 1.4%
	鯉田地区	139 100.0%	8 5.8%	3 2.2%	- -	1 0.7%	5 3.6%	7 5.0%	1 0.7%	2 1.4%	4 2.9%	2 1.4%	2 1.4%
	穂波地区	476 100.0%	14 2.9%	9 1.9%	13 2.7%	7 1.5%	13 2.7%	9 1.9%	4 0.8%	8 1.7%	8 1.7%	3 0.6%	6 1.3%
	筑穂地区	245 100.0%	3 1.2%	7 2.9%	9 3.7%	4 1.6%	8 3.3%	3 1.2%	3 1.2%	5 2.0%	5 2.0%	5 2.0%	1 0.4%
	庄内地区	228 100.0%	4 1.8%	7 3.1%	2 0.9%	4 1.8%	2 0.9%	6 2.6%	9 3.9%	6 2.6%	3 1.3%	4 1.8%	- -
	頼田地区	101 100.0%	2 2.0%	1 1.0%	1 1.0%	2 2.0%	4 4.0%	1 1.0%	- -	- -	- -	- -	1 1.0%
	無回答	60 100.0%	4 6.7%	2 3.3%	2 3.3%	2 3.3%	1 1.7%	- -	- -	- -	2 3.3%	- -	1 1.7%
	性別	男性	1,171 100.0%	30 2.6%	45 3.8%	36 3.1%	33 2.8%	28 2.4%	28 2.4%	23 2.0%	27 2.3%	15 1.3%	15 1.3%
女性		1,451 100.0%	29 2.0%	19 1.3%	24 1.7%	28 1.9%	29 2.0%	24 1.7%	24 1.7%	13 0.9%	22 1.5%	19 1.3%	6 0.4%
回答しない		103 100.0%	5 4.9%	1 1.0%	3 2.9%	2 1.9%	1 1.0%	- -	3 2.9%	2 1.9%	1 1.0%	- -	- -
無回答		22 100.0%	3 13.6%	- -	1 4.5%	- -	1 4.5%	- -	- -	- -	1 4.5%	- -	1 4.5%
年齢別	10歳代	40 100.0%	1 2.5%	3 7.5%	4 10.0%	2 5.0%	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	20歳代	167 100.0%	5 3.0%	7 4.2%	6 3.6%	8 4.8%	5 3.0%	3 1.8%	9 5.4%	4 2.4%	2 1.2%	1 0.6%	1 0.6%
	30歳代	298 100.0%	8 2.7%	10 3.4%	5 1.7%	6 2.0%	2 0.7%	3 1.0%	5 1.7%	6 2.0%	4 1.3%	4 1.3%	3 1.0%
	40歳代	441 100.0%	11 2.5%	16 3.6%	5 1.1%	12 2.7%	7 1.6%	6 1.4%	12 2.7%	11 2.5%	5 1.1%	4 0.9%	5 1.1%
	50歳代	392 100.0%	7 1.8%	6 1.5%	10 2.6%	10 2.6%	8 2.0%	4 1.0%	10 2.6%	11 2.8%	6 1.5%	6 1.5%	4 1.0%
	60~64歳	283 100.0%	7 2.5%	6 2.1%	11 3.9%	8 2.8%	7 2.5%	7 2.5%	6 2.1%	4 1.4%	6 2.1%	3 1.1%	1 0.4%
	65~74歳	762 100.0%	20 2.6%	10 1.3%	20 2.6%	13 1.7%	18 2.4%	18 2.4%	8 1.0%	2 0.3%	14 1.8%	11 1.4%	9 1.2%
	75歳以上	337 100.0%	4 1.2%	7 2.1%	2 0.6%	3 0.9%	11 3.3%	11 3.3%	- -	3 0.9%	1 0.3%	5 1.5%	2 0.6%
無回答	27 100.0%	4 14.8%	- -	1 3.7%	1 3.7%	1 3.7%	- -	- -	1 3.7%	1 3.7%	- -	- -	

8. 市民意識についての経年変化

今回の2020(令和2)年度調査と、2017(平成29)年度に実施した市民意識調査、および2015(平成27)年度飯塚市人口ビジョン・総合戦略策定支援業務における市民アンケートの結果を比較し、飯塚市の市民意識の変化の分析を行う。

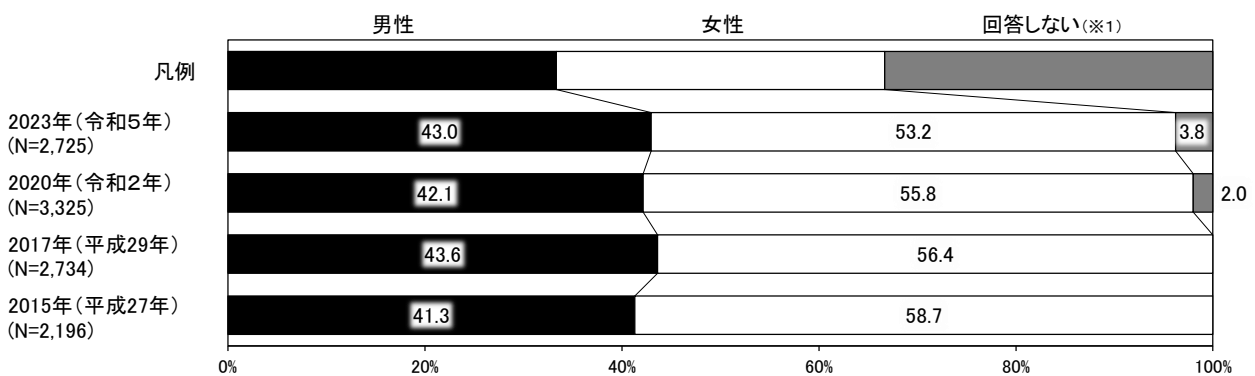
(1) 回答者の属性比較

市民意識の経年変化を把握するにあたり、背景情報として各アンケートの回答者属性を各年で比較した。なお、調査年度によってデータの性質に違いがある場合は、各グラフの下に注記している。

①性別

性別については、2023(令和5)年度・2020(令和2)年度・2017(平成29)年度・2015(平成27)年度の各年とも大きな変化は無く、回答者の4割程度が男性、6割程度が女性という結果であった。2020(令和2)年度調査には、選択肢に「回答しない」も追加された。

【性別（全体・時系列）】



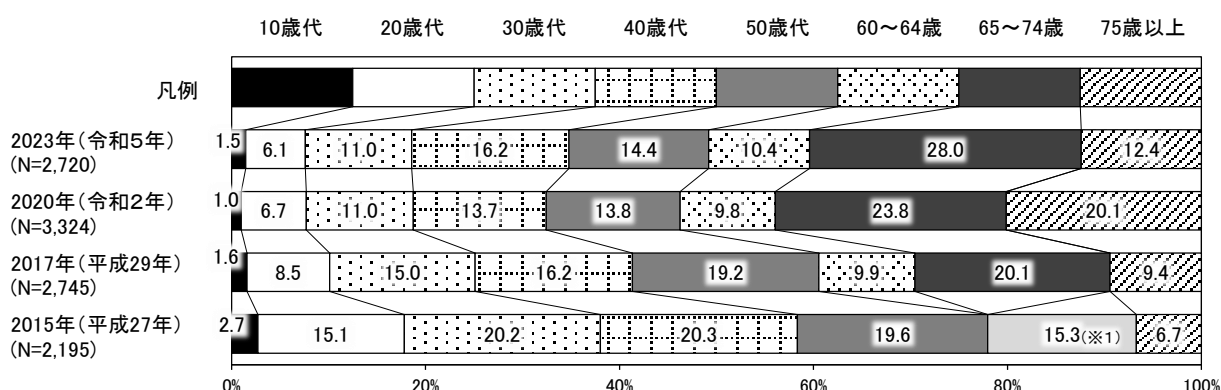
※1 2020年度から追加された項目

※2 時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

②年齢

年齢については、2023(令和5)年度・2020(令和2)年度・2017(平成29)年度・2015(平成27)年度の各年とも対象者は6,000人であったが、2023(令和5)年度は前回の2020(令和2)年度と比較すると604人減少しているものの、2017(平成29)年度とほぼ同数となっている。いずれの年齢についても回答者数が減少する中、10歳代のみ回答者数が増加している。

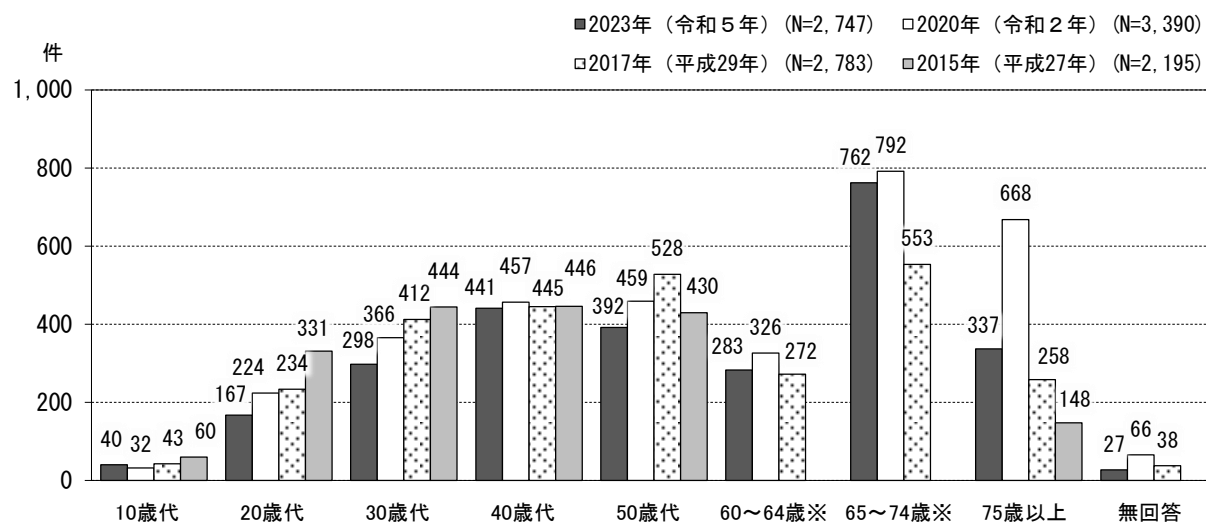
【年齢（全体・時系列）】



※1 2015年(平成27年)は年齢区分が「60~64歳」、「65~74歳」ではなく、「60~69歳」、「70~74歳」となっているため、「60~74歳」を1つの区分でまとめた

※2 時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

【年齢別回答者数（全体・時系列）】

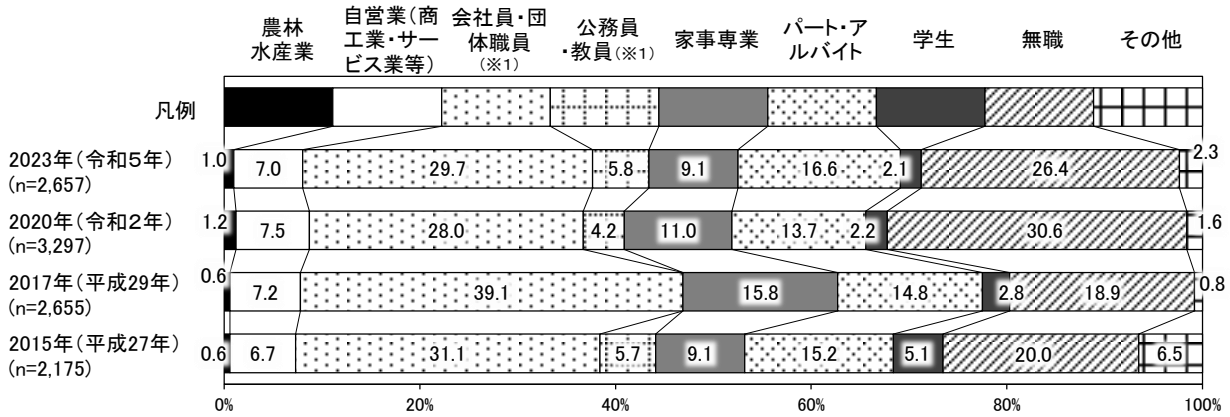


※2015年(平成27年)は年齢区分が異なるため、「60~64歳」、「65~74歳」の数値は記載していない

③職業

2023(令和5)年度調査では2020(令和2)年度調査と比べて、「会社員・団体職員」や「パート・アルバイト」と回答した人の割合が増加し、「無職」と回答した人の割合は減少している。

【職業（全体・時系列）】



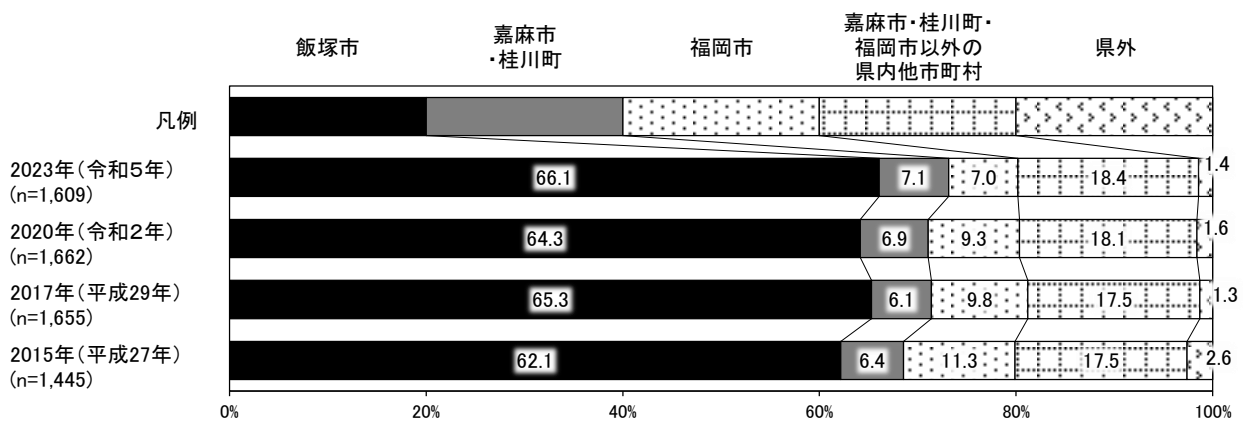
※1 2017年(令和2年)では「会社員・公務員・団体職員」という項目になっているが、「会社員・団体職員」の数値として記載しているため「公務員・教員」の数値は記載していない

※2 時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

④通勤・通学先

通勤・通学先については、2023(令和5)年度・2020(令和2)年度・2017(平成29)年度・2015(平成27)年度の各年とも大きな変化はなく、通勤・通学している回答者のうち、6割程度の通勤・通学先が「飯塚市」、続いて「嘉麻市・桂川町・福岡市以外の県内各市町村」が2割弱を占めている。

【通勤・通学先（全体・時系列）】

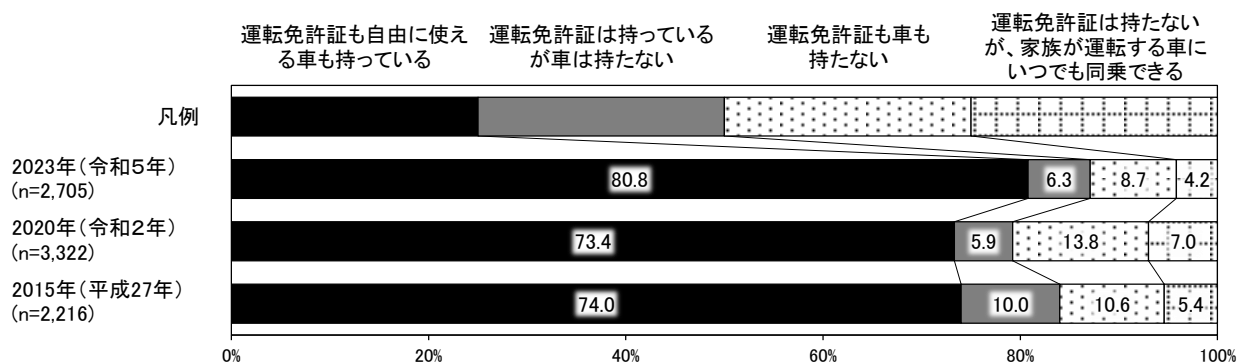


※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑤運転免許証及び自家用車の有無

運転免許証及び自家用車の有無については、2023(令和5)年度では「運転免許証も自由に使える車も持っている」と答えた人の割合が全体の8割を超え、2020(令和2)年度・2015(平成27)年度と比べて増加している。

【運転免許証及び自家用車の有無（全体・時系列）】

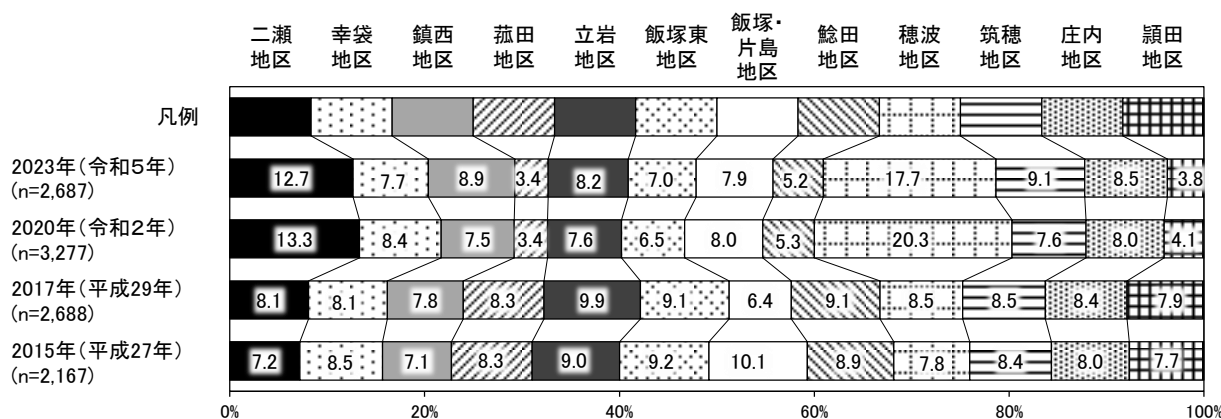


※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑥住まいの地区

回答者の居住地区は、2023(令和5)年度調査は「穂波地区」の人が17.7%を占めて最も高いものの、2020(令和2)年度調査と比べて減少している。続いて「二瀬地区」の人が12.7%で、こちらも2020(令和2)年度調査と比べると減少している。一方、最も少なかったのは「菰田地区」の3.4%で、2020(令和2)年度調査と横ばいとなっている。

【住まいの地区（全体・時系列）】

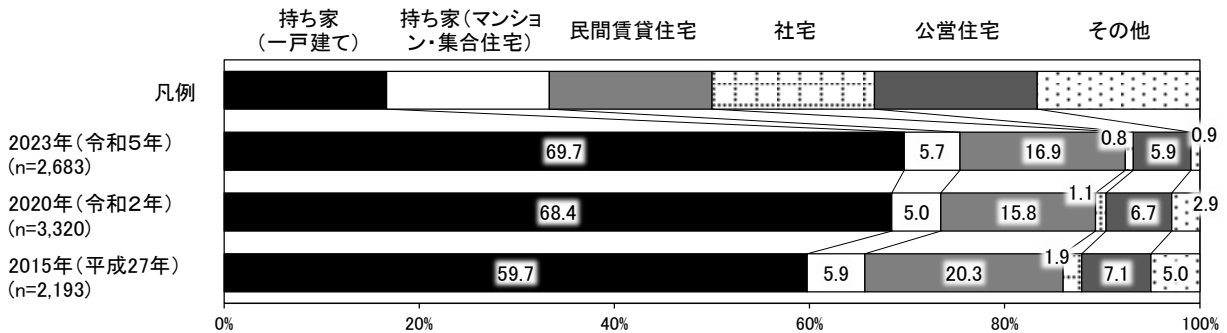


※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑦住まい

住まいについては、2015(平成27)年度・2020(令和2)年度・2023(令和5)年度とも、「持ち家（一戸建て）」と回答した人が最も多いが、2015(平成27)年度から2023(令和5)年度にかけて増加している一因として、年齢層の高い回答者が増加したことで、自身の持ち家を持つ人の割合も合わせて増加していることが考えられる。

【住まい（全体・時系列）】

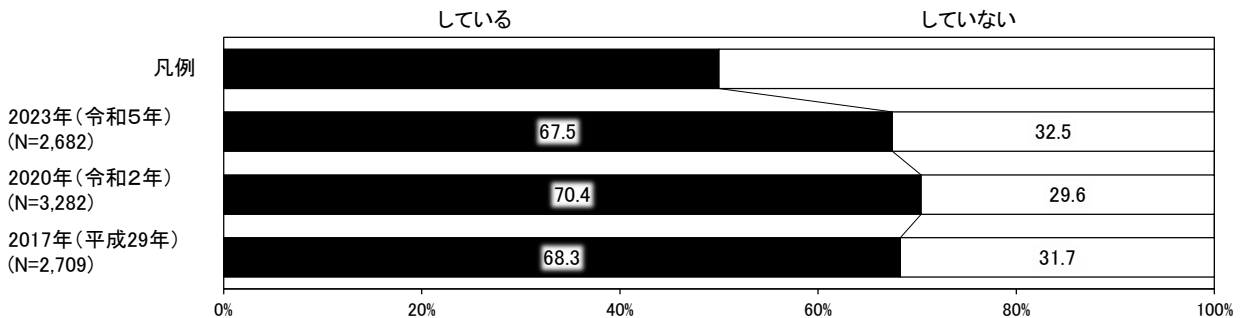


※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑧結婚の有無

結婚の有無については、「している」と回答した人が約7割、「していない」と回答した人が約3割と、経年による割合についての変化はみられない。

【結婚の有無（全体・時系列）】

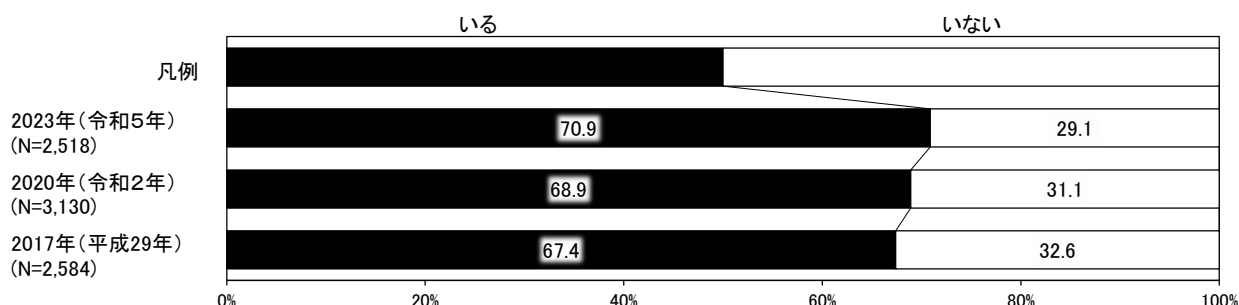


※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑨子どもの有無

子どもの有無については、「いる」と回答した人が約7割、「いない」と回答した人が約3割で、経年による割合の変化はみられない。

【子どもの有無（全体・時系列）】

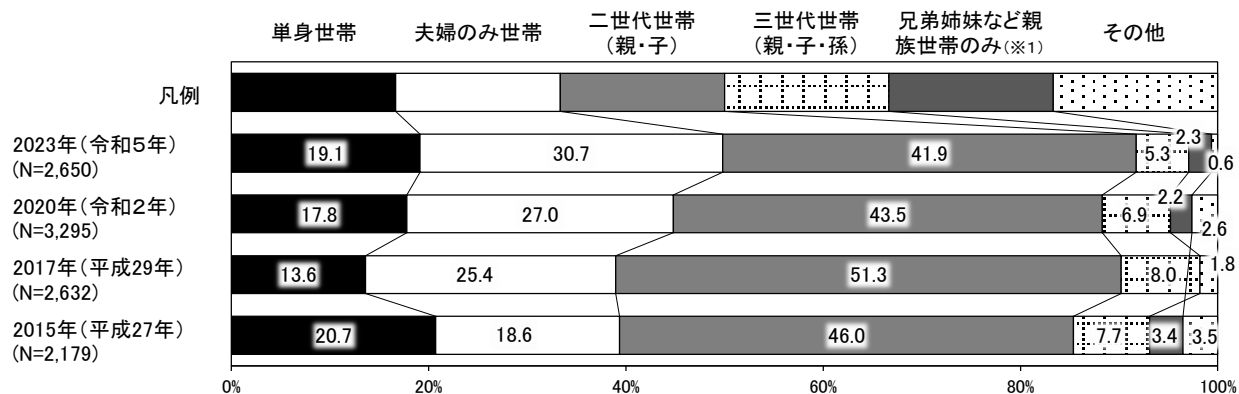


※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑩家族形態

家族形態としては、どの年度も共通して「二世世代世帯（親・子）」が最も多く、「夫婦のみの世帯」、「単身世帯」と続いている。2020(令和 2)年度調査と比べて 2023(令和 5)年度調査で「単身世帯」および「夫婦のみの世帯」が増加している背景には、一因として、高齢化の進展とともに、子どもが独立し、夫婦のみや単身世帯が増えていることが考えられる。

【家族形態（全体・時系列）】



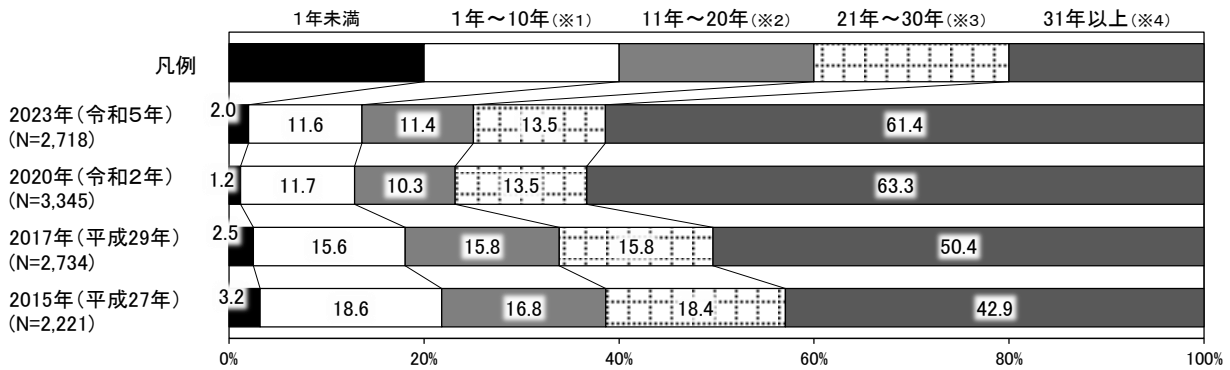
※1 2017年(平成29年)にはない項目

※2 時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑪ 居住年数

居住年数を経年で比較すると、2023(令和5)年度調査では、飯塚市の居住年数が「31年以上」と答えた人の割合が2020(令和2)年度調査に引き続き全体の6割を超えて最も高くなっている。

【居住年数（全体・時系列）】

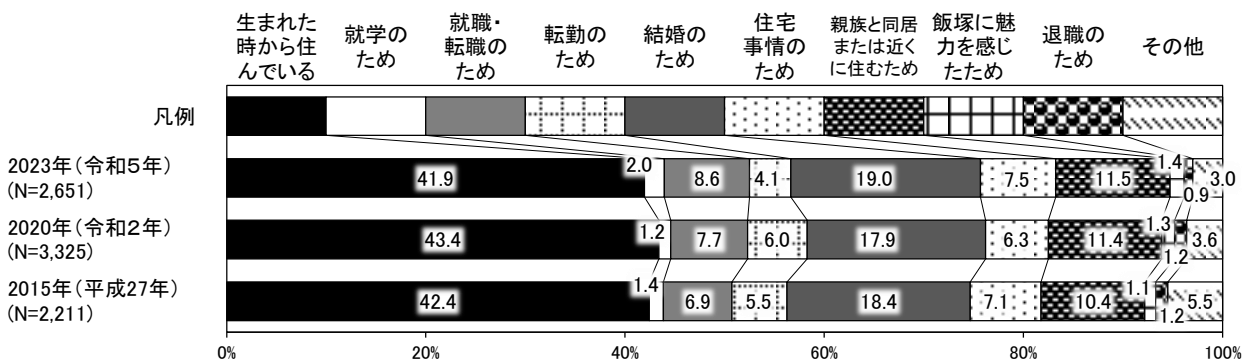


- ※1 2017年(平成29年)はカテゴリが異なるため、「1年以上5年未満」と「5年以上10年未満」を合わせた数値を記載
- ※2 2017年(平成29年)は「10年以上20年未満」の数値を記載
- ※3 2017年(平成29年)は「20年以上30年未満」の数値を記載
- ※4 2017年(平成29年)は「30年以上」の数値を記載
- ※5 時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

⑫ 居住理由

飯塚市に居住している理由は、2023(令和5)年度、2020(令和2)年度、2015(平成27)年度を比べても傾向は大きく変わらず、どちらの年も「生まれた時から住んでいる」と答えた人の割合は4割を超えている。また、「結婚のため」と答えた人が2割弱、「親族と同居または近くに住むため」と答えた人の割合は約1割となっている。

【居住理由（全体・時系列）】



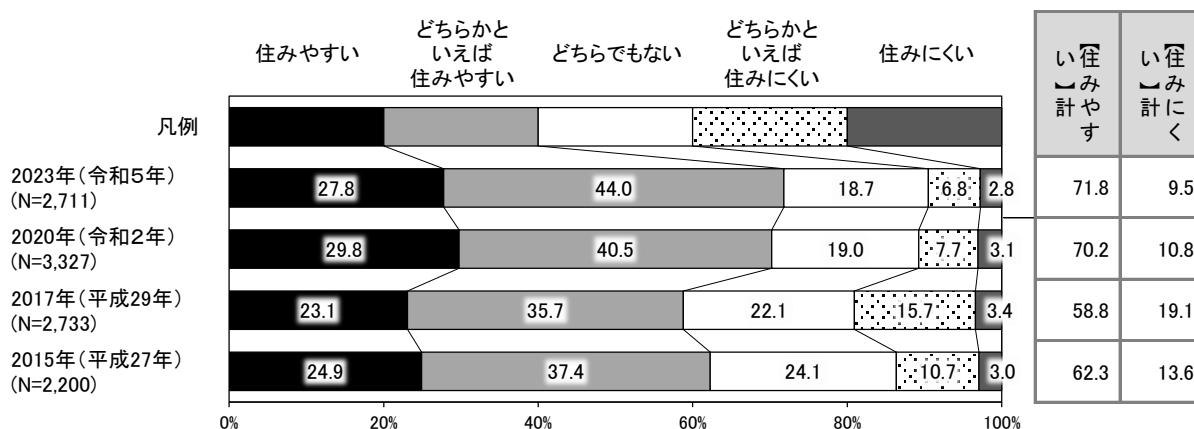
※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

(2) 飯塚市の住みやすさ

飯塚市の住みやすさを時系列にみると、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』と答える人の割合は 2023(令和 5)年度調査が最も高く、7割以上(71.8%)を占めている。

一方、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせた『住みにくい』と答える人の割合は1割を下回っている。

【飯塚市の住みやすさ（全体・時系列）】



※時系列での比較を可能にするため、無回答を除いたサンプル数で割合を算出

(3) 住みやすいと思う理由

『住みやすい』と思う理由を時系列にみると、2023(令和5)年度調査で上位4項目となっている「買い物が便利である」、「この土地への愛着がある」、「自然災害が少ない」、「自然環境がよい」は順位に変動があるものの、過去3回の調査においても1～4位となっている。

【住みやすいと思う理由（全体・時系列）】

項目	2015年順位	2017年順位	2020年順位	2020年→2023年 変化	2023年順位
5 買い物が便利である	2	4	2	↗	1
15 この土地への愛着がある	3	1	4	↗	2
11 自然災害が少ない	1	2	1	↘	3
1 自然環境がよい	4	3	3	↘	4
3 病院や福祉施設が充実している	5	6	5	→	5
2 交通の便がよい	6	4	7	↗	6
12 気の合う仲間がいる(※2)	7	7	6	↘	7
9 道路等の生活環境が整っている	8	8	8	→	8
10 公共施設が整っている	11	10	10	↗	9
4 子育て環境や教育環境がよい	9	9	9	↘	10
7 防犯や防災対策が整っている	15	12	11	→	11
14 行政サービスが充実している	16	16	13	↗	11
8 歴史・文化施設が整っている	14	11	11	↘	13
6 働く場所が多い	12	15	14	→	14
16 まちに活気がある	17	17	17	↗	15
17 その他	10	14	16	→	16
13 レクリエーションの場が多い	13	13	15	↘	17

※1 2020年と2023年を比較して順位が変わらない場合は「→」、増加している場合は「↗」、減少している場合は「↘」として変化を記載。

※2 2017年調査、2015年調査では「近所付き合いがしやすい」

※3 時系列での比較を可能にするため、問1で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した人のみで比較

(4) 住みにくいと思う理由

『住みにくい』と思う理由を時系列にみると、2023(令和5)年度調査と2020(令和2)年度調査の上位4項目順位に変化はなかった。「病院や福祉施設が少ない」については、前回の13位から今回は8位に順位が大きくあがっている。

【住みにくいと思う理由(全体・時系列)】

項目	2015年順位	2017年順位	2020年順位	2020年→2023年 変化	2023年順位
2 交通の便がよくない	1	1	1	→	1
5 買い物が不便である	2	3	2	→	2
16 まちに活気がない	4	2	3	→	3
6 働く場所が少ない	3	4	4	→	4
9 道路等の生活環境が整っていない	7	8	6	↗	5
4 子育て環境や教育環境がよくない	5	5	8	↗	6
14 行政サービスが充実していない	6	9	5	↘	7
3 病院や福祉施設が少ない	10	7	13	↗	8
10 公共施設が整っていない	13	6	7	↘	9
11 自然災害が懸念される	14	12	10	→	10
7 防犯や防災対策が整っていない	11	9	8	↘	11
15 この土地への愛着がわからない	7	11	11	↘	12
13 レクリエーションの場が少ない	11	13	12	↘	13
1 自然環境がよくない	16	15	17	↗	14
17 その他	9	16	15	↗	14
8 歴史・文化施設が整っていない	17	17	15	↘	16
12 気の合う仲間が少ない(※2)	14	14	14	↘	17

※1 2020年と2023年を比較して順位が変わらない場合は「→」、増加している場合は「↗」、減少している場合は「↘」として変化を記載。

※2 2015年調査、2017年調査では「近所付き合いがしにくい」

※3 時系列での比較を可能にするため、問1で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した人のみで比較

(5) 住みやすいと思う理由と住みにくいと思う理由の比較考察

経年での理由比較を行った結果、上位項目には大きな変化がなかったことから、最新の2023(令和5)年度調査をもとに、市民にとって飯塚市が『住みやすい』または『住みにくい』と思う理由の比較考察を行った。

『住みやすい』と答えた人が最も多く選んだ理由は、「買い物が便利である」であった。一方で、『住みにくい』と答えた人が2番目に多く選んだ理由も「買い物が不便である」で、それぞれが上位となっている。地区別に「買い物が便利である」と答えた人の割合をみると、穂波地区や菰田地区、飯塚・片島地区での割合が高かった一方、「買い物が不便である」と答えた人の割合を地区別にみると、颯田地区や飯塚東地区、筑穂地区で割合が高かった。その一因として、地区ごとの商業施設等の立地状況などにより、買い物の利便性への意識の違いがあることが考えられる。

『住みやすい』と答えた人が2番目に多く選んだ理由は、「この土地への愛着がある」であった。一方で、『住みにくい』と答えた人にとっても、その理由のうち「この土地への愛着がわからない」は17位中16位と上位ではなかったことから、愛着に関する市民の意識傾向は合致しているといえる。

『住みにくい』と思っている人が最も多く選んだ理由は、「交通の便がよくない」で、どの地区でも5割を越える人が理由としてあげている。一方、『住みやすい』と答えた人が選んだ理由において「交通の便がよい」は6位で、立岩地区、菰田地区、飯塚・片島地区以外では、各地区で3割に満たない人しか選んでいない。『住みにくい』と答えた人の選んだ理由うち、「まちに活気がない」は3番目に多く選ばれた一方で、『住みやすい』と答えた人のうち、その理由に「まちに活気がある」と答えた人は17位中15位と下位であることから、「まちの活気」が課題になっている可能性がある。地区別に「まちに活気がない」と答えた人の割合をみると、鯉田地区や飯塚・片島地区、鎮西地区が他の地区に比べて高かった。

【住みやすいと思う理由（全体・地区別・性別・年齢別）※『住みやすい』と回答した人を抽出】

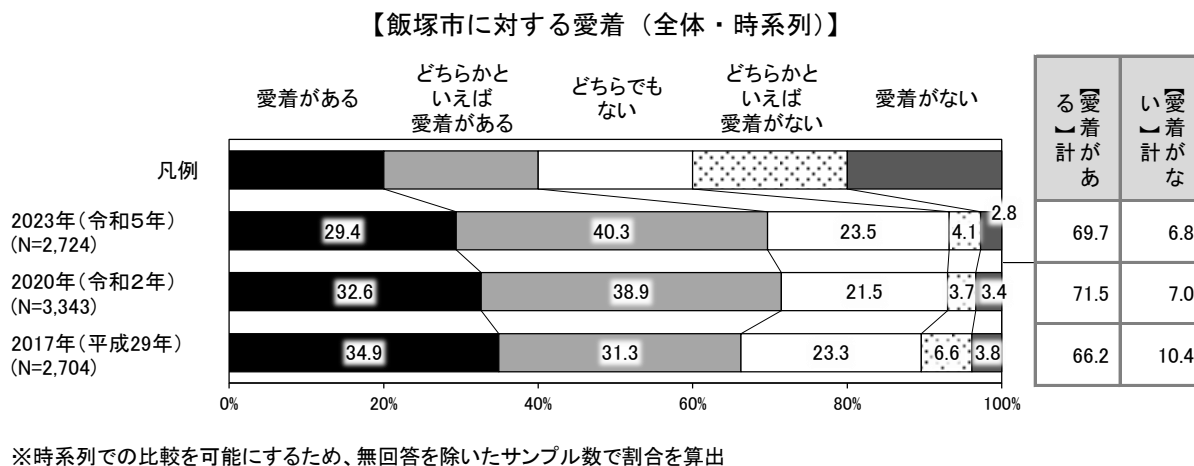
	サンプル数	買い物が便利である	この土地への愛着がある	自然災害が少ない	自然環境がよい	病院や福祉施設が充実している	交通の便がよい	気の合う仲間がいる	道路等の生活環境が整っている	公共施設が整っている	子育て環境や教育環境がよい	防犯や防災対策が整っている	行政サービスが充実している	歴史・文化施設が整っている	働く場所が多い	まちに活気がある	レクリエーションの場が多い	その他	
全体	1,946 100.0%	949 48.8%	757 38.9%	739 38.0%	723 37.2%	646 33.2%	503 25.8%	425 21.8%	239 12.3%	171 8.8%	144 7.4%	78 4.0%	78 3.8%	74 3.1%	60 2.4%	46 1.9%	37 1.9%	44 2.3%	
地区別	二瀬地区	257 100.0%	125 48.6%	109 42.4%	98 38.1%	76 29.6%	88 34.2%	40 15.6%	63 24.5%	31 12.1%	22 8.6%	10 3.9%	7 2.7%	11 4.3%	13 5.1%	11 4.3%	5 1.9%	6 2.3%	7 2.7%
	幸袋地区	132 100.0%	53 40.2%	66 50.0%	51 38.6%	53 40.2%	43 32.6%	16 12.1%	37 28.0%	15 11.4%	8 6.1%	11 8.3%	4 3.0%	5 3.8%	4 3.0%	3 2.3%	3 2.3%	6 4.5%	2 1.5%
	鎮西地区	166 100.0%	85 51.2%	63 38.0%	64 38.6%	61 36.7%	59 35.5%	16 9.6%	40 24.1%	13 7.8%	7 4.2%	9 5.4%	3 1.8%	6 3.6%	6 3.6%	5 3.0%	2 1.2%	2 1.2%	3 1.8%
	菰田地区	73 100.0%	43 58.9%	24 32.9%	21 28.8%	21 28.8%	25 34.2%	37 50.7%	7 9.6%	10 13.7%	10 13.7%	6 8.2%	6 8.2%	2 2.7%	3 4.1%	4 5.5%	4 5.5%	1 1.4%	3 4.1%
	立岩地区	178 100.0%	98 55.1%	61 34.3%	50 28.1%	60 33.7%	75 42.1%	85 47.8%	45 25.3%	25 14.0%	20 11.2%	21 11.8%	7 3.9%	7 3.9%	9 5.1%	8 4.5%	6 3.4%	3 1.7%	2 1.1%
	飯塚東地区	132 100.0%	62 47.0%	52 39.4%	63 47.7%	41 31.1%	54 40.9%	35 26.5%	25 18.9%	19 14.4%	13 9.8%	10 7.6%	5 3.8%	6 4.5%	6 4.5%	5 3.8%	3 2.3%	3 1.5%	2 3.0%
	飯塚・片島地区	154 100.0%	90 58.4%	50 32.5%	43 27.9%	44 28.6%	51 33.1%	55 35.7%	28 18.2%	20 13.0%	13 8.4%	11 7.1%	8 5.2%	5 3.2%	4 2.6%	3 1.9%	4 2.6%	1 0.6%	4 2.6%
	鯉田地区	96 100.0%	40 41.7%	30 31.3%	43 44.8%	39 40.6%	29 30.2%	28 29.2%	24 25.0%	10 10.4%	11 11.5%	11 11.5%	4 4.2%	5 5.2%	4 4.2%	3 3.1%	1 1.0%	2 2.1%	6 6.3%
	穂波地区	363 100.0%	232 63.9%	140 38.6%	144 39.7%	124 34.2%	119 32.8%	106 29.2%	85 23.4%	47 12.9%	31 8.5%	24 6.6%	13 3.6%	15 4.1%	14 3.9%	10 2.8%	11 3.0%	5 1.4%	7 1.9%
	筑穂地区	153 100.0%	32 20.9%	64 41.8%	64 41.8%	96 62.7%	25 16.3%	31 20.3%	28 18.3%	16 10.5%	13 8.5%	9 5.9%	5 3.3%	4 2.6%	3 2.0%	1 0.7%	1 0.7%	1 1.3%	2 1.3%
	庄内地区	161 100.0%	69 42.9%	66 41.0%	66 41.0%	73 45.3%	50 31.1%	45 28.0%	28 17.4%	23 14.3%	14 8.7%	18 11.2%	10 6.2%	8 5.0%	6 3.7%	6 3.7%	5 3.1%	5 3.1%	3 1.9%
	穎田地区	53 100.0%	11 20.8%	26 49.1%	23 43.4%	21 39.6%	20 37.7%	4 7.5%	11 20.8%	8 15.1%	6 11.3%	4 7.5%	5 9.4%	3 5.7%	1 1.9%	-	1 1.9%	2 3.8%	-
	無回答	28 100.0%	9 32.1%	6 21.4%	9 32.1%	14 50.0%	8 28.6%	5 17.9%	4 14.3%	2 7.1%	3 10.7%	-	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	-	-	1 3.6%
	性別	男性	830 100.0%	388 46.7%	321 38.7%	283 34.1%	306 36.9%	288 34.7%	227 27.3%	146 17.6%	115 13.9%	74 8.9%	66 8.0%	34 4.1%	32 3.9%	34 4.1%	23 2.8%	30 3.6%	20 2.4%
女性		1,055 100.0%	529 50.1%	411 39.0%	445 42.2%	399 37.8%	338 32.0%	261 24.7%	267 25.3%	119 11.3%	93 8.8%	78 7.4%	41 3.9%	43 4.1%	38 3.6%	36 3.4%	15 1.4%	17 1.6%	19 1.8%
回答しない		51 100.0%	31 60.8%	23 45.1%	6 11.8%	12 23.5%	16 31.4%	15 29.4%	8 15.7%	5 9.8%	4 7.8%	-	2 3.9%	2 2.0%	1 2.0%	1 2.0%	-	-	3 5.9%
無回答		10 100.0%	1 10.0%	2 20.0%	5 50.0%	6 60.0%	4 40.0%	-	4 40.0%	-	-	-	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	-	-	-	-
年齢別	10歳代	32 100.0%	12 37.5%	7 21.9%	11 34.4%	17 53.1%	7 21.9%	7 21.9%	6 18.8%	3 9.4%	2 6.3%	4 12.5%	2 6.3%	-	1 3.1%	-	1 3.1%	-	1 3.1%
	20歳代	122 100.0%	67 54.9%	40 32.8%	21 17.2%	50 41.0%	27 22.1%	39 32.0%	32 26.2%	18 14.8%	12 9.8%	5 4.1%	3 2.5%	8 6.6%	5 4.1%	8 6.6%	9 7.4%	3 2.5%	2 1.6%
	30歳代	206 100.0%	121 58.7%	67 32.5%	47 22.8%	68 33.0%	69 33.5%	59 28.6%	27 13.1%	34 16.5%	18 8.7%	31 15.0%	6 2.9%	8 3.9%	5 2.4%	6 2.9%	10 4.9%	3 1.5%	7 3.4%
	40歳代	315 100.0%	151 47.9%	127 40.3%	71 22.5%	119 37.8%	85 27.0%	86 27.3%	69 21.9%	32 10.2%	23 7.3%	36 11.4%	11 3.5%	5 1.6%	10 3.2%	10 3.2%	6 1.9%	5 1.6%	15 4.8%
	50歳代	270 100.0%	126 46.7%	109 40.4%	75 27.8%	109 40.4%	88 32.6%	70 25.9%	53 19.6%	25 9.3%	22 8.1%	18 6.7%	7 2.6%	11 4.1%	10 3.7%	10 3.7%	3 1.1%	3 1.1%	4 1.5%
	60～64歳	207 100.0%	98 47.3%	87 42.0%	80 38.6%	66 31.9%	63 30.4%	52 25.1%	41 19.8%	21 10.1%	13 6.3%	9 4.3%	8 3.9%	5 2.4%	12 5.8%	4 1.9%	3 1.4%	1 0.5%	5 2.4%
	65～74歳	551 100.0%	262 47.5%	216 39.2%	281 51.0%	211 38.3%	196 35.6%	126 22.9%	137 24.9%	71 12.9%	51 9.3%	27 4.9%	24 4.4%	19 3.4%	17 3.1%	18 3.3%	9 1.6%	17 3.1%	6 1.1%
	75歳以上	233 100.0%	112 48.1%	102 43.8%	146 62.7%	77 33.0%	108 46.4%	64 27.5%	57 24.5%	35 15.0%	29 12.4%	14 6.0%	17 7.3%	21 9.0%	13 5.6%	4 1.7%	5 2.1%	5 2.1%	4 1.7%
無回答	10 100.0%	-	2 20.0%	7 70.0%	6 60.0%	3 30.0%	-	3 30.0%	-	1 10.0%	-	-	1 10.0%	1 10.0%	-	-	-	-	

【住みにくいと思う理由（全体・地区別・性別・年齢別）※『住みにくい』と回答した人を抽出】

	サンプル数	交通の便がよくない	買い物が不便である	まちに活気がない	働く場所が少ない	道路等の生活環境が整っていない	子育て環境や教育環境がよくない	行政サービスが充実していない	病院や福祉施設が少ない	公共施設が整っていない	自然災害が懸念される	防犯や防災対策が整っていない	この土地への愛着がわかない	レクリエーションの場が少ない	自然環境がよくない	歴史・文化施設が整っていない	気の合う仲間がない	その他	
全体	258 100.0%	202 78.3%	146 56.6%	125 48.4%	100 38.8%	83 32.2%	76 29.5%	70 27.1%	62 24.0%	53 20.5%	51 19.8%	50 19.4%	39 15.1%	37 14.3%	30 11.6%	26 10.1%	16 6.2%	30 11.6%	
地区別	二瀬地区	21 100.0%	16 76.2%	11 52.4%	9 42.9%	7 33.3%	4 19.0%	5 23.8%	4 19.0%	3 14.3%	3 14.3%	4 19.0%	2 9.5%	2 9.5%	3 14.3%	1 4.8%	2 9.5%	4 19.0%	
	幸袋地区	22 100.0%	17 77.3%	11 50.0%	9 40.9%	8 36.4%	7 31.8%	6 27.3%	8 36.4%	5 22.7%	4 18.2%	8 36.4%	4 18.2%	3 13.6%	2 4.5%	1 9.1%	2 9.1%	2 9.1%	
	鎮西地区	28 100.0%	25 89.3%	12 42.9%	15 53.6%	9 32.1%	8 28.6%	9 32.1%	9 32.1%	4 14.3%	7 25.0%	3 10.7%	6 21.4%	3 10.7%	3 10.7%	2 7.1%	2 7.1%	3 10.7%	
	菰田地区	7 100.0%	4 57.1%	2 28.6%	2 28.6%	-	-	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	-	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	-
	立岩地区	12 100.0%	8 66.7%	5 41.7%	6 50.0%	4 33.3%	4 33.3%	7 58.3%	2 16.7%	3 25.0%	2 16.7%	2 16.7%	5 41.7%	6 50.0%	3 25.0%	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	3 25.0%
	飯塚東地区	17 100.0%	11 64.7%	11 64.7%	8 47.1%	8 47.1%	7 41.2%	5 29.4%	3 17.6%	3 17.6%	3 17.6%	3 17.6%	4 23.5%	2 11.8%	3 11.8%	3 17.6%	2 11.8%	2 11.8%	4 23.5%
	飯塚・片島地区	21 100.0%	17 81.0%	11 52.4%	12 57.1%	11 52.4%	7 33.3%	3 14.3%	5 23.8%	2 9.5%	6 28.6%	6 28.6%	4 19.0%	6 28.6%	6 28.6%	2 9.5%	3 14.3%	1 4.8%	3 14.3%
	鯉田地区	13 100.0%	10 76.9%	8 61.5%	11 84.6%	5 38.5%	4 30.8%	6 46.2%	6 46.2%	6 46.2%	2 15.4%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%
	穂波地区	30 100.0%	20 66.7%	14 46.7%	11 36.7%	15 50.0%	8 26.7%	11 36.7%	8 26.7%	4 13.3%	7 23.3%	3 10.0%	7 23.3%	3 10.0%	6 20.0%	4 13.3%	5 16.7%	3 10.0%	5 16.7%
	筑穂地区	38 100.0%	34 89.5%	24 63.2%	18 47.4%	18 47.4%	9 23.7%	7 18.4%	7 18.4%	17 44.7%	9 23.7%	10 26.3%	6 15.8%	5 13.2%	6 15.8%	1 2.6%	1 2.6%	2 5.3%	1 2.6%
	庄内地区	16 100.0%	14 87.5%	10 62.5%	8 50.0%	4 25.0%	11 68.8%	6 37.5%	5 31.3%	3 18.8%	3 18.8%	4 25.0%	3 18.8%	4 25.0%	-	3 18.8%	1 6.3%	3 18.8%	1 6.3%
	穎田地区	22 100.0%	17 77.3%	20 90.9%	10 45.5%	5 22.7%	5 22.7%	3 13.6%	4 18.2%	7 31.8%	1 4.5%	5 22.7%	3 13.6%	2 9.1%	-	3 13.6%	2 9.1%	1 4.5%	-
	無回答	11 100.0%	9 81.8%	7 63.6%	6 54.5%	6 54.5%	6 54.5%	6 54.5%	5 45.5%	3 27.3%	4 36.4%	2 18.2%	2 18.2%	1 9.1%	3 27.3%	3 27.3%	2 18.2%	1 9.1%	3 27.3%
	性別	男性	101 100.0%	68 67.3%	45 44.6%	45 44.6%	41 40.6%	26 25.7%	29 28.7%	27 26.7%	18 17.8%	22 21.8%	21 20.8%	18 17.8%	14 13.9%	8 7.9%	8 7.9%	6 5.9%	13 12.9%
女性		131 100.0%	111 84.7%	84 64.1%	64 48.9%	45 34.4%	46 35.1%	37 28.2%	35 26.7%	38 29.0%	25 19.1%	20 15.3%	27 20.6%	18 13.7%	15 11.5%	21 16.0%	12 9.2%	9 6.9%	14 10.7%
回答しない		22 100.0%	19 86.4%	13 59.1%	13 59.1%	11 50.0%	8 36.4%	8 36.4%	6 27.3%	3 13.6%	4 18.2%	9 40.9%	3 13.6%	7 31.8%	-	3 13.6%	1 4.5%	2 9.1%	
無回答		4 100.0%	4 100.0%	4 100.0%	3 75.0%	3 75.0%	3 75.0%	2 50.0%	2 50.0%	3 75.0%	2 50.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	3 75.0%	1 25.0%	3 75.0%	-	1 25.0%
年齢別	10歳代	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	-	1 33.3%	-	-	-	
	20歳代	14 100.0%	9 64.3%	5 35.7%	4 28.6%	7 50.0%	2 14.3%	5 35.7%	2 14.3%	2 14.3%	2 14.3%	3 21.4%	-	3 21.4%	4 28.6%	1 7.1%	2 14.3%	2 14.3%	
	30歳代	27 100.0%	18 66.7%	10 37.0%	12 44.4%	9 33.3%	8 29.6%	15 55.6%	9 33.3%	5 18.5%	7 25.9%	8 29.6%	10 37.0%	6 22.2%	5 18.5%	2 7.4%	2 7.4%	2 7.4%	3 11.1%
	40歳代	53 100.0%	43 81.1%	31 58.5%	23 43.4%	22 41.5%	15 28.3%	22 41.5%	15 28.3%	12 22.6%	11 20.8%	11 20.8%	10 18.9%	9 17.0%	4 7.5%	4 7.5%	3 5.7%	6 11.3%	6 11.3%
	50歳代	38 100.0%	33 86.8%	20 52.6%	20 52.6%	14 36.8%	19 50.0%	14 36.8%	15 39.5%	8 21.1%	8 21.1%	8 21.1%	10 26.3%	7 18.4%	5 13.2%	5 13.2%	4 10.5%	2 5.3%	5 13.2%
	60～64歳	28 100.0%	20 71.4%	16 57.1%	12 42.9%	10 35.7%	10 35.7%	6 21.4%	4 14.3%	8 28.6%	7 25.0%	2 7.1%	5 17.9%	4 14.3%	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	8 28.6%
	65～74歳	65 100.0%	52 80.0%	40 61.5%	35 53.8%	25 38.5%	19 29.2%	11 16.9%	18 27.7%	15 23.1%	11 16.9%	14 21.5%	8 12.3%	6 9.2%	10 15.4%	11 16.9%	6 9.2%	3 4.6%	5 7.7%
	75歳以上	25 100.0%	20 80.0%	18 72.0%	13 52.0%	8 32.0%	5 20.0%	-	4 16.0%	8 32.0%	4 16.0%	2 8.0%	3 12.0%	3 12.0%	3 12.0%	5 20.0%	4 16.0%	-	2 8.0%
無回答	5 100.0%	5 100.0%	5 100.0%	4 80.0%	4 80.0%	4 80.0%	3 60.0%	3 60.0%	3 60.0%	2 40.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	4 80.0%	1 20.0%	4 80.0%	-	1 20.0%	

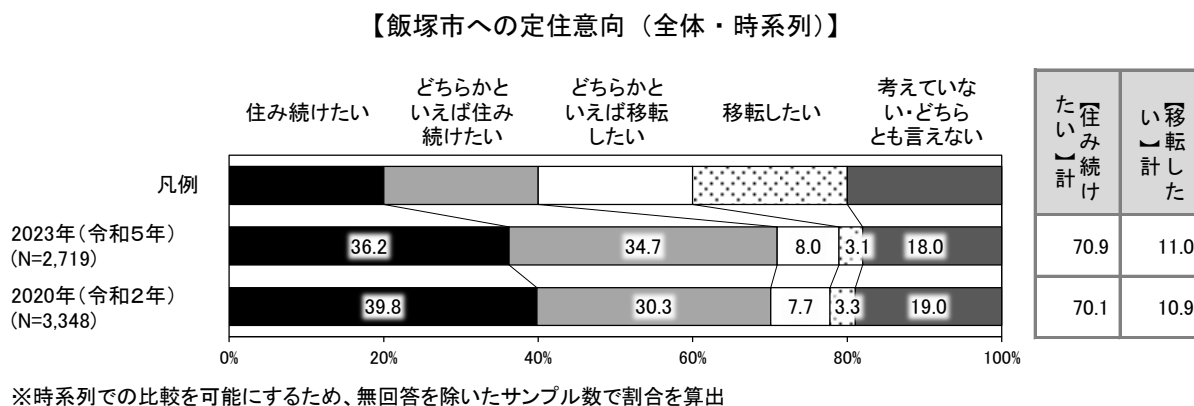
(6) 飯塚市に対する愛着

飯塚市に対する愛着を経年で比較すると、2023(令和5)年度調査では『愛着がある』と答えた人の割合が2020(令和2)年度調査に比べてやや低くなったものの、以前として約7割を占めている。一方、『愛着がない』と答えた人の割合は2020(令和2)年度調査から横ばいで1割弱となっている。



(7) 飯塚市への定住意向

飯塚市への定住意向を経年で比較すると、『住み続けたい』と『移転したい』の割合どちらも2020(令和2)年度調査から横ばいの結果となっている。



(8) ポートフォリオ分析による施策項目の優先性

①満足度

満足度を時系列にみると、2020(令和2)年度調査と比べて2023(令和5)年度調査では、40施策のうち28の施策項目で高くなっており、特に「【19】商業の振興」は0.14点、「【17】地場産業の振興」は0.11点増加している。一方、満足度が低くなったのは「【36】道路の整備」など8の施策項目。

【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性「満足度」(全体・時系列)】

	2017年得点	2020年得点	2020-2023変化	2023年得点
1 人権尊重のまちづくりの推進	2.96	3.01	↘	2.99
2 男女共同参画の推進	2.87	2.87	↗	2.88
3 協働のまちづくりの推進	2.91	2.92	↗	2.96
4 情報共有の推進	2.93	2.95	↗	3.00
5 効果的・効率的な行政経営の推進	2.75	2.82	↗	2.86
6 公共施設等の最適化と有効利活用	2.62	2.72	↗	2.78
7 財政の健全化	2.56	2.67	↗	2.72
8 職員の能力開発と人材育成の推進	2.68	2.77	↗	2.81
9 健幸都市づくりの推進	3.01	3.02	↗	3.07
10 保健・医療の充実と連携	3.00	3.08	↗	3.09
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	2.72	2.84	↘	2.82
12 子育て支援の推進	2.76	2.86	↗	2.88
13 安心して産み育てやすい環境づくり	2.71	2.86	→	2.86
14 障がい者福祉の充実	2.72	2.80	↗	2.82
15 安心して暮らせる地域づくり	2.65	2.77	↗	2.81
16 農林業の振興	2.72	2.75	↗	2.79
17 地場産業の振興	2.66	2.72	↗	2.83
18 創業促進と産業の創出	2.84	2.88	↗	2.92
19 商業の振興	2.42	2.44	↗	2.58
20 観光の振興	2.63	2.59	↗	2.65
21 就労支援の充実と労働環境の整備	2.55	2.61	↗	2.68
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	2.95	3.00	↘	2.98
23 確かな学力を育む教育の推進	2.82	2.89	→	2.89
24 子ども・若者の健全育成	2.76	2.79	↗	2.80
25 生涯学習の振興	2.87	2.89	↘	2.87
26 スポーツの振興	2.94	2.96	↗	3.03
27 文化芸術の創造	2.87	2.89	↗	2.91
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	2.97	2.95	↗	2.96
29 国際交流・多文化共生の推進	2.89	2.91	↗	2.94
30 災害・減災対策の充実	2.77	2.91	↗	2.94
31 消防・救急体制の充実	3.04	3.14	↘	3.11
32 生活安全の向上	2.78	2.89	→	2.89
33 計画的な土地利用の推進	2.66	2.76	→	2.76
34 定住環境・公共交通の充実	2.45	2.51	↗	2.57
35 公園・緑地の整備	2.66	2.78	↘	2.77
36 道路の整備	2.67	2.80	↘	2.75
37 上下水道の整備	2.82	2.88	↘	2.87
38 自然環境の保全	2.81	2.86	↗	2.89
39 快適な生活環境づくり	2.74	2.82	↗	2.86
40 環境にやさしいまちづくり	2.89	2.93	↗	2.95
平均値	2.78	2.84		2.86

※2020年と2023年を比較して得点差が変わらない場合は「→」、増加している場合は「↗」、減少している場合は「↘」として変化を記載。

②重要度

重要度を時系列にみると、2020(令和2)年度調査と比べて2023(令和5)年度調査では、40施策全てにおいて高くなっている。変化が比較的大きかったのは「【7】財政の健全化」の0.13点増加、続いて「【4】情報共有の推進」、「【12】子育て支援の推進」、「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」の0.11点増加である。

【ポートフォリオ分析による施策項目の優先性「重要度」(全体・時系列)】

	2017年得点	2020年得点	2020-2023変化	2023年得点
1 人権尊重のまちづくりの推進	3.17	3.16	↗	3.19
2 男女共同参画の推進	3.18	3.20	↗	3.27
3 協働のまちづくりの推進	3.30	3.24	↗	3.30
4 情報共有の推進	3.30	3.28	↗	3.39
5 効果的・効率的な行政経営の推進	3.23	3.27	↗	3.34
6 公共施設等の最適化と有効利活用	3.28	3.27	↗	3.35
7 財政の健全化	3.22	3.24	↗	3.37
8 職員の能力開発と人材育成の推進	3.19	3.20	↗	3.30
9 健幸都市づくりの推進	3.37	3.34	↗	3.40
10 保健・医療の充実と連携	3.52	3.51	↗	3.58
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	3.40	3.43	↗	3.47
12 子育て支援の推進	3.42	3.42	↗	3.53
13 安心して産み育てやすい環境づくり	3.41	3.43	↗	3.54
14 障がい者福祉の充実	3.32	3.36	↗	3.44
15 安心して暮らせる地域づくり	3.22	3.25	↗	3.33
16 農林業の振興	3.16	3.20	↗	3.30
17 地場産業の振興	3.13	3.17	↗	3.26
18 創業促進と産業の創出	3.23	3.24	↗	3.30
19 商業の振興	3.19	3.20	↗	3.29
20 観光の振興	3.19	3.12	↗	3.19
21 就労支援の充実と労働環境の整備	3.25	3.26	↗	3.35
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	3.34	3.33	↗	3.40
23 確かな学力を育む教育の推進	3.47	3.44	↗	3.53
24 子ども・若者の健全育成	3.41	3.34	↗	3.44
25 生涯学習の振興	3.28	3.27	↗	3.33
26 スポーツの振興	3.30	3.28	↗	3.36
27 文化芸術の創造	3.20	3.19	↗	3.24
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	3.25	3.19	↗	3.22
29 国際交流・多文化共生の推進	3.18	3.16	↗	3.20
30 災害・減災対策の充実	3.48	3.52	↗	3.60
31 消防・救急体制の充実	3.52	3.54	↗	3.63
32 生活安全の向上	3.40	3.43	↗	3.50
33 計画的な土地利用の推進	3.27	3.30	↗	3.40
34 定住環境・公共交通の充実	3.32	3.32	↗	3.40
35 公園・緑地の整備	3.29	3.32	↗	3.38
36 道路の整備	3.26	3.32	↗	3.41
37 上下水道の整備	3.33	3.36	↗	3.44
38 自然環境の保全	3.22	3.25	↗	3.33
39 快適な生活環境づくり	3.29	3.31	↗	3.40
40 環境にやさしいまちづくり	3.33	3.36	↗	3.43
平均値	3.30	3.30		3.38

※2020年と2023年を比較して得点差が変わらない場合は「→」、増加している場合は「↗」、減少している場合は「↘」として変化を記載。

③ポートフォリオ分析

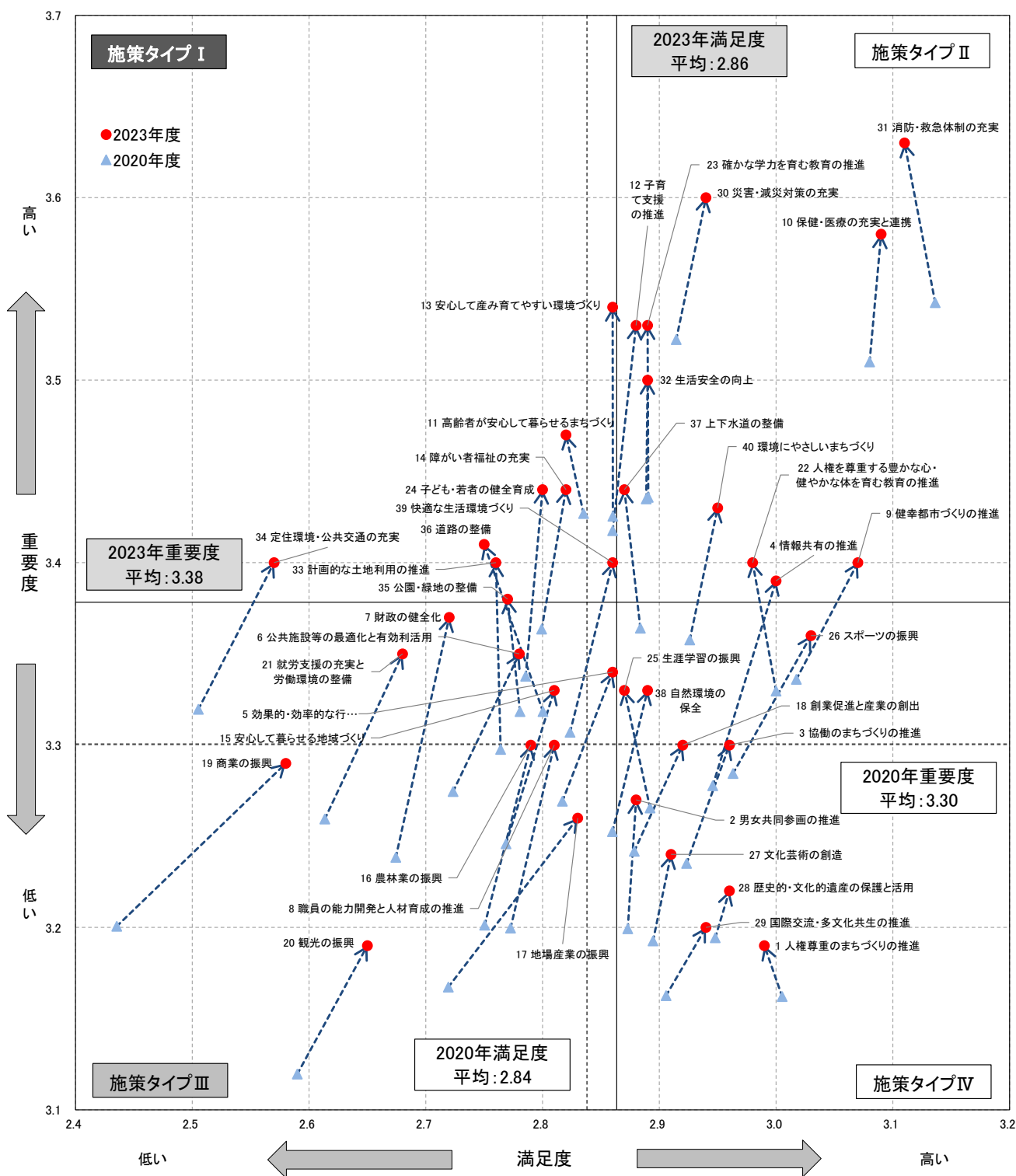
施策の重要度は高いが、満足度が低い【施策タイプⅠ】には、2020(令和2)年度調査で満足度が2番目に低い「【34】定住環境・公共交通の充実」など7項目が該当しているが、2023(令和5)年度調査でも「【34】定住環境・公共交通の充実」を含む9項目が該当している。その中で、「【34】定住環境・公共交通の充実」、「【36】道路の整備」、「【35】公園・緑地の整備」、「【24】子ども・若者の健全育成」、「【14】障がい者福祉の充実」、「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」、「【39】快適な生活環境づくり」の7項目は前回調査に引き続き【施策タイプⅠ】に該当している。

施策の重要度が高く、満足度が高い【施策タイプⅡ】には、「【31】消防・救急体制の充実」や「【10】保健・医療の充実と連携」などを含む11項目が該当している。

また、施策の重要度が低く、満足度も低い【施策タイプⅢ】には、2020(令和2)年度調査では満足度が最も低い「【19】商業の振興」など11項目が入っているが、2023(令和5)年度調査においても「【19】商業の振興」を含む10項目が入っている。

施策の満足度が高いが重要度が低い【施策タイプⅣ】には、「【26】スポーツの振興」、「【1】人権尊重のまちづくりの推進」などを含む10項目が該当している。

【ポートフォリオ分析（全体・時系列）】



(9) 今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み

今後、特に力を入れてほしいと感じている行政サービスの取り組みを時系列にみると、2023(令和5)年度調査の1位と2位は2020(令和2)年度調査と同じく「【11】高齢者が安心して暮らせるまちづくり」、「【34】定住環境・公共交通の充実」の順となっている。3位は「【12】子育て支援の推進」が前回調査の4位から1つ順位を上げている。4位は「【30】災害・減災対策の充実」で前回調査の3位から1つ順位を下げている。5位は「【13】安心して産み育てやすい環境づくり」で横ばいとなっている。

【今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取り組み 順位(全体・時系列)】

項目	2017年順位	2020年順位	2020年→2023年 変化	2023年順位
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	1	1	→	1
34 定住環境・公共交通の充実	9	2	→	2
12 子育て支援の推進	2	4	↗	3
30 災害・減災対策の充実	4	3	↘	4
13 安心して産み育てやすい環境づくり	8	5	→	5
7 財政の健全化	6	9	↗	6
24 子ども・若者の健全育成	7	12	↗	7
23 確かな学力を育む教育の推進	10	8	→	8
10 保健・医療の充実と連携	5	7	↘	9
36 道路の整備	14	14	↗	10
15 安心して暮らせる地域づくり	3	11	→	11
37 上下水道の整備	16	13	↗	12
32 生活安全の向上	13	15	↗	13
39 快適な生活環境づくり	11	18	↗	14
19 商業の振興	12	6	↘	15
21 就労支援の充実と労働環境の整備	15	10	↘	16
35 公園・緑地の整備	17	20	↗	17
31 消防・救急体制の充実	22	24	↗	18
14 障がい者福祉の充実	18	16	↘	19
40 環境にやさしいまちづくり	21	19	↘	20
33 計画的な土地利用の推進	30	22	↗	21
38 自然環境の保全	26	21	↘	22
5 効果的・効率的な行政経営の推進	25	25	↗	23
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	23	28	↗	24
16 農林業の振興	32	26	↗	25
17 地場産業の振興	28	17	↘	26
8 職員の能力開発と人材育成の推進	20	23	↘	27
6 公共施設等の最適化と有効活用	19	27	↘	28
2 男女共同参画の推進	36	34	↗	29
26 スポーツの振興	29	35	↗	29
1 人権尊重のまちづくりの推進	31	33	↗	31
20 観光の振興	27	29	↘	31
3 協働のまちづくりの推進	35	32	↘	33
9 健幸都市づくりの推進	37	30	↘	34
4 情報共有の推進	24	38	↗	35
18 創業促進と産業の創出	33	31	↘	36
27 文化芸術の創造	39	36	↘	37
25 生涯学習の振興	34	37	↘	38
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用	38	40	↗	39
29 国際交流・多文化共生の推進	40	39	→	39

※2020年と2023年を比較して順位が変わらない場合は「→」、増加している場合は「↗」、減少している場合は「↘」として変化を記載。

【参考資料】 調査票

令和5年度 飯塚市民意識調査

◆調査ご協力をお願い◆

市民の皆さまには、日ごろから飯塚市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

このたび、飯塚市では「令和5年度飯塚市民意識調査」を実施することといたしました。この調査は、飯塚市にお住いの皆さまが日常生活の中でどのようなことを感じられているか、今後どのようなまちにしたいか、ご意見・ご要望を伺い、今後の市政運営(まちづくり)の参考とするために行うものです。この調査は、市内にお住いの18歳以上の方、6,000人を実無作為に抽出し、ご協力をお願いしています。(令和5年6月1日現在の情報によります。)

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年7月 飯塚市長 片 峯 誠

◆ご記入・ご返送に際してのお願い◆

1. ご回答にあたっては、調査対象者であるご本人様(=封筒の宛名の方)が全てご記入ください。

- ・ただし、何らかの事情によりご本人様による記入ができないときは、ご家族がご本人様の意向に沿ってご記入ください。
- ・選択肢の「その他」を選ばれた場合には、()内に具体的な内容をご記入ください。

2. 回答方法は2通りです。※どちらか1つをお選びください

①調査票(郵送)による回答

- ・質問へのご回答は、直接アンケート調査票にご記入ください。また、ご記入の際は、黒または青のボールペンをご使用ください。(なるべく鉛筆や消せるボールペンは使わないでください。)
- ・ご回答がお済みになりましたら、本調査票を同封の返信用封筒に入れ、**7月24日(月)**までに、お近くの郵便ポストへ投函してください。(切手は不要です。)

②インターネットによる回答

- ・右のQRコードを読み取り、または以下のURLから、アンケートフォームへ進んでください。

https://questant.jp/q/Iizuka_Shimin

- ・**7月24日(月)**までに、入力してください。



*ご記入いただきましたご回答、ご意見は、飯塚市個人情報の保護に関する法律施行条例等に基づいて適正に管理するとともに、統計的に処理しますので、個人や世帯が特定されることはありません。

*アンケートの集計結果は、市ホームページなどを通じて公表します。

*記入方法などについて、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

(For language support, please contact us. やさしい日本語版が必要な方は、下記までお問い合わせください。)

【本調査に関するお問い合わせ先】 飯塚市 行政経営部 総合政策課 企画係
電話:0948-22-5500 (内線1352)
FAX:0948-22-5754

E-mail :sougou@city.iizuka.lg.jp

飯塚市の住みやすさや愛着度について

問1. あなたは、飯塚市は住みやすいと思いますか。(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかといえば住みやすい |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば住みにくい |
| 5 住みにくい | |

問2. 住みやすいと思う理由はどれですか。(あてはまる番号があればいくつでも○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 自然環境がよい | 2 交通の便がよい |
| 3 病院や福祉施設が充実している | 4 子育て環境や教育環境がよい |
| 5 買い物が便利である | 6 働く場所が多い |
| 7 防犯や防災対策が整っている | 8 歴史・文化施設が整っている |
| 9 道路等の生活環境が整っている | 10 公共施設が整っている |
| 11 自然災害が少ない | 12 気の合う仲間がいる |
| 13 レクリエーションの場が多い | 14 行政サービスが充実している |
| 15 この土地への愛着がある | 16 まちに活気がある |
| 17 その他() | |

問3. 住みにくいと思う理由はどれですか。(あてはまる番号があればいくつでも○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 自然環境がよくない | 2 交通の便がよくない |
| 3 病院や福祉施設が少ない | 4 子育て環境や教育環境がよくない |
| 5 買い物が不便である | 6 働く場所が少ない |
| 7 防犯や防災対策が整っていない | 8 歴史・文化施設が整っていない |
| 9 道路等の生活環境が整っていない | 10 公共施設が整っていない |
| 11 自然災害が懸念される | 12 気の合う仲間がいない |
| 13 レクリエーションの場が少ない | 14 行政サービスが充実していない |
| 15 この土地への愛着がわからない | 16 まちに活気がない |
| 17 その他() | |

問4. あなたは、飯塚市に愛着がありますか。(1つ選んで○をつけてください。)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------|
| 1 愛着がある | 2 どちらかといえば愛着がある | 3 どちらでもない |
| 4 どちらかといえば愛着がない | 5 愛着がない | |

問5. 飯塚市に住み続けたいとお考えですか。(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 住み続けたい | 2 どちらかといえば住み続けたい |
| 3 どちらかといえば移転したい | 4 移転したい |
| 5 考えていない・どちらとも言えない | |

問6. 今後、少子高齢化の進展や人口減少等社会構造の変化により、財政状況がいつそう厳しさを増すことから、今までのような行政サービスを維持することが難しくなると思われます。あなたは、市民の負担と行政サービスのあり方についてどう思いますか。(1つ選んで○をつけてください。)

- 1 負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい
- 2 負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい
- 3 負担はそのまま、ある程度サービスが低下しても仕方がない
- 4 負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい

問7-1. 現在、飯塚市が進めている「自治体 DX[※]」の推進についてお伺いします。

※自治体 DX とは、自治体がデジタルサービスを積極的に活用することで業務の効率化や生産性の向上を図り、住民や事業者に対する行政サービスの維持と向上を目指す取り組みの事です。

現在取り組んでいる飯塚市の自治体 DX…AI チャットボット、LINE の活用、公共施設の利用や各種検診の申込みなどの Web 予約、デジタルミュージアム、電子黒板の導入、各種申請書の発行手数料に係るキャッシュレス決済(R5 年度事業)等。

① 現在の評価【満足度】(1つ選んで○をつけてください。)

- | | | | | |
|------|--------|-------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 ふつう | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|-------|--------|------|

② 今後への期待【重要度】(1つ選んで○をつけてください。)

- | | | | | |
|------|--------|-------|--------|------|
| 1 高い | 2 やや高い | 3 ふつう | 4 やや低い | 5 低い |
|------|--------|-------|--------|------|

問7-2. 飯塚市に期待する自治体 DX の取り組みは何ですか。(あてはまる番号に最大3つまで○をつけてください。)

- 1 各種申請書の発行手数料や公共施設等の使用料に係るキャッシュレス決済の推進
- 2 オンライン申請に代表される書かないワンストップ窓口による申請手続きの簡素化
- 3 公共施設の利用や各種検診の申込みなどの Web 予約の充実
- 4 オンライン相談に代表される遠隔相談システムの導入
- 5 音声文字化に代表される来庁者にやさしい窓口の実現
- 6 各種デジタルサービスを活用した中小事業者等の支援
- 7 スマート農業の推進
- 8 AI を活用した有害鳥獣対策
- 9 デジタル技術を活用した学校教育の充実
- 10 その他()

飯塚市のまちづくりの取組に対する満足度・重要度について

問8-1. 飯塚市が行っている様々な行政サービスの項目について、あなたは、現在、どのくらい満足していますか。また、今後のまちづくりを進めていくうえで、どのくらい重要と思いますか。「満足度」、「重要度」からそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

項目	現在の評価【満足度】					今後への期待【重要度】				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
[記入例]国際交流・多文化共生の推進	1	2	③	4	5	1	②	3	4	5
<人権・市民参画分野>										
1 人権尊重のまちづくりの推進 (人権教育や人権啓発の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 男女共同参画の推進 (男女共同参画の推進、女性活躍の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 協働のまちづくりの推進 (地域コミュニティ活動の支援や拠点づくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 情報共有の推進 (広報紙やホームページや SNS の充実、情報公開の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<行政経営分野>										
5 効果的・効率的な行政経営の推進 (行政サービスの効率化、広域行政の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 公共施設等の最適化と有効利活用 (公共施設の適切な管理、未利用地等の有効利活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 財政の健全化 (健全な財政運営、市税等の自主財源の適切な確保など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 職員の能力開発と人材育成の推進 (研修による職員の資質向上、職員の業績や能力を評価する制度の活用と適切な運用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目	現在の評価【満足度】					今後への期待【重要度】				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
<健康・子育て分野>										
9 健康都市づくりの推進 (健康相談や健康教室の実施、食育の推進、健康づくり拠点施設の整備と活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 保健・医療の充実と連携 (質の高い医療の推進、健康診査やがん検診などの普及啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 高齢者が安心して暮らせるまちづくり (高齢者支援、介護保険制度によるサービス、生きがいをもって生活できる環境づくりの推進、高齢者の人権擁護の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 子育て支援の推進 (子ども医療費の助成、産前・産後生活支援事業など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 安心して産み育てやすい環境づくり (就学前の教育・保育施設の整備、保育士の確保、放課後児童クラブの充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 障がい者福祉の充実 (障がいのある人もない人も、自立した生活を送れる社会づくり、バリアフリーのまちづくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 安心して暮らせる地域づくり (福祉活動でつながる地域づくり、生活保護の適正な実施など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<地域経済分野>										
16 農林業の振興 (担い手の育成・支援、農産品のブランド化、有害鳥獣駆除対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 地場産業の振興 (企業誘致、販路拡大の促進、オートレース事業の円滑な運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 創業促進と産業の創出 (産学官交流の充実、創業支援、大学等との連携など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 商業の振興 (魅力ある商店街づくりの推進、経営力強化の支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 観光の振興 (広域的観光ルートの整備、観光情報の発信強化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21 就労支援の充実と労働環境の整備 (雇用確保の推進、労働環境の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目	現在の評価【満足度】					今後への期待【重要度】				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
<教育・文化分野>										
22 人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進 (体力向上と健康増進の推進、安全な給食の提供と食育の推進、地域に開かれた特色ある学校づくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 確かな学力を育む教育の推進 (学力向上の推進、小中一貫教育の推進、学校施設の環境整備、教員の資質向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24 子ども・若者の健全育成 (放課後子ども教室、ニート・ひきこもり等困難を有する子ども・若者への支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 生涯学習の振興 (多様な学習機会の提供、生涯学習指導者の育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 スポーツの振興 (生涯スポーツ活動の推進、スポーツ施設の整備、国際的スポーツ大会等の誘致など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27 文化芸術の創造 (市民による文化芸術活動の推進、文化施設の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28 歴史的・文化的遺産の保護と活用 (文化財の保存・整備・活用、伝統文化の継承など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29 国際交流・多文化共生の推進 (国際交流・国際理解の推進、外国人への生活支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<都市基盤・生活基盤分野>										
30 災害・減災対策の充実 (自主防災体制の確立、情報伝達機能の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31 消防・救急体制の充実 (消防機関との連携強化、救命救急体制の強化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32 生活安全の向上 (防犯意識や交通安全意識の啓発活動、消費者トラブルの未然防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33 計画的な土地利用の推進 (暮らしやすい都市づくり、農地の保全など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目	現在の評価【満足度】					今後への期待【重要度】				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
34 定住環境・公共交通の充実 (空き家対策、コミュニティ交通の充実、民間公共交通の確保・維持、移住定住施策の推進、良質な住宅供給の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35 公園・緑地の整備 (安全・安心な公園・緑地の整備、花いっぱい運動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36 道路の整備 (計画的な道路や橋りょうの整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37 上下水道の整備 (安全・安心な水の安定供給、下水道の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<自然環境分野>										
38 自然環境の保全 (森林や水辺環境の整備、生態系の保持など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
39 快適な生活環境づくり (環境美化の推進、合併浄化槽の設置、産業廃棄物対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
40 環境にやさしいまちづくり (資源回収や省エネ活動の啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問8-2. 上記40施策のうち、今後、飯塚市が力を入れるべき重要な施策を3つ、「1～40の番号」で選んでください。

回答欄	最も重要	2番目に重要	3番目に重要

最後に、あなたご自身のことについてお聞きします。

問9. あなたの性別を教えてください。

- | | | |
|-----|-----|---------|
| 1 男 | 2 女 | 3 回答しない |
|-----|-----|---------|

問10. あなたの年齢を教えてください。

- | | | | |
|--------|----------|----------|---------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60~64歳 | 7 65~74歳 | 8 75歳以上 |

問11. あなたの職業を教えてください。

- | | | |
|----------|-------------------|-------------|
| 1 農林水産業 | 2 自営業(商工業・サービス業等) | 3 会社員・団体職員 |
| 4 公務員・教員 | 5 家事専業 | 6 パート・アルバイト |
| 7 学生 | 8 無職 | 9 その他() |

問12. あなたの通勤・通学先を教えてください。(通勤・通学されている方のみ)

- | | | |
|---------------------------|-----------|-------|
| 1 飯塚市 | 2 嘉麻市・桂川町 | 3 福岡市 |
| 4 嘉麻市・桂川町・福岡市以外の県内他市町村() | 市・町・村) | |
| 5 県外() | 都・道・府・県) | |

問13. あなたは、運転免許証及び日常生活で自由に使える車をお持ちですか。

- | |
|----------------------------------|
| 1 運転免許証も 自由に使える車も 持っている |
| 2 運転免許証は持っているが 車は持たない |
| 3 運転免許証も 車も 持たない |
| 4 運転免許証は持たないが、家族が運転する車にいつでも同乗できる |

問14. あなたのお住まいの地区(地区交流センター単位)を教えてください。

- | | | | |
|--------------------------|---------|-----------|---------|
| 1 二瀬地区 | 2 幸袋地区 | 3 鎮西地区 | 4 菰田地区 |
| 5 立岩地区 | 6 飯塚東地区 | 7 飯塚・片島地区 | 8 鯉田地区 |
| 9 穂波地区 | 10 筑穂地区 | 11 庄内地区 | 12 穎田地区 |
| 13 不明な場合は大字名を記載してください() | | | |

問15. あなたの現在のお住まいについて教えてください。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 持ち家(一戸建て) | 2 持ち家(マンション・集合住宅) |
| 3 民間賃貸住宅 | 4 社宅 |
| 5 公営住宅 | 6 その他() |

問 16. あなたは現在結婚していらっしゃいますか。

1 している

2 していない

問 17. あなたには子どもがいらっしゃいますか。

※「1. いる」と回答した方は 内もお答えください。(あてはまる番号にいくつでも○)

1 いる →

2 いない

1 小学校入学前

2 小学校在学中

3 中学校在学中

4 高校在学中

5 専門学校等在学中

6 短大・大学・大学院在学中

7 学校教育終了

8 その他()

問 18. あなたと同居しているご家族について教えてください。

1 単身世帯

2 夫婦のみの世帯

3 二世帯世帯(親・子)

4 三世帯世帯(親・子・孫)

(親族の同居を含む)

(親族の同居を含む)

5 兄弟姉妹など親族世帯のみ

6 その他()

問 19. あなたは、飯塚市に住んで通算何年になりますか。

1 1年未満

2 1年～10年

3 11年～20年

4 21年～30年

5 31年以上

問 20. 飯塚市に居住することになった一番の理由は何ですか。

1 生まれた時から住んでいる

2 就学のため

3 就職・転職のため

4 転勤のため

5 結婚のため

6 住宅事情のため

7 親族と同居または近くに住むため

8 飯塚に魅力を感じたため

9 退職のため

10 その他()

最後に、飯塚市の今後のあり方についてご意見・ご提案等がありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。